

本資料内に掲載されている平成 18 年から平成 23 年の統計については、数値の一部に誤りがあります。

修正後の数値は、

- 警察庁トップページ>統計>捜査活動に関する統計等>犯罪統計  
    >「犯罪統計資料(平成 23 年 1～12 月【確定値】訂正版)」の「正誤情報」  
        「犯罪統計(平成 20 年～平成 24 年)の訂正について」
- 警察庁トップページ>統計>捜査活動に関する統計等  
    >年間の犯罪の「正誤情報」

をご確認ください。

# 平成23年の犯罪情勢

平成24年6月

警 察 庁



# 凡 例

1 本資料における用語等の意義は次のとおりである。

(1) 刑法犯

道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上（重）過失致死傷及び自動車運転過失致死傷を除いた「刑法」に規定する罪並びに「爆発物取締罰則」、「決闘罪ニ関スル件」、「暴力行為等処罰ニ関スル法律」、「盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律」、「航空機の強取等の処罰に関する法律」、「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」、「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」、「人質による強要行為等の処罰に関する法律」、「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」、「サリン等による人身被害の防止に関する法律」、「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」及び「公衆等脅迫目的の犯罪行為のための資金の提供等の処罰に関する法律」に規定する罪をいう。

(2) 包括罪種

刑法犯を「凶悪犯」、「粗暴犯」、「窃盗犯」、「知能犯」、「風俗犯」、「その他の刑法犯」の6種に分類したものをいう。

凶悪犯……………殺人、強盗、放火、強姦

粗暴犯……………暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合

窃盗犯……………窃盗

知能犯……………詐欺、横領（占有離脱物横領を除く。）、偽造、汚職、背任、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」に規定する罪

風俗犯……………賭博、わいせつ

その他の刑法犯……公務執行妨害、住居侵入、逮捕監禁、器物損壊、占有離脱物横領等上記に掲げるもの以外の刑法犯

(3) 認知件数

警察において発生を認知した事件の数をいう。

(4) 検挙件数

刑法犯において警察で検挙した事件の数をいい、特に断りのない限り、解決事件の件数を含む。

(5) 検挙人員

警察において検挙した事件の被疑者の数をいい、解決事件に係る者を含まない。

(6) 解決事件（件数）

刑法犯として認知され、既に統計に計上されている事件であって、これを捜査した結果、刑事責任無能力者の行為であること、基本事実がないことその他の理由により犯罪が成立しないこと又は訴訟条件・処罰条件を欠くことが確認された事件（件数）をいう。

(7) 検挙率

認知件数に対する検挙件数の割合を百分率で表したものをいい、その算式は次による。

$$\text{検挙率} = \frac{\text{検挙件数（当該年以前の認知事件の検挙を含む。）}}{\text{当該年の認知件数}} \times 100$$

(8) 未遂罪及び予備罪は、それぞれの既遂の罪に含めている。

(9) 成人事件、少年事件、成人少年共犯事件

成人事件とは 20 歳以上の者が犯した事件を、少年事件とは 14 歳以上 20 歳未満の者が犯した事件をいい、両者の共犯事件を成人少年共犯事件という。

(10) 少年の検挙人員

特に断りのない限り、犯行時及び処理時の年齢がともに 14 歳以上 20 歳未満の少年の検挙人員をいう。

(11) 犯罪手口の名称変更

平成 16 年から、「部品盗」を「部品ねらい」に、「自動販売機荒し」を「自動販売機ねらい」に、「空き巣ねらい」を「空き巣」に改めた。

(12) 発生場所

ア 「共同住宅（4 階建以上）」とは、中高層（4 階建以上）住宅とし、「共同住宅（3 階建以下）」とは、その他の住宅（住宅のうち、一戸建住宅及び中高層（4 階建以上）住宅を除く）とした。

イ 「一般事務所」とは、その他の会社・事務所とした。

ウ 「商店」とは、デパート、総合スーパー、ホームセンター、家電量販店、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ディスカウントストア、その他のスーパーマーケット、レンタルビデオ店、貴金属店、古物店、給油所及びその他の商店（平成 20 年以前は、総合スーパー、ホームセンター、家電量販店の区分はない）とした。

エ 「生活環境営業」とは、一般ホテル・旅館、サウナ等公衆浴場、コインランドリー、映画館劇場等、ぱちんこ屋・まあじゃん屋等、景品交換所、ゲームセンター、その他の風俗営業店、個室付浴場、モーテル・ラブホテル等、その他の店舗型性風俗特殊営業店、カラオケボックス、漫画喫茶・インターネットカフェ、深夜飲食店、その他の飲食店（平成 20 年以前は、コインランドリー、カラオケボックス、漫画喫茶・インターネットカフェの区分はない）とした。

オ 「金融機関等」とは、質屋、貸金業、銀行、郵便局、信用金庫・組合及び農（漁）業協同組合とした。

カ 「公共交通機関等」とは、地下鉄内、新幹線内、その他の列車内、駅、その他の鉄道施設、航空機内、空港、船舶内、海港及びバス内とした。

キ 「その他の交通機関」とは、タクシー内及びその他の自動車内とした。

ク 「その他の街頭」とは、地下街・地下通路及び高速道路とした。

ケ 「街頭」とは、道路上、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場、駐輪場、都市公園、空き地、公共交通機関等、その他の交通機関及びその他の街頭（平成 20 年以前は、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場、駐輪場の区分はない）とした。

コ 「駐車(輪)場」とは、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場及び駐輪場（平成 20 年以前は、「駐車(輪)場」で、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場、駐輪場の区分はない）とした。

サ 「学校(幼稚園)」には、学校教育法の一部を改正する法律（平成 19 年 6 月 27 日法律第 98 号）による改正前の学校教育法第 1 条に掲げる学校（小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、大学、高等専門学校、盲学校、聾学校、養護学校、幼稚園）、同法第 82 条の 2 の専修学校及び同法第 83 条の各種学校のほか、その実態が幼稚園と同視されるような保育所を含む。

シ 「都市公園」とは、都市公園法第 2 条に規定する公園及び緑地で、同法第 2 条の 2 の規定に基づき設置されたものをいう。

(13) 来日外国人

来日外国人とは、我が国にいる外国人のうち、いわゆる定着居住者（永住権を有する者等）、在日米軍関係者及び在留資格不明の者以外の者をいう。

(14) 暴力団構成員等

暴力団構成員等には、暴力団構成員のほか、準構成員を含む。

(15) オートバイ

オートバイとは、自動二輪（50cc 超）及び原動機付自転車（50cc 以下）とした。

(16) 高齢者

高齢者とは、65 歳以上の者とした。

2 本資料の分析は、犯罪統計及び実務統計による（実務統計とは、警察庁において特別調査により集計する数値である。）。

3 本資料中の図表による構成比については、四捨五入の関係で、合計の数値と内訳の数値の計が一致しない場合がある。

4 本資料中の事例の検挙月日は、特に断りのない限り、平成23年である。

# 目 次

## 第 1 全刑法犯の概況

1 刑法犯の認知・検挙状況の推移	1
2 刑法犯の包括罪種別認知・検挙状況の推移	2
3 刑法犯の被害状況の推移	3
4 平成 23 年の主な特徴と今後の犯罪抑止対策	4

## 第 2 東日本大震災の被災地における犯罪情勢

1 刑法犯の認知・検挙状況	7
2 被災地で見られた特異な状況及び対策	8
(1) 主な窃盗犯の認知・検挙状況等	8
(2) ATM等の被害状況等	10
(3) 震災便乗詐欺事件の認知・検挙状況等	11
(4) その他	12

## 第 3 街頭犯罪・侵入犯罪の特徴的傾向

1 街頭犯罪	15
(1) 路上強盗	16
(2) ひったくり	18
(3) 街頭における強姦	20
(4) 街頭における強制わいせつ	22
(5) 街頭における略取誘拐	24
(6) 街頭における暴行・傷害・恐喝	26
(7) 自動車盗	30
(8) オートバイ盗	32
(9) 自転車盗	34
(10) 車上ねらい	36
(11) 部品ねらい	38
(12) 自動販売機ねらい	40
2 侵入犯罪	42
(1) 侵入強盗	42
(2) 侵入窃盗	44
(3) 住居侵入	48

## 第 4 主な刑法犯の現況

1 重要犯罪	53
(1) 重要犯罪の認知・検挙状況	53
(2) 殺人事件の状況	54



ア	捜査本部設置事件の状況	57
イ	通り魔殺人事件	57
ウ	保険金目的殺人事件	58
(3)	強盗事件の状況	58
ア	金融機関・郵便局対象強盗事件	60
イ	消費者金融対象強盗事件	61
ウ	深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件	62
エ	ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件	63
オ	ぱちんこ景品買取所対象強盗事件	63
カ	現金輸送車対象強盗事件	64
キ	タクシー対象強盗事件	64
ク	強盗の手口別認知・検挙状況	65
(4)	主な性犯罪の状況	66
(5)	略取誘拐・人身売買事件の状況	68
(6)	放火事件の状況	69
2	重要窃盗犯	70
(1)	重要窃盗犯の認知・検挙状況	70
(2)	組織窃盗事件の状況	73
3	振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺等の状況	75
(1)	振り込め詐欺	76
ア	オレオレ詐欺	76
イ	架空請求詐欺	78
ウ	融資保証金詐欺	78
エ	還付金等詐欺	80
(2)	振り込め詐欺以外の特殊詐欺	81
ア	金融商品等取引名下の詐欺	81
イ	ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺	82
ウ	異性との交際あっせん名下の詐欺	83
(3)	特殊詐欺を助長する犯罪	84
ア	預貯金口座の不正な取得・流通	84
イ	携帯電話の不正な取得・流通	85
4	詐欺の状況	86
5	構造的な不正事案等	86
(1)	政治・行政をめぐる不正事案	86
ア	贈収賄事件	87

イ	偽計入札妨害・談合事件	88
ウ	あっせん利得処罰法違反事件	88
エ	公職選挙法違反事件	88
オ	公務員犯罪	89
(2)	経済をめぐる不正事案	89
ア	企業犯罪	89
イ	金融関連犯罪	91
(3)	通貨偽造犯罪	92
6	風俗犯の認知・検挙状況	94
(1)	強制わいせつの認知・検挙状況	94
(2)	公然わいせつの認知・検挙状況	94
(3)	わいせつ物頒布等の認知・検挙状況	94
(4)	賭博の認知・検挙状況	94
7	特殊事件・事故	95
(1)	人質立てこもり事件	95
(2)	業務上過失致死傷事件・事故	95
8	その他の特徴的な犯罪	96
(1)	高齢者による犯罪	96
(2)	薬物常用者による犯罪	97
(3)	銃砲刀剣類等を使用した犯罪	97
(4)	カードの窃盗被害の状況等とカード使用犯罪	99
ア	カードの窃盗被害の状況	99
イ	カード偽造犯罪の認知・検挙状況	100
ウ	カードを使用した窃盗及び詐欺の状況	100
(5)	その他	101
ア	暴行・傷害の認知・検挙状況	101
イ	万引き・置引きの認知・検挙状況	103
ウ	公務執行妨害の認知・検挙状況	104
エ	器物損壊等の認知・検挙状況	104
9	少年による犯罪	105
(1)	少年による刑法犯の検挙状況	105
(2)	少年による初発型非行の検挙状況	106
(3)	触法少年（刑法）の補導状況	107
10	来日外国人による犯罪	108
(1)	刑法犯の検挙状況	108

(2) 国籍・地域別刑法犯検挙状況	108
(3) 凶悪犯の検挙状況	109
(4) 刑法犯検挙件数に占める共犯事件の状況	110
(5) 不法滞在者・正規滞在者の検挙状況	111
11 暴力団による犯罪	112
(1) 暴力団構成員等の状況	112
(2) 暴力団構成員等の刑法犯の検挙状況	113
12 女性・子ども・高齢者を主たる被害者とする犯罪	115
(1) 女性を主たる被害者とする犯罪	115
ア 女性の犯罪被害の状況	115
イ 年齢層別の犯罪被害の状況	116
ウ 場所別被害の発生状況	117
エ 配偶者による暴力事件	118
(2) 子どもを主たる被害者とする犯罪	119
ア 子どもの犯罪被害の状況	119
イ 就学別の犯罪被害の状況	121
ウ 場所別被害の発生状況	121
エ 子ども対象・暴力的性犯罪被害の状況	122
(3) 高齢者を主たる被害者とする犯罪	123
ア 高齢者の犯罪被害の状況	123
イ 場所別被害の発生状況	125

## 第5 資料

1 刑法犯の認知・検挙状況の推移	129
2 刑法犯の罪種別犯罪率の推移	130
3 刑法犯の都道府県別認知件数の推移	132
4 刑法犯の都道府県別検挙件数の推移	134
5 刑法犯の都道府県別検挙人員の推移	136
6 刑法犯の包括罪種別認知・検挙状況の推移	138
7 凶悪犯の罪種別認知・検挙状況の推移	138
8 粗暴犯の罪種別認知・検挙状況の推移	140
9 窃盗犯の手口別認知・検挙状況の推移	140
10 侵入窃盗の手口別認知・検挙状況の推移	142
11 乗り物盗の手口別認知・検挙状況の推移	142
12 非侵入窃盗の手口別認知・検挙状況の推移	144
13 知能犯の罪種別認知・検挙状況の推移	144
14 風俗犯の罪種別認知・検挙状況の推移	146
15 その他の刑法犯の罪種別認知・検挙状況の推移	146
16 街頭犯罪・侵入犯罪の認知・検挙状況の推移	148

17	来日外国人刑法犯の罪種・手口別検挙状況の推移	150
18	来日外国人刑法犯の国籍別検挙状況の推移	152
19	刑法犯の発生場所別認知件数(全刑法犯、凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯)(平成23年)	154
20	刑法犯の発生場所別認知件数(非侵入窃盗、知能犯、風俗犯、その他の刑法犯)(平成23年)	156
21	東日本大震災被災3県における刑法犯の認知状況(3～12月)	158
22	東日本大震災被災3県における窃盗犯の認知状況(3～12月)	160
23	警戒区域を管轄する警察署における窃盗犯の認知状況(3～12月)	162
※図表索引		165



## 第 1 全刑法犯の概況



## 1 刑法犯の認知・検挙状況の推移

刑法犯の認知件数は、平成14年まで7年連続して戦後最多を記録していたが、平成15年は前年に比べ2.2%減少し、以後、平成16年は8.1%、平成17年は11.5%、平成18年は9.6%、平成19年は6.9%、平成20年は4.8%、平成21年は6.3%、平成22年は6.9%、平成23年は6.6%(10万5,091件)と9年連続減少した結果、平成23年の認知件数は148万765件となり、平成14年と比べ48.1%減少した。

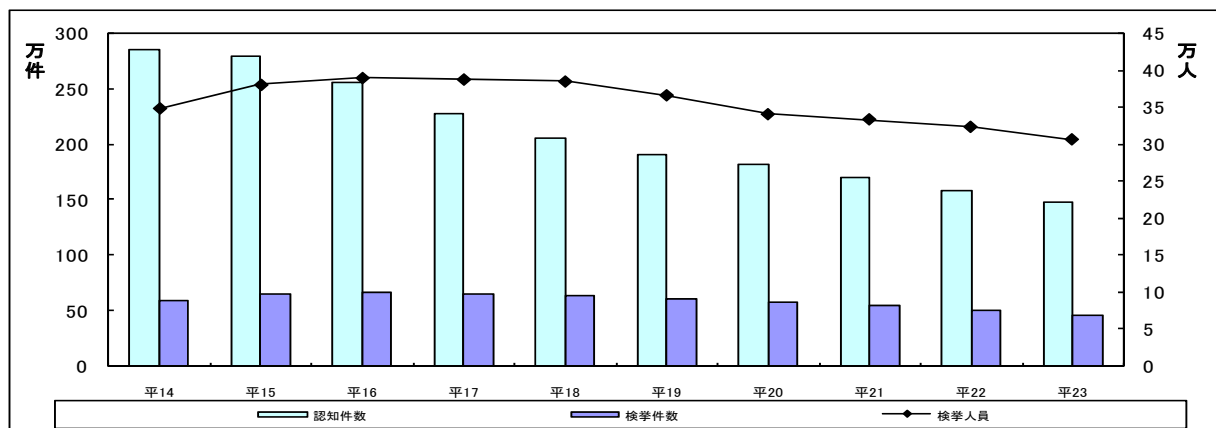
認知件数を前年と比較すると、減少件数が多いものとして、自転車盗、車上ねらい、部品ねらい、器物損壊等、空き巣等がある。一方、増加件数の多いものとして、工事場ねらい、自動車盗、倉庫荒し等がある。

検挙件数は、平成11年以降減少したのち、平成14年以降は増加していたが、平成17年に再び減少に転じ、平成23年にあっても46万2,540件と、前年に比べ、3万4,816件(7.0%)減少している。その中でも、減少件数が多いものとして、占有離脱物横領、車上ねらい、万引き、空き巣、自動販売機ねらい、詐欺等がある。一方、増加件数の多いものとして、脱衣場ねらい、オートバイ盗等がある。

検挙人員は、平成13年以降増加していたが、平成17年に減少に転じ、平成23年にあっても、30万5,631人と、前年に比べ、1万6,989人(5.3%)減少している。その中でも、減少人数が多いものとして、占有離脱物横領、万引き等がある。一方、増加人数の多いものとして、倉庫荒し、忍込み等がある。

検挙率は、平成14年以降上昇していたが、平成20年に低下し、以降、若干の上昇と低下を繰り返し、平成23年は31.2%と、前年に比べ0.2ポイント低下した(図表1-1)。

図表1-1 刑法犯の認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減(前年比)	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件(人数)	率(%)
認知件数	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836	1,818,023	1,703,044	1,585,856	1,480,765	-105,091	-6.6
検挙件数	592,359	648,319	667,620	649,503	640,657	605,358	573,392	544,699	497,356	462,540	-34,816	-7.0
検挙人員	347,558	379,602	389,027	386,955	384,250	365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	-16,989	-5.3
うち少年 (割合%)	141,775 40.8	144,404 38.0	134,847 34.7	123,715 32.0	112,817 29.4	103,224 28.2	90,966 26.8	90,282 27.1	85,846 26.6	77,696 25.4	-8,150 -1.2	-
うち来日外国人 (割合%)	7,690 2.2	8,725 2.3	8,898 2.3	8,505 2.2	8,148 2.1	7,528 2.1	7,148 2.1	7,190 2.2	6,710 2.1	5,889 1.9	-821 -0.2	-
うち暴力団構成員等 (割合%)	20,405 5.9	20,265 5.3	19,472 5.0	18,629 4.8	18,016 4.7	16,621 4.5	16,242 4.8	16,312 4.9	15,782 4.9	15,805 5.2	23 0.3	-
検挙率	20.8	23.2	26.1	28.6	31.2	31.7	31.5	32.0	31.4	31.2	-0.2ポイント	



## 2 刑法犯の包括罪種別認知・検挙状況の推移

刑法犯認知件数を包括罪種別にみると、前年に比べ、凶悪犯は580件(7.7%)、粗暴犯は1,948件(3.1%)、窃盗犯は8万315件(6.6%)、知能犯は3,623件(8.2%)、その他の刑法犯は18,637件(7.6%)それぞれ減少したが、風俗犯は12件(0.1%)増加した。

刑法犯認知件数全体に占める割合を包括罪種別にみると、凶悪犯は0.5%、粗暴犯は4.2%、窃盗犯は76.5%、知能犯は2.8%、風俗犯は0.7%、その他の刑法犯は15.4%となっている。

検挙件数は、前年に比べ、凶悪犯は216件(3.9%)、粗暴犯は837件(1.8%)、窃盗犯は2万1,862件(6.7%)、知能犯は3,252件(11.0%)、その他の刑法犯は8,749件(10.7%)それぞれ減少しているが、風俗犯は100件(1.5%)増加した。

検挙人員は、前年に比べ、凶悪犯は235人(4.7%)、粗暴犯は943人(1.9%)、窃盗犯は6,700人(3.8%)、知能犯は876人(6.2%)、風俗犯は152人(2.5%)、その他の刑法犯は8,083人(11.1%)それぞれ減少している。(図表1-2)。

図表1-2 包括罪種別の認知・検挙状況の推移

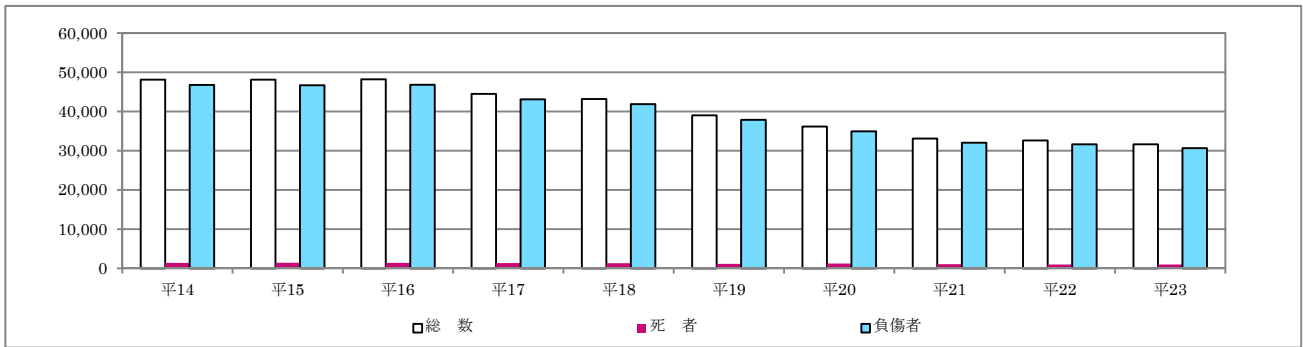
区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
刑法犯総数	認知件数(件)	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836	1,818,023	1,703,044	1,585,856	1,480,765	-105,091	-6.6
	検挙件数(件)	592,359	648,319	667,620	649,503	640,657	605,358	573,392	544,699	497,356	462,540	-34,816	-7.0
	検挙人員(人)	347,558	379,602	389,027	386,955	384,250	365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	-16,989	-5.3
凶悪犯	認知件数	12,567	13,658	13,064	11,360	10,124	9,051	8,581	8,314	7,576	6,996	-580	-7.7
	検挙件数	7,604	8,238	7,924	7,418	7,125	6,461	6,229	6,073	5,503	5,287	-216	-3.9
	検挙人員	7,726	8,362	7,519	7,047	6,459	5,923	5,634	5,654	5,021	4,786	-235	-4.7
粗暴犯	認知件数	76,573	78,759	76,616	73,772	76,303	72,908	68,948	63,995	63,646	61,698	-1,948	-3.1
	検挙件数	40,425	42,296	41,128	44,037	49,409	49,656	47,772	45,719	45,932	45,095	-837	-1.8
	検挙人員	49,615	49,530	46,801	49,156	54,505	54,163	51,924	49,225	49,525	48,582	-943	-1.9
窃盗犯	認知件数	2,377,488	2,235,844	1,981,574	1,725,072	1,534,528	1,429,956	1,372,840	1,299,294	1,213,442	1,133,127	-80,315	-6.6
	検挙件数	403,872	433,918	447,950	429,038	416,281	395,243	379,839	361,969	327,786	305,924	-21,862	-6.7
	検挙人員	180,725	191,403	195,151	194,119	187,654	180,446	174,738	175,823	175,214	168,514	-6,700	-3.8
知能犯	認知件数	62,751	74,754	99,258	97,500	84,271	75,999	73,252	53,002	44,347	40,724	-3,623	-8.2
	検挙件数	39,884	40,574	36,299	38,151	37,296	33,878	36,979	34,147	29,688	26,436	-3,252	-11.0
	検挙人員	13,173	13,653	14,850	15,053	15,760	15,264	15,145	15,433	14,138	13,262	-876	-6.2
風俗犯	認知件数	12,220	13,034	12,346	12,085	11,932	11,184	10,559	10,182	10,893	10,905	12	0.1
	検挙件数	5,633	6,165	6,070	6,422	6,752	6,462	6,376	6,478	6,742	6,842	100	1.5
	検挙人員	5,912	5,886	5,688	6,373	6,261	6,279	6,048	5,951	6,033	5,881	-152	-2.5
その他の刑法犯	認知件数	312,140	374,087	379,909	349,504	333,692	309,738	283,843	268,257	245,952	227,315	-18,637	-7.6
	検挙件数	94,941	117,128	128,249	124,437	123,794	113,658	96,197	90,313	81,705	72,956	-8,749	-10.7
	検挙人員	90,407	110,768	119,018	115,207	113,611	103,502	86,263	80,802	72,689	64,606	-8,083	-11.1

### 3 刑法犯の被害状況の推移

刑法犯の死傷被害者数は、平成9年以降増加しており、平成14年から平成16年までは4万8千人台で推移していたが、平成17年から減少し、平成23年は3万1,606人で、前年に比べ1,005人(3.1%)減少している。死傷被害者数の内訳をみると、死者は967人で、前年に比べ29人(2.9%)減少し、負傷者は3万639人で、前年に比べ976人(3.1%)減少している(図表1-3-(1))。

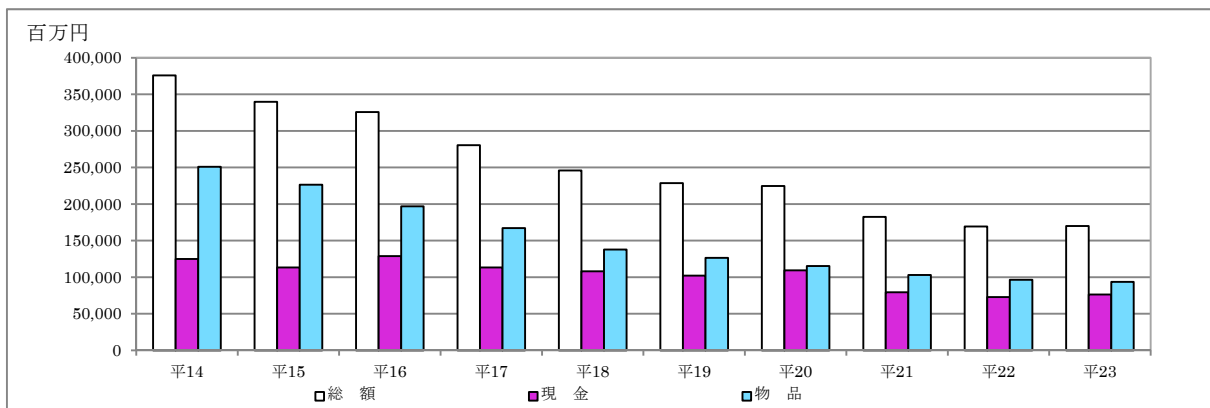
財産犯の被害額は、平成15年から減少していたが、平成23年は、約1,700億1,000万円で、前年に比べ約6億9,300万円(0.4%)増加している。被害の内訳をみると、現金の被害は約763億8,200万円で、前年に比べ約36億1,500万円(5.0%)増加し、物品の被害は約936億2,800万円で、前年に比べ約29億2,200万円(3.0%)減少している(図表1-3-(2))。

図表1-3-(1) 刑法犯 死傷被害者数の推移



年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											人数	率 (%)
総数	48,130	48,097	48,190	44,465	43,160	39,022	36,153	33,076	32,611	31,606	-1,005	-3.1
死者	1,368	1,432	1,397	1,354	1,284	1,134	1,211	1,054	996	967	-29	-2.9
負傷者	46,762	46,665	46,793	43,111	41,876	37,888	34,942	32,022	31,615	30,639	-976	-3.1

図表1-3-(2) 財産犯 被害額の推移



年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											金額	率 (%)
総額	375,881	339,787	325,846	280,536	245,840	228,594	224,662	182,404	169,317	170,010	693	0.4
現金	124,948	113,321	128,928	113,386	108,010	102,245	109,408	79,469	72,767	76,382	3,615	5.0
物品	250,933	226,466	196,918	167,150	137,830	126,349	115,254	102,935	96,550	93,628	-2,922	-3.0

注: 財産犯とは、強盗、恐喝、窃盗、詐欺、横領及び占有離脱物横領とした。

(単位: 百万円)

## 4 平成 23 年の主な特徴と今後の犯罪抑止対策

### (1) 平成 23 年の主な特徴

- ・ 金融機関強盗における被害額の激増

金融機関強盗の認知件数は 66 件と、前年に比べ 3 件減少したものの、1,000 万円を超える多額現金被害が 6 件発生するなど、総被害額は前年の約 6.8 倍の約 2 億 6,500 万円であった。多額現金被害 6 件のうち 5 件が職員に凶器を突きつけるなどして金庫を開披させたものであった。また、前年には見られなかった営業時間外に通用口で職員を待ち伏せて犯行に及ぶ手口が散見された。

- ・ 自動車盗の増加

自動車盗の認知件数は、戦後最多であった平成 15 年から 7 年連続減少していたものの、平成 23 年は関東、中部地方の一部の都県での増加が顕著で、総数も増加に転じた。自動車の解体、コンテナ詰め等に使用していると認められるヤードと言われる施設が多く存在している地域の被害が多いことや海外での人気が高い車種に被害が集中していること、自動車盗における被害回復率が年々減少傾向にあることから、盗難自動車を解体し、海外へ不正輸出を行っている組織的窃盗団による犯行と料される。

- ・ 特定の大手飲食チェーン店を狙った強盗事件の多発

平成 23 年中の強盗事件の認知件数は 3,673 件と前年に比べ 356 件、コンビニエンスストア対象の強盗事件は 630 件と前年に比べ 93 件、その他店舗を対象とした強盗事件は 444 件と前年に比べて 36 件それぞれ減少したものの、特定の大手飲食チェーン店を狙った強盗事件が多発した。多発の要因としては、①夜間の勤務体制が、アルバイト店員の一人勤務、②レジが出入口付近に設置され、店内に多額の現金を保管、③人通りの少ない郊外にも店舗を展開などが挙げられたことから、運営会社に対し防犯対策の強化を要請した。これを受け同運営会社では深夜における複数勤務体制や防犯設備の拡充など防犯対策の強化に取り組み、徐々に発生が減少している。

### (2) 今後の犯罪抑止対策

これまで全国警察を挙げて取り組んでいる街頭犯罪等抑止総合対策のみならず、政府を挙げての治安対策、さらには自治体や防犯ボランティア団体等による犯罪抑止対策により刑法犯認知件数が減少してきた。しかし、依然として子どもや女性が被害者となる犯罪や国民に不安を与える凶悪事件が発生しているほか、昨今の世界的な経済情勢の悪化が、今後、我が国の治安に悪影響を与えることが懸念されることから、警察としては、今後もこれまでの成果を確実に定着させながら犯罪抑止対策を更に推し進め、かつて犯罪抑止に大きな役割を果たしてきた地域社会の連帯感や絆、人々の高い規範意識等を高めるための施策を積極的に推進し、犯罪の起きにくい社会づくりを目指していく。

- 地域の実態に即した犯罪抑止対策の強化
- 関係機関・団体、事業者等との連携強化
- 重層的な防犯ネットワークの整備と主体的な自主防犯活動の促進
- 初動捜査の高度化、捜査の科学化の推進
- 取調べ能力の向上と的確な捜査指揮

## 第2 東日本大震災の被災地における犯罪情勢



# 1 刑法犯の認知・検挙状況

主な被災県である岩手、宮城及び福島県の3県(以下「被災3県」という。)においては、大震災発生後、侵入窃盗が増加するなど特異な状況が見られたが、時間の経過とともに概ね落ち着き、3月から12月における刑法犯認知件数は、3県ともに昨年同期と比べて減少している。

減少率でみると、全国では6.6%の減少に対し、岩手県で15.4%、宮城県で17.7%、福島県で20.0%それぞれ減少しており、被災3県の合計でも18.2%減少するなど減少率が大きくなっている。

被災3県合計の刑法犯の検挙件数、検挙人員は、前年同期に比べ、検挙件数は24.7%、検挙人員は18.3%それぞれ減少し、検挙率も、前年同期に比べ、2.6ポイント低下している(図表2-1)。

図表2-1 包括罪種別の認知・検挙状況(3~12月)

		岩手				宮城				福島				3県合計				全国			
		平22		平23		平22		平23		平22		平23		平22		平23		平22		平23	
		件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)
刑法犯総数	認知件数	6,567	5,555	-1,012	-15.4	21,201	17,452	-3,749	-17.7	17,032	13,625	-3,407	-20.0	44,800	36,632	-8,168	-18.2	1,357,391	1,268,106	-89,285	-6.6
	検挙件数	3,336	2,089	-1,247	-37.4	6,534	5,033	-1,501	-23.0	5,337	4,326	-1,011	-18.9	15,207	11,448	-3,759	-24.7	423,008	396,899	-26,109	-6.2
	検挙人員	1,715	1,496	-219	-12.8	3,940	3,248	-692	-17.6	3,619	2,830	-789	-21.8	9,274	7,574	-1,700	-18.3	275,359	261,402	-13,957	-5.1
	検挙率	50.8	37.6	-13.2	ポイント	30.8	28.8	-2.0	ポイント	31.3	31.8	0.5	ポイント	33.9	31.3	-2.6	ポイント	31.2	31.3	0.1	ポイント
窃盗犯	認知件数	4,908	4,231	-677	-13.8	15,966	13,340	-2,626	-16.4	12,801	10,311	-2,490	-19.5	33,675	27,882	-5,793	-17.2	1,038,686	970,652	-68,034	-6.6
	検挙件数	2,061	1,411	-650	-31.5	4,353	3,224	-1,129	-25.9	3,684	3,081	-603	-16.4	10,098	7,716	-2,382	-23.6	277,963	262,130	-15,833	-5.7
	検挙人員	1,068	952	-116	-10.9	2,259	1,838	-421	-18.6	2,273	1,827	-446	-19.6	5,600	4,617	-983	-17.6	148,428	143,154	-5,274	-3.6
	検挙率	42.0	33.3	-8.7	ポイント	27.3	24.2	-3.1	ポイント	28.8	29.9	1.1	ポイント	30.0	27.7	-2.3	ポイント	26.8	27.0	0.2	ポイント
侵入窃盗	認知件数	670	539	-131	-19.6	2,427	2,126	-301	-12.4	1,776	2,397	621	35.0	4,873	5,062	189	3.9	114,928	107,192	-7,736	-6.7
	検挙件数	314	301	-13	-4.1	1,662	995	-667	-40.1	555	746	191	34.4	2,531	2,042	-489	-19.3	59,985	56,810	-3,175	-5.3
	検挙人員	88	63	-25	-28.4	181	166	-15	-8.3	109	107	-2	-1.8	378	336	-42	-11.1	9,193	9,180	-13	-0.1
	検挙率	46.9	55.8	8.9	ポイント	68.5	46.8	-21.7	ポイント	31.3	31.1	-0.2	ポイント	51.9	40.3	-11.6	ポイント	52.2	53.0	0.8	ポイント
非侵入窃盗	認知件数	2,650	2,229	-421	-15.9	7,817	6,319	-1,498	-19.2	7,017	5,116	-1,901	-27.1	17,484	13,664	-3,820	-21.8	518,441	487,559	-30,882	-6.0
	検挙件数	1,624	1,035	-589	-36.3	2,339	1,957	-382	-16.3	2,878	2,095	-783	-27.2	6,841	5,087	-1,754	-25.6	182,930	172,621	-10,309	-5.6
	検挙人員	898	831	-67	-7.5	1,819	1,472	-347	-19.1	1,955	1,553	-402	-20.6	4,672	3,856	-816	-17.5	116,234	113,556	-2,678	-2.3
	検挙率	61.3	46.4	-14.9	ポイント	29.9	31.0	1.1	ポイント	41.0	40.9	-0.1	ポイント	39.1	37.2	-1.9	ポイント	35.3	35.4	0.1	ポイント
乗り物盗	認知件数	1,588	1,463	-125	-7.9	5,722	4,895	-827	-14.5	4,008	2,798	-1,210	-30.2	11,318	9,156	-2,162	-19.1	405,317	375,901	-29,416	-7.3
	検挙件数	123	75	-48	-39.0	352	272	-80	-22.7	251	240	-11	-4.4	726	587	-139	-19.1	35,048	32,699	-2,349	-6.7
	検挙人員	82	58	-24	-29.3	259	200	-59	-22.8	209	167	-42	-20.1	550	425	-125	-22.7	23,001	20,418	-2,583	-11.2
	検挙率	7.7	5.1	-2.6	ポイント	6.2	5.6	-0.6	ポイント	6.3	8.6	2.3	ポイント	6.4	6.4	0.0	ポイント	8.6	8.7	0.1	ポイント
凶悪犯	認知件数	41	34	-7	-17.1	108	69	-39	-36.1	66	48	-18	-27.3	215	151	-64	-29.8	6,372	5,897	-475	-7.5
	検挙件数	35	28	-7	-20.0	73	65	-8	-11.0	63	38	-25	-39.7	171	131	-40	-23.4	4,682	4,460	-222	-4.7
	検挙人員	27	24	-3	-11.1	67	58	-9	-13.4	61	39	-22	-36.1	155	121	-34	-21.9	4,251	4,091	-160	-3.8
	検挙率	85.4	82.4	-3.0	ポイント	67.6	94.2	26.6	ポイント	95.5	79.2	-16.3	ポイント	79.5	86.8	7.3	ポイント	73.5	75.6	2.1	ポイント
粗暴犯	認知件数	252	240	-12	-4.8	781	747	-34	-4.4	693	555	-138	-19.9	1,726	1,542	-184	-10.7	54,682	53,180	-1,502	-2.7
	検挙件数	229	211	-18	-7.9	528	500	-28	-5.3	491	383	-108	-22.0	1,248	1,094	-154	-12.3	39,116	38,620	-496	-1.3
	検挙人員	221	196	-25	-11.3	544	497	-47	-8.6	522	403	-119	-22.8	1,287	1,096	-191	-14.8	42,313	41,654	-659	-1.6
	検挙率	90.9	87.9	-3.0	ポイント	67.6	66.9	-0.7	ポイント	70.9	69.0	-1.9	ポイント	72.3	70.9	-1.4	ポイント	71.5	72.6	1.1	ポイント
知能犯	認知件数	280	151	-129	-46.1	938	472	-466	-49.7	434	331	-103	-23.7	1,652	954	-698	-42.3	37,077	34,458	-2,619	-7.1
	検挙件数	663	156	-507	-76.5	635	422	-213	-33.5	319	253	-66	-20.7	1,617	831	-786	-48.6	24,894	22,514	-2,380	-9.6
	検挙人員	117	97	-20	-17.1	259	200	-59	-22.8	153	107	-46	-30.1	529	404	-125	-23.6	12,093	11,246	-847	-7.0
	検挙率	236.8	103.3	-133.5	ポイント	67.7	89.4	21.7	ポイント	73.5	76.4	2.9	ポイント	97.9	87.1	-10.8	ポイント	67.1	65.3	-1.8	ポイント
風俗犯	認知件数	55	64	9	16.4	176	167	-9	-5.1	139	97	-42	-30.2	370	328	-42	-11.4	9,654	9,644	-10	-0.1
	検挙件数	33	29	-4	-12.1	115	110	-5	-4.3	79	70	-9	-11.4	227	209	-18	-7.9	5,890	5,940	50	0.8
	検挙人員	22	22	0	0.0	88	73	-15	-17.0	29	43	14	48.3	139	138	-1	-0.7	5,272	5,156	-116	-2.2
	検挙率	60.0	45.3	-14.7	ポイント	65.3	65.9	0.6	ポイント	56.8	72.2	15.4	ポイント	61.4	63.7	2.3	ポイント	61.0	61.6	0.6	ポイント
その他	認知件数	1,031	835	-196	-19.0	3,232	2,657	-575	-17.8	2,899	2,283	-616	-21.2	7,162	5,775	-1,387	-19.4	210,920	194,275	-16,645	-7.9
	検挙件数	315	254	-61	-19.4	830	712	-118	-14.2	701	501	-200	-28.5	1,846	1,467	-379	-20.5	70,463	63,235	-7,228	-10.3
	検挙人員	260	205	-55	-21.2	723	582	-141	-19.5	581	411	-170	-29.3	1,564	1,198	-366	-23.4	63,002	56,101	-6,901	-11.0
	検挙率	30.6	30.4	-0.2	ポイント	25.7	26.8	1.1	ポイント	24.2	21.9	-2.3	ポイント	25.8	25.4	-0.4	ポイント	33.4	32.5	-0.9	ポイント

## 2 被災地で見られた特異な状況及び対策

### (1) 主な窃盗犯の認知・検挙状況等

被災3県の窃盗犯は、全体として減少しているものの、福島県の侵入窃盗のみが増加している。中でも、住民が避難して無人となった民家に対する空き巣や被災により出入口が壊れるなどしたコンビニやスーパー等に対する出店荒し等が発生しており、特に、福島原発周辺の警戒区域では、長期間にわたり住民の避難が継続したため、この地域における空き巣の発生が顕著となっており、一時帰宅した住民が被害申告する状況が見られた。

一方、被災3県における窃盗犯の検挙件数、検挙人員は、前年同期に比べそれぞれ減少し、検挙率も低下している。被災3県合計の空き巣の検挙件数、検挙人員は、それぞれ前年同期に比べ減少し、検挙率も低下しているが、出店荒しについては、検挙件数、検挙人員とも増加し、検挙率も上昇している。また、警戒区域を管轄する警察署合計の窃盗犯の検挙件数、検挙人員は、前年同期に比べ、それぞれ減少し、検挙率も低下している（図表2-2-(1)-1、2）。

図表2-2-(1)-1 主な窃盗犯の認知・検挙状況（3～12月）

		岩 手				宮 城				福 島				3県合計			
		平22		平23		平22		平23		平22		平23		平22		平23	
		件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)		
刑法犯総数	認知件数	6,567	5,555	-1,012	-15.4	21,201	17,452	-3,749	-17.7	17,032	13,625	-3,407	-20.0	44,800	36,632	-8,168	-18.2
	検挙件数	3,336	2,089	-1,247	-37.4	6,534	5,033	-1,501	-23.0	5,337	4,326	-1,011	-18.9	15,207	11,448	-3,759	-24.7
	検挙人員	1,715	1,496	-219	-12.8	3,940	3,248	-692	-17.6	3,619	2,830	-789	-21.8	9,274	7,574	-1,700	-18.3
	検挙率	50.8	37.6	-13.2	ポイント	30.8	28.8	-2.0	ポイント	31.3	31.8	0.5	ポイント	33.9	31.3	-2.6	ポイント
窃盗犯	認知件数	4,908	4,231	-677	-13.8	15,966	13,340	-2,626	-16.4	12,801	10,311	-2,490	-19.5	33,675	27,882	-5,793	-17.2
	検挙件数	2,061	1,411	-650	-31.5	4,353	3,224	-1,129	-25.9	3,684	3,081	-603	-16.4	10,098	7,716	-2,382	-23.6
	検挙人員	1,068	952	-116	-10.9	2,259	1,838	-421	-18.6	2,273	1,827	-446	-19.6	5,600	4,617	-983	-17.6
	検挙率	42.0	33.3	-8.7	ポイント	27.3	24.2	-3.1	ポイント	28.8	29.9	1.1	ポイント	30.0	27.7	-2.3	ポイント
空き巣	認知件数	180	178	-2	-1.1	833	741	-92	-11.0	601	1,108	507	84.4	1,614	2,027	413	25.6
	検挙件数	70	87	17	24.3	989	322	-667	-67.4	121	308	187	154.5	1,180	717	-463	-39.2
	検挙人員	23	17	-6	-26.1	57	46	-11	-19.3	32	28	-4	-12.5	112	91	-21	-18.8
	検挙率	38.9	48.9	10.0	ポイント	118.7	43.5	-75.2	ポイント	20.1	27.8	7.7	ポイント	73.1	35.4	-37.7	ポイント
出店荒し	認知件数	60	46	-14	-23.3	313	301	-12	-3.8	208	248	40	19.2	581	595	14	2.4
	検挙件数	26	36	10	38.5	96	128	32	33.3	103	70	-33	-32.0	225	234	9	4.0
	検挙人員	9	9	0	0.0	16	40	24	150.0	14	18	4	28.6	39	67	28	71.8
	検挙率	43.3	78.3	35.0	ポイント	30.7	42.5	11.8	ポイント	49.5	28.2	-21.3	ポイント	38.7	39.3	0.6	ポイント

図表2-2-(1)-2 警戒区域を管轄する警察署における主な窃盗犯の認知・検挙状況（3～12月）

		双葉警察署				南相馬警察署				田村警察署				3署合計			
		平22		平23		平22		平23		平22		平23		平22		平23	
		件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)	件(人)数	率 (%)		
刑法犯総数	認知件数	344	975	631	183.4	495	380	-115	-23.2	298	164	-134	-45.0	1,137	1,519	382	33.6
	検挙件数	120	28	-92	-76.7	125	85	-40	-32.0	99	98	-1	-1.0	344	211	-133	-38.7
	検挙人員	94	14	-80	-85.1	95	53	-42	-44.2	74	33	-41	-55.4	263	100	-163	-62.0
	検挙率	34.9	2.9	-32.0	ポイント	25.3	22.4	-2.9	ポイント	33.2	59.8	26.6	ポイント	30.3	13.9	-16.4	ポイント
窃盗犯	認知件数	261	892	631	241.8	380	296	-84	-22.1	218	121	-97	-44.5	859	1,309	450	52.4
	検挙件数	79	19	-60	-75.9	91	46	-45	-49.5	63	81	18	28.6	233	146	-87	-37.3
	検挙人員	54	8	-46	-85.2	71	36	-35	-49.3	41	19	-22	-53.7	166	63	-103	-62.0
	検挙率	30.3	2.1	-28.2	ポイント	23.9	15.5	-8.4	ポイント	28.9	66.9	38.0	ポイント	27.1	11.2	-15.9	ポイント
空き巣	認知件数	17	593	576	3388.2	20	35	15	75.0	21	9	-12	-57.1	58	637	579	998.3
	検挙件数	7	5	-2	-28.6	3	3	0	0.0	1	47	46	4600.0	11	55	44	400.0
	検挙人員	5	0	-5	-100.0	0	2	2	-	1	1	0	0.0	6	3	-3	-50.0
	検挙率	41.2	0.8	-40.4	ポイント	15.0	8.6	-6.4	ポイント	4.8	522.2	517.4	ポイント	19.0	8.6	-10.4	ポイント
出店荒し	認知件数	7	65	58	828.6	2	6	4	200.0	2	0	-2	-100.0	11	71	60	545.5
	検挙件数	2	0	-2	-100.0	0	2	2	-	3	0	-3	-100.0	5	2	-3	-60.0
	検挙人員	1	0	-1	-100.0	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0	2	0	-2	-100.0
	検挙率	28.6	0.0	-28.6	ポイント	0.0	33.3	33.3	ポイント	150.0	-	-	-	45.5	2.8	-42.7	ポイント

## 【 対 策 】

これらの情勢を踏まえ、警察では、関係機関・団体等と連携しつつ、住民が避難している地域における犯罪抑止対策として、①正当な理由のある者以外の侵入の防止、②域内における犯罪の抑止、③避難している住民への安心感の醸成といった諸対策を実施した。

侵入防止対策としては、警察において、約 250 名体制での検問を実施し、立入許可証を有していない者の立入を防止したほか、警戒区域に向かう道路に監視カメラを設置することで出入管理を徹底した。また、地元自治体においても、警戒区域出入口にバリケードを設置するなどの対策がとられた。

また、犯罪抑止対策としては、警察において、原発周辺地域における安全を確保するため、6月2日から約 300 名体制の特別警戒隊を投入するなど、パトロールを強化したほか、一時立入の際に警察官が同行するなどの対策を実施した。また、地元自治体においても、一時立入による貴重品の持ち出しを推進したほか、緊急雇用創出事業を活用したパトロール隊による防犯パトロールの実施や、避難により無人となった家屋にホームセキュリティを設置するなどの対策がとられた。

さらに、安心感の醸成に資する対策として、警察や自治体が協力して区域内的の巡回を強化するとともに、域内の写真や動画といった情報を公開することで情報提供を図ったほか、住民からの相談を積極的に受け付けるなどの取組を実施した。

このほか、住民が避難している仮設住宅等における安全・安心を確保するため、パトロールの強化や各戸への訪問活動、警察官立寄所・移動交番を開設しての防犯指導等の実施や防犯教室の開催、自治会や防犯ボランティア団体等の防犯活動に対する支援を実施している。



## (2) A T M等の被害状況等

被災3県の金融機関やコンビニエンスストアには、多額の現金が収納されたA T Mが存在しており、これらのA T Mは、停電により通常の防犯設備が機能せず、周囲に監視の目もない状態に長時間置かれることとなった。

警察では、金融機関、A T M運営会社、現金輸送を行う警備会社等と協力して、発災直後から現金の回収を進めたが、61件、約6億8,400万円の被害が発生した。特に、コンビニエンスストアに設置されたA T Mについては、約30億円を回収したものの、被害の大半を占める46件、約6億6,900万円の窃盗被害が発生した（図表2-2-(2)-1、2、3）。

図表2-2-(2)-1 コンビニエンスストア等に設置されたA T Mの被害状況(震災関連被害)

		岩 手	宮 城	福 島	3 県合計
コンビニ等	件数	2	14	30	46
	うち未遂	0	2	1	3
	被害額	約2,700万円	約1億6,500万円	約4億7,700万円	約6億6,900万円
金融機関 (貸金業を除く)	件数	1	5	9	15
	うち未遂	1	0	8	9
	被害額	0円	約1,500万円	(約37万円)	約1,500万円

図表2-2-(2)-2 コンビニエンスストア設置のA T Mからの現金回収状況

	岩 手	宮 城	福 島	3 県合計
回収台数	35	137	20	192
回収額	約4億5,000万円	約22億円	約3億5,000万円	約30億円

図表2-2-(2)-3 警戒区域内の金融機関(金庫、A T M等)からの現金回収状況

回収箇所	回収金額
50	約24億3,000万円

## 【 対 策 】

A T Mを狙った犯罪の発生を受け、警察では、上記のとおり、関係機関等と協力して、発災直後から現金の回収を進めるとともに、警察庁において、金融庁、金融機関、A T M運営会社等に呼びかけ、「被災地等における安全・安心の確保対策」にかかる連絡会議を立ち上げ、緊急時におけるA T Mからの現金回収体制の確認やコンビニエンスストアに設置されたA T Mの防犯対策の高度化について検討の上、申し合わせを行い、同種の犯罪の防止に向けた対策を講じた。

### (3) 震災便乗詐欺事件の認知・検挙状況等

東日本大震災の発災以降、市役所職員や実在の団体等をかたって義援金や災害支援金等の名目で金品をだまし取るなどの被災者への善意につけ込む詐欺、被災者に対する生活資金や事業資金の融資を装って現金をだまし取るなどの被災者等の窮状につけ込む詐欺等が全国各地で発生している。（図表 2-2-3）。

図表 2-2-3 震災便乗詐欺事件の認知・検挙状況（平成 23 年 3 月～12 月）

犯行態様	認知		検挙
	件数	被害総額（千円）	件数
被災者への善意につけ込むもの			
義援金、災害支援金等の募集名目による詐欺	19	80.3	13
被災関係者を装ったオレオレ詐欺	6	5,600.0	2
被災関係者を装った寸借詐欺	15	392.0	12
被災者等の窮状につけ込むもの			
生活資金、事業資金の融資等を装った詐欺	2	29.5	2
義援金、補償金の給付等を装った詐欺	2	24.5	0
その他の大震災に伴うもの			
被災者支援の各種制度を悪用した詐欺	17	9,084.3	17
大震災に関連した商品の売付又は点検・修理名目詐欺	10	602.8	0
大震災に便乗した融資保証金詐欺	4	6,789.6	0
大震災に便乗した投資名目詐欺	3	38,202.1	2
その他	14	10,153.1	14
合 計	92	70,958.2	62

注：本表は、実務統計による集計数値である。

### 【 対 策 】

震災に便乗した詐欺は、被災者の窮状や国民の不安につけ込み、被災者に対する国民の善意を踏みこむ極めて悪質なものであることから、これらの犯罪の取締りの強化を図るとともに、被害防止のための広報啓発に努めた。

震災に便乗した詐欺事件については、平成 23 年中に 92 件認知し、このうち 62 件を検挙しており、このほか屋根の修繕や住宅電気設備の点検が必要であると称して高額な修理・点検代を請求したり、放射線の測定や除染等にかこつけて物品を販売しようとしたりした悪質商法事件についても 14 事件を検挙しているところである。また、関係省庁等に働きかけての容疑情報の収集や、犯罪利用口座凍結のための金融機関への情報提供等を行ったほか、被害防止のため、内閣府と協力し、政府インターネットテレビ等による政府広報や、警察庁及び各県警のホームページ、避難所への壁新聞やパンフレット等様々な媒体を通して、これらの犯罪に対する注意喚起を図るとともに、相談窓口を紹介した。

#### (4) その他

被災3県においては、発災直後、武装した犯罪グループによる略奪、性犯罪の多発等といった流言飛語が流布したが、特定の手口の窃盗を除き、いずれの罪種も前年同期に比べて減少している。強姦、強制わいせつについても、いずれも前年同期に比べて認知件数が減少し、震災に関連して発生したと思われる性的犯罪は数件にとどまっており、被災3県合計の検挙件数、検挙人員は、前年同期に比べそれぞれ減少しているが、検挙率は上昇している（図表2-2-(4)）。

また、仮設住宅における刑法犯は、5月以降、被災3県の合計で104件を認知しているが、その大半は駐車車両に傷を付ける器物損壊であり、凶悪事件の発生はない。

図表2-2-(4) 主な性犯罪の認知・検挙状況（3～12月）

		岩 手				宮 城				福 島				3県合計			
		平22	平23	増減		平22	平23	増減		平22	平23	増減		平22	平23	増減	
				件(人)	率 (%)			件(人)	率 (%)			件(人)	率 (%)			件(人)	率 (%)
強姦	認知件数	14	7	-7	-50.0	24	12	-12	-50.0	17	13	-4	-23.5	55	32	-23	-41.8
	検挙件数	12	7	-5	-41.7	13	12	-1	-7.7	16	8	-8	-50.0	41	27	-14	-34.1
	検挙人員	5	7	2	40.0	7	8	1	14.3	13	8	-5	-38.5	25	23	-2	-8.0
	検挙率	85.7	100.0	14.3	ポイント	54.2	100.0	45.8	ポイント	94.1	61.5	-32.6	ポイント	74.5	84.4	9.9	ポイント
強制わいせつ	認知件数	42	38	-4	-9.5	129	129	0	0.0	115	75	-40	-34.8	286	242	-44	-15.4
	検挙件数	28	16	-12	-42.9	72	77	5	6.9	68	52	-16	-23.5	168	145	-23	-13.7
	検挙人員	18	15	-3	-16.7	38	27	-11	-28.9	20	30	10	50.0	76	72	-4	-5.3
	検挙率	66.7	42.1	-24.6	ポイント	55.8	59.7	3.9	ポイント	59.1	69.3	10.2	ポイント	58.7	59.9	1.2	ポイント

#### 【 対 策 】

警察では、避難所や仮設住宅に対するパトロールの強化や警察官立寄所、移動交番等の設置、女性警察官等による避難所等の巡回による相談の受理、チラシ等による注意喚起や相談窓口の紹介などにより、性犯罪等の各種犯罪の被害防止に努めた。

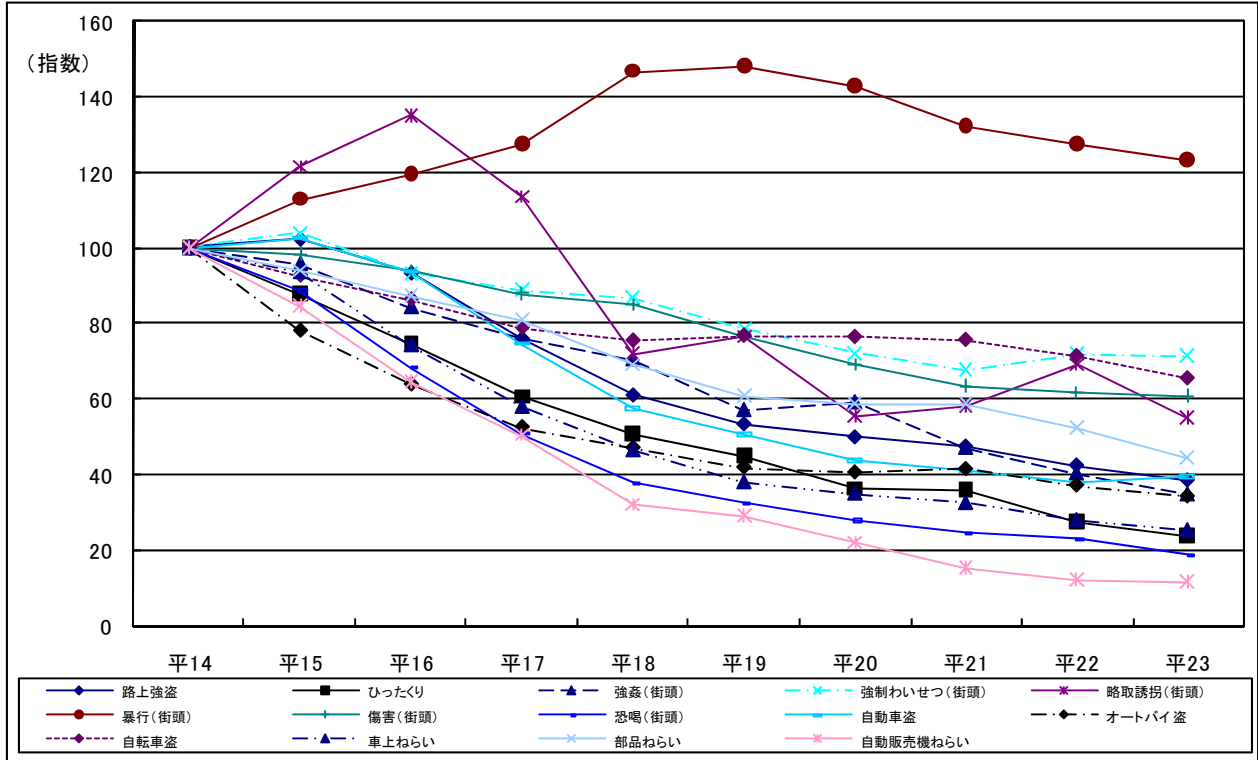
### 第3 街頭犯罪・侵入犯罪の特徴的傾向



# 1 街頭犯罪

主な街頭犯罪の認知件数は66万8,083件と、前年に比べ6万1,324件(8.4%)減少した。中でも、路上強盗、ひったくり、街頭における強姦、街頭における強制わいせつ、街頭における略取誘拐、街頭における暴行、街頭における傷害、街頭における恐喝、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、部品ねらい、自動販売機ねらいはそれぞれ減少しているが、自動車盗は増加している(図表3-1)。

図表3-1 街頭犯罪の認知状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	率 (%)
街頭犯罪(計)	(指数)	1,630,549	1,481,377	1,275,413	1,086,497	943,614	876,346	831,410	801,192	729,407	668,083	-61,324	-8.4
路上強盗	(指数)	2,888	2,955	2,695	2,192	1,759	1,537	1,437	1,366	1,221	1,107	-114	-9.3
ひったくり	(指数)	52,919	46,354	39,399	32,017	26,828	23,687	19,145	19,036	14,559	12,476	-2,083	-14.3
強姦(街頭)	(指数)	869	832	732	663	612	495	513	408	349	301	-48	-13.8
強制わいせつ(街頭)	(指数)	5,915	6,145	5,510	5,254	5,131	4,640	4,261	3,994	4,245	4,217	-28	-0.7
略取誘拐(街頭)	(指数)	175	213	237	199	126	134	97	102	121	96	-25	-20.7
暴行(街頭)	(指数)	12,814	14,477	15,319	16,332	18,816	18,993	18,306	16,950	16,358	15,792	-566	-3.5
傷害(街頭)	(指数)	20,465	20,098	19,218	17,961	17,373	15,665	14,118	12,964	12,602	12,415	-187	-1.5
恐喝(街頭)	(指数)	12,514	11,089	8,534	6,346	4,690	4,042	3,466	3,055	2,836	2,323	-513	-18.1
自動車盗	(指数)	62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8
オートバイ盗	(指数)	198,642	154,979	126,717	104,155	93,294	83,028	80,354	82,116	73,491	67,776	-5,715	-7.8
自転車盗	(指数)	514,120	476,589	444,268	406,104	388,463	395,344	393,462	389,476	367,509	337,569	-29,940	-8.1
車上ねらい	(指数)	443,298	414,819	328,921	256,594	205,744	168,129	154,836	143,863	123,512	111,771	-11,741	-9.5
部品ねらい	(指数)	128,539	120,726	112,161	103,772	88,739	78,016	75,423	75,361	67,307	57,014	-10,293	-15.3
自動販売機ねらい	(指数)	174,718	147,878	112,965	88,180	55,981	50,846	38,477	26,686	21,522	20,298	-1,224	-5.7

注：指数は、平成14年を100とした場合の値である。

## (1) 路上強盗

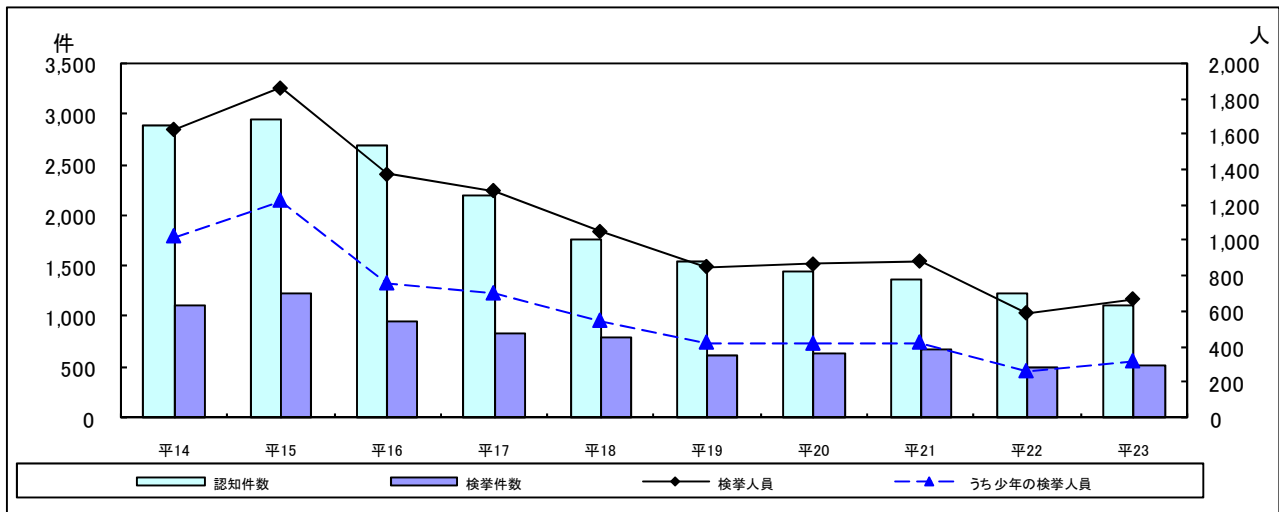
路上強盗の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は114件（9.3%）減少しているが、検挙件数は8件（1.6%）、検挙人員は79人（13.3%）それぞれ増加している。

また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の48.5%（前年に比べ3.0ポイント増加）となっている（図表3-1-(1)-1）。

認知した事件をみると、発生場所は道路上、発生時間帯は午前0時から午前2時、被害者は20歳代の女性が最も多い（図表3-1-(1)-2、3、4）。

検挙した事件をみると、成人事件では単独犯が多いが、少年事件では共犯が多く、被疑者が犯行現場から逃走する際に用いた交通手段は、その他・該当なしを除くと、自動車を利用したものが最も多い（図表3-1-(1)-5、6）。

図表3-1-(1)-1 路上強盗の認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件 (人数)	率 (%)
認知件数	2,888	2,955	2,695	2,192	1,759	1,537	1,437	1,366	1,221	1,107	-114	-9.3
うち未遂	154	186	155	148	103	94	104	101	93	91	-2	-2.2
検挙件数	1,104	1,226	955	836	788	621	625	665	501	509	8	1.6
検挙人員	1,631	1,865	1,377	1,285	1,053	855	869	886	593	672	79	13.3
うち少年	1,027	1,227	763	707	553	431	425	431	270	326	56	20.7
(割合%)	63.0	65.8	55.4	55.0	52.5	50.4	48.9	48.6	45.5	48.5	3.0	—
検挙率	38.2	41.5	35.4	38.1	44.8	40.4	43.5	48.7	41.0	46.0	5.0ポイント	—

図表 3-1-(1)-2 路上強盗の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知件数		1,221	100.0	1,107	100.0	-114	-9.3
街頭		1,154	94.5	1,041	94.0	-113	-9.8
道路上		1,004	82.2	914	82.6	-90	-9.0
駐車(輪)場		108	8.8	95	8.6	-13	-12.0
都市公園		32	2.6	24	2.2	-8	-25.0
空き地		3	0.2	2	0.2	-1	-33.3
公共交通機関等		6	0.5	5	0.5	-1	-16.7
その他の交通機関		1	0.1	0	0.0	-1	-100.0
その他の街頭		0	0.0	1	0.1	1	-
その他		67	5.5	66	6.0	-1	-1.5

図表 3-1-(1)-3 路上強盗の発生時間帯別認知件数

年次	時間	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	不明	総数
平22		247	134	59	32	21	39	36	34	47	101	188	280	3	1,221
平23		243	124	85	29	19	17	34	29	35	86	169	237	0	1,107
	(割合%)	22.0	11.2	7.7	2.6	1.7	1.5	3.1	2.6	3.2	7.8	15.3	21.4	0.0	100.0
増減	件数	-4	-10	26	-3	-2	-22	-2	-5	-12	-15	-19	-43	-3	-114
	率 (%)	-1.6	-7.5	44.1	-9.4	-9.5	-56.4	-5.6	-14.7	-25.5	-14.9	-10.1	-15.4	-100.0	-9.3

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。

図表 3-1-(1)-4 路上強盗の被害者の年齢・性別認知件数（平成 23 年）

	総数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
認知件数	1,107	176	370	176	124	86	175
男性	536	100	155	100	72	50	59
(割合%)	48.4	9.0	14.0	9.0	6.5	4.5	5.3
女性	571	76	215	76	52	36	116
(割合%)	51.6	6.9	19.4	6.9	4.7	3.3	10.5

注1：被害者が団体・法人のものを除く。

注2：主たる被害者の年齢・性別を計上している。

図表 3-1-(1)-5 路上強盗の共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		485	100.0	496	100.0	11	2.3
成人事件の総数		304	62.7	282	56.9	-22	-7.2
単独		215	70.7	184	65.2	-31	-14.4
共犯		89	29.3	98	34.8	9	10.1
少年事件の総数		122	25.2	158	31.9	36	29.5
単独		38	31.1	38	24.1	0	0.0
共犯		84	68.9	120	75.9	36	42.9
成人・少年共犯事件の総数		59	12.2	56	11.3	-3	-5.1

注：解決事件を除く。



図表 3-1-(1)-6 路上強盗の検挙被疑者が犯行現場から逃走する際に用いた交通手段

区分	年次		平22		平23		増減	
	検挙件数	割合 (%)	検挙件数	割合 (%)	検挙件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数	485	100.0	496	100.0	11	2.3		
自動車	170	35.1	148	29.8	-22	-12.9		
うち盗難自動車	22	4.5	27	5.4	5	22.7		
自二車・原付車	55	11.3	60	12.1	5	9.1		
うち盗難自二車・原付車	17	3.5	17	3.4	0	0.0		
自転車	54	11.1	61	12.3	7	13.0		
その他・該当なし	206	42.5	227	45.8	21	10.2		

注1：解決事件を除く。

注2：「その他・該当なし」には、徒歩、被疑者が犯行現場から立ち去らなかった場合を含む。

## (2) ひったくり

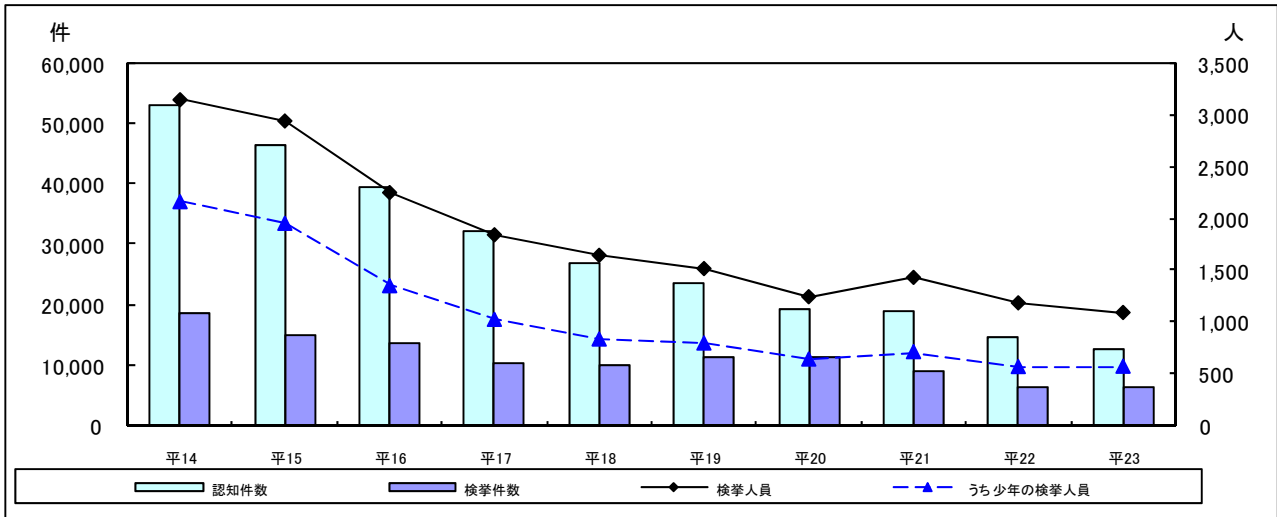
ひったくりの認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は2,083件(14.3%)、検挙人員は93人(7.8%)それぞれ減少しているが、検挙件数は4件(0.1%)増加している。

また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の52.0%(前年に比べ4.3ポイント上昇)となっている(図表3-1-(2)-1)。

認知した事件をみると、発生場所は道路上、発生時間帯は午後8時から午後10時、被害者は60歳以上の女性が最も多い(図表3-1-(2)-2、3、4)。

検挙した事件をみると、成人事件では単独犯が多いが、少年事件では共犯が多く、被疑者が犯行現場から逃走する際に用いた交通手段は、オートバイを利用したものが最も多い(図表3-1-(2)-5、6)。

図表3-1-(2)-1 ひったくりの認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数		52,919	46,354	39,399	32,017	26,828	23,687	19,145	19,036	14,559	12,476	-2,083	-14.3
	うち未遂	3,027	3,031	2,489	1,903	1,665	1,416	1,271	1,263	903	753	-150	-16.6
検挙件数		18,434	14,861	13,561	10,406	10,090	11,321	11,229	9,051	6,323	6,327	4	0.1
検挙人員		3,158	2,953	2,259	1,851	1,652	1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	-93	-7.8
	うち少年	2,166	1,957	1,352	1,025	834	796	640	712	568	571	3	0.5
	(割合%)	68.6	66.3	59.8	55.4	50.5	52.2	51.2	49.5	47.7	52.0	4.3	-
検挙率		34.8	32.1	34.4	32.5	37.6	47.8	58.7	47.5	43.4	50.7	7.3	ポイント

図表3-1-(2)-2 ひったくりの発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
認知件数		14,559	100.0	12,476	100.0	-2,083	-14.3
街頭	道路上	14,205	97.6	12,182	97.6	-2,023	-14.2
	道路上	13,986	96.1	11,968	95.9	-2,018	-14.4
	駐車(輪)場	158	1.1	170	1.4	12	7.6
	都市公園	25	0.2	17	0.1	-8	-32.0
	空き地	3	0.0	4	0.0	1	33.3
	公共交通機関等	29	0.2	19	0.2	-10	-34.5
	その他の交通機関	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	その他の街頭	4	0.0	4	0.0	0	0.0
その他		354	2.4	294	2.4	-60	-16.9

図表3-1-(2)-3 ひったくりの発生時間帯別認知件数

年次	時間	0~2時	2~4時	4~6時	6~8時	8~10時	10~12時	12~14時	14~16時	16~18時	18~20時	20~22時	22~24時	不明	総数
平22		1,233	478	331	372	502	905	996	1,011	1,248	2,251	2,936	2,296	0	14,559
平23		1,040	495	317	296	459	756	885	982	1,176	1,956	2,237	1,877	0	12,476
	(割合%)	8.3	4.0	2.5	2.4	3.7	6.1	7.1	7.9	9.4	15.7	17.9	15.0	0.0	100.0
増減	件数	-193	17	-14	-76	-43	-149	-111	-29	-72	-295	-699	-419	0	-2,083
	率(%)	-15.7	3.6	-4.2	-20.4	-8.6	-16.5	-11.1	-2.9	-5.8	-13.1	-23.8	-18.2	-	-14.3

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。

図表 3-1-(2)-4 ひったくりの被害者の年齢・性別認知件数（平成 23 年）

	総数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
認知件数	12,469	682	2,440	1,577	1,599	1,588	4,583
男性	1,155	76	199	178	169	151	382
(割合%)	9.3	0.6	1.6	1.4	1.4	1.2	3.1
女性	11,314	606	2,241	1,399	1,430	1,437	4,201
(割合%)	90.7	4.9	18.0	11.2	11.5	11.5	33.7

注 1：被害者が団体・法人のものを除く。

注 2：主たる被害者の年齢・性別を計上している。

図表 3-1-(2)-5 ひったくりの共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		6,290	100.0	6,247	100.0	-43	-0.7
成人事件の総数		5,071	80.6	5,002	80.1	-69	-1.4
単独		4,251	83.8	4,575	91.5	324	7.6
共犯		820	16.2	427	8.5	-393	-47.9
少年事件の総数		1,079	17.2	1,133	18.1	54	5.0
単独		537	49.8	470	41.5	-67	-12.5
共犯		542	50.2	663	58.5	121	22.3
成人・少年共犯事件の総数		140	2.2	112	1.8	-28	-20.0

注：解決事件を除く。

図表 3-1-(2)-6 ひったくりの検挙被疑者が犯行現場から逃走する際に用いた交通手段

区分	年次	平22		平23		増減	
		検挙件数	割合 (%)	検挙件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		6,290	100.0	6,247	100.0	-43	-0.7
自動車		507	8.1	447	7.2	-60	-11.8
うち盗難自動車		72	1.1	90	1.4	18	25.0
自二車・原付車		4,350	69.2	4,258	68.2	-92	-2.1
うち盗難自二車・原付車		2,429	38.6	1,946	31.2	-483	-19.9
自転車		781	12.4	1,084	17.4	303	38.8
その他・該当なし		652	10.4	458	7.3	-194	-29.8

注 1：解決事件を除く。

注 2：「その他・該当なし」には、徒歩、被疑者が犯行現場から立ち去らなかった場合を含む。

### (3) 街頭における強姦

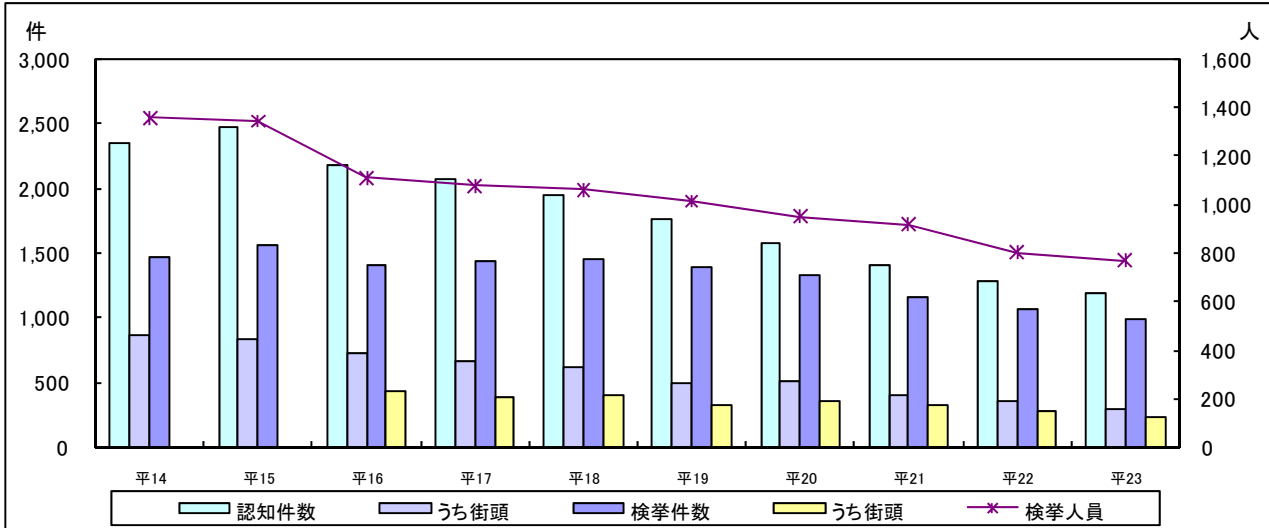
強姦の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は 104 件（8.1%）、検挙件数は 70 件（6.6%）、検挙人員は 35 人（4.4%）それぞれ減少している。

うち街頭における認知件数及び検挙件数は、前年に比べ、認知件数は 48 件（13.8%）、検挙件数は 55 件（19.6%）それぞれ減少している（図表 3-1-(3)-1）。

街頭において発生した事件をみると、発生場所は道路上、発生時間帯は午前 0 時から午前 2 時、被害女性は 20 歳未満が最も多い（図表 3-1-(3)-2、3、4）。

検挙した事件をみると、成人事件、少年事件ともに単独犯が多い（図表 3-1-(3)-5）。

図表 3-1-(3)-1 強姦の認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数		2,357	2,472	2,176	2,076	1,948	1,766	1,582	1,402	1,289	1,185	-104	-8.1
うち街頭		869	832	732	663	612	495	513	408	349	301	-48	-13.8
	うち未遂	148	158	161	138	153	87	90	95	72	79	7	9.7
検挙件数		1,468	1,569	1,403	1,443	1,460	1,394	1,326	1,163	1,063	993	-70	-6.6
うち街頭		-	-	438	394	408	329	348	318	280	225	-55	-19.6
検挙人員		1,355	1,342	1,107	1,074	1,058	1,013	951	918	803	768	-35	-4.4
検挙率		62.3	63.5	64.5	69.5	74.9	78.9	83.8	83.0	82.5	83.8	1.3ポイント	

図表 3-1-(3)-2 街頭における強姦の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
		認知件数	1,289	100.0	1,185	100.0	-104
街頭	街頭	349	27.1	301	25.4	-48	-13.8
	道路上	120	9.3	107	9.0	-13	-10.8
	駐車(輪)場	94	7.3	75	6.3	-19	-20.2
	都市公園	35	2.7	33	2.8	-2	-5.7
	空き地	38	2.9	28	2.4	-10	-26.3
	公共交通機関等	5	0.4	11	0.9	6	120.0
	その他の交通機関	57	4.4	47	4.0	-10	-17.5
	その他の街頭	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	940	72.9	884	74.6	-56	-6.0	

図表 3-1-(3)-3 街頭における強姦の発生時間帯別認知件数

年次	時間	0~2時	2~4時	4~6時	6~8時	8~10時	10~12時	12~14時	14~16時	16~18時	18~20時	20~22時	22~24時	不明	総数
		平22	64	45	28	7	4	3	7	12	15	43	56	64	
平23		71	29	17	4	3	8	4	14	16	23	52	57	3	301
(割合%)		23.6	9.6	5.6	1.3	1.0	2.7	1.3	4.7	5.3	7.6	17.3	18.9	1.0	100.0
増減	件数	7	-16	-11	-3	-1	5	-3	2	1	-20	-4	-7	2	-48
	率(%)	10.9	-35.6	-39.3	-42.9	-25.0	166.7	-42.9	16.7	6.7	-46.5	-7.1	-10.9	200.0	-13.8

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。

図表 3-1-(3)-4 街頭における強姦の被害者の年齢別認知件数（平成 23 年）

	総数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
認知件数	301	151	119	19	9	3	0
(割合%)	100.0	50.2	39.5	6.3	3.0	1.0	0.0

注：主たる被害者の年齢を計上している。

図表 3-1-(3)-5 強姦の共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		995	100.0	929	100.0	-66	-6.6
成人事件の総数		896	90.1	863	92.9	-33	-3.7
	単独	851	95.0	817	94.7	-34	-4.0
	共犯	45	5.0	46	5.3	1	2.2
少年事件の総数		86	8.6	64	6.9	-22	-25.6
	単独	76	88.4	57	89.1	-19	-25.0
	共犯	10	11.6	7	10.9	-3	-30.0
成人・少年共犯事件の総数		13	1.3	2	0.2	-11	-84.6

注：解決事件を除く。

#### (4) 街頭における強制わいせつ

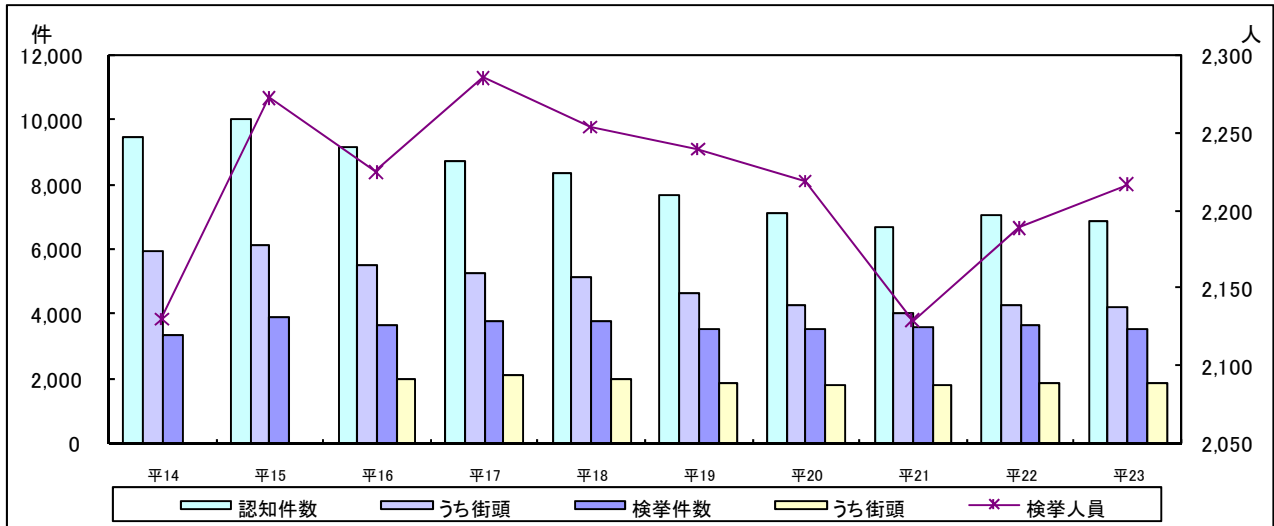
強制わいせつの認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は 157 件（2.2%）、検挙件数は 87 件（2.4%）それぞれ減少しているが、検挙人員は 28 人（1.3%）増加している。

うち街頭における認知件数及び検挙件数は、前年に比べ、認知件数は 28 件（0.7%）、検挙件数は 29 件（1.5%）それぞれ減少している（図表 3-1-(4)-1）。

街頭において発生した事件をみると、発生場所は道路上、発生時間帯は午後 10 時から午前 0 時、被害者は 20 歳未満の女性が最も多い（図表 3-1-(4)-2、3、4）。

検挙した事件をみると、成人事件、少年事件ともに単独犯が多い（図表 3-1-(4)-5）。

図表 3-1-(4)-1 強制わいせつの認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件 (人)	率 (%)
認知件数		9,476	10,029	9,184	8,751	8,326	7,664	7,111	6,688	7,027	6,870	-157	-2.2
うち街頭		5,915	6,145	5,510	5,254	5,131	4,640	4,261	3,994	4,245	4,217	-28	-0.7
	うち未遂	353	413	311	320	330	263	252	240	267	276	9	3.4
検挙件数		3,367	3,893	3,656	3,797	3,779	3,542	3,555	3,563	3,637	3,550	-87	-2.4
うち街頭		—	—	2,009	2,091	1,951	1,853	1,810	1,820	1,872	1,843	-29	-1.5
検挙人員		2,130	2,273	2,225	2,286	2,254	2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	29	1.3
検挙率		35.5	38.8	39.8	43.4	45.4	46.2	50.0	53.3	51.8	51.7	-0.1	ポイント

図表 3-1-(4)-2 街頭における強制わいせつの発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知件数		7,027	100.0	6,870	100.0	-157	-2.2
街頭		4,245	60.4	4,217	61.4	-28	-0.7
道路上		3,013	42.9	3,075	44.8	62	2.1
駐車(輪)場		484	6.9	443	6.4	-41	-8.5
都市公園		203	2.9	204	3.0	1	0.5
空き地		52	0.7	39	0.6	-13	-25.0
公共交通機関等		403	5.7	378	5.5	-25	-6.2
その他の交通機関		74	1.1	70	1.0	-4	-5.4
その他の街頭		16	0.2	8	0.1	-8	-50.0
その他		2,782	39.6	2,653	38.6	-129	-4.6

図表 3-1-(4)-3 街頭における強制わいせつの発生時間帯別認知件数

年次	時間	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	不明	総数
		平22	661	249	128	236	166	96	108	195	349	557	725	763	12
平23	602	250	135	236	181	92	117	191	317	590	736	764	6	4,217	
(割合%)		14.3	5.9	3.2	5.6	4.3	2.2	2.8	4.5	7.5	14.0	17.5	18.1	0.1	100.0
増減	件数	-59	1	7	0	15	-4	9	-4	-32	33	11	1	-6	-28
	率 (%)	-8.9	0.4	5.5	0.0	9.0	-4.2	8.3	-2.1	-9.2	5.9	1.5	0.1	-50.0	-0.7

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。

図表 3-1-(4)-4 街頭における強制わいせつの被害者の年齢・性別認知件数（平成 23 年）

	総数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
認知件数	4,217	2,281	1,515	287	106	21	7
男性	55	49	4	2	0	0	0
(割合%)	1.3	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	4,162	2,232	1,511	285	106	21	7
(割合%)	98.7	52.9	35.8	6.8	2.5	0.5	0.2

注：主たる被害者の年齢・性別を計上している。

図表 3-1-(4)-5 強制わいせつの共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		3,470	100.0	3,442	100.0	-28	-0.8
成人事件の総数		2,965	85.4	3,044	88.4	79	2.7
単独		2,934	99.0	3,017	99.1	83	2.8
共犯		31	1.0	27	0.9	-4	-12.9
少年事件の総数		505	14.6	395	11.5	-110	-21.8
単独		479	94.9	383	97.0	-96	-20.0
共犯		26	5.1	12	3.0	-14	-53.8
成人・少年共犯事件の総数		0	0.0	3	0.1	3	-

注：解決事件を除く。

#### (5) 街頭における略取誘拐

略取誘拐の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は 38 件（20.5%）、検挙件数は 19 件（12.6%）それぞれ減少しているが、検挙人員は 11 人（10.3%）増加している。

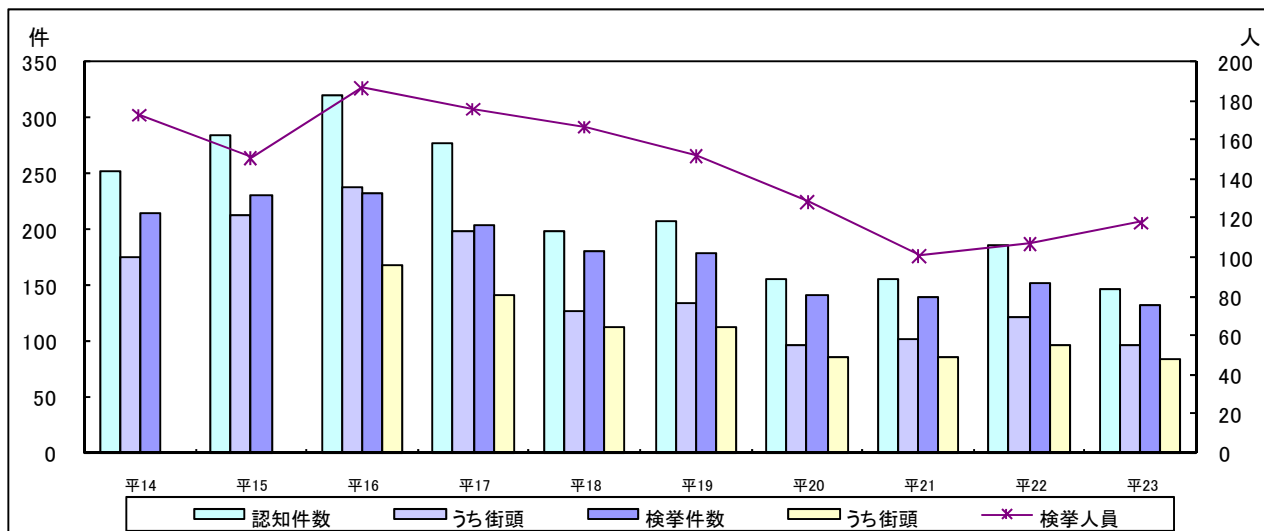
うち街頭における認知件数及び検挙件数は、前年に比べ、認知件数は 25 件（20.7%）、検挙件数は 13 件（13.4%）それぞれ減少している（図表 3-1-(5)-1）。

街頭において発生した事件をみると、発生場所は道路上、発生時間帯は午後 4 時から午後 6 時、被害者は 20 歳未満の女性が最も多い（図表 3-1-(5)-2、3、4）。

検挙した事件をみると、成人事件、少年事件ともに単独犯が多い（図表 3-1-(5)-5）。

注：「略取誘拐」の認知・検挙件数、検挙人員には、人身売買の認知・検挙件数、検挙人員を含む（以下同じ）。

図表 3-1-(5)-1 略取誘拐の認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数		251	284	320	277	199	207	155	156	185	147	-38	-20.5
	うち街頭	175	213	237	199	126	134	97	102	121	96	-25	-20.7
	うち未遂	44	61	77	55	35	28	22	23	22	32	10	45.5
検挙件数		215	231	232	204	180	178	141	140	151	132	-19	-12.6
	うち街頭	-	-	168	141	112	113	86	85	97	84	-13	-13.4
検挙人員		173	151	187	176	167	152	129	101	107	118	11	10.3
検挙率		85.7	81.3	72.5	73.6	90.5	86.0	91.0	89.7	81.6	89.8	8.2ポイント	

図表 3-1-(5)-2 街頭における略取誘拐の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
		認知件数	185	100.0	147	100.0	-38
街頭	街頭	121	65.4	96	65.3	-25	-20.7
	道路上	89	48.1	66	44.9	-23	-25.8
	駐車(輪)場	23	12.4	16	10.9	-7	-30.4
	都市公園	5	2.7	12	8.2	7	140.0
	空き地	2	1.1	1	0.7	-1	-50.0
	公共交通機関等	2	1.1	1	0.7	-1	-50.0
	その他の交通機関	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	その他の街頭	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	64	34.6	51	34.7	-13	-20.3	

図表 3-1-(5)-3 街頭における略取誘拐の発生時間帯別認知件数

年次	時間	0~2時	2~4時	4~6時	6~8時	8~10時	10~12時	12~14時	14~16時	16~18時	18~20時	20~22時	22~24時	不明	総数
		平22	4	6	3	6	8	6	6	25	18	16	11	10	
平23		8	2	1	3	5	7	9	13	22	7	11	8	0	96
(割合%)		8.3	2.1	1.0	3.1	5.2	7.3	9.4	13.5	22.9	7.3	11.5	8.3	0.0	100.0
増減	件数	4	-4	-2	-3	-3	1	3	-12	4	-9	0	-2	-2	-25
	率(%)	100.0	-66.7	-66.7	-50.0	-37.5	16.7	50.0	-48.0	22.2	-56.3	0.0	-20.0	-100.0	-20.7

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。



図表 3-1-(5)-4 街頭における略取誘拐の被害者の年齢別認知件数（平成 23 年）

	総数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
認知件数	96	73	18	3	1	1	0
男性	12	10	1	1	0	0	0
(割合%)	12.5	10.4	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
女性	84	63	17	2	1	1	0
(割合%)	87.5	65.6	17.7	2.1	1.0	1.0	0.0

注：主たる被害者の年齢・性別を計上している。

図表 3-1-(5)-5 略取誘拐の共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		146	100.0	128	100.0	-18	-12.3
成人事件の総数		135	92.5	120	93.8	-15	-11.1
単独		123	91.1	106	88.3	-17	-13.8
共犯		12	8.9	14	11.7	2	16.7
少年事件の総数		9	6.2	5	3.9	-4	-44.4
単独		7	77.8	5	100.0	-2	-28.6
共犯		2	22.2	0	0.0	-2	-100.0
成人・少年共犯事件の総数		2	1.4	3	2.3	1	50.0

注：解決事件を除く。

#### (6) 街頭における暴行・傷害・恐喝

暴行、傷害及び恐喝の認知件数は、前年に比べ、暴行は 356 件（1.2%）、傷害は 715 件（2.7%）、恐喝は 891 件（17.1%）それぞれ減少している。

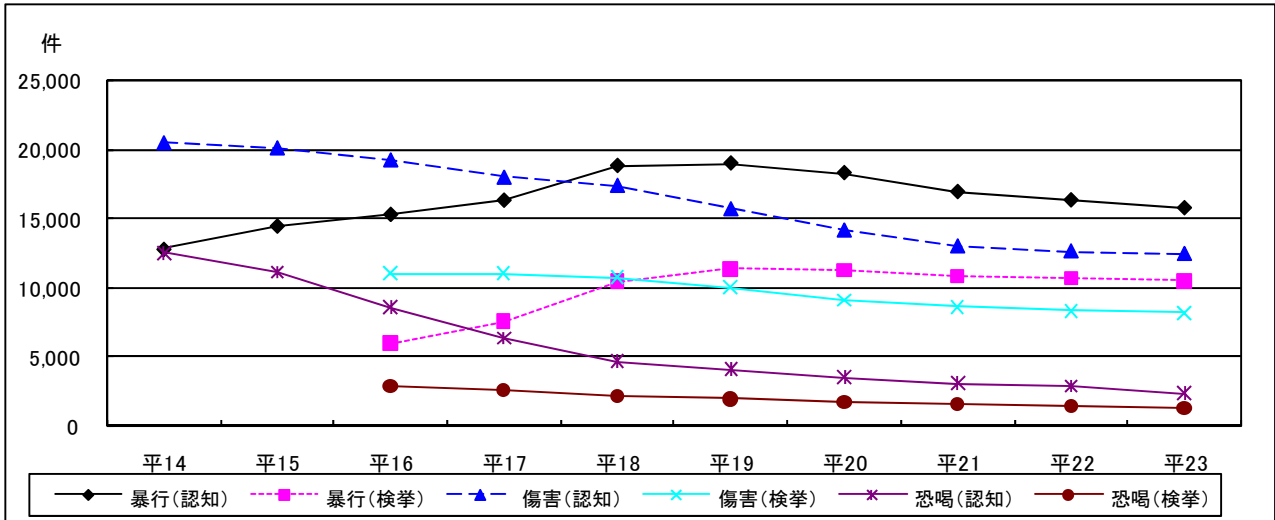
うち街頭における認知件数は、暴行は 566 件（3.5%）、傷害は 187 件（1.5%）、恐喝は 513 件（18.1%）それぞれ減少している。

検挙件数は、前年に比べ、暴行は 1 件（0.0%）、傷害は 480 件（2.5%）、恐喝は 442 件（13.9%）それぞれ減少している。

うち街頭における検挙件数は、暴行は 239 件（2.2%）、傷害は 123 件（1.5%）、恐喝は 150 件（10.5%）それぞれ減少している（図表 3-1-(6)-1）。

街頭において発生した事件をみると、発生場所は暴行、傷害、恐喝のいずれも道路上が最も多く、暴行、傷害の被害者は 20 歳代の男性、恐喝の被害者は 20 歳未満の男性が最も多く、凶器を使用したものは傷害、恐喝のいずれも包丁類（その他の刃物を含む。）が最も多い（図表 3-1-(6)-2、3、4）。

図表 3-1-(6)-1 街頭における暴行・傷害・恐喝の認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	率 (%)
暴行	認知件数	19,442	21,937	23,691	25,815	31,002	31,966	31,641	29,638	29,593	29,237	-356	-1.2
	うち街頭	12,814	14,477	15,319	16,332	18,816	18,993	18,306	16,950	16,358	15,792	-566	-3.5
	(割合%)	65.9	66.0	64.7	63.3	60.7	59.4	57.9	57.2	55.3	54.0	-1.3	-
	検挙件数	8,348	9,539	10,666	13,703	19,405	21,463	21,925	21,238	21,667	21,666	-1	0.0
	うち街頭	-	-	5,898	7,537	10,447	11,399	11,316	10,877	10,704	10,465	-239	-2.2
	(割合%)	-	-	55.3	55.0	53.8	53.1	51.6	51.2	49.4	48.3	-1.1	-
傷害	認知件数	36,324	36,568	35,937	34,484	33,987	30,986	28,291	26,464	26,547	25,832	-715	-2.7
	うち街頭	20,465	20,098	19,218	17,961	17,373	15,665	14,118	12,964	12,602	12,415	-187	-1.5
	(割合%)	56.3	55.0	53.5	52.1	51.1	50.6	49.9	49.0	47.5	48.1	0.6	-
	検挙件数	23,453	23,659	22,938	23,304	23,331	22,062	20,180	19,388	19,350	18,870	-480	-2.5
	うち街頭	-	-	11,032	10,985	10,791	10,050	9,115	8,652	8,305	8,182	-123	-1.5
	(割合%)	-	-	48.1	47.1	46.3	45.6	45.2	44.6	42.9	43.4	0.5	-
恐喝	認知件数	18,403	17,595	14,424	10,978	8,636	7,384	6,349	5,530	5,202	4,311	-891	-17.1
	うち街頭	12,514	11,089	8,534	6,346	4,690	4,042	3,466	3,055	2,836	2,323	-513	-18.1
	(割合%)	68.0	63.0	59.2	57.8	54.3	54.7	54.6	55.2	54.5	53.9	-0.6	-
	うち未遂	1,789	1,797	1,484	1,163	928	771	663	599	551	510	-41	-7.4
	検挙件数	7,022	7,502	5,915	5,376	4,841	4,242	3,701	3,297	3,173	2,731	-442	-13.9
	うち街頭	-	-	2,851	2,581	2,114	1,926	1,684	1,503	1,424	1,274	-150	-10.5
(割合%)	-	-	48.2	48.0	43.7	45.4	45.5	45.6	44.9	46.6	1.7	-	

図表 3-1-(6)-2 街頭における暴行・傷害・恐喝の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
暴行の認知件数		29,593	100.0	29,237	100.0	-356	-1.2
街頭		16,358	55.3	15,792	54.0	-566	-3.5
道路上		10,987	37.1	10,396	35.6	-591	-5.4
駐車(輪)場		1,915	6.5	1,893	6.5	-22	-1.1
都市公園		442	1.5	475	1.6	33	7.5
空き地		81	0.3	67	0.2	-14	-17.3
公共交通機関等		2,526	8.5	2,592	8.9	66	2.6
その他の交通機関		343	1.2	313	1.1	-30	-8.7
その他の街頭		64	0.2	56	0.2	-8	-12.5
その他		13,235	44.7	13,445	46.0	210	1.6
傷害の認知件数		26,547	100.0	25,832	100.0	-715	-2.7
街頭		12,602	47.5	12,415	48.1	-187	-1.5
道路上		8,038	30.3	8,060	31.2	22	0.3
駐車(輪)場		2,130	8.0	2,075	8.0	-55	-2.6
都市公園		949	3.6	878	3.4	-71	-7.5
空き地		145	0.5	125	0.5	-20	-13.8
公共交通機関等		1,068	4.0	992	3.8	-76	-7.1
その他の交通機関		231	0.9	225	0.9	-6	-2.6
その他の街頭		41	0.2	60	0.2	19	46.3
その他		13,945	52.5	13,417	51.9	-528	-3.8
恐喝の認知件数		5,202	100.0	4,311	100.0	-891	-17.1
街頭		2,836	54.5	2,323	53.9	-513	-18.1
道路上		1,585	30.5	1,278	29.6	-307	-19.4
駐車(輪)場		810	15.6	651	15.1	-159	-19.6
都市公園		233	4.5	226	5.2	-7	-3.0
空き地		26	0.5	26	0.6	0	0.0
公共交通機関等		107	2.1	71	1.6	-36	-33.6
その他の交通機関		71	1.4	63	1.5	-8	-11.3
その他の街頭		4	0.1	8	0.2	4	100.0
その他		2,366	45.5	1,988	46.1	-378	-16.0

図表 3-1-(6)-3 街頭における暴行・傷害・恐喝の被害者の年齢・性別認知件数(平成23年)

	総数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
暴行(街頭)認知件数	15,792	3,311	4,124	2,992	2,358	1,502	1,505
男性	10,909	1,649	2,555	2,209	1,900	1,304	1,292
(割合%)	69.1	10.4	16.2	14.0	12.0	8.3	8.2
女性	4,883	1,662	1,569	783	458	198	213
(割合%)	30.9	10.5	9.9	5.0	2.9	1.3	1.3
傷害(街頭)認知件数	12,415	2,933	3,029	2,258	1,896	1,141	1,158
男性	10,092	2,341	2,435	1,834	1,534	981	967
(割合%)	81.3	18.9	19.6	14.8	12.4	7.9	7.8
女性	2,323	592	594	424	362	160	191
(割合%)	18.7	4.8	4.8	3.4	2.9	1.3	1.5
恐喝(街頭)認知件数	2,317	1,214	585	231	138	72	77
男性	2,074	1,104	521	206	116	59	68
(割合%)	89.5	47.6	22.5	8.9	5.0	2.5	2.9
女性	243	110	64	25	22	13	9
(割合%)	10.5	4.7	2.8	1.1	0.9	0.6	0.4

注1：被害者が団体・法人のものを除く。

注2：主たる被害者の年齢・性別を計上している。

図表 3-1-(6)-4 街頭における傷害・恐喝の発生時の犯罪供用物の状況

区分	年次		平23		増減	
	平22		平23		増減	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
街頭における傷害の認知件数	12,602	100.0	12,415	100.0	-187	-1.5
銃砲類 (拳銃様のもを含む)	2	0.0	3	0.0	1	50.0
刀剣類	20	0.2	21	0.2	1	5.0
包丁類 (その他の刃物を含む)	144	1.1	135	1.1	-9	-6.3
凶器以外	2	0.0	3	0.0	1	50.0
不明	155	1.2	158	1.3	3	1.9
該当なし、供用物なし	12,279	97.4	12,095	97.4	-184	-1.5
街頭における恐喝の認知件数	2,836	100.0	2,323	100.0	-513	-18.1
銃砲類 (拳銃様のもを含む)	4	0.1	1	0.0	-3	-75.0
刀剣類	4	0.1	2	0.1	-2	-50.0
包丁類 (その他の刃物を含む)	41	1.4	20	0.9	-21	-51.2
凶器以外	47	1.7	34	1.5	-13	-27.7
不明	34	1.2	24	1.0	-10	-29.4
該当なし、供用物なし	2,706	95.4	2,242	96.5	-464	-17.1

注1：街頭における傷害の「凶器以外」の内訳は、平成22年は電話・ファックスが2件、平成23年は電話・ファックスが3件である。

注2：街頭における恐喝の「凶器以外」の内訳は、平成22年は電話・ファックスが47件、平成23年は電話・ファックスが34件である。

## (7) 自動車盗

自動車盗の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は1,153件（4.8%）、検挙人員は19人（1.0%）それぞれ増加しているが、検挙件数は56件（0.7%）減少している。

また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の28.1%（前年に比べ3.5ポイント上昇）となっている（図表3-1-(7)-1）。

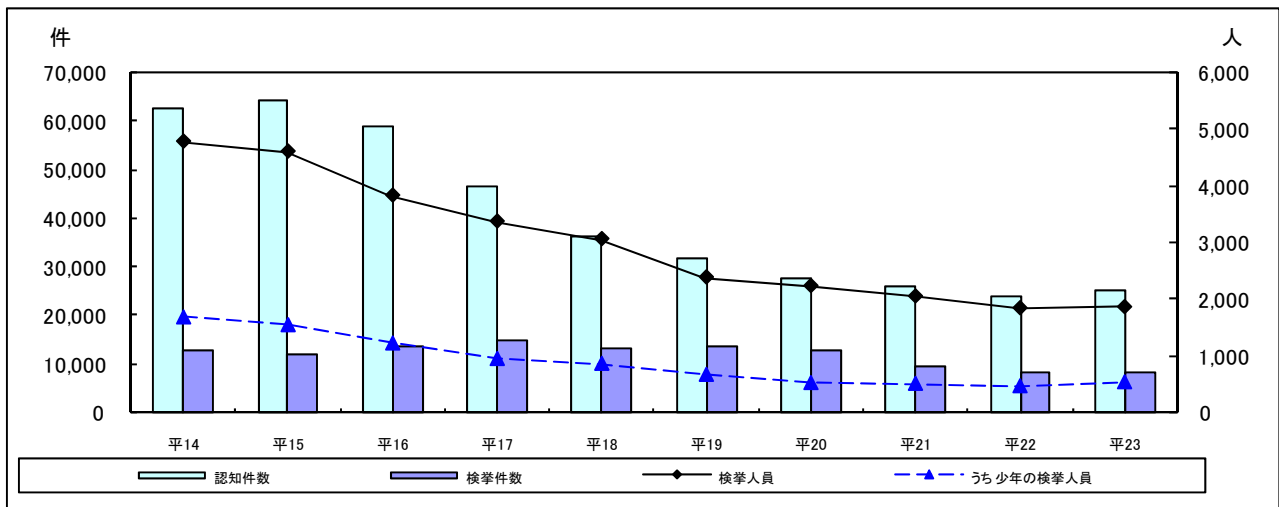
認知した事件をみると、発生場所は駐車（輪）場が最も多く、被害時にエンジンキー（イグニッションキー）がメーンスイッチ（イグニッションスイッチ）に差し込まれていたか、運転席又はその周辺に放置されていた状態で盗まれているものの割合は全体の25.3%で、前年に比べ1.4ポイント低下している。

また、被害額別の認知件数では、200万円未満が771件（4.5%）、200万円以上300万円未満が319件（11.5%）、300万円以上が26件（1.0%）それぞれ増加している。

さらに、被害自動車の還付率は23.4%で、前年に比べ2.3ポイント低下している（図表3-1-(7)-2、3、4、5）。

検挙した事件をみると、成人事件は単独犯が多く、少年事件は共犯が多い（図表3-1-(7)-6）。

図表3-1-(7)-1 自動車盗の認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件 (人)数	率 (%)
認知件数	62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8
検挙件数	12,791	11,931	13,765	14,898	13,288	13,507	12,569	9,557	8,433	8,377	-56	-0.7
検挙人員	4,775	4,599	3,823	3,366	3,056	2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	19	1.0
うち少年	1,680	1,542	1,216	938	852	655	508	494	451	522	71	15.7
(割合%)	35.2	33.5	31.8	27.9	27.9	27.5	22.8	24.2	24.6	28.1	3.5	—
検挙率	20.4	18.6	23.4	31.9	36.9	42.5	45.7	37.0	35.5	33.6	-1.9ポイント	

図表 3-1-(7)-2 自動車盗の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知件数		23,775	100.0	24,928	100.0	1,153	4.8
街頭		15,409	64.8	16,547	66.4	1,138	7.4
道路上		1,705	7.2	1,577	6.3	-128	-7.5
駐車(輪)場		13,121	55.2	14,386	57.7	1,265	9.6
都市公園		12	0.1	14	0.1	2	16.7
空き地		541	2.3	543	2.2	2	0.4
公共交通機関等		28	0.1	24	0.1	-4	-14.3
その他の街頭		2	0.0	3	0.0	1	50.0
その他		8,366	35.2	8,381	33.6	15	0.2

図表 3-1-(7)-3 自動車盗のキーの有無別認知件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率 (%)
認知件数		62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8
キーあり		20,204	18,568	15,999	13,186	10,355	8,695	7,628	7,038	6,355	6,295	-60	-0.9
(割合%)		32.2	28.9	27.2	28.2	28.7	27.4	27.7	27.3	26.7	25.3	-1.4	-
キーなし		42,469	45,655	42,738	33,542	25,703	23,095	19,887	18,777	17,420	18,633	1,213	7.0

注：「キーあり」とは、エンジンキー（イグニッションキー）がメーンスイッチ（イグニッションスイッチ）に差し込まれていたか、運転席又はその周辺に放置されていたものをいう。

図表 3-1-(7)-4 自動車盗の被害額別認知件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率 (%)
認知件数		62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8
200万円未満		42,089	44,538	41,484	33,972	26,873	23,756	21,381	19,369	16,984	17,755	771	4.5
(割合%)		67.2	69.3	70.6	72.7	74.5	74.7	77.7	75.0	71.4	71.2	-0.2	-
200~300万円未満		9,693	9,736	8,535	5,982	3,957	3,631	2,519	2,656	2,786	3,105	319	11.5
(割合%)		15.5	15.2	14.5	12.8	11.0	11.4	9.2	10.3	11.7	12.5	0.8	-
300万円以上		8,932	7,373	6,195	4,696	3,551	3,011	2,363	2,539	2,675	2,701	26	1.0
(割合%)		14.3	11.5	10.5	10.0	9.8	9.5	8.6	9.8	11.3	10.8	-0.5	-
被害なし・被害額認定困難		1,959	2,576	2,523	2,078	1,677	1,392	1,252	1,251	1,330	1,367	37	2.8

図表 3-1-(7)-5 被害自動車の還付数・還付率の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率 (%)
認知件数		62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8
還付件数		19,422	20,036	17,806	14,081	11,794	9,793	8,414	7,429	6,108	5,834	-274	-4.5
還付率 (%)		31.0	31.2	30.3	30.1	32.7	30.8	30.6	28.8	25.7	23.4	-2.3	-

注：還付率は、還付年の認知件数を基に算出した。

図表 3-1-(7)-6 自動車盗の共犯形態別検挙件数

区分	年次		平22		平23		増減	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数	7,931	100.0	7,875	100.0	-56	-0.7		
成人事件の総数	7,447	93.9	7,358	93.4	-89	-1.2		
単独	3,136	42.1	4,059	55.2	923	29.4		
共犯	4,311	57.9	3,299	44.8	-1,012	-23.5		
少年事件の総数	408	5.1	455	5.8	47	11.5		
単独	178	43.6	165	36.3	-13	-7.3		
共犯	230	56.4	290	63.7	60	26.1		
成人・少年共犯事件の総数	76	1.0	62	0.8	-14	-18.4		

注：解決事件を除く。

## (8) オートバイ盗

オートバイ盗の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は 5,715 件 (7.8%)、検挙人員は 684 人 (11.5%) それぞれ減少しているが、検挙件数は 226 件 (2.9%) 増加している。

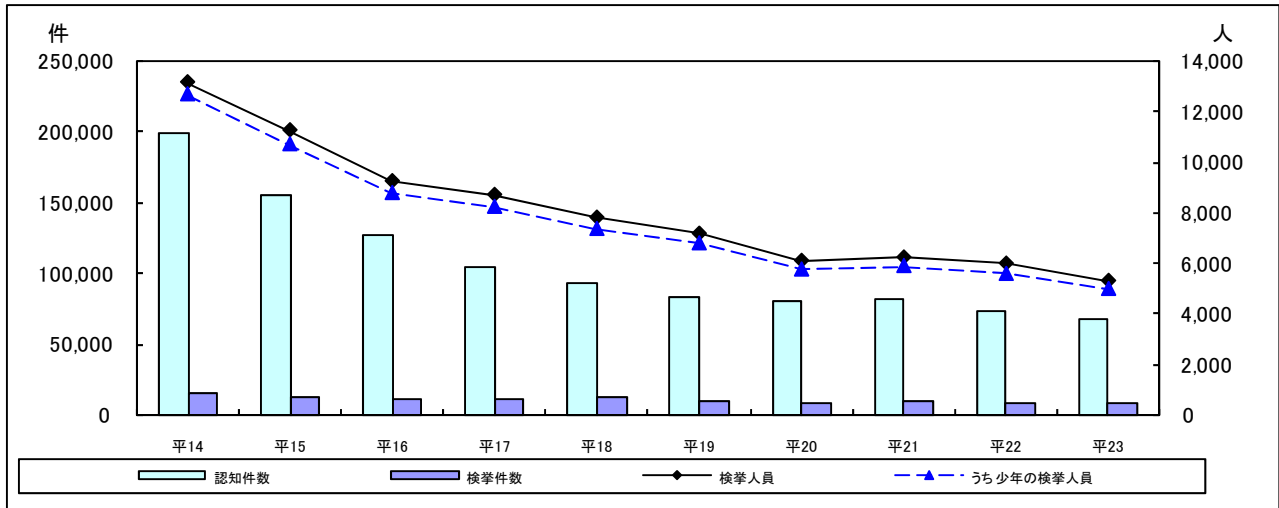
また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の 93.6% (前年に比べ 0.7 ポイント上昇) となっている (図表 3-1-(8)-1)。

認知した事件をみると、発生場所は駐車 (輪) 場が最も多く、被害時にエンジンキー (イグニッションキー) がメーンスイッチ (イグニッションスイッチ) に差し込まれていたか、運転席又はその周辺に放置されていた状態で盗まれているものの割合は全体の 24.1% で、前年に比べ 0.5 ポイント上昇している。

また、被害オートバイの還付率は 41.1% で、前年に比べ 2.3 ポイント上昇している (図表 3-1-(8)-2、3、4)。

検挙した事件をみると、成人事件は単独犯が多いが、少年事件では共犯が多い (図表 3-1-(8)-5)。

図表 3-1-(8)-1 オートバイ盗の認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件(人)数	率(%)
認知件数	198,642	154,979	126,717	104,155	93,294	83,028	80,354	82,116	73,491	67,776	-5,715	-7.8
検挙件数	15,725	12,447	11,715	11,621	12,426	10,161	8,930	9,437	7,811	8,037	226	2.9
検挙人員	13,106	11,213	9,203	8,665	7,766	7,131	6,062	6,194	5,954	5,270	-684	-11.5
うち少年 (割合%)	12,650 96.5	10,669 95.1	8,735 94.9	8,188 94.5	7,311 94.1	6,740 94.5	5,702 94.1	5,842 94.3	5,530 92.9	4,932 93.6	-598	-10.8
検挙率	7.9	8.0	9.2	11.2	13.3	12.2	11.1	11.5	10.6	11.9	1.3ポイント	-

図表 3-1-(8)-2 オートバイ盗の発生場所別認知件数

区分	年次		平22		平23		増減	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
認知件数	73,491	100.0	67,776	100.0	-5,715	-7.8		
街頭	41,281	56.2	38,636	57.0	-2,645	-6.4		
道路上	9,973	13.6	8,775	12.9	-1,198	-12.0		
駐車(輪)場	30,660	41.7	29,243	43.1	-1,417	-4.6		
都市公園	148	0.2	143	0.2	-5	-3.4		
空き地	298	0.4	312	0.5	14	4.7		
公共交通機関等	201	0.3	162	0.2	-39	-19.4		
その他の街頭	1	0.0	1	0.0	0	0.0		
その他	32,210	43.8	29,140	43.0	-3,070	-9.5		

図表 3-1-(8)-3 オートバイ盗のキーの有無別認知件数の推移

区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率(%)
認知件数	198,642	154,979	126,717	104,155	93,294	83,028	80,354	82,116	73,491	67,776	-5,715	-7.8
キーあり (割合%)	43,039 21.7	33,969 21.9	28,574 22.5	23,758 22.8	21,145 22.7	19,686 23.7	18,496 23.0	18,458 22.5	17,349 23.6	16,364 24.1	-985	-5.7
キーなし	155,603	121,010	98,143	80,397	72,149	63,342	61,858	63,658	56,142	51,412	-4,730	-8.4

注:「キーあり」とは、エンジンキー(イグニッションキー)がメーンスイッチ(イグニッションスイッチ)に差し込まれていたか、運転席又はその周辺に放置されていたものをいう。



図表 3-1-(8)-4 被害オートバイの還付数・還付率の推移

区分	年次											増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率 (%)	
認知件数	198,642	154,979	126,717	104,155	93,294	83,028	80,354	82,116	73,491	67,776	-5,715	-7.8	
還付件数	72,503	59,599	47,796	40,421	37,521	34,640	32,062	31,421	28,506	27,841	-665	-2.3	
還付率 (%)	36.5	38.5	37.7	38.8	40.2	41.7	39.9	38.3	38.8	41.1	2.3	-	

注：還付率は、還付年の認知件数を基に算出した。

図表 3-1-(8)-5 オートバイ盗の共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		7,210	100.0	7,500	100.0	290	4.0
成人事件の総数		1,918	26.6	2,395	31.9	477	24.9
単独		1,009	52.6	1,278	53.4	269	26.7
共犯		909	47.4	1,117	46.6	208	22.9
少年事件の総数		5,191	72.0	4,860	64.8	-331	-6.4
単独		2,385	45.9	2,133	43.9	-252	-10.6
共犯		2,806	54.1	2,727	56.1	-79	-2.8
成人・少年共犯事件の総数		101	1.4	245	3.3	144	142.6

注：解決事件を除く。

## (9) 自転車盗

自転車盗の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は29,940件(8.1%)、検挙件数は3,450件(13.9%)、検挙人員は2,510人(13.2%)それぞれ減少している。

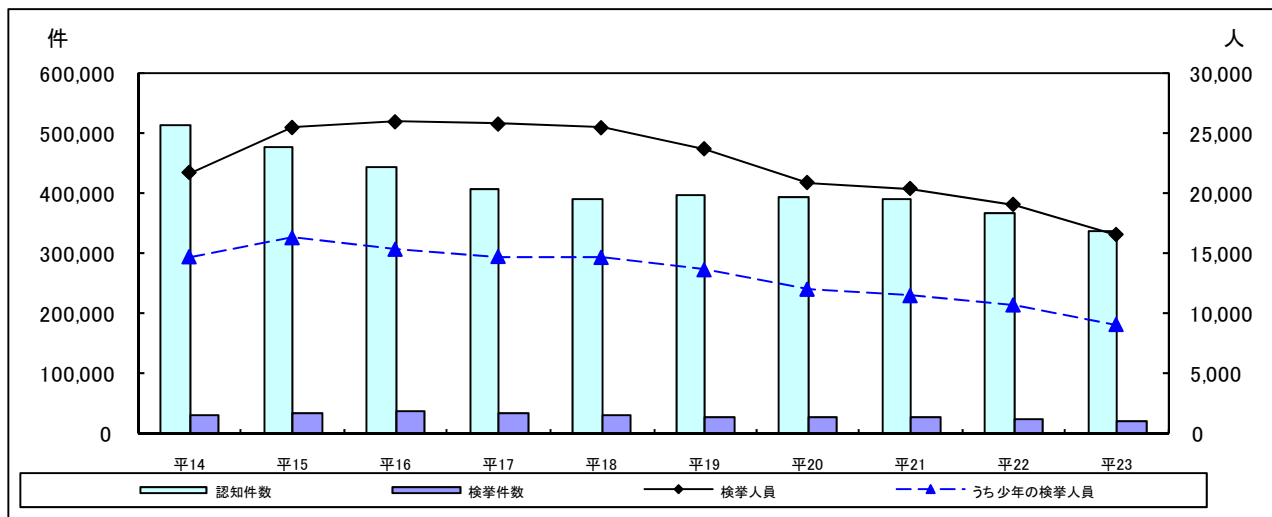
また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の54.4%(前年に比べ1.5ポイント低下)となっている(図表3-1-(9)-1)。

認知した事件をみると、発生場所は駐車(輪)場が最も多く、被害時の状況は盗難防止のための施錠がなされていないものの割合は全体の55.9%で、前年に比べ3.2ポイント上昇している。

また、被害自転車の還付率は42.7%で、前年に比べ0.1ポイント低下している(図表3-1-(9)-2、3、4)。

検挙した事件をみると、成人事件、少年事件ともに単独犯が多く、被疑者の年齢別の減少率は50歳から59歳が最も高くなっている(図表3-1-(9)-5、6)。

図表 3-1-(9)-1 自転車盗の認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件(人)数	率(%)
認知件数	514,120	476,589	444,268	406,104	388,463	395,344	393,462	389,476	367,509	337,569	-29,940	-8.1
検挙件数	29,412	32,489	35,828	32,322	30,945	28,243	28,053	26,747	24,752	21,302	-3,450	-13.9
検挙人員	21,708	25,453	25,926	25,737	25,432	23,682	20,872	20,378	19,051	16,541	-2,510	-13.2
うち少年	14,710	16,316	15,342	14,732	14,656	13,611	11,977	11,430	10,653	9,002	-1,651	-15.5
(割合%)	67.8	64.1	59.2	57.2	57.6	57.5	57.4	56.1	55.9	54.4	-1.5	-
検挙率	5.7	6.8	8.1	8.0	8.0	7.1	7.1	6.9	6.7	6.3	-0.4	ポイント

図表 3-1-(9)-2 自転車盗の発生場所別認知件数

区分	年次		平22		平23		増減	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
認知件数	367,509	100.0	337,569	100.0	-29,940	-8.1		
街頭	248,347	67.6	224,354	66.5	-23,993	-9.7		
道路上	68,625	18.7	62,340	18.5	-6,285	-9.2		
駐車(輪)場	172,728	47.0	156,260	46.3	-16,468	-9.5		
都市公園	2,057	0.6	1,971	0.6	-86	-4.2		
空き地	1,138	0.3	909	0.3	-229	-20.1		
公共交通機関等	3,781	1.0	2,865	0.8	-916	-24.2		
その他の街頭	18	0.0	9	0.0	-9	-50.0		
その他	119,162	32.4	113,215	33.5	-5,947	-5.0		

図表 3-1-(9)-3 自転車盗の施錠の有無別認知件数の推移

区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率(%)
認知件数	514,120	476,589	444,268	406,104	388,463	395,344	393,462	389,476	367,509	337,569	-29,940	-8.1
施錠あり	311,787	280,444	249,951	220,210	206,182	209,312	200,035	194,595	173,888	149,024	-24,864	-14.3
施錠なし	202,333	196,145	194,317	185,894	182,281	186,032	193,427	194,881	193,621	188,545	-5,076	-2.6
(割合%)	39.4	41.2	43.7	45.8	46.9	47.1	49.2	50.0	52.7	55.9	3.2	-

注：「施錠あり」とは、被害時に盗難防止のため施錠されていたものをいう。

図表 3-1-(9)-4 被害自転車の還付数・還付率の推移

区分	年次											増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率 (%)	
認知件数	514,120	476,589	444,268	406,104	388,463	395,344	393,462	389,476	367,509	337,569	-29,940	-8.1	
還付件数	166,185	179,352	169,792	159,849	157,711	165,540	162,077	163,233	157,216	144,282	-12,934	-8.2	
還付率 (%)	32.3	37.6	38.2	39.4	40.6	41.9	41.2	41.9	42.8	42.7	-0.1	-	

注：還付率は、還付年の認知件数を基に算出した。

図表 3-1-(9)-5 自転車盗の共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		21,887	100.0	18,887	100.0	-3,000	-13.7
成人事件の総数		12,002	54.8	10,341	54.8	-1,661	-13.8
単独		11,476	95.6	10,049	97.2	-1,427	-12.4
共犯		526	4.4	292	2.8	-234	-44.5
少年事件の総数		9,851	45.0	8,484	44.9	-1,367	-13.9
単独		7,802	79.2	6,815	80.3	-987	-12.7
共犯		2,049	20.8	1,669	19.7	-380	-18.5
成人・少年共犯事件の総数		34	0.2	62	0.3	28	82.4

注：解決事件を除く。

図表 3-1-(9)-6 自転車盗の年齢別検挙人員

区分	年次	総数	14~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
年次									
平14		21,708	14,756	3,152	950	862	1,133	369	486
平15		25,453	16,386	4,230	1,310	1,017	1,359	502	649
平16		25,926	15,392	4,864	1,557	1,085	1,463	612	953
平17		25,737	14,797	4,960	1,613	1,125	1,498	672	1,072
平18		25,432	14,727	4,771	1,586	1,031	1,505	636	1,176
平19		23,682	13,658	4,403	1,399	1,006	1,394	613	1,209
平20		20,872	12,014	3,819	1,319	923	1,136	580	1,081
平21		20,378	11,466	3,850	1,425	986	1,042	517	1,092
平22		19,051	10,698	3,681	1,296	869	938	534	1,035
平23		16,541	9,033	3,359	1,173	768	782	524	902
増減数		-2,510	-1,665	-322	-123	-101	-156	-10	-133
増減率		-13.2	-15.6	-8.7	-9.5	-11.6	-16.6	-1.9	-12.9

注：犯行時の年齢を計上している。

## (10) 車上ねらい

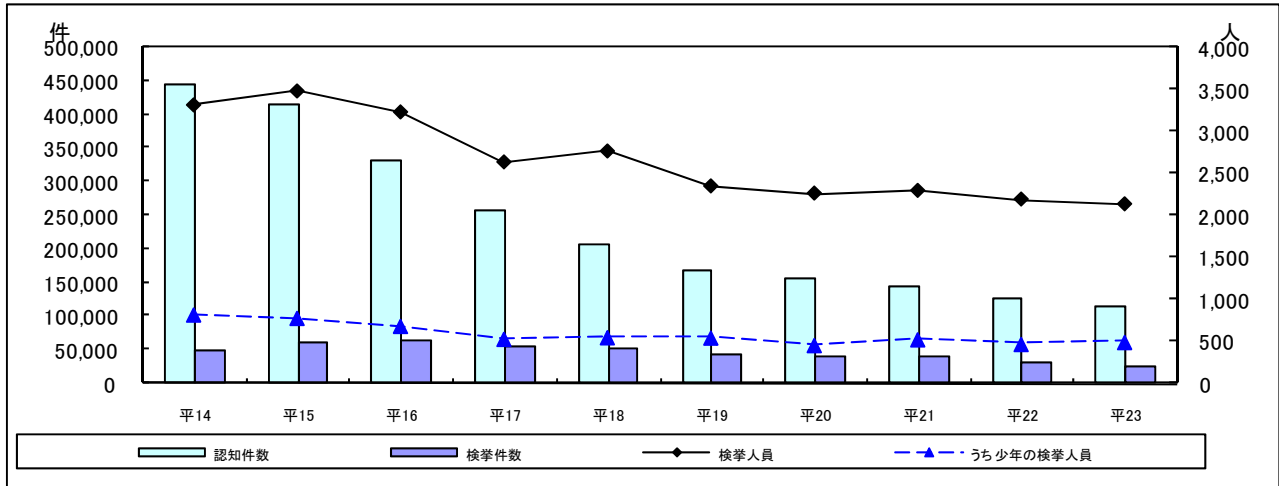
車上ねらいの認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は11,741件(9.5%)、検挙件数は6,122件(20.6%)、検挙人員は58人(2.7%)それぞれ減少している。

また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の23.0%(前年に比べ1.7ポイント上昇)となっている(図表3-1-(10)-1)。

認知した事件をみると、発生場所は駐車(輪)場が最も多く、被害時の状況は施錠なしで被害に遭っているものの割合は全体の41.0%で、前年同期に比べ1.4ポイント上昇している(図表3-1-(10)-2、3)。

検挙した事件をみると、成人事件、少年事件ともに単独犯が多く、被疑者の年齢別の増加率は60歳から64歳が最も高くなっている(図表3-1-(10)-4、5)。

図表 3-1-(10)-1 車上ねらいの認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件(人)数	率(%)
認知件数	443,298	414,819	328,921	256,594	205,744	168,129	154,836	143,863	123,512	111,771	-11,741	-9.5
検挙件数	48,881	60,479	63,171	53,465	49,592	41,116	40,146	38,706	29,780	23,658	-6,122	-20.6
検挙人員	3,322	3,491	3,238	2,634	2,766	2,344	2,258	2,290	2,186	2,128	-58	-2.7
うち少年	816	776	681	527	547	542	453	522	466	490	24	5.2
(割合%)	24.6	22.2	21.0	20.0	19.8	23.1	20.1	22.8	21.3	23.0	1.7	-
検挙率	11.0	14.6	19.2	20.8	24.1	24.5	25.9	26.9	24.1	21.2	-2.9ポイント	

図表 3-1-(10)-2 車上ねらいの発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
認知件数		123,512	100.0	111,771	100.0	-11,741	-9.5
街頭	街頭	95,185	77.1	85,421	76.4	-9,764	-10.3
	道路上	18,966	15.4	17,177	15.4	-1,789	-9.4
	駐車(輪)場	73,110	59.2	65,440	58.5	-7,670	-10.5
	都市公園	1,532	1.2	1,391	1.2	-141	-9.2
	空き地	1,301	1.1	1,199	1.1	-102	-7.8
	公共交通機関等	231	0.2	177	0.2	-54	-23.4
	その他の街頭	45	0.0	37	0.0	-8	-17.8
その他		28,327	22.9	26,350	23.6	-1,977	-7.0

図表 3-1-(10)-3 車上ねらいの施錠の有無別認知件数の推移

区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率(%)
認知件数	443,298	414,819	328,921	256,594	205,744	168,129	154,836	143,863	123,512	111,771	-11,741	-9.5
施錠あり	324,713	305,871	233,481	174,862	136,083	104,857	98,435	89,241	74,661	65,966	-8,695	-11.6
施錠なし	118,585	108,948	95,440	81,732	69,661	63,272	56,401	54,622	48,851	45,805	-3,046	-6.2
(割合%)	26.8	26.3	29.0	31.9	33.9	37.6	36.4	38.0	39.6	41.0	1.4	-

注: 「施錠あり」とは、施錠されている自動車の車室、トランク、荷物庫等から金品を窃取するものをいう。また、オートバイ(自動二輪車、原動機付自転車)及び自転車を対象とする「車上ねらい」については、施錠の有無にかかわらず、すべて「車上ねらい(施錠なし)」とする。

図表 3-1-(10)-4 車上ねらいの共犯形態別検挙件数

区分	年次		平22		平23		増減	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数	29,003	100.0	22,936	100.0	-6,067		-20.9	
成人事件の総数	28,011	96.6	21,537	93.9	-6,474		-23.1	
単独	20,061	71.6	16,269	75.5	-3,792		-18.9	
共犯	7,950	28.4	5,268	24.5	-2,682		-33.7	
少年事件の総数	633	2.2	1,036	4.5	403		63.7	
単独	414	65.4	542	52.3	128		30.9	
共犯	219	34.6	494	47.7	275		125.6	
成人・少年共犯事件の総数	359	1.2	363	1.6	4		1.1	

注：解決事件を除く。

図表 3-1-(10)-5 車上ねらいの年齢別検挙人員

年次	区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14		3,322	828	842	502	399	511	124	116
平15		3,491	792	833	612	433	524	137	160
平16		3,238	692	837	565	411	442	138	153
平17		2,634	535	603	468	315	413	124	176
平18		2,766	554	605	515	366	410	153	163
平19		2,344	557	454	391	287	341	130	184
平20		2,258	464	400	365	355	343	146	185
平21		2,290	525	407	392	306	334	133	193
平22		2,186	475	403	379	324	280	127	198
平23		2,128	493	348	349	308	259	158	213
増減数		-58	18	-55	-30	-16	-21	31	15
増減率		-2.7	3.8	-13.6	-7.9	-4.9	-7.5	24.4	7.6

注：犯行時の年齢を計上している。

### (11) 部品ねらい

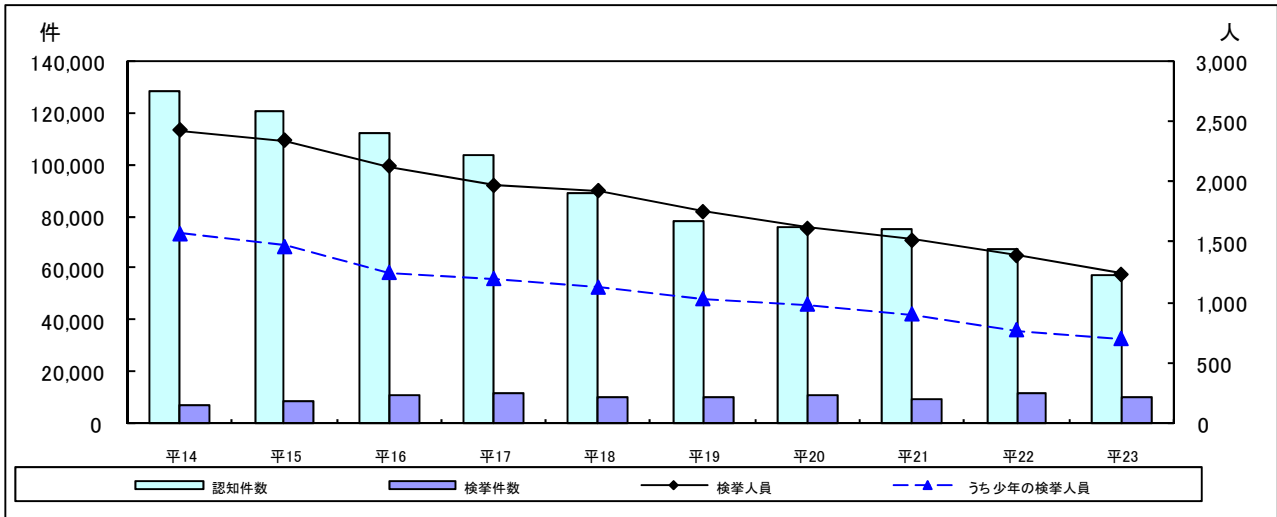
部品ねらいの認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は10,293件（15.3%）、検挙件数は1,761件（14.9%）、検挙人員は155人（11.1%）それぞれ減少している。

また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の56.9%（前年に比べ1.1ポイント上昇）となっている（図表3-1-(11)-1）。

認知した事件をみると、発生場所は駐車（輪）場が最も多い（図表3-1-(11)-2）。

検挙した事件をみると、成人事件は共犯が多いが、少年事件は単独犯が多く、被疑者の年齢別の増加率は60歳から64歳が最も高くなっている（図表3-1-(11)-3、4）。

図表 3-1-(11)-1 部品ねらいの認知・検挙状況の推移



区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件(人数)	率(%)
認知件数	128,539	120,726	112,161	103,772	88,739	78,016	75,423	75,361	67,307	57,014	-10,293	-15.3
検挙件数	7,260	8,515	10,668	11,786	9,840	10,382	10,591	9,359	11,783	10,022	-1,761	-14.9
検挙人員	2,429	2,345	2,134	1,973	1,931	1,758	1,621	1,523	1,399	1,244	-155	-11.1
うち少年	1,574	1,468	1,255	1,204	1,132	1,037	992	911	781	708	-73	-9.3
(割合%)	64.8	62.6	58.8	61.0	58.6	59.0	61.2	59.8	55.8	56.9	1.1	—
検挙率	5.6	7.1	9.5	11.4	11.1	13.3	14.0	12.4	17.5	17.6	0.1	ポイント

図表 3-1-(11)-2 部品ねらいの発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
認知件数		67,307	100.0	57,014	100.0	-10,293	-15.3
街頭		48,946	72.7	40,694	71.4	-8,252	-16.9
道路上		3,392	5.0	2,945	5.2	-447	-13.2
駐車(輪)場		44,494	66.1	36,764	64.5	-7,730	-17.4
都市公園		62	0.1	77	0.1	15	24.2
空き地		577	0.9	482	0.8	-95	-16.5
公共交通機関等		416	0.6	422	0.7	6	1.4
その他の街頭		5	0.0	4	0.0	-1	-20.0
その他		18,361	27.3	16,320	28.6	-2,041	-11.1

図表 3-1-(11)-3 部品ねらいの共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
検挙件数		11,670	100.0	9,898	100.0	-1,772	-15.2
成人事件の総数		10,439	89.5	8,788	88.8	-1,651	-15.8
単独		4,492	43.0	3,988	45.4	-504	-11.2
共犯		5,947	57.0	4,800	54.6	-1,147	-19.3
少年事件の総数		938	8.0	776	7.8	-162	-17.3
単独		474	50.5	455	58.6	-19	-4.0
共犯		464	49.5	321	41.4	-143	-30.8
成人・少年共犯事件の総数		293	2.5	334	3.4	41	14.0

図表 3-1-(11)-4 部品ねらいの年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	2,429	1,589	461	154	71	77	32	45
平15	2,345	1,477	446	149	77	116	39	41
平16	2,134	1,270	404	176	86	91	40	67
平17	1,973	1,216	321	157	73	89	41	76
平18	1,931	1,146	317	176	76	100	50	66
平19	1,758	1,044	316	124	73	83	39	79
平20	1,621	998	228	117	67	76	47	88
平21	1,523	919	264	114	77	58	37	54
平22	1,399	787	222	105	88	70	30	97
平23	1,244	719	171	109	75	62	40	68
増減数	-155	-68	-51	4	-13	-8	10	-29
増減率	-11.1	-8.6	-23.0	3.8	-14.8	-11.4	33.3	-29.9

注：犯行時の年齢を計上している。

(12) 自動販売機ねらい

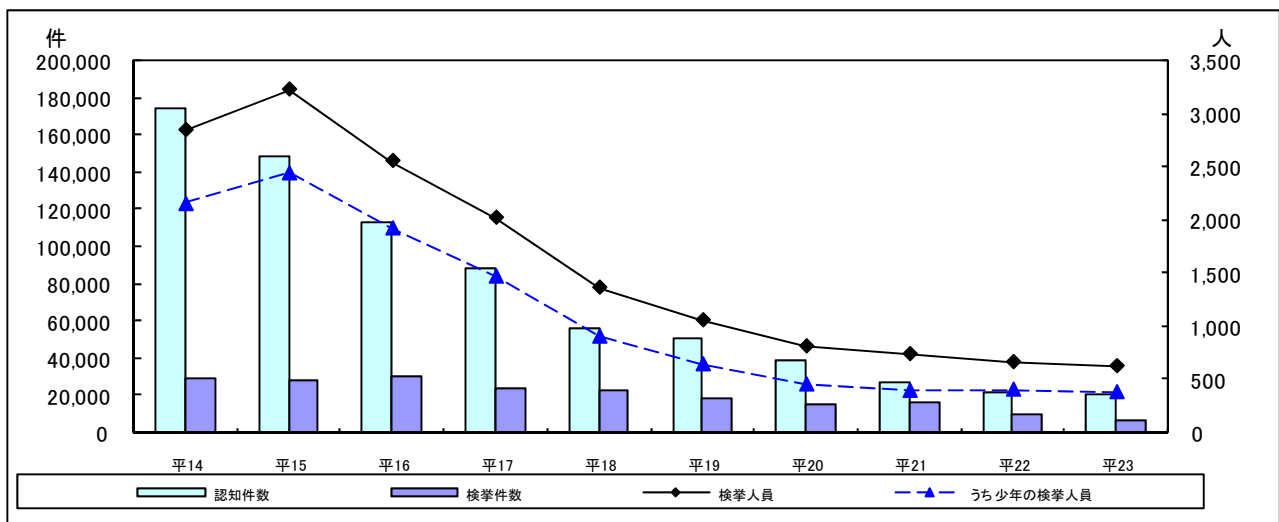
自動販売機ねらいの認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は1,224件(5.7%)、検挙件数は2,886件(30.0%)、検挙人員は38人(5.7%)それぞれ減少している。

また、検挙人員に占める少年の割合は、検挙人員全体の61.1%(前年に比べ0.2ポイント低下)となっている(図表3-1-(12)-1)。

認知した事件をみると、発生場所はその他を除くと一般事務所が最も多い(図表3-1-(12)-2)。

検挙した事件をみると、成人事件では単独犯が多いが、少年事件では共犯が多く、被疑者の年齢別の増加率は60歳から64歳が最も高くなっている(図表3-1-(12)-3、4)。

図表 3-1-(12)-1 自動販売機ねらいの認知・検挙状況の推移



区分 年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人)数	率(%)
認知件数	174,718	147,878	112,965	88,180	55,981	50,846	38,477	26,686	21,522	20,298	-1,224	-5.7
検挙件数	28,962	28,152	29,748	23,409	22,607	18,585	15,197	16,535	9,633	6,747	-2,886	-30.0
検挙人員	2,850	3,231	2,560	2,027	1,370	1,064	819	746	671	633	-38	-5.7
うち少年 (割合%)	2,163 75.9	2,453 75.9	1,933 75.5	1,479 73.0	912 66.6	650 61.1	460 56.2	399 53.5	411 61.3	387 61.1	-24 -0.2	-
検挙率	16.6	19.0	26.3	26.5	40.4	36.6	39.5	62.0	44.8	33.2	-11.6ポイント	

図表 3-1-(12)-2 自動販売機ねらいの発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知件数		21,522	100.0	20,298	100.0	-1,224	-5.7
街頭		6,377	29.6	5,751	28.3	-626	-9.8
道路上		2,887	13.4	2,402	11.8	-485	-16.8
駐車(輪)場		2,379	11.1	2,322	11.4	-57	-2.4
都市公園		492	2.3	478	2.4	-14	-2.8
空き地		458	2.1	428	2.1	-30	-6.6
公共交通機関等		156	0.7	115	0.6	-41	-26.3
その他の交通機関		0	0.0	0	0.0	0	#DIV/0!
その他の街頭		5	0.0	6	0.0	1	20.0
一般事務所		3,769	17.5	3,552	17.5	-217	-5.8
商店		2,693	12.5	2,643	13.0	-50	-1.9
その他		8,683	40.3	8,352	41.1	-331	-3.8

図表 3-1-(12)-3 自動販売機ねらいの共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		9,624	100.0	6,734	100.0	-2,890	-30.0
成人事件の総数		8,871	92.2	5,762	85.6	-3,109	-35.0
単独		5,304	59.8	4,096	71.1	-1,208	-22.8
共犯		3,567	40.2	1,666	28.9	-1,901	-53.3
少年事件の総数		455	4.7	729	10.8	274	60.2
単独		65	14.3	121	16.6	56	86.2
共犯		390	85.7	608	83.4	218	55.9
成人・少年共犯事件の総数		298	3.1	243	3.6	-55	-18.5

注：解決事件を除く。

図表 3-1-(12)-4 自動販売機ねらいの年齢別検挙人員

年次	区分	総数	14~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
平14		2,850	2,172	349	157	87	59	14	12
平15		3,231	2,474	364	205	77	85	15	11
平16		2,560	1,943	321	133	69	58	27	9
平17		2,027	1,486	242	152	68	57	14	8
平18		1,370	917	182	120	70	51	19	11
平19		1,064	658	171	87	71	43	17	17
平20		819	464	135	91	64	43	10	12
平21		746	402	137	69	64	44	19	11
平22		671	415	103	54	50	23	10	16
平23		633	390	81	49	49	34	18	12
増減数		-38	-25	-22	-5	-1	11	8	-4
増減率		-5.7	-6.0	-21.4	-9.3	-2.0	47.8	80.0	-25.0

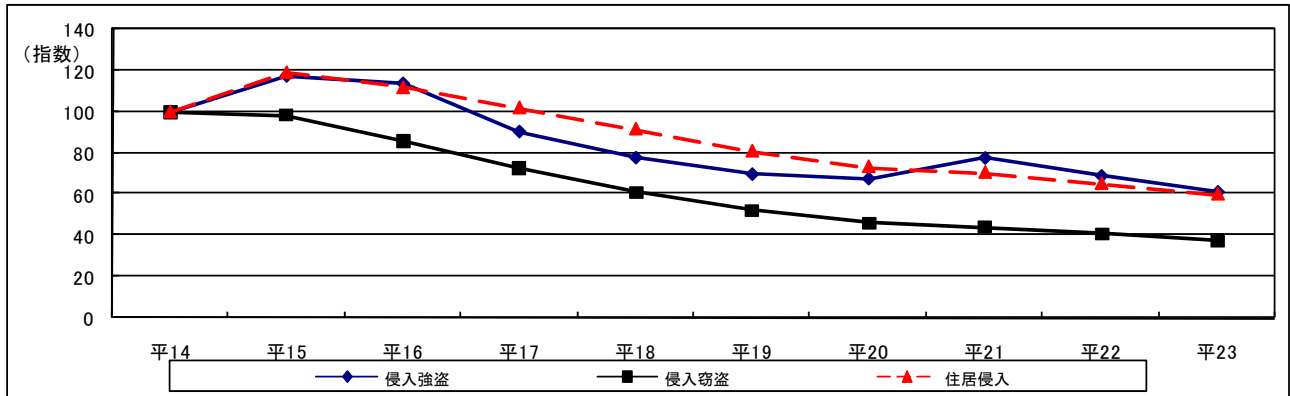
注：犯行時の年齢を計上している。



## 2 侵入犯罪

主な侵入犯罪の認知件数は、前年に比べ、侵入強盗は 191 件(11.4%)、侵入窃盗は 10,473 件(7.7%)、住居侵入は 1,765 件(8.0%) それぞれ減少している(図表 3-2)。

図表 3-2 侵入犯罪の認知状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	率 (%)
侵入犯罪(計)	(指数)	374,602	376,446	331,228	281,499	238,389	204,811	181,501	174,243	160,259	147,830	-12,429	-7.8
侵入強盗	(指数)	2,436	2,865	2,776	2,205	1,896	1,700	1,647	1,892	1,680	1,489	-191	-11.4
侵入窃盗	(指数)	338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728	155,047	148,488	136,552	126,079	-10,473	-7.7
住居侵入	(指数)	33,872	40,348	37,857	34,518	31,030	27,383	24,807	23,863	22,027	20,262	-1,765	-8.0

注：指数は、平成14年を100とした場合の値である。

### (1) 侵入強盗

侵入強盗の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は 191 件(11.4%)、検挙件数は 99 件(9.0%)、検挙人員は 71 人(7.4%) それぞれ減少している。

うち住宅におけるものの認知件数及び検挙件数は、前年に比べ、認知件数は 56 件(15.6%)、検挙件数は 34 件(13.3%) それぞれ減少している。

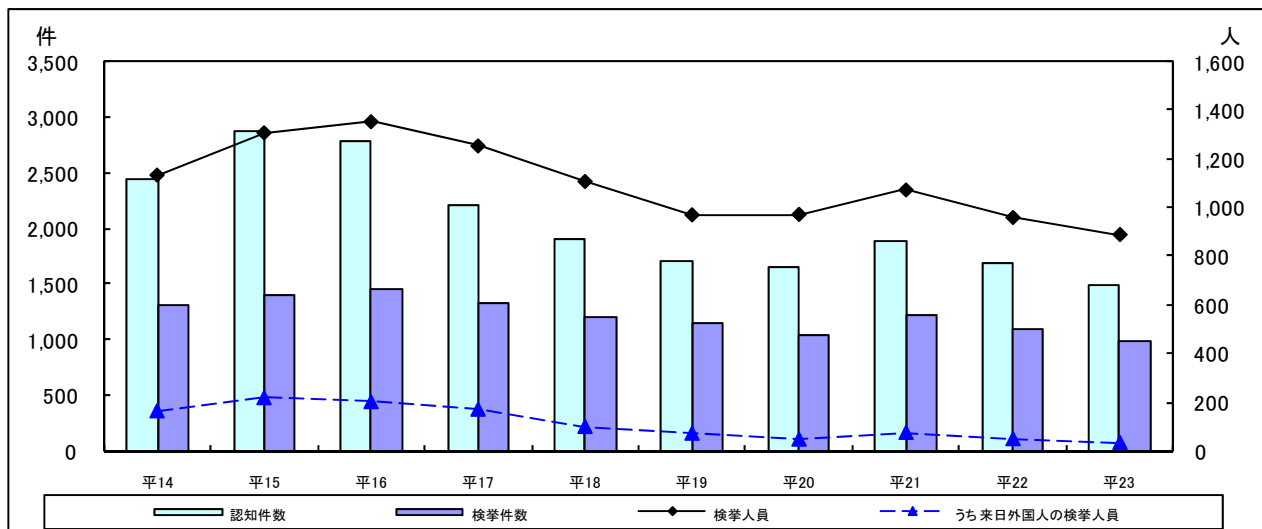
また、来日外国人の検挙人員は、前年に比べ、16 人(34.0%) 減少している(図表 3-2-(1)-1)。

認知した事件をみると、侵入強盗に伴う身体犯(侵入強盗殺人・致死、侵入強盗傷人及び侵入強盗強姦をいう。)は、前年に比べ、71 件(21.6%) 減少している。

また、発生場所は商店が 60.0%、住宅が 20.3%(うち一戸建住宅が 9.5%、4 階建以上の共同住宅が 4.7%、3 階建以下の共同住宅が 6.2%)、生活環境営業が 12.8% となっており、発生時間帯は午前 2 時から午前 4 時が最も多い(図表 3-2-(1)-2、3、4)。

検挙した事件をみると、成人事件は単独犯が多いが、少年事件は共犯が多い(図表 3-2-(1)-5)。

図表 3-2-(1)-1 侵入強盗の認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数		2,436	2,865	2,776	2,205	1,896	1,700	1,647	1,892	1,680	1,489	-191	-11.4
うち住宅		797	891	954	703	545	439	410	376	359	303	-56	-15.6
検挙件数		1,314	1,402	1,458	1,328	1,201	1,140	1,045	1,220	1,094	995	-99	-9.0
うち住宅		—	—	510	396	325	315	299	239	256	222	-34	-13.3
検挙人員		1,134	1,310	1,356	1,255	1,107	968	970	1,072	957	886	-71	-7.4
うち来日外国人		163	218	201	170	98	70	45	73	47	31	-16	-34.0
(割合%)		14.4	16.6	14.8	13.5	8.9	7.2	4.6	6.8	4.9	3.5	-1.4	—
検挙率		53.9	48.9	52.5	60.2	63.3	67.1	63.4	64.5	65.1	66.8	1.7	ポイント

注：「住宅」とは、一戸建住宅及び共同住宅とした。

図表 3-2-(1)-2 侵入強盗に伴う身体犯の認知件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件数
侵入強盗		2,436	2,865	2,776	2,205	1,896	1,700	1,647	1,892	1,680	1,489	-191	-11.4
侵入強盗に伴う身体犯		689	741	727	570	476	438	413	349	329	258	-71	-21.6
強盗殺人・致死		52	48	51	44	30	24	21	21	14	23	9	64.3
強盗傷人		557	572	552	431	381	334	339	260	258	203	-55	-21.3
強盗強姦		80	121	124	95	65	80	53	68	57	32	-25	-43.9

注：「侵入強盗に伴う身体犯」とは、侵入強盗のうち、強盗殺人・致死、強盗傷人、強盗強姦とした。

図表 3-2-(1)-3 侵入強盗の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
認知件数		1,680	100.0	1,489	100.0	-191	-11.4
住宅		359	21.4	303	20.3	-56	-15.6
一戸建住宅		160	9.5	141	9.5	-19	-11.9
共同住宅(4階建以上)		80	4.8	70	4.7	-10	-12.5
共同住宅(3階建以下)		119	7.1	92	6.2	-27	-22.7
一般事務所		24	1.4	20	1.3	-4	-16.7
商店		1,012	60.2	893	60.0	-119	-11.8
生活環境営業		185	11.0	191	12.8	6	3.2
金融機関等		79	4.7	69	4.6	-10	-12.7
その他		21	1.3	13	0.9	-8	-38.1

図表 3-2-(1)-4 侵入強盗の発生時間帯別認知件数

年次\時間	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	不明	総数
平22	185	393	291	43	53	81	80	113	74	124	127	115	1	1,680
平23	178	382	235	45	55	71	74	57	81	101	97	113	0	1,489
(割合%)	12.0	25.7	15.8	3.0	3.7	4.8	5.0	3.8	5.4	6.8	6.5	7.6	0.0	100.0
増減 件数	-7	-11	-56	2	2	-10	-6	-56	7	-23	-30	-2	-1	-191
率 (%)	-3.8	-2.8	-19.2	4.7	3.8	-12.3	-7.5	-49.6	9.5	-18.5	-23.6	-1.7	-100.0	-11.4

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。

図表 3-2-(1)-5 侵入強盗の共犯形態別検挙件数

区分	年次		平22		平23		増減	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数	1,083	100.0	986	100.0	-97	-9.0		
成人事件の総数	975	90.0	878	89.0	-97	-9.9		
単独	836	85.7	737	83.9	-99	-11.8		
共犯	139	14.3	141	16.1	2	1.4		
少年事件の総数	87	8.0	91	9.2	4	4.6		
単独	54	62.1	41	45.1	-13	-24.1		
共犯	33	37.9	50	54.9	17	51.5		
成人・少年共犯事件の総数	21	1.9	17	1.7	-4	-19.0		

注：解決事件を除く。

## (2) 侵入窃盗

侵入窃盗の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は10,473件(7.7%)、検挙件数は5,035件(7.2%)、検挙人員は180人(1.7%)それぞれ減少している。

うち住宅におけるものの認知件数及び検挙件数は、前年に比べ、認知件数は7,294件(9.3%)、検挙件数は4,001件(9.6%)それぞれ減少している。

また、来日外国人の検挙人員は、前年に比べ、77人(28.4%)減少している(図表3-2-(2)-1)。

認知した事件をみると、発生場所は住宅が56.6%(うち一戸建住宅が38.5%、4階建以上の共同住宅が4.8%、3階建以下の共同住宅が13.2%)、一般事務所が13.6%、商店が9.4%、生活環境営業が8.6%を占めている。

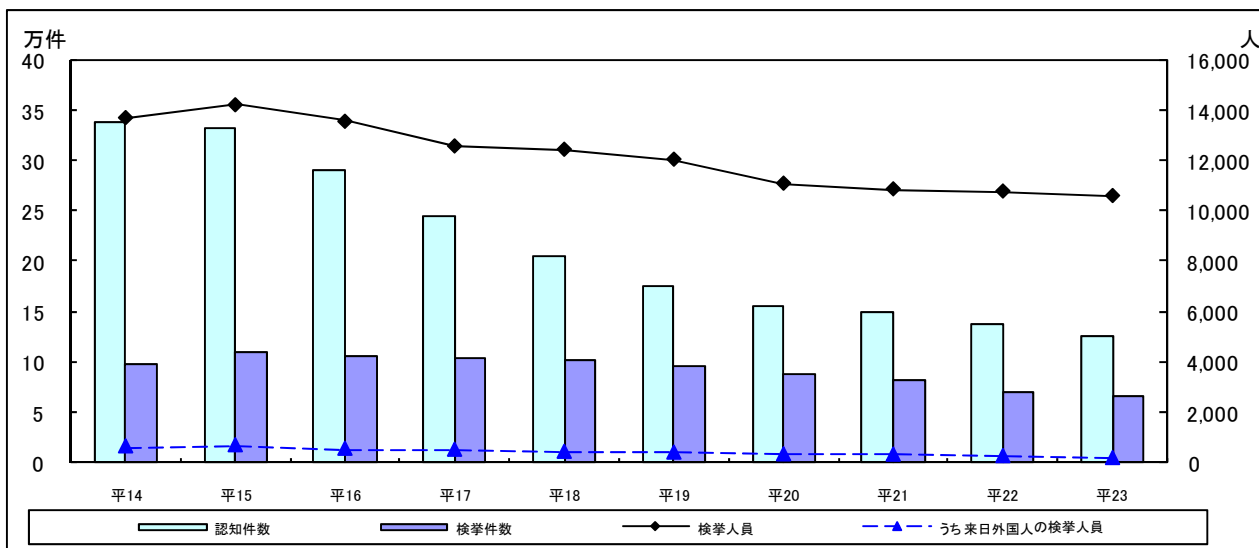
また、侵入口・侵入手段を発生場所別にみると、侵入口は、一戸建住宅、4階建以上の共同住宅及び3階建以下の共同住宅は窓、一般事務所、商店及び生活環境営業は表出入口が最も多く、侵入手段は、一般事務所、商店及び生活環境営業はガラス破りが最も多いが、一戸建住宅、4階建以上の共同住宅及び3階建以下の共同住宅は無締りが最も多い(図表3-2-(2)-2、3)。

ピッキング用具を使用した侵入窃盗の認知件数は、前年同期に比べ、12件(9.4%)減少している。

ドリルを使用したサムターン回しによる侵入窃盗(ドリル等で出入口ドアに穴を開けた上、サムターン回しで開錠する手口)の認知件数は、前年に比べ、38件(61.3%)増加している(図表3-2-(2)-4、5)。

検挙した事件をみると、成人事件、少年事件ともに単独犯が多い(図表3-2-(2)-6)。

図表 3-2-(2)-1 侵入窃盗の認知・検挙状況の推移



区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件 (人)数
認知件数		338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728	155,047	148,488	136,552	126,079	-10,473	-7.7
うち住宅		191,200	192,383	174,519	146,243	123,403	106,700	94,548	85,228	78,592	71,298	-7,294	-9.3
検挙件数		98,335	109,920	104,816	104,454	100,824	96,266	87,047	81,545	70,307	65,272	-5,035	-7.2
うち住宅		—	—	58,667	61,414	59,776	55,677	50,973	49,600	41,690	37,689	-4,001	-9.6
検挙人員		13,696	14,208	13,548	12,564	12,434	12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	-180	-1.7
うち来日外国人		658	704	565	524	441	408	342	329	271	194	-77	-28.4
(割合%)		4.8	5.0	4.2	4.2	3.5	3.4	3.1	3.0	2.5	1.8	-0.7	—
検挙率		29.1	33.0	36.1	42.7	49.1	54.8	56.1	54.9	51.5	51.8	0.3ポイント	

注：「住宅」とは、一戸建住宅及び共同住宅とした。

図表 3-2-(2)-2 侵入窃盗の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知件数		136,552	100.0	126,079	100.0	-10,473	-7.7
住宅		78,592	57.6	71,298	56.6	-7,294	-9.3
一戸建住宅		51,301	37.6	48,595	38.5	-2,706	-5.3
共同住宅 (4階建以上)		7,682	5.6	6,001	4.8	-1,681	-21.9
共同住宅 (3階建以下)		19,609	14.4	16,702	13.2	-2,907	-14.8
一般事務所		18,435	13.5	17,136	13.6	-1,299	-7.0
商店		12,453	9.1	11,868	9.4	-585	-4.7
生活環境営業		11,957	8.8	10,837	8.6	-1,120	-9.4
金融機関等		250	0.2	258	0.2	8	3.2
その他		14,865	10.9	14,682	11.6	-183	-1.2

図表3-2-(2)-3 侵入窃盗の発生場所別の侵入口・侵入手段（平成23年）

	総数	ピッキング	サムターン回し	合かぎ	その他の施錠開け	ドア錠破り	ガラス破り	戸外し	無締り	その他	不明	
一戸建住宅	認知件数	48,595	12	150	682	563	887	18,719	358	22,342	2,651	2,231
	表出入口	7,766	3	29	567	130	268	423	25	5,931	225	165
	非常口	44	0	1	2	1	0	17	2	16	4	1
	その他の出入口	8,307	7	65	104	216	464	2,103	38	4,296	856	158
	窓	28,536	2	51	2	207	148	15,988	286	10,491	1,180	181
	その他	1,062	0	4	2	8	7	185	7	448	355	46
	不明	2,880	0	0	5	1	0	3	0	1,160	31	1,680
共同住宅（4階建以上）	認知件数	6,001	20	66	824	107	120	1,482	7	2,532	248	595
	表出入口	2,643	19	56	818	80	96	19	1	1,289	97	168
	非常口	7	0	0	1	0	1	0	0	3	2	0
	その他の出入口	77	0	2	2	4	5	9	1	37	12	5
	窓	2,745	1	7	0	23	18	1,447	5	1,117	99	28
	その他	78	0	1	3	0	0	7	0	24	30	13
	不明	451	0	0	0	0	0	0	0	62	8	381
共同住宅（3階建以下）	認知件数	16,702	54	143	1,033	263	276	6,117	65	7,267	547	937
	表出入口	5,127	54	111	1,019	177	188	159	4	3,050	163	202
	非常口	21	0	0	0	0	0	8	0	9	3	1
	その他の出入口	637	0	3	10	16	46	169	3	290	57	43
	窓	9,912	0	25	0	67	40	5,726	54	3,703	228	69
	その他	230	0	1	4	2	2	54	4	70	82	11
	不明	775	0	3	0	1	0	1	0	145	14	611
一般事務所	認知件数	17,136	7	60	826	423	1,645	7,844	240	3,656	1,770	665
	表出入口	6,524	6	39	646	251	1,072	1,934	90	1,648	697	141
	非常口	180	0	0	8	6	31	75	0	37	18	5
	その他の出入口	3,293	1	9	162	86	482	1,147	25	835	468	78
	窓	6,130	0	10	1	67	44	4,573	123	945	320	47
	その他	528	0	2	6	13	15	114	2	106	256	14
	不明	481	0	0	3	0	1	1	0	85	11	380
商店	認知件数	11,868	9	64	337	234	1,559	4,417	182	2,572	2,068	426
	表出入口	4,648	5	37	215	123	738	1,371	40	1,035	982	102
	非常口	203	0	0	11	7	53	50	3	41	36	2
	その他の出入口	3,420	4	22	109	68	737	952	43	848	557	80
	窓	2,938	0	2	1	32	23	1,947	94	550	266	23
	その他	415	0	3	0	4	8	97	2	74	221	6
	不明	244	0	0	1	0	0	0	0	24	6	213
生活環境営業	認知件数	10,837	9	99	805	304	1,811	3,571	170	2,232	1,365	471
	表出入口	4,257	4	56	572	155	905	1,101	55	757	515	137
	非常口	281	2	5	20	6	69	61	4	64	43	7
	その他の出入口	3,346	3	34	207	106	817	954	29	658	476	62
	窓	2,478	0	3	1	31	13	1,402	80	695	230	23
	その他	203	0	1	3	6	7	52	2	25	93	14
	不明	272	0	0	2	0	0	1	0	33	8	228

図表 3-2-(2)-4 ピッキング用具を使用した認知・検挙状況の推移

年次 区分	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
										件数
認知件数	4,355	2,171	1,529	708	373	149	128	116	-12	-9.4
検挙件数	2,418	1,095	705	819	689	418	114	92	-22	-19.3
検挙率	55.5	50.4	46.1	115.7	184.7	280.5	89.1	79.3	-9.8	ポイント

図表 3-2-(2)-5 ドリルを使用したサムターン回しによる認知・検挙状況の推移

年次 区分	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
										件数
認知件数	1,763	735	868	169	40	59	62	100	38	61.3
検挙件数	999	869	353	326	105	64	5	99	94	1,880.0
検挙率	56.7	118.2	40.7	192.9	262.5	108.5	8.1	99.0	90.9	ポイント

図表 3-2-(2)-6 侵入窃盗の共犯形態別検挙件数

年次 区分	平22		平23		増減	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数	69,390	100.0	64,314	100.0	-5,076	-7.3
成人事件の総数	65,568	94.5	60,362	93.9	-5,206	-7.9
単独	52,351	79.8	47,554	78.8	-4,797	-9.2
共犯	13,217	20.2	12,808	21.2	-409	-3.1
少年事件の総数	2,751	4.0	2,973	4.6	222	8.1
単独	1,508	54.8	1,674	56.3	166	11.0
共犯	1,243	45.2	1,299	43.7	56	4.5
成人・少年共犯事件の総数	1,071	1.5	979	1.5	-92	-8.6

注：解決事件を除く。

### (3) 住居侵入

住居侵入の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は1,765件（8.0%）、検挙件数は338件（4.2%）、検挙人員は168人（3.0%）それぞれ減少している。

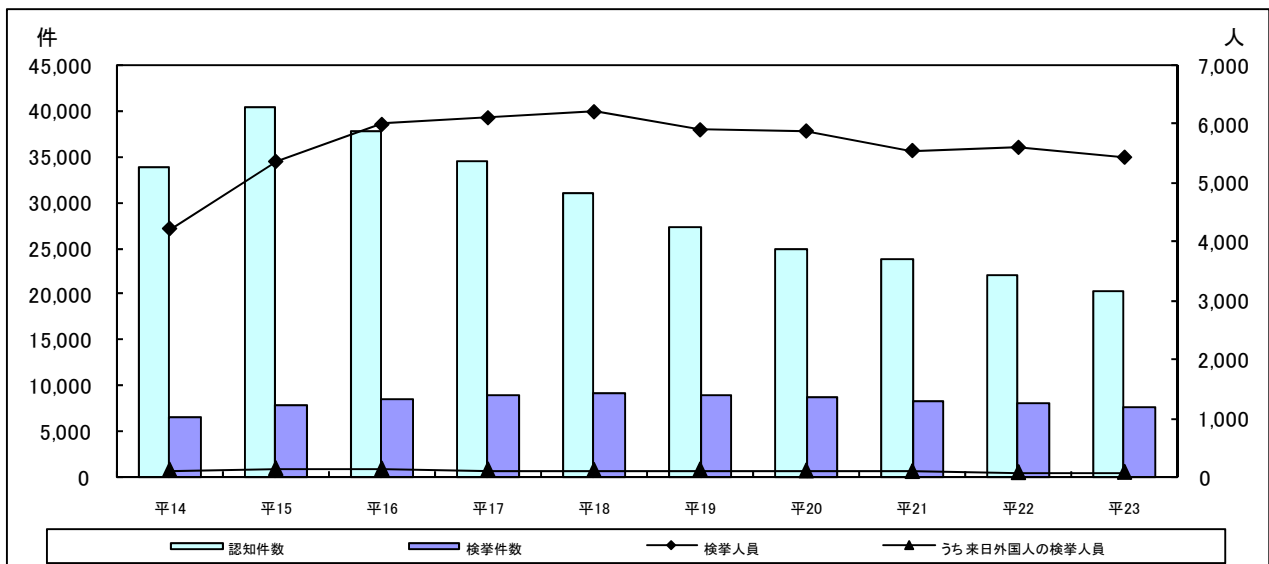
うち住宅におけるものの認知件数及び検挙件数は、前年に比べ、認知件数は1,367件（10.0%）、検挙件数は29件（0.6%）それぞれ減少している。

また、来日外国人の検挙人員は、前年に比べ、4人（5.7%）増加している（図表3-2-(3)-1）。

認知した事件をみると、発生場所は住宅が60.6%（うち一戸建住宅が34.9%、4階建以上の共同住宅が9.0%、3階建以下の共同住宅が16.7%）、一般事務所が8.7%、商店が7.0%、生活環境営業が6.1%を占めている（図表3-2-(3)-2）。

検挙した事件をみると、成人事件では単独犯が多いが、少年事件では共犯が多い（図表3-2-(3)-3）。

図表3-2-(3)-1 住居侵入の認知・検挙状況の推移



区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人)数	率(%)
認知件数	33,872	40,348	37,857	34,518	31,030	27,383	24,807	23,863	22,027	20,262	-1,765	-8.0
うち住宅	20,084	24,765	23,730	21,608	19,508	17,579	15,641	14,515	13,644	12,277	-1,367	-10.0
検挙件数	6,461	7,820	8,566	8,961	9,211	9,041	8,682	8,234	8,028	7,690	-338	-4.2
うち住宅	—	—	5,025	5,189	5,369	5,425	5,146	4,967	4,589	4,560	-29	-0.6
検挙人員	4,214	5,361	5,993	6,107	6,209	5,901	5,881	5,547	5,601	5,433	-168	-3.0
うち来日外国人	110	134	127	114	106	114	97	87	70	74	4	5.7
(割合%)	2.6	2.5	2.1	1.9	1.7	1.9	1.6	1.6	1.2	1.4	0.2	—
検挙率	19.1	19.4	22.6	26.0	29.7	33.0	35.0	34.5	36.4	38.0	1.6ポイント	

注：「住宅」とは、一戸建住宅及び共同住宅とした。

図表 3-2-(3)-2 住居侵入の発生場所別認知件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知件数		22,027	100.0	20,262	100.0	-1,765	-8.0
住宅		13,644	61.9	12,277	60.6	-1,367	-10.0
一戸建住宅		7,649	34.7	7,064	34.9	-585	-7.6
共同住宅（4階建以上）		1,976	9.0	1,820	9.0	-156	-7.9
共同住宅（3階建以下）		4,019	18.2	3,393	16.7	-626	-15.6
一般事務所		1,866	8.5	1,769	8.7	-97	-5.2
商店		1,485	6.7	1,426	7.0	-59	-4.0
生活環境営業		1,377	6.3	1,238	6.1	-139	-10.1
金融機関等		65	0.3	66	0.3	1	1.5
その他		3,590	16.3	3,486	17.2	-104	-2.9

図表 3-2-(3)-3 住居侵入の共犯形態別検挙件数

区分	年次	平22		平23		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
検挙件数		7,915	100.0	7,595	100.0	-320	-4.0
成人事件の総数		6,561	82.9	6,345	83.5	-216	-3.3
単独		5,843	89.1	5,451	85.9	-392	-6.7
共犯		718	10.9	894	14.1	176	24.5
少年事件の総数		1,260	15.9	1,178	15.5	-82	-6.5
単独		544	43.2	531	45.1	-13	-2.4
共犯		716	56.8	647	54.9	-69	-9.6
成人・少年共犯事件の総数		94	1.2	72	0.9	-22	-23.4

注：解決事件を除く。





## 第4 主な刑法犯の現況



# 1 重要犯罪

## (1) 重要犯罪の認知・検挙状況

重要犯罪（殺人、強盗、放火、強姦の凶悪犯に略取誘拐・人身売買、強制わいせつを加えたものをいう。以下同じ。）の認知件数は、平成8年以降増加していたが、平成16年に減少に転じ、平成23年であっても、前年に比べ775件（5.2%）減少している。

検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は322件（3.5%）、検挙人員は196人（2.7%）それぞれ減少している。

また、検挙率は64.0%と、前年に比べ、1.2ポイント上昇している（図表4-1-（1））。

なお、強盗のうち、路上強盗については、前記図表3-1-（1）-1、侵入強盗については、前記図表3-2-（1）-1のとおりである。

図表4-1-（1） 重要犯罪の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人数)	率(%)
重要犯罪	認知件数	22,294	23,971	22,568	20,388	18,649	16,922	15,847	15,158	14,788	14,013	-775	-5.2
	検挙件数	11,186	12,362	11,812	11,419	11,084	10,181	9,925	9,776	9,291	8,969	-322	-3.5
	検挙人員	10,029	10,786	9,931	9,509	8,880	8,315	7,982	7,884	7,317	7,121	-196	-2.7
	検 挙 率	50.2	51.6	52.3	56.0	59.4	60.2	62.6	64.5	62.8	64.0	1.2	ポイント
殺人	認知件数	1,396	1,452	1,419	1,392	1,309	1,199	1,297	1,094	1,067	1,051	-16	-1.5
	検挙件数	1,336	1,366	1,342	1,345	1,267	1,157	1,237	1,074	1,029	1,029	-	-
	検挙人員	1,405	1,456	1,391	1,338	1,241	1,161	1,211	1,036	999	971	-28	-2.8
	検 挙 率	95.7	94.1	94.6	96.6	96.8	96.5	95.4	98.2	96.4	97.9	1.5	ポイント
強盗	認知件数	6,984	7,664	7,295	5,988	5,108	4,567	4,278	4,512	4,029	3,673	-356	-8.8
	検挙件数	3,566	3,855	3,666	3,269	3,061	2,790	2,612	2,923	2,516	2,385	-131	-5.2
	検挙人員	4,151	4,698	4,154	3,844	3,335	2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	-137	-5.3
	検 挙 率	51.1	50.3	50.3	54.6	59.9	61.1	61.1	64.8	62.4	64.9	2.5	ポイント
放火	認知件数	1,830	2,070	2,174	1,904	1,759	1,519	1,424	1,306	1,191	1,087	-104	-8.7
	検挙件数	1,234	1,448	1,513	1,361	1,337	1,120	1,054	913	895	880	-15	-1.7
	検挙人員	815	866	867	791	825	764	659	631	651	616	-35	-5.4
	検 挙 率	67.4	70.0	69.6	71.5	76.0	73.7	74.0	69.9	75.1	81.0	5.9	ポイント
強姦	認知件数	2,357	2,472	2,176	2,076	1,948	1,766	1,582	1,402	1,289	1,185	-104	-8.1
	検挙件数	1,468	1,569	1,403	1,443	1,460	1,394	1,326	1,163	1,063	993	-70	-6.6
	検挙人員	1,355	1,342	1,107	1,074	1,058	1,013	951	918	803	768	-35	-4.4
	検 挙 率	62.3	63.5	64.5	69.5	74.9	78.9	83.8	83.0	82.5	83.8	1.3	ポイント
略取誘拐・ 人身売買	認知件数	251	284	320	277	199	207	155	156	185	147	-38	-20.5
	検挙件数	215	231	232	204	180	178	141	140	151	132	-19	-12.6
	検挙人員	173	151	187	176	167	152	129	101	107	118	11	10.3
	検 挙 率	85.7	81.3	72.5	73.6	90.5	86.0	91.0	89.7	81.6	89.8	8.2	ポイント
強制 わいせつ	認知件数	9,476	10,029	9,184	8,751	8,326	7,664	7,111	6,688	7,027	6,870	-157	-2.2
	検挙件数	3,367	3,893	3,656	3,797	3,779	3,542	3,555	3,563	3,637	3,550	-87	-2.4
	検挙人員	2,130	2,273	2,225	2,286	2,254	2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	28	1.3
	検 挙 率	35.5	38.8	39.8	43.4	45.4	46.2	50.0	53.3	51.8	51.7	-0.1	ポイント

## (2) 殺人事件の状況

殺人事件の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は16件（1.5%）、検挙人員は28人（2.8%）それぞれ減少しているが、検挙件数は増減なしであった。また、検挙率は、97.9%で前年に比べ1.5ポイント上昇している。

平成14年以降の推移をみると、平成16年以降認知件数は減少傾向にあり、検挙件数、検挙人員も減少傾向にあるが、検挙率は90%台の高水準を維持している。（図表4-1-(2)-1）。

また、殺人事件の検挙件数における被疑者と被害者の関係別をみると、平成14年以降、親族間によるものが上昇傾向にあり、平成23年中は総数の52.0%で、平成14年に比べ10.6ポイント上昇している（図表4-1-(2)-2）。

年齢別検挙人員は、図表4-1-(2)-3のとおりである。

図表4-1-(2)-1 殺人事件の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人)数	率(%)
認知件数(件)		1,396	1,452	1,419	1,392	1,309	1,199	1,297	1,094	1,067	1,051	-16	-1.5
検挙件数(件)		1,336	1,366	1,342	1,345	1,267	1,157	1,237	1,074	1,029	1,029	0	0.0
検挙人員(人)		1,405	1,456	1,391	1,338	1,241	1,161	1,211	1,036	999	971	-28	-2.8
検 挙 率(%)		95.7	94.1	94.6	96.6	96.8	96.5	95.4	98.2	96.4	97.9	1.5ポイント	
被害(死亡)者数		662	697	699	643	619	574	646	506	465	442	-23	-4.9
	男性	347	379	366	324	295	292	309	253	228	208	-20	-8.8
	女性	315	318	333	319	324	282	337	253	237	234	-3	-1.3

図表4-1-(2)-2 殺人事件の検挙件数における被疑者と被害者の関係

	被害者	総数	親族間計		親	子	配偶者 (内縁を 含む)	兄弟姉妹	その他の親族	知人友人	職場関係者	その他	面識なし	被害者なし
			割合											
総数	平成10年	1,222	520	42.6	118	130	189	38	45	334	74	133	159	2
	平成11年	1,098	459	41.8	114	98	170	40	37	299	60	138	141	1
	平成12年	1,219	514	42.2	131	120	197	34	32	304	84	140	172	5
	平成13年	1,157	492	42.5	98	121	191	47	35	282	77	134	162	10
	平成14年	1,238	512	41.4	111	128	197	41	35	325	68	133	193	7
	平成15年	1,258	530	42.1	133	110	215	47	25	333	71	134	184	6
	平成16年	1,224	557	45.5	121	135	206	57	38	300	65	147	154	1
	平成17年	1,224	541	44.2	133	111	218	50	29	273	74	144	189	3
	平成18年	1,155	542	46.9	154	143	179	38	28	290	71	114	132	6
	平成19年	1,052	506	48.1	133	102	192	42	37	251	61	92	137	5
	平成20年	1,120	558	49.8	143	130	200	36	49	283	63	86	123	7
	平成21年	971	467	48.1	121	116	152	48	30	254	61	75	111	3
	平成22年	944	494	52.3	121	101	184	43	45	227	55	58	108	2
	平成23年	941	489	52.0	153	104	158	46	28	206	44	83	114	5
増減数	-3	-5	-0.3	32	3	-26	3	-17	-21	-11	25	6	3	
増減率	-0.3	-1.0	-	26.4	3.0	-14.1	7.0	-37.8	-9.3	-20.0	43.1	5.6	150.0	
14-19歳	平成10年	67	20	29.9	5	9	0	4	2	27	2	4	14	0
	平成11年	48	17	35.4	10	3	0	1	3	16	0	4	11	0
	平成12年	70	16	22.9	10	4	0	2	0	20	2	9	22	1
	平成13年	66	18	27.3	8	6	0	3	1	20	0	7	20	1
	平成14年	52	16	30.8	4	5	0	5	2	12	2	2	19	1
	平成15年	58	17	29.3	6	4	1	5	1	18	1	5	16	1
	平成16年	38	19	50.0	9	4	1	4	1	10	0	4	5	0
	平成17年	52	30	57.7	17	5	1	4	3	7	1	4	10	0
	平成18年	56	25	44.6	15	7	0	3	0	16	0	3	11	1
	平成19年	45	21	46.7	8	4	0	3	6	10	0	5	8	1
	平成20年	40	16	40.0	9	1	2	1	3	10	1	4	8	1
	平成21年	45	23	51.1	13	3	1	5	1	16	0	1	5	0
	平成22年	39	23	59.0	9	3	0	7	4	11	1	1	3	0
	平成23年	46	21	45.7	11	5	1	3	1	13	1	4	7	0
増減数	7	-2	-13.3	2	2	1	-4	-3	2	0	3	4	0	
増減率	17.9	-8.7	-	22.2	66.7	-	-57.1	-75.0	18.2	0.0	300.0	133.3	-	
20-64歳	平成10年	1,039	423	40.7	110	98	150	32	33	284	70	116	144	2
	平成11年	944	380	40.3	101	81	135	33	30	259	59	121	124	1
	平成12年	1,028	426	41.4	117	90	164	29	26	259	79	115	145	4
	平成13年	980	393	40.1	86	92	146	41	28	246	77	115	140	9
	平成14年	1,046	411	39.3	100	98	152	32	29	280	60	117	172	6
	平成15年	1,051	424	40.3	123	80	167	35	19	292	63	110	158	4
	平成16年	1,024	452	44.1	106	113	154	48	31	253	59	125	134	1
	平成17年	1,031	437	42.4	111	91	172	39	24	234	66	122	169	3
	平成18年	949	432	45.5	138	112	130	31	21	239	65	94	114	5
	平成19年	879	411	46.8	122	85	148	32	24	215	58	70	123	2
	平成20年	900	423	47.0	126	104	126	32	35	243	58	68	104	4
	平成21年	783	347	44.3	104	84	100	36	23	215	55	64	99	3
	平成22年	730	351	48.1	110	66	113	30	32	185	49	46	98	1
	平成23年	744	373	50.1	136	68	110	37	22	170	41	60	95	5
増減数	14	22	2.0	26	2	-3	7	-10	-15	-8	14	-3	4	
増減率	1.9	6.3	-	23.6	3.0	-2.7	23.3	-31.3	-8.1	-16.3	30.4	-3.1	400.0	
65歳以上	平成10年	116	77	66.4	3	23	39	2	10	23	2	13	1	0
	平成11年	106	62	58.5	3	14	35	6	4	24	1	13	6	0
	平成12年	121	72	59.5	4	26	33	3	6	25	3	16	5	0
	平成13年	111	81	73.0	4	23	45	3	6	16	0	12	2	0
	平成14年	140	85	60.7	7	25	45	4	4	33	6	14	2	0
	平成15年	149	89	59.7	4	26	47	7	5	23	7	19	10	1
	平成16年	162	86	53.1	6	18	51	5	6	37	6	18	15	0
	平成17年	141	74	52.5	5	15	45	7	2	32	7	18	10	0
	平成18年	150	85	56.7	1	24	49	4	7	35	6	17	7	0
	平成19年	128	74	57.8	3	13	44	7	7	26	3	17	6	2
	平成20年	180	119	66.1	8	25	72	3	11	30	4	14	11	2
	平成21年	143	97	67.8	4	29	51	7	6	23	6	10	7	0
	平成22年	175	120	68.6	2	32	71	6	9	31	5	11	7	1
	平成23年	151	95	62.9	6	31	47	6	5	23	2	19	12	0
増減数	-24	-25	-5.7	4	-1	-24	0	-4	-8	-3	8	5	-1	
増減率	-13.7	-20.8	-	200.0	-3.1	-33.8	0.0	-44.4	-25.8	-60.0	72.7	71.4	-100.0	

注1：解決事件を除く。

注2：犯罪統計上、「被害者なし」には、殺人予備のうち、被害者が特定できないものが計上されている。

図表 4-1-(2)-3 殺人事件の年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	1,405	85	260	326	238	274	82	140
平15	1,456	95	268	314	212	306	117	144
平16	1,391	60	299	322	216	240	90	164
平17	1,338	71	253	303	219	247	107	138
平18	1,241	73	215	268	209	226	98	152
平19	1,161	64	197	294	185	199	99	123
平20	1,211	51	200	279	224	199	79	179
平21	1,036	53	187	219	189	165	80	143
平22	999	46	170	192	181	144	92	174
平23	971	57	163	184	181	141	97	148
増減数	-28	11	-7	-8	-	-3	5	-26
増減率	-2.8	23.9	-4.1	-4.2	-	-2.1	5.4	-14.9

注：犯行時の年齢を計上している。

**【事例1】目黒区における殺人等事件（警視庁）**

無職の男（65）は、1月10日、東京都目黒区的一般民家において、老夫婦を刃物で突き刺すなどして1名を殺害し、1名に傷害を負わせた（2月10日検挙）。

**【事例2】広島県安芸郡における薬物投与による殺人未遂事件（広島）**

介護士の女（47）は、6月1日、広島県安芸郡所在の介護施設内において、施設を利用していた女性に薬物を投与して殺害しようとした（9月1日検挙）。

**【事例3】三郷市等における殺人未遂事件（埼玉・千葉）**

高校生の男（16）は、11月18日、三郷市内の路上において、下校中の女子中学生を持っていたナイフで突き刺すなどして殺害しようとした。男は、12月1日、松戸市の路上においても同種の事件を敢行していた。（12月5日検挙）。

## ア 捜査本部設置事件の状況

捜査第一課又は国際捜査担当課の主管する捜査本部設置事件（注）は54件である。また、捜査本部設置事件の解決率は114.8%で、前年に比べ36.3ポイント上昇している（図表4-1-(2)-4）。

注：「捜査本部設置事件」とは、殺人、強盗殺人等殺人の絡む事件のうち刑事部長（警視庁については、組織犯罪対策部長を含む。）を長とする捜査本部（警視庁については特別捜査本部）を設置した事件とした。

図表4-1-(2)-4 捜査本部設置・解決状況の推移

区分	年次											増減率 (%)
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23		
設置件数(件)	176	145	145	116	98	103	102	88	79	54	-31.6	
	19	27	13	7	6	25	20	8	7	5	-28.6	
解決事件数(件)	140	118	117	102	89	98	87	84	62	62	0.0	
	17	15	16	8	4	15	20	8	7	3	-57.1	
解決率(%)	79.5	81.4	80.7	87.9	90.8	95.1	85.3	95.5	78.5	114.8	-	
	89.5	55.6	123.1	114.3	66.7	60.0	100.0	100.0	100.0	60.0	-	

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：解決事件数については、解決した年次に計上した。

注3：暴力団犯罪捜査担当課において設置したものについては、下段に外数で示した。

## イ 通り魔殺人事件

通り魔殺人事件（注）の認知事件数及び検挙事件数は、前年に比べ、いずれも1件増加している（図表4-1-(2)-5）。

平成14年以降の推移をみると、認知件数、検挙件数は平成20年の14件を除き9件以下で推移している。また、平成14年を除き、認知した事件については全て検挙している。

注：通り魔殺人事件とは、人の自由に出入りできる場所において、確たる動機がなく通りすがりに不特定の者に対し、凶器を使用するなどして、殺傷等の危害を加える事件をいう。

図表4-1-(2)-5 通り魔殺人事件の認知・検挙の推移

区分	年次											増減率	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率(%)	
認知事件数(件)	8	9	3	6	4	8	14	4	5	6	1	20.0	
検挙事件数(件)	6	9	3	6	4	8	14	4	5	6	1	20.0	

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：検挙事件数は、その年の認知事件数に対する事件数で、平成23年12月末までに検挙したものである。

注3：未遂を含む。

### 【事例】 世田谷区における通り魔殺人未遂事件（警視庁）

無職の女(37)は、11月22日、東京都世田谷区の路上において、帰宅途中の女性を刃物で突き刺して殺害しようとした(11月22日検挙)。



## ウ 保険金目的殺人事件

保険金目的殺人事件の検挙は3件で、前年に比べ、2件増加している。平成14年以降の推移をみると、平成16年までは10件前後であるが、平成17年以降は3件前後で推移している（図表4-1-(2)-6）。

図表4-1-(2)-6 保険金目的殺人事件の検挙件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減率	
												件数	率(%)
検挙事件数(件)		11	10	9	2	4	3	2	0	1	3	2	200.0

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：未遂を含む。

### 【事例】 柏原市における交通事故偽装による殺人未遂事件（大阪）

無職の男(54)らは、平成19年5月11日、柏原市内の路上において、男性をトラックに衝突させ、交通事故を装い殺害しようとした(5月24日検挙)。

### (3) 強盗事件の状況

強盗事件の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は356件(8.8%)、検挙件数は131件(5.2%)、検挙人員は137人(5.3%)それぞれ減少している。

また、検挙率は64.9%と、前年に比べ、2.5ポイント上昇している。

平成14年以降の推移をみると、平成14年は6,984件であった認知件数が、平成23年は3,673件と大幅に減少しており、検挙率は、平成19年以降60%台で推移している（図表4-1-(3)-1）。

犯罪供用物別では、刃物類を使用したものが33.8%と最も高い（図表4-1-(3)-2）。

また、強盗に伴う身体犯の認知件数は、前年に比べ、151件(9.8%)減少している（図表4-1-(3)-3）。

年齢別検挙人員は、図表4-1-(3)-4のとおりである。

図表4-1-(3)-1 強盗事件の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減率	
												件(人)数	率(%)
認知件数(件)		6,984	7,664	7,295	5,988	5,108	4,567	4,278	4,512	4,029	3,673	-356	-8.8
検挙件数(件)		3,566	3,855	3,666	3,269	3,061	2,790	2,612	2,923	2,516	2,385	-131	-5.2
検挙人員(人)		4,151	4,698	4,154	3,844	3,335	2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	-137	-5.3
検 挙 率(%)		51.1	50.3	50.3	54.6	59.9	61.1	61.1	64.8	62.4	64.9	2.5 ポイント	

図表 4-1-(3)-2 強盗事件の発生時の犯罪供用物の状況 (平成 23 年)

強盗手口	犯罪供用物	総数	銃器										
			銃器		うち拳銃等		刀剣類		刃物類		犯罪供用物なし・該当なし	不明	その他
			認知件数	割合 (%)	認知件数	割合 (%)	認知件数	割合 (%)	認知件数	割合 (%)			
強盗		3,673	44	1.2	37	1.0	56	1.5	1,242	33.8	1,798	118	415
侵入強盗		1,489	36	2.4	31	2.1	39	2.6	945	63.5	263	29	177
住宅強盗		273	2	0.7	1	0.4	5	1.8	95	34.8	97	13	61
金融機関強盗		66	13	19.7	12	18.2	4	6.1	40	60.6	3	0	6
コンビニ強盗		630	8	1.3	5	0.8	17	2.7	494	78.4	57	1	53
その他の店舗強盗		444	13	2.9	13	2.9	11	2.5	285	64.2	80	11	44
その他		76	0	0.0	0	0.0	2	2.6	31	40.8	26	4	13
非侵入強盗		2,184	8	0.4	6	0.3	17	0.8	297	13.6	1,535	89	238
途中強盗		17	2	11.8	2	11.8	1	5.9	5	29.4	5	0	4
タクシー強盗		123	0	0.0	0	0.0	3	2.4	42	34.1	66	3	9
自動車強盗		44	0	0.0	0	0.0	1	2.3	11	25.0	20	3	9
路上強盗		1,107	3	0.3	2	0.2	9	0.8	125	11.3	791	63	116
その他		893	3	0.3	2	0.2	3	0.3	114	12.8	653	20	100

注 1：本表の数値は犯罪統計による認知件数であり、実務統計である(3)ア 金融機関・郵便局対象強盗事件、(3)ウ 深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件、(3)キ タクシー対象強盗事件の認知事件数と異なるものである。

注 2：「銃器」とは、拳銃、拳銃様のもの、その他の銃砲、その他の銃砲様のもの、「刀剣類」とは、日本刀、その他の刀剣類、「刃物類」とは、包丁類、その他の刃物類をいう。また、「拳銃等」には、拳銃様のものを含む。

図表 4-1-(3)-3 強盗事件に伴う身体犯の認知件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
		件数	率 (%)	件数	率 (%)	件数	率 (%)	件数	率 (%)	件数	率 (%)	件数	率 (%)
強盗		6,984	7,664	7,295	5,988	5,108	4,567	4,278	4,512	4,029	3,673	-356	-8.8
強盗に伴う身体犯		3,285	3,400	3,248	2,576	2,207	1,932	1,797	1,729	1,548	1,397	-151	-9.8
強盗殺人・致死		93	78	89	66	52	44	44	55	36	34	-2	-5.6
強盗傷人		3,038	3,119	2,958	2,351	2,018	1,752	1,649	1,564	1,415	1,307	-108	-7.6
強盗強姦		154	203	201	159	137	136	104	110	97	56	-41	-42.3

注：「強盗に伴う身体犯」とは、強盗殺人・致死、強盗傷人、強盗強姦とした。

図表 4-1-(3)-4 強盗事件の年齢別検挙人員

年次	区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14		4,151	1,631	1,088	591	367	331	82	61
平15		4,698	1,818	1,261	643	414	373	106	83
平16		4,154	1,305	1,199	722	381	352	111	84
平17		3,844	1,159	1,146	625	413	309	97	95
平18		3,335	913	1,010	616	340	283	72	101
平19		2,985	786	848	541	341	271	88	110
平20		2,813	730	758	490	391	244	97	103
平21		3,069	722	859	531	443	292	106	116
平22		2,568	576	746	504	310	234	91	107
平23		2,431	607	693	414	336	184	90	107
増減数		-137	31	-53	-90	26	-50	-1	-
増減率		-5.3	5.4	-7.1	-17.9	8.4	-21.4	-1.1	-

注：犯行時の年齢を計上している。

**【事例1】合志市等における強盗殺人事件（熊本）**

無職の男（30）は、タクシーの売上金等の強取を企て、4月6日、乗車したタクシーの運転手を所持のナイフ等を用いて殺害し、現金を強取するとともに、乗車料金の支払いを免れた（4月11日検挙）。

**【事例2】広島市中区における夫婦強盗殺人事件（広島）**

無職の男（24）は、金品の強取を企て、8月7日、広島市中区の民家において、夫婦を包丁で突き刺すなどして殺害し、現金を強取した（11月19日検挙）。

**【事例3】豊島区のゲームセンターにおける強盗殺人事件（警視庁）**

無職の男（22）らは、金品の強取を企て、9月19日、東京都豊島区内のゲームセンター事務室内において、備え付けの消火器で経営者の男性を殴打するなどして殺害し、事務室内の現金を強取した（9月27日検挙）。

**ア 金融機関・郵便局対象強盗事件**

金融機関（注）・郵便局対象強盗事件の認知事件数は63件（うち郵便局対象は41件、65.1%）、検挙事件数は51件で、前年に比べ、認知事件数が7件（10.0%）、検挙事件数が6件（10.5%）それぞれ減少している（図表4-1-(3)-5、6）。

認知した事件をみると、発生時間帯では、午前10時から午後0時までが16件（25.4%）と最も多い（図表4-1-(3)-7）。

また、強盗事件発生時における各被害店舗の防犯設備の設置及び活用の状況をみると、非常通報装置及び防犯カメラの活用率は高いものの、非常ベル、カラーボール及び屋外赤色灯の活用率は低い（図表4-1-(3)-8）。

注：金融機関とは、銀行、信用金庫・組合、商工中金、労働金庫、農（漁）業協同組合をいう。郵便局は金融機関であるが、これまでの発生状況等をかんがみ、銀行、信用金庫等の金融機関とは区別し、本文では個別に記載している。

図表4-1-(3)-5 金融機関・郵便局対象強盗事件の認知・検挙状況の推移

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件数	率 (%)
認知事件数	141	142	129	128	146	144	83	80	70	63	-7	-10.0
検挙事件数	111	113	83	97	106	117	62	73	57	51	-6	-10.5
検挙率	78.7	79.6	64.3	75.8	72.6	81.3	74.7	91.3	81.4	81.0	0.4	ポイント

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表 4-1-(3)-6 金融機関・郵便局対象強盗事件の内訳

区分	年次	平22年		平23年		増減	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	率 (%)
認知事件数		70	100.0	63	100.0	-7	-10.0
金融機関		12	17.1	22	34.9	10	83.3
銀行		4	5.7	9	14.3	5	125.0
信用金庫		6	8.6	9	14.3	3	50.0
信用組合		0	0.0	0	0.0	0	0.0
農(漁)業協同組合		2	2.9	4	6.3	2	100.0
郵便局		58	82.9	41	65.1	-17	-29.3

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表 4-1-(3)-7 金融機関・郵便局対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成 23 年）

区分	時間	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	総数
認知事件数		0	0	0	0	10	16	15	10	6	5	0	1	63
割合 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	25.4	23.8	15.9	9.5	7.9	0.0	1.6	100.0

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表 4-1-(3)-8 防犯設備の設置・活用状況（平成 23 年）

防犯設備	区分	設置あり				設置なし	
		認知事件数 (割合%)	活用あり	活用なし	活用不要	認知事件数 (割合%)	
非常通報装置		61 96.8	52 85.2	9 14.8	0 0.0	2 3.2	
非常ベル		50 79.4	12 24.0	38 76.0	0 0.0	13 20.6	
防犯カメラ		63 100.0	58 92.1	5 7.9	0 0.0	0 0.0	
カラーボール		62 98.4	9 14.5	36 58.1	17 27.4	1 1.6	
屋外赤色灯		39 61.9	15 38.5	24 61.5	0 0.0	24 38.1	

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：「活用不要」とは、検挙等により活用する必要がなかったものをいう。

## イ 消費者金融対象強盗事件

消費者金融対象強盗事件の認知はなかった（図表 4-1-(3)-9）。

図表 4-1-(3)-9 消費者金融対象強盗事件の認知状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	率 (%)	
認知事件数		46	53	42	26	24	10	8	3	0	0	0	-
検挙事件数		33	26	19	17	13	15	6	2	1	0	-1	-100.0
検挙率		71.7	49.1	45.2	65.4	54.2	150.0	75.0	66.7	-	-	-	-

注：本表は、実務統計による集計数値である。

### ウ 深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件

深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件（注）の認知事件数は540件、検挙事件数は328件で、前年に比べ、認知事件数が74件（12.1%）、検挙事件数が31件（8.6%）それぞれ減少している（図表4-1-(3)-10）。

認知した事件をみると、発生時間帯では、午前3時から午前4時までが154件（28.5%）と最も多く、午前2時から午前5時までで全体の66.1%を占めている（図表4-1-(3)-11）。

また、強盗事件発生時における被害店舗の防犯設備の設置及び活用の状況をみると、防犯カメラの活用率は高くなっているが、非常通報装置、非常ベル、カラーボール及び屋外赤色灯の活用率は低い（図表4-1-(3)-12）。

注：「深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件」とは、午後10時から午前7時までの間に、営業しているコンビニエンスストアやスーパーマーケットの売上金等を目的として敢行された強盗事件をいう。

図表4-1-(3)-10 深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件の認知・検挙状況の推移

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件数	率 (%)
認知事件数	468	742	680	561	527	457	514	767	614	540	-74	-12.1
検挙事件数	225	259	247	337	261	218	277	411	359	328	-31	-8.6
検挙率	48.1	34.9	36.3	60.1	49.5	47.7	53.9	53.6	58.5	60.7	2.2	ポイント

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表4-1-(3)-11 深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）

時間 区分	22～ 23時	23～ 0時	0～ 1時	1～ 2時	2～ 3時	3～ 4時	4～ 5時	5～ 6時	6～ 7時	総数
認知事件数	16	23	29	59	111	154	92	43	13	540
割合 (%)	3.0	4.3	5.4	10.9	20.6	28.5	17.0	8.0	2.4	100.0

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表4-1-(3)-12 防犯設備の設置・活用状況（平成23年）

防犯設備	区分	設置あり			設置なし
		認知事件数	活用あり	活用なし	
非常通報装置	認知事件数	422	191	231	118
	(割合%)	78.1	45.3	54.7	21.9
非常ベル	認知事件数	437	98	339	103
	(割合%)	80.9	22.4	77.6	19.1
防犯カメラ	認知事件数	538	517	21	2
	(割合%)	99.6	96.1	3.9	0.4
カラーボール	認知事件数	528	14	478	12
	(割合%)	97.8	2.7	90.5	2.2
屋外赤色灯	認知事件数	353	86	267	187
	(割合%)	65.4	24.4	75.6	34.6

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：「活用不要」とは、検挙等により活用する必要がなかったものをいう。

## エ ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件

ぱちんこ屋・まあじゃん屋等（注）を発生場所とする強盗事件の認知件数は、前年に比べ6件（23.1%）減少している（図表4-1-(3)-13）。

認知した事件をみると、発生時間帯では、午後10時から午前0時までが最も多い（図表4-1-(3)-14）。

注：「ぱちんこ屋・まあじゃん屋等」とは、ぱちんこ店やまあじゃん店のほか、パチスロ店やスマートボール店等のように設備を設けて客に射幸心をそそるおそれのある遊技をさせる場所をいう。

図表4-1-(3)-13 ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗の認知状況の推移

区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率(%)
認知件数	95	110	44	51	36	48	33	33	26	20	-6	-23.1

注：強盗の認知件数の内、発生場所を「ぱちんこ屋・まあじゃん屋等」とするものとした。

図表4-1-(3)-14 ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗の発生時間帯別認知件数

（平成23年）

区分	時間	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	不明	総数
認知件数		1	1	0	1	0	1	1	2	2	0	3	8	0	20
割合(%)		5.0	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	5.0	10.0	10.0	0.0	15.0	40.0	0.0	100.0

注：発生時間に幅がある場合は、その始期の時間を計上している。

## オ ぱちんこ景品買取所対象強盗事件

ぱちんこ景品買取所対象強盗事件の認知事件数は18件で、前年に比べ7件（63.6%）増加している（図表4-1-(3)-15）。

認知した事件をみると、午後10時から午前0時までの間の発生が10件と最も多い（図表4-1-(3)-16）。

図表4-1-(3)-15 ぱちんこ景品買取所対象強盗事件の認知・検挙状況の推移

区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件数	率(%)
認知事件数	42	75	42	32	37	31	20	21	11	18	7	63.6
検挙件数	17	19	11	8	11	11	12	9	5	6	1	20.0
検挙率	40.5	25.3	26.2	25.0	29.7	35.5	60.0	42.9	45.5	33.3	-12.2	ポイント

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表4-1-(3)-16 ぱちんこ景品買取所対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）

区分	時間	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	総数
認知事件数		0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	3	10	18
割合(%)		0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	16.7	55.6	100.0

注：本表は、実務統計による集計数値である。

## カ 現金輸送車対象強盗事件

現金輸送車対象強盗事件の認知件数は2件で、前年に比べ2件増加している（図表4-1-(3)-17）。

図表4-1-(3)-17 現金輸送車対象強盗事件の認知・検挙状況の推移

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件数	率(%)
認知事件数	8	7	3	3	6	1	1	1	0	2	2	-
検挙事件数	5	1	9	3	5	1	0	1	0	0	0	-
検挙率	62.5	14.3	300.0	100.0	83.3	100.0	0.0	100.0	-	0.0	-	ポイント

注：本表は、実務統計による集計数値である。

## キ タクシー対象強盗事件

タクシー対象強盗事件の認知事件数は119件で、前年に比べ14件（13.3%）増加している（図表4-1-(3)-18）。

認知した事件をみると、発生時間帯では、午前2時から午前4時までが23件（19.3%）と最も多い（図表4-1-(3)-19）。

また、防犯仕切板の設置状況をみると、被害車両の76.5%が設置されている（図表4-1-(3)-20）。

図表4-1-(3)-18 タクシー対象強盗事件の認知事件数の推移

年次 区分	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
							件数	率(%)
認知事件数	178	184	196	155	105	119	14	13.3
検挙事件数	116	117	126	129	76	98	22	28.9
検挙率	65.2	63.6	64.3	83.2	72.4	82.4	10.0	ポイント

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表4-1-(3)-19 タクシー対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）

時間 区分	0～ 2時	2～ 4時	4～ 6時	6～ 8時	8～ 10時	10～ 12時	12～ 14時	14～ 16時	16～ 18時	18～ 20時	20～ 22時	22～ 24時	不明	総数
認知事件数	20	23	22	3	0	2	2	7	4	4	12	19	1	119
割合(%)	16.8	19.3	18.5	2.5	0.0	1.7	1.7	5.9	3.4	3.4	10.1	16.0	0.8	100.0

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表4-1-(3)-20 防犯仕切板の活用と負傷等の状況（平成23年）

設置状況 区分	被害件数	負傷等あり			負傷等 なし	
		死亡	重体(傷)	軽傷		
タクシー対象強盗の総数(件)	119	45	2	3	40	74
防犯仕切板あり (割合%)	91	29	2	1	26	62
	100.0	31.9	2.2	1.1	28.6	68.1
防犯仕切板なし (割合%)	28	16	0	2	14	12
	100.0	57.1	0.0	7.1	50.0	42.9

注：本表は、実務統計による集計数値である。

## ク 強盗の手口別認知・検挙状況

強盗の手口別認知状況は、前年に比べ、侵入強盗は191件（11.4%）、非侵入強盗は165件（7.0%）それぞれ減少している（図表4-1-(3)-21）。

手口別検挙状況は、図表4-1-(3)-22、23のとおりである。

図表4-1-(3)-21 強盗の手口別認知件数

	平22	平23	増減数	増減率
総数	4,029	3,673	-356	-8.8
侵入強盗計	1,680	1,489	-191	-11.4
住宅強盗	336	273	-63	-18.8
金融機関強盗	69	66	-3	-4.3
コンビニ強盗	723	630	-93	-12.9
その他の店舗強盗	480	444	-36	-7.5
侵入強盗その他	72	76	4	5.6
非侵入強盗計	2,349	2,184	-165	-7.0
途中強盗	24	17	-7	-29.2
タクシー強盗	115	123	8	7.0
自動車強盗	49	44	-5	-10.2
路上強盗	1,221	1,107	-114	-9.3
非侵入強盗その他	940	893	-47	-5.0

図表4-1-(3)-22 強盗の手口別検挙件数・検挙率

	検挙件数				検挙率		
	平22	平23	増減数	増減率	平22	平23	増減数
総数	2,516	2,385	-131	-5.2	62.4	64.9	2.5
侵入強盗計	1,094	995	-99	-9.0	65.1	66.8	1.7
住宅強盗	236	197	-39	-16.5	70.2	72.2	2.0
金融機関強盗	56	56	-	-	81.2	84.8	3.6
コンビニ強盗	474	414	-60	-12.7	65.6	65.7	0.1
その他の店舗強盗	268	275	7	2.6	55.8	61.9	6.1
侵入強盗その他	60	53	-7	-11.7	83.3	69.7	-13.6
非侵入強盗計	1,422	1,390	-32	-2.3	60.5	63.6	3.1
途中強盗	23	12	-11	-47.8	95.8	70.6	-25.2
タクシー強盗	87	98	11	12.6	75.7	79.7	4.0
自動車強盗	38	30	-8	-21.1	77.6	68.2	-9.4
路上強盗	501	509	8	1.6	41.0	46.0	5.0
非侵入強盗その他	773	741	-32	-4.1	82.2	83.0	0.8

図表4-1-(3)-23 強盗の手口別検挙人員

	総 数				うち) 少 年			
	平22	平23	増減数	増減率	平22	平23	増減数	増減率
総数	2,568	2,431	-137	-5.3	565	593	28	5.0
侵入強盗計	957	886	-71	-7.4	106	96	-10	-9.4
住宅強盗	253	172	-81	-32.0	11	7	-4	-36.4
金融機関強盗	44	47	3	6.8	0	2	2	-
コンビニ強盗	330	315	-15	-4.5	37	50	13	35.1
その他の店舗強盗	258	269	11	4.3	56	34	-22	-39.3
侵入強盗その他	72	83	11	15.3	2	3	1	50.0
非侵入強盗計	1,611	1,545	-66	-4.1	459	497	38	8.3
途中強盗	32	12	-20	-62.5	1	0	-1	-100.0
タクシー強盗	98	92	-6	-6.1	11	3	-8	-72.7
自動車強盗	41	26	-15	-36.6	8	0	-8	-100.0
路上強盗	593	672	79	13.3	270	326	56	20.7
非侵入強盗その他	847	743	-104	-12.3	169	168	-1	-0.6



#### (4) 主な性犯罪の状況

強姦の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は104件（8.1%）、検挙件数は70件（6.6%）、検挙人員は35人（4.4%）それぞれ減少している。

また、検挙率は83.8%で、前年に比べ、1.3ポイント上昇している。

平成14年以降の推移をみると、認知件数は平成16年以降減少し、検挙率は平成20年まで上昇しており、平成20年以降は80%台で推移している。

なお、平成23年の検挙率は、14年の62.3%から21.5ポイント上昇と、大幅に上昇している（図表4-1-(4)-1）。

強制わいせつの認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は157件（2.2%）、検挙件数は87件（2.4%）それぞれ減少し、検挙人員は28人（1.3%）増加している。

また、検挙率は51.7%で、前年に比べ、0.1ポイント低下している（図表4-1-(4)-2）。

平成14年以降の推移をみると、認知件数は平成16年以降平成21年まで減少し、平成21年以降は増減を繰り返しており、検挙率は平成21年まで上昇し、平成20年以降は50%台で推移している。

強姦の年齢別検挙人員は図表3-1-(4)-3、強制わいせつの年齢別検挙人員は図表3-1-(4)-4のとおりである。

図表4-1-(4)-1 強姦の認知・検挙状況の推移

区分 \ 年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人)数	率(%)
認知件数(件)	2,357	2,472	2,176	2,076	1,948	1,766	1,582	1,402	1,289	1,185	-104	-8.1
検挙件数(件)	1,468	1,569	1,403	1,443	1,460	1,394	1,326	1,163	1,063	993	-70	-6.6
検挙人員(人)	1,355	1,342	1,107	1,074	1,058	1,013	951	918	803	768	-35	-4.4
検 挙 率(%)	62.3	63.5	64.5	69.5	74.9	78.9	83.8	83.0	82.5	83.8	1.3	ポ イ ント

図表4-1-(4)-2 強制わいせつの認知・検挙状況の推移

区分 \ 年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人)数	率(%)
認知件数(件)	9,476	10,029	9,184	8,751	8,326	7,664	7,111	6,688	7,027	6,870	-157	-2.2
検挙件数(件)	3,367	3,893	3,656	3,797	3,779	3,542	3,555	3,563	3,637	3,550	-87	-2.4
検挙人員(人)	2,130	2,273	2,225	2,286	2,254	2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	28	1.3
検 挙 率(%)	35.5	38.8	39.8	43.4	45.4	46.2	50.0	53.3	51.8	51.7	-0.1	ポ イ ント

図表 4-1-(4)-3 強姦の年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	1,355	258	566	283	108	91	26	23
平15	1,342	260	572	306	106	73	15	10
平16	1,107	159	438	274	116	83	16	21
平17	1,074	152	392	308	118	75	15	14
平18	1,058	120	384	310	123	81	23	17
平19	1,013	129	367	278	133	69	19	18
平20	951	132	324	275	120	56	24	20
平21	918	128	317	232	141	57	23	20
平22	803	123	275	231	81	55	23	15
平23	768	72	241	230	123	58	25	19
増減数	-35	-51	-34	-1	42	3	2	4
増減率	-4.4	-41.5	-12.4	-0.4	51.9	5.5	8.7	26.7

注：犯行時の年齢を計上している。

図表 4-1-(4)-4 強制わいせつの年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	2,130	260	644	530	302	245	67	82
平15	2,273	337	647	550	285	281	69	104
平16	2,225	260	554	605	327	277	82	120
平17	2,286	288	581	626	344	252	85	110
平18	2,254	246	593	581	342	272	85	135
平19	2,240	265	554	588	347	257	94	135
平20	2,219	279	570	564	327	251	98	130
平21	2,129	284	532	519	330	226	107	131
平22	2,189	322	545	548	331	196	100	147
平23	2,217	283	560	519	371	225	105	154
増減数	28	-39	15	-29	40	29	5	7
増減率	1.3	-12.1	2.8	-5.3	12.1	14.8	5.0	4.8

注：犯行時の年齢を計上している。

【事例】連続強姦等事件（茨城）

美容師の男（23）は、12月14日、取手市の路上において、帰宅途中の女性に対しカッターナイフを突き付けて脅迫するなどして姦淫した。男は、他にも同種の強姦等事件を敢行していた（12月30日検挙）。

(5) 略取誘拐・人身売買事件の状況

略取誘拐・人身売買の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は38件(20.5%)、検挙件数は19件(12.6%)それぞれ減少し、検挙人員は11人(10.3%)増加している。

また、検挙率は89.8%で、前年に比べ、8.2ポイント上昇している(図表4-1-(5)-1)。

認知した事件をみると、未成年者を対象としたものが117件で、全体の79.6%を占めている(図表4-1-(5)-2)。

年齢別検挙人員等は、図表4-1-(5)-3のとおりである。

また、身の代金目的略取・誘拐事件の認知・検挙はなく、前年に比べ、いずれも2件減少している。

平成14年以降の推移をみると、平成14年は10件、平成15年は12件の認知であったが、近年の認知件数は3件以下となっている。なお、15年を除き、認知した事件については全て検挙している。

(図表4-1-(5)-4)。

図表4-1-(5)-1 略取誘拐・人身売買事件の認知・検挙状況の推移

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人数)	率(%)
認知件数(件)	251	284	320	277	199	207	155	156	185	147	-38	-20.5
検挙件数(件)	215	231	232	204	180	178	141	140	151	132	-19	-12.6
検挙人員(人)	173	151	187	176	167	152	129	101	107	118	11	10.3
検 挙 率(%)	85.7	81.3	72.5	73.6	90.5	86.0	91.0	89.7	81.6	89.8	8.2	ポ イ ン ト

図表4-1-(5)-2 略取誘拐・人身売買の被害者の年齢・性別認知件数の状況(平成23年)

	総数	0～5歳	6～12歳	13～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
認知件数	147	30	53	34	21	5	2	2	0
(割合%)	100	20.4	36.1	23.1	14.3	3.4	1.4	1.4	0.0
男性	27	14	8	3	1	1	0	0	0
(割合%)	18.4	9.5	5.4	2.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0
女性	120	16	45	31	20	4	2	2	0
(割合%)	81.6	10.9	30.6	21.1	13.6	2.7	1.4	1.4	0.0

図表4-1-(5)-3 略取誘拐・人身売買の年齢別検挙人員

年次 区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	173	16	52	56	25	19	1	4
平15	151	7	60	43	17	21	1	2
平16	187	12	47	63	32	21	4	8
平17	176	8	57	56	23	18	7	7
平18	167	16	40	53	22	27	4	5
平19	152	14	49	43	26	13	3	4
平20	129	7	49	31	15	14	6	7
平21	101	4	27	30	21	9	5	5
平22	107	5	21	42	21	9	5	4
平23	118	10	25	41	14	15	8	5
増減数	11	5	4	-1	-7	6	3	1
増減率	10.3	100.0	19.0	-2.4	-33.3	66.7	60.0	25.0

注：犯行時の年齢を計上している

図表 4-1-(5)-4 身の代金目的略取・誘拐事件の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人数)	率(%)
認知事件数(件)		10	12	7	6	6	2	3	2	2	0	-2	-
検挙事件数(件)		10	11	7	6	6	2	3	2	2	0	-2	-
検挙人員(人)		35	24	24	21	21	7	13	7	5	0	-2	-

注：本表は、実務統計による集計数値である。

(6) 放火事件の状況

放火事件の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は104件(8.7%)、検挙件数は15件(1.7%)、検挙人員は35人(5.4%)それぞれ減少している。

また、検挙率は81.0%で、前年に比べ、5.9ポイント上昇している。

平成14年以降の推移をみると、認知件数は平成17年以降減少しており、検挙率は60%台後半から70%台で推移していたが、平成23年は80%台に上昇している(図表4-1-(6)-1)。

年齢別検挙人員は、図表4-1-(6)-2のとおりである。

図表 4-1-(6)-1 放火事件の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人数)	率(%)
認知件数(件)		1,830	2,070	2,174	1,904	1,759	1,519	1,424	1,306	1,191	1,087	-104	-8.7
検挙件数(件)		1,234	1,448	1,513	1,361	1,337	1,120	1,054	913	895	880	-15	-1.7
検挙人員(人)		815	866	867	791	825	764	659	631	651	616	-35	-5.4
検 挙 率(%)		67.4	70.0	69.6	71.5	76.0	73.7	74.0	69.9	75.1	81.0	5.9	ポイント

図表 4-1-(6)-2 放火の年齢別検挙人員

区分	年次	総数	14~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
			14~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
平14		815	91	144	184	136	155	57	48
平15		866	108	138	186	150	155	50	79
平16		867	105	153	162	149	189	57	52
平17		791	86	141	157	122	161	63	61
平18		825	103	136	171	154	152	41	68
平19		764	103	117	149	156	137	36	66
平20		659	66	125	151	111	92	49	65
平21		631	83	118	116	114	105	46	49
平22		651	67	117	135	132	96	27	77
平23		616	68	102	115	117	86	45	83
増減数		-35	1	-15	-20	-15	-10	18	6
増減率		-5.4	1.5	-12.8	-14.8	-11.4	-10.4	66.7	7.8

注：犯行時の年齢を計上している。

## 2 重要窃盗犯

### (1) 重要窃盗犯の認知・検挙状況

平成10年以降急増していた重要窃盗犯（窃盗犯のうち、侵入盗、自動車盗、ひったくり及びすりをいう。以下同じ。）の認知件数は、平成15年から減少に転じ、平成23年も、前年に比べ、1万2,136件（6.7%）減少している。

検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は5,230件（6.0%）、検挙人員は331人（2.2%）それぞれ減少している。

検挙率は48.1%で、前年に比べ0.3ポイント上昇している（図表4-2-(1)-1）。

なお、各手口の年齢別検挙人員については、図表4-2-(1)-2、3、4、5、6、7のとおりである。

図表4-2-(1)-1 重要窃盗犯手口別認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	H22	H23	増減	
												件(人)数	率(%)
重要窃盗犯	認知件数	478,476	469,148	407,929	338,967	282,047	241,425	210,103	200,572	181,134	168,998	-12,136	-6.7
	検挙件数	133,960	140,861	135,933	133,390	127,901	124,158	112,607	102,130	86,596	81,366	-5,230	-6.0
	検挙人員	22,425	22,596	20,600	18,719	18,098	16,857	15,455	15,159	14,717	14,386	-331	-2.2
	検挙率	28.0	30.0	33.3	39.4	45.3	51.4	53.6	50.9	47.8	48.1	0.3ポイント	
侵入盗	認知件数	338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728	155,047	148,488	136,552	126,079	-10,473	-7.7
	検挙件数	98,335	109,920	104,816	104,454	100,824	96,266	87,047	81,545	70,307	65,272	-5,035	-7.2
	検挙人員	13,696	14,208	13,548	12,564	12,434	12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	-180	-1.7
	検挙率	29.1	33.0	36.1	42.7	49.1	54.8	56.1	54.9	51.5	51.8	0.3ポイント	
住宅対象	認知件数	189,336	190,473	170,991	142,945	120,023	103,490	91,082	81,436	74,558	66,874	-7,684	-10.3
	検挙件数	51,897	59,133	57,948	60,486	58,717	54,491	49,600	48,157	39,880	35,548	-4,332	-10.9
	検挙人員	5,241	5,318	5,209	4,875	4,830	4,462	4,182	4,170	4,072	3,930	-142	-3.5
	検挙率	27.4	31.0	33.9	42.3	48.9	52.7	54.5	59.1	53.5	53.2	-0.3ポイント	
自動車盗	認知件数	62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8
	検挙件数	12,791	11,931	13,765	14,898	13,288	13,507	12,569	9,557	8,433	8,377	-56	-0.7
	検挙人員	4,775	4,599	3,823	3,366	3,056	2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	19	1.0
	検挙率	20.4	18.6	23.4	31.9	36.9	42.5	45.7	37.0	35.5	33.6	-1.9ポイント	
ひったくり	認知件数	52,919	46,354	39,399	32,017	26,828	23,687	19,145	19,036	14,559	12,476	-2,083	-14.3
	検挙件数	18,434	14,861	13,561	10,406	10,090	11,321	11,229	9,051	6,323	6,327	4	0.1
	検挙人員	3,158	2,953	2,259	1,851	1,652	1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	-93	-7.8
	検挙率	34.8	32.1	34.4	32.5	37.6	47.8	58.7	47.5	43.4	50.7	7.3ポイント	
すり	認知件数	24,590	25,338	19,198	15,446	13,698	10,220	8,396	7,233	6,248	5,515	-733	-11.7
	検挙件数	4,400	4,149	3,791	3,632	3,699	3,064	1,762	1,977	1,533	1,390	-143	-9.3
	検挙人員	796	836	970	938	956	916	897	824	923	846	-77	-8.3
	検挙率	17.9	16.4	19.7	23.5	27.0	30.0	21.0	27.3	24.5	25.2	0.7ポイント	

注：「住宅対象」とは、侵入盗のうち、空き巣、忍込み及び居空きをいう。

図表４－２－(１)－２ 侵入盗の年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	13,696	3,879	3,482	2,509	1,679	1,479	353	315
平15	14,208	3,901	3,677	2,697	1,699	1,524	377	333
平16	13,548	3,756	3,383	2,540	1,688	1,433	386	362
平17	12,564	3,044	3,209	2,425	1,686	1,428	396	376
平18	12,434	2,670	3,292	2,589	1,654	1,446	392	391
平19	12,037	2,464	3,148	2,490	1,612	1,460	405	458
平20	11,079	2,177	2,778	2,249	1,582	1,369	456	468
平21	10,852	2,302	2,751	2,168	1,524	1,231	446	430
平22	10,766	2,115	2,911	2,051	1,553	1,175	485	476
平23	10,586	2,116	2,782	2,024	1,504	1,162	495	503
増減数	-180	1	-129	-27	-49	-13	10	27
増減率	-1.7	0.0	-4.4	-1.3	-3.2	-1.1	2.1	5.7

注：犯行時の年齢を記載している

図表４－２－(１)－３ 侵入盗のうち住宅対象の年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	5,241	1,099	1,456	1,033	683	659	147	164
平15	5,318	1,094	1,470	1,127	693	625	161	148
平16	5,209	1,015	1,411	1,075	727	629	180	172
平17	4,875	836	1,413	1,004	709	566	181	166
平18	4,830	726	1,394	1,126	683	580	162	159
平19	4,462	675	1,295	970	660	549	154	159
平20	4,182	649	1,106	935	610	519	174	189
平21	4,170	680	1,223	870	595	470	168	164
平22	4,072	638	1,199	829	594	466	183	163
平23	3,930	642	1,197	740	552	420	185	194
増減数	-142	4	-2	-89	-42	-46	2	31
増減率	-3.5	0.6	-0.2	-10.7	-7.1	-9.9	1.1	19.0

注：犯行時の年齢を計上している。

図表４－２－(１)－４ 侵入盗のうち住宅対象以外の年齢別検挙人員

区分 年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	8,455	2,780	2,026	1,476	996	820	206	151
平15	8,890	2,807	2,207	1,570	1,006	899	216	185
平16	8,339	2,741	1,972	1,465	961	804	206	190
平17	7,689	2,208	1,796	1,421	977	862	215	210
平18	7,604	1,944	1,898	1,463	971	866	230	232
平19	7,575	1,789	1,853	1,520	952	911	251	299
平20	6,897	1,528	1,672	1,314	972	850	282	279
平21	6,682	1,622	1,528	1,298	929	761	278	266
平22	6,694	1,477	1,712	1,222	959	709	302	313
平23	6,656	1,474	1,585	1,284	952	742	310	309
増減数	-38	-3	-127	62	-7	33	8	-4
増減率	-0.6	-0.2	-7.4	5.1	-0.7	4.7	2.6	-1.3

注：犯行時の年齢を計上している。

図表 4-2-(1)-5 自動車盗の年齢別検挙人員

年次	区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14		4,775	1,701	1,129	862	505	434	86	58
平15		4,599	1,575	1,064	867	532	430	82	49
平16		3,823	1,236	881	755	452	386	61	52
平17		3,366	960	771	722	452	332	71	58
平18		3,056	867	642	678	439	303	72	55
平19		2,380	678	496	477	348	265	60	56
平20		2,228	519	446	474	367	284	71	67
平21		2,045	508	422	439	352	211	62	51
平22		1,837	466	371	369	316	200	64	51
平23		1,856	527	367	350	304	188	66	54
増減数		19	61	-4	-19	-12	-12	2	3
増減率		1.0	13.1	-1.1	-5.1	-3.8	-6.0	3.1	5.9

注：犯行時の年齢を計上している。

図表 4-2-(1)-6 ひったくりの年齢別検挙人員

年次	区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14		3,158	2,187	554	172	107	96	25	17
平15		2,953	1,985	552	208	90	91	16	11
平16		2,259	1,380	503	181	88	76	17	14
平17		1,851	1,041	463	154	98	70	14	11
平18		1,652	855	408	193	95	66	16	19
平19		1,524	816	364	162	80	66	12	24
平20		1,251	650	303	148	68	53	15	14
平21		1,438	723	384	161	88	50	10	22
平22		1,191	578	306	151	76	48	16	16
平23		1,098	580	237	134	68	49	12	18
増減数		-93	2	-69	-17	-8	1	-4	2
増減率		-7.8	0.3	-22.5	-11.3	-10.5	2.1	-25.0	12.5

注：犯行時の年齢を計上している。

図表 4-2-(1)-7 すりの年齢別検挙人員

年次	区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14		796	72	121	122	123	172	93	93
平15		836	103	126	144	137	166	83	77
平16		970	90	152	169	174	208	72	105
平17		938	83	154	174	133	200	90	104
平18		956	98	177	185	145	154	71	126
平19		916	92	173	153	144	170	56	128
平20		897	96	187	142	122	160	68	122
平21		824	101	163	124	132	113	82	109
平22		923	136	195	144	129	115	81	123
平23		846	118	175	133	126	99	73	122
増減数		-77	-18	-20	-11	-3	-16	-8	-1
増減率		-8.3	-13.2	-10.3	-7.6	-2.3	-13.9	-9.9	-0.8

注：犯行時の年齢を計上している。

## (2) 組織窃盗事件の状況

各都道府県警察が認定した組織窃盗事件（注1）は11件であり、うち、3件を、警察庁登録組織窃盗事件（注2）として登録している（図表4-2-(2)）。

これまでの警察庁登録組織窃盗事件の検挙事例をみると、窃盗組織は、いずれも来日外国人や暴力団員等を主要なメンバーとして、数十人単位の多数の者で構成され、首魁の指揮の下、実行メンバーを入れ替えながら、連続して広域にわたる侵入盗や自動車盗等を敢行するとともに、実行メンバー以外のメンバーが、窃取した預貯金通帳を用いて不正に現金を引き下ろしたり、窃取した自動車の車台番号等を改ざんして不正に輸出するなどしている。

注1：「組織窃盗」とは、多数の被疑者が、首魁による指揮統制の下に、下見、窃取、盗品の運搬、処分などの各行為を分担又は共同して行う窃盗犯罪をいう。

注2：平成9年10月、警察庁では、組織窃盗事件登録要領を制定し、各都道府県警察が認定した組織窃盗事件のうち、特に重要な事件を「警察庁登録組織窃盗事件」として、全国警察に情報提供を求めるなど、組織の壊滅を主眼とする捜査を推進している。

図表4-2-(2) 組織窃盗事件（登録・認定）数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
都道府県警察が認定した組織窃盗事件数(件)		43 (11)	64 (9)	58 (9)	49 (9)	45 (6)	30 (1)	30 (2)	21 (2)	29 (6)	11 (3)	-18 -3	-62.1 -50.0
	終結事件数(件)	43 (11)	64 (9)	58 (9)	49 (9)	45 (6)	30 (1)	30 (2)	19 (2)	19 (3)	2 (0)		
	現在捜査中の事件数(件)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	10 (3)	9 (3)	

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：（ ）内は、警察庁登録組織窃盗事件の登録事件数を内数で示した。

注3：組織窃盗事件数、終結事件数及び現在捜査中の事件数は、平成23年12月末現在のものである。

### 【事例1】元暴力団組員及び不良ベトナム人等による広域組織窃盗事件（警察庁登録組織窃盗第96号事件）

（埼玉、茨城、群馬、長野、福島、栃木、静岡、宮城、青森）

平成15年4月から23年4月までの間、元暴力団組員の男（46）が首魁となり、暴力団組員等で構成する日本人グループが東北・関東において、主に建設用重機を対象とした自動車盗を敢行し、ベトナム人グループが解体・コンテナ詰めした上、不正輸出するなどしていた。

7月までに、17都府県下にわたる自動車盗等約740件（被害総額約22億3,000万円相当）、首魁を含む被疑者78人を検挙し、窃盗組織を壊滅させた。



**【事例2】暴力団組員等によるカーナビゲーションシステムを対象とした広域組織窃盗（部品ねらい）事件  
（警察庁登録組織窃盗第101号事件）（大阪、大分、徳島、滋賀、京都、奈良、福井、石川、兵庫）**

平成21年11月から23年3月までの間、暴力団組員の男（37）が首魁となり、暴力団組員及びその周辺者らと結託して、駐車車両等からカーナビゲーションシステムを窃取し、インターネットオークションへの出品や古物商に売却するなどしていた。

8月までに、16府県下にわたる部品ねらい等約2,500件（被害総額約5億5,000万円相当）、首魁を含む被疑者45人を検挙し、窃盗組織を壊滅させた。

### 3 振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺等の状況

特殊詐欺とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく欺罔し、指定した預貯金口座への振り込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝も含む。）の総称であり、その代表的なものが振り込め詐欺（オレオレ詐欺(注1)、架空請求詐欺(注2)、融資保証金詐欺(注3)及び還付金等詐欺(注4)をいう。）である。

振り込め詐欺については、近年、警察の総力を挙げた取締活動及び官民一体となった予防活動を推進した結果、ピーク時の平成16年と比べて大幅に減少したが、平成23年中の認知件数は、前年と比べて僅かながら減少したものの、他方でオレオレ詐欺の増加傾向が続き、振り込め詐欺全体の被害額は前年を大きく上回るなど、決して予断を許さない状況が続いている。

さらに、昨今、未公開株・社債等の有価証券や外国通貨等の売買勧誘をめぐる詐欺等、従来の振り込め詐欺の類型には該当しない特殊詐欺が全国的に多発し、多額の被害が発生しており、これらを合わせると、特殊詐欺による被害は極めて深刻な状況にある。

そこで、警察では、これら振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の撲滅に向けた取組を一層強化しているところである。

注1：親族を装うなどして電話をかけ、会社における横領金の補てん金等の様々な名目で現金が至急必要であるかのように信じ込ませ、動転した被害者に指定した預貯金口座に現金を振り込ませるなどの手口による詐欺

注2：架空の事実を口実に金品を請求する文書を送付して指定した預貯金口座に現金を振り込ませるなどの手口による詐欺

注3：融資を受けるための保証金の名目で指定した預貯金口座に現金を振り込ませるなどの手口による詐欺

注4：市区町村の職員等を装い、医療費の還付等に必要の手続を装ってATMを操作させて口座間送金により振り込ませる手口による電子計算機使用詐欺

## (1) 振り込み詐欺

平成 23 年における振り込み詐欺の認知件数は 6,233 件と、前年に比べ 404 件減少した一方で、被害総額は約 127 億 1,900 万円(注)と、前年に比べ約 26 億 3,095 万円増加している。

一方、検挙件数は 2,419 件と、前年に比べ 2,770 件減少し、検挙人員は 775 人と、前年に比べ 89 人増加している(図表 4-3-(1)-1)。

注：親族、警察官等を装ってキャッシュカードを直接受け取る手口のオレオレ詐欺における A T M からの引出(窃取)額を含む実質的な被害総額である。

図表 4-3-(1)-1 振り込み詐欺の認知・検挙状況

区分	年次	平20	平21	平22	平23	増減
認知件数		20,481	7,340	6,637	6,233	-404
	うち既遂	20,124	7,156	6,469	5,964	-505
被害総額(既遂のみ)		27,594,389,498	9,579,122,058	8,213,607,351	11,019,577,000	2,805,969,649
実質的な被害総額		—	—	10,088,048,014	12,719,000,363	2,630,952,349
検挙件数		4,400	5,669	5,189	2,419	-2,770
検挙人員		699	955	686	775	89

注1：平成 22 年以前の数値は、実務統計による集計数値、平成 23 年の数値は、犯罪統計による集計数値である(実質的な被害総額を除く)。

注2：実質的な被害総額には、犯罪統計に基づく被害総額(既遂のみ)に、親族、警察官等を装ってキャッシュカードを直接受け取る手口のオレオレ詐欺における A T M からの引出(窃取)額(実務統計による集計数値)を加えている。

図表 4-3-(1)-2 振り込み詐欺の被害者性別・年齢別構成(平成 23 年)

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男(%)	23	1	2	2	3	7	9
女(%)	76	2	1	2	9	23	39

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

### ア オレオレ詐欺

オレオレ詐欺の認知件数は 4,656 件と、前年に比べ 238 件増加し、被害総額も約 107 億 503 万円(注)と、前年に比べ約 27 億 8,676 万円増加している。

一方、検挙件数は 1,668 件と、前年に比べ 74 件減少し、検挙人員は 580 人と、前年に比べ 192 人増加している(図表 4-3-(1)-3)。

また、オレオレ詐欺の被害者の性別・年齢別構成をみると、60 歳以上の女性が全体の約 8 割を占めている(図表 4-3-(1)-4)。

注：親族、警察官等を装ってキャッシュカードを直接受け取る手口のオレオレ詐欺における A T M からの引出(窃取)額を含む実質的な被害総額である。

図表 4-3-(1)-3 オレオレ詐欺の認知・検挙状況

区分	年次	平20	平21	平22	平23	増 減
認知件数		7,615	3,057	4,418	4,656	238
	うち既遂	7,407	2,928	4,267	4,411	144
被害総額（既遂のみ）		15,519,282,494	5,202,663,725	6,043,829,710	9,005,603,000	2,961,773,290
実質的な被害総額		—	—	7,918,270,373	10,705,026,363	2,786,755,990
1件当たりの被害額		2,095,218	1,776,866	1,855,700	2,426,893	571,193
検挙件数		1,432	2,086	1,742	1,668	-74
検挙人員		345	507	388	580	192

注1：平成22年以前の数値は、実務統計による集計数値、平成23年の数値は、犯罪統計による集計数値である（実質的な被害総額を除く）。

注2：実質的な被害総額には、犯罪統計に基づく被害総額（既遂のみ）に、親族、警察官等を装ってキャッシュカードを直接受け取る手口のオレオレ詐欺におけるATMからの引出（窃取）額（実務統計による集計数値）を加えている。

注3：1件当たりの被害総額は、実質的な被害総額を認知件数（既遂のみ）で除したものである。

図表 4-3-(1)-4 オレオレ詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男（%）	14	0	0	0	1	6	8
女（%）	86	0	0	0	9	28	48

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているので、数値の合計が一致しない。

**【事例1】警察官等を装ってキャッシュカードを詐取するオレオレ詐欺事件（大分）**

無職の男(22)らは、平成23年3月ころ、被害者方に警察官、銀行協会職員を装って電話をかけ、「福岡の警察ですが、お宅の暗証番号が盗まれています。たくさんある名簿の中にあなたの名前が上がっています。キャッシュカードを交換するために、銀行協会の者を行かせます。」などとうそを言い、銀行協会職員を装って被害者方に赴き、同人からキャッシュカードをだまし取った上、同キャッシュカードを使用してATMから現金31万円を窃取した（4月27日検挙）。

**【事例2】親族を装う妊娠中絶示談金名下のオレオレ詐欺事件（警視庁）**

無職の男(21)らは、平成23年8月ころ、被害者方に同人の息子を装って電話をかけ、「実は子供ができた。相手の女性は主人がいる人で、中絶することが決まり、示談金180万円が必要なんだ。この件は安心できる弁護士にお願いしているから、弁護士の口座にお金を振り込んでほしい。」などとうそを言い、現金180万円を振替入金させてだまし取った（11月17日検挙）。

## イ 架空請求詐欺

架空請求詐欺の認知件数は 756 件と、前年に比べ 1,018 件減少し、被害総額も約 10 億 3,816 万円と、前年に比べ約 7 億 1,391 万円減少している。

一方、検挙件数は 706 件と、前年に比べ 901 件減少し、検挙人員も 178 人と、前年に比べ 46 人減少している（図表 4-3-(1)-5）。

図表 4-3-(1)-5 架空請求詐欺の認知・検挙状況

区分	年次	平20	平21	平22	平23	増減
認知件数		3,253	2,493	1,774	756	-1,018
	うち既遂	3,215	2,444	1,759	735	-1,024
被害総額（既遂のみ）		3,587,122,347	3,182,296,949	1,752,071,081	1,038,157,000	-713,914,081
1件当たりの被害額		1,115,746	1,302,085	996,061	1,412,459	416,398
検挙件数		1,074	1,137	1,607	706	-901
検挙人員		154	247	224	178	-46

注1：平成22年以前の数値は、実務統計による集計数値、平成23年の数値は、犯罪統計による集計数値である。

注2：1件当たりの被害総額は、実質的な被害総額を認知件数（既遂のみ）で除したものである。

図表 4-3-(1)-6 架空請求詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男（%）	49	7	9	8	8	6	10
女（%）	51	14	9	11	7	3	8

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

### 【事例1】有料サイト利用料金未納延滞に対する違約金等名目の架空請求詐欺事件（警視庁）

無職の男(37)らは、平成22年5月ころ、被害者の携帯電話に対して「有料サイトの解約手続きが未処理のため長期延滞となっています。お客様の身元調査後、損害賠償を求める民事訴訟となる可能性があります。退会処理ご希望の方は連絡下さい。」などと虚偽のメールを送信し、これを見て電話をかけてきた被害者に対し「サイトを退会していない分があります。違約金が5万8千円、サイト業者との和解金が50万8千円です。郵便局から送ってください。書留速達でお願いします。」などとうそを言い、現金合計130万円を送金させてだまし取った（3月3日検挙）。

## ウ 融資保証金詐欺

融資保証金詐欺の認知件数は 525 件と、前年に比べ 163 件増加し、被害総額も約 7 億 2,185 万円と、前年に比べ約 3 億 7,784 万円増加している。

一方、検挙件数は 43 件と、前年に比べ 1,557 件減少し、検挙人員も 12 人と、前年に比べ 48 人減少している（図表 4-3-(1)-7）。

図表 4-3-(1)-7 融資保証金詐欺の認知・検挙状況

区分	年次	平20	平21	平22	平23	増 減
認知件数		5,074	1,491	362	525	163
	うち既遂	5,035	1,490	361	524	163
被害総額 (既遂のみ)		3,747,940,481	949,759,965	344,004,997	721,845,000	377,840,003
1件当たりの被害額		744,377	637,423	952,922	1,377,567	424,645
検挙件数		1,529	2,026	1,600	43	-1,557
検挙人員		144	168	60	12	-48

注1：平成22年以前の数値は、実務統計による集計数値、平成23年の数値は、犯罪統計による集計数値である。

注2：1件当たりの被害総額は、実質的な被害総額を認知件数（既遂のみ）で除したものである。

図表 4-3-(1)-8 融資保証金詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男 (%)	77	2	7	13	19	23	14
女 (%)	23	2	2	5	6	6	3

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

**【事例1】貸金業者になりすました融資保証金詐欺事件（宮城）**

無職の男(22)は、平成22年10月ころ、融資の申し込みサイトで見つけた被害者の携帯電話にメールを送信し「条件があるけどお金は貸せるよ。条件は前金を振り込んでもらうことだよ。」「20万円貸すから、前金の4万円振り込んで。」などとうそを言い、現金4万円を振り込ませてだまし取った（2月16日検挙）。

**【事例2】インターネット掲示板を利用した融資保証金詐欺事件（岩手）**

無職の男(31)は、平成23年5月ころ、インターネット上の掲示板に融資を申し込む旨の投稿をした被害者に対して、電話で「融資しましょう。」などとうそを言った上、「前もって利息は払ってください。」などと融資前に利息名目の現金の交付を求め、現金2万2,500円をだまし取った（6月16日検挙）。

## エ 還付金等詐欺

還付金等詐欺の認知件数は296件と、前年に比べ213件増加し、被害総額も約2億5,397万円と、前年に比べ約1億8,027万円増加している。

一方、検挙件数は2件と、前年に比べ238件減少し、検挙人員も5人と、前年に比べ9人減少している（図表4-3-(1)-9）。

図表4-3-(1)-9 還付金等詐欺の認知・検挙状況

区分	年次	平20	平21	平22	平23	増減
認知件数		4,539	299	83	296	213
	うち既遂	4,467	294	82	294	212
被害総額（既遂のみ）		4,740,044,176	244,401,419	73,701,563	253,972,000	180,270,437
1件当たりの被害額		1,061,125	831,297	898,800	863,850	-34,950
検挙件数		365	420	240	2	-238
検挙人員		56	33	14	5	-9

注1：平成22年以前の数値は、実務統計による集計数値、平成23年の数値は、犯罪統計による集計数値である。

注2：1件当たりの被害総額は、実質的な被害総額を認知件数（既遂のみ）で除したものである。

図表4-3-(1)-10 還付金等詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男（％）	15	0	0	0	0	2	13
女（％）	85	0	0	1	7	36	41

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

### 【事例】電話会社社員を装った過払い金返還名下の還付金等詐欺事件（警視庁）

無職の男(40)は、平成20年7月ころ、被害者方に電話会社の社員を装って電話をかけ、「電話料金の過払い金があります。振り込みたいので、通帳とキャッシュカードを持ってATMに行ってください。」などとうそを言った上、自らの指示どおりにATM機を操作させて、被害者名義の口座から、被疑者が管理する口座に現金約200万円の振込送金をさせ、財産上不法の利益を得た（11月14日検挙）。

## (2) 振り込み詐欺以外の特殊詐欺

特殊詐欺のうち、従来の振り込み詐欺の類型には該当しないものとして、金融商品等取引名下の詐欺(注1)、ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺(注2)、異性との交際あっせん名下の詐欺(注3)等がある。

平成23年の認知件数は983件、被害総額は約76億8,531万円で、検挙件数は137件、検挙人員は148人となっている(図表4-3-(2)-1)。

注1：架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨等について、電話やダイレクトメール等により虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、購入を申し込んできた被害者に有価証券等の購入名目で現金を口座に振り込ませるなどの手口による詐欺

注2：不特定多数の者が購読する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と記載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信するなどし、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して、パチンコ攻略法等の虚偽の情報を提供するなどした上で、会員登録料や情報料等の名目で現金を口座に振り込ませるなどの手口による詐欺

注3：不特定多数の者が購読する雑誌に「女性紹介」等と記載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して、女性に関する虚偽の情報を提供するなどした上で、会員登録料や保証金等の名目で現金を口座に振り込ませるなどの手口による詐欺

図表4-3-(2)-1 振り込み詐欺以外の特殊詐欺の特殊詐欺の認知・検挙状況

	認知件数	被害総額	検挙件数	検挙人員
金融商品等取引名下	773	6,944,741,229	73	128
ギャンブル必勝情報提供名下	172	556,780,047	63	18
異性との交際あっせん名下	25	144,265,000	1	2
その他	13	39,519,190	0	0
合計	983	7,685,305,466	137	148

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表4-3-(2)-2 振り込み詐欺以外の特殊詐欺の被害者性別・年齢別構成(平成23年)

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男(%)	43	2	2	3	6	9	22
女(%)	57	2	2	3	6	15	30

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

### ア 金融商品等取引名下の詐欺

金融商品等取引名下の詐欺の認知件数は773件と、前年に比べ661件増加し、被害総額も約69億4,474万円で、前年に比べ、約62億4,351万円増加している。

一方、検挙件数は73件、検挙人員は128人となっている(図表4-3-(2)-3)。

また、金融商品等取引名下の詐欺の被害者の性別・年齢別構成をみると、60歳以上の男女が全体の約9割を占めている(図表4-3-(2)-4)



図表 4-3-(2)-3 金融商品等取引名下の詐欺の認知・検挙状況

区分 \ 年次	平22	平23	増 減
認知件数	112	773	661
被害総額	701,235,822	6,944,741,229	6,243,505,407
1件当たりの被害額	6,261,034	8,984,141	2,723,107
検挙件数	—	73	—
検挙人員	—	128	—

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：平成22年については、2月以降の数値である。

注3：平成22年の検挙件数・人員については、区分して集計していないため、記載していない。

図表 4-3-(2)-4 金融商品等取引名下の詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男 (%)	37	0	0	1	2	8	25
女 (%)	63	0	0	2	6	17	37

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

#### 【事例1】イラク通貨販売名下の詐欺事件（京都）

会社役員の男(47)らは、平成22年8月ころ、被害者方に電話をかけ、「以前、未公開株の被害に遭っていませんか。その会社と交渉して、未公開株の購入代金を取り戻すことができます。手数料はいただきませんが、当社ではイラクディナールの紙幣を買い集めているので、その紙幣を買っていただいて、それを当社に譲ってほしいのです。1枚5万円かかりますが、13万円で買い取ります。」などとうそを言い、現金合計約1,500万円をだまし取った（1月31日検挙）。

#### 【事例2】水源地の土地に係る譲渡担保権名下の詐欺事件（大阪・奈良・青森）

会社役員の男(40)らは、平成23年3月から4月ころまでの間、営業実態のないA社名義で水源地の譲渡担保権の売買に関するパンフレット等を送付した上で、水源地の譲渡担保権を買い取ろうとしている会社の従業員を装って被害者方に電話をかけ「譲渡担保権を1口30万円で購入してくれば、当社はその5倍の値段で買い取るから、是非買ってほしい。」などとうそを言い、さらに、被害者方にA社の従業員を装って電話をかけ、「水源の権利の募集は100人のところ92人が集まっている。早く申し込まないと権利を買えなくなる」などとうそを言い、現金30万円を振り込ませだまし取った（9月7日検挙）。

#### イ ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺

ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺の認知件数は172件と、前年に比べ57件増加し、被害総額も約5億5,678万円と、前年に比べ、約2億1,454万円増加している。

一方、検挙件数は63件、検挙人員は18人となっている（図表4-3-(2)-5）。

図表 4-3-(2)-5 ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺の認知・検挙状況

区分 \ 年次	平22	平23	増 減
認知件数	115	172	57
被害総額	342,238,829	556,780,047	214,541,218
1件当たりの被害額	2,975,990	3,237,093	261,103
検挙件数	—	63	—
検挙人員	—	18	—

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：平成22年については2月以降の数値である。

注3：平成22年の検挙件数・人員については、区分して集計していないため、記載していない。

図表 4-3-(2)-6 ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男 (%)	68	8	5	13	21	13	8
女 (%)	32	5	6	9	6	4	2

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

#### 【事例】競馬勝馬情報提供料名下の詐欺事件（大阪）

会社員の男(30)らは、平成22年11月ころ、被害者方に電話をかけ、「当社は独自の情報ルートがあります。競馬は、裏で着順の決まったレースがあり、その情報を流して得る情報料で持ち馬の維持費を捻出しているのです。100パーセント儲けるのですから、ギャンブルではありません。情報料がかかりますが、その代わり儲けさせてあげますよ。」などとうそを言い、現金190万円を振り込ませてだまし取った（1月25日検挙）。

#### ウ 異性との交際あっせん名下の詐欺

異性との交際あっせん名下の詐欺の認知件数は25件と、前年に比べ8件増加し、被害総額は約1億4,427万円と、前年に比べ、約3,606万円増加している。

一方、検挙件数は、1件、検挙人員は2人となっている（図表4-3-(2)-7）。

図表 4-3-(2)-7 異性との交際あっせん名下の詐欺の認知・検挙状況

区分 \ 年次	平22	平23	増 減
認知件数	17	25	8
被害総額	108,210,000	144,265,000	36,055,000
1件当たりの被害額	6,365,294	5,770,600	-594,694
検挙件数	—	1	—
検挙人員	—	2	—

注1：本表は、実務統計による集計数値である。

注2：平成22年については2月以降の数値である。

注3：平成22年の検挙件数・人員については、区分して集計していないため、記載していない。

図表 4-3-(2)-8 異性との交際あっせん名下の詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成 23 年）

	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
男（%）	83	8	29	17	21	8	0
女（%）	17	8	8	0	0	0	0

注：本表は、各欄それぞれ四捨五入したものを記載しているため、数値の合計が一致しない。

### (3) 特殊詐欺を助長する犯罪

特殊詐欺を撲滅させるためには、特殊詐欺の本犯を検挙するだけでなく、匿名性の高い犯行ツールである架空・他人名義の預貯金口座や携帯電話の不正な供給・流通を遮断する必要がある。

警察では、平成 20 年 3 月 1 日に施行された「犯罪による収益の移転防止に関する法律」（いわゆる犯罪収益移転防止法）及び「携帯音声通信事業者による契約者等の本人確認等及び携帯音声通信役務の不正な利用の防止に関する法律」（いわゆる携帯電話不正利用防止法）等を積極的に活用するなどして、特殊詐欺を助長する犯罪の取締りを推進している。

#### ア 預貯金口座の不正な取得・流通

金融機関から通帳・キャッシュカードをだまし取る詐欺罪及びだまし取られた通帳等であることを知りながら譲り受ける盗品譲受け等罪の検挙件数は 2,138 件と、前年に比べ 190 件減少し、検挙人員は 1,085 人と、前年に比べ 124 人増加している（図表 4-3-(3)-1）。

他方、犯罪収益移転防止法違反事件等の検挙件数は 1,288 件と、前年に比べ 540 件増加し、検挙人員も 981 人と、前年に比べ 431 人増加している（図表 4-3-(3)-2）。

図表 4-3-(3)-1 口座詐欺等の検挙状況

区分		年次	平20	平21	平22	平23	増減
口座詐欺	検挙件数		2,849	3,778	2,288	2,097	-191
	検挙人員		1,023	1,439	925	1,053	128
盗品譲受け	検挙件数		81	83	40	41	1
	検挙人員		57	50	36	32	-4
合計	検挙件数		2,930	3,861	2,328	2,138	-190
	検挙人員		1,080	1,489	961	1,085	124

注：本表は、実務統計による集計数値である。

図表 4-3-(3)-2 犯罪収益移転防止法違反等の検挙状況

区分		年次	平20	平21	平22	平23	増減
犯罪収益移転防止法 本人確認法	検挙件数		485	910	748	1,288	540
	検挙人員		279	648	550	981	431

注：本表は、実務統計による集計数値である。

### 【事例1】他人名義の身分証明証を使用した通帳詐欺事件（愛知）

会社員の男(38)らは、平成22年10月ころ、自らが経営していた人材派遣会社の派遣社員の国民健康保険証や運転免許証を勝手に使用して他人になりすまし、預金口座の開設並びにこれに伴う預金通帳及びキャッシュカードの交付を申し込み、普通預金通帳等をだまし取った（5月30日検挙）。

### 【事例2】犯罪収益移転防止法（有償譲渡）違反事件(北海道)

無職の男(43)は、通常の商取引又は金融取引として行われるものであることその他の正当な理由がないのに、平成23年4月ころ、氏名不詳者に対し、30万円の融資を受ける約束で、私設私書箱に送付しキャッシュカードを交付した（5月31日検挙）。

### 【事例3】暴力団構成員であることを秘して口座開設した通帳詐欺事件（三重）

暴力団構成員の男(40)は、平成23年1月ころ、「私は、申込書裏面の内容（反社会的勢力でないことなど）を表明・解約した上、申し込みます。」と記載された箇所に署名等するなどして、暴力団員等でないことを装うとともに、自ら利用するように装って、同申込書を提出して預金口座の開設及びこれに伴う通帳の交付を申し込み、通帳をだまし取った（8月8日検挙）。

## イ 携帯電話の不正な取得・流通

携帯電話販売店から携帯電話端末をだまし取る詐欺罪の検挙件数は392件と、前年同期に比べ162件減少し、検挙人員は277人と、前年と同数となっている(図表4-3-(3)-3)。

また、携帯電話不正利用防止法違反事件の検挙件数は33件と、前年と比べ11件減少し、検挙人員も28人と、前年と比べ9人減少している。

図表4-3-(3)-3 携帯電話端末詐欺、携帯電話不正利用防止法違反の検挙状況

区分	年次	平20	平21	平22	平23	増減
	携帯電話端末詐欺	検挙件数	1,182	939	554	392
検挙人員		579	370	277	277	-
携帯電話不正利用防止法	検挙件数	61	64	44	33	-11
	検挙人員	36	50	37	28	-9

注：本表は、実務統計による集計数値である。

### 【事例1】偽造免許証を使用した携帯電話端末詐欺未遂事件（愛知）

無職の男(29)は、平成23年6月ころ、家電量販店において、店員に対して偽造運転免許証を示し、同運転免許証の名義人になりすまして、携帯電話端末1台の購入を申し込み、その交付を受けようとしたが、店員に見破られたため、その目的を遂げなかった（6月9日検挙）。

**【事例 2】 休眠会社を利用した法人契約による携帯電話詐欺事件（警視庁）**

会社役員の男(55)らは、平成 23 年 4 月ころ、携帯電話販売店において、携帯音声通信事業者の承諾を得ないで第三者に譲渡する意図であるのにこれを秘し、自らが代表取締役である休眠会社の従業員が使用するかのように装って、プリペイド式携帯電話機 28 台の購入を申し込み、だまし取った（8 月 24 日検挙）。

**4 詐欺の状況**

詐欺の認知件数は、平成 14 年以降増加していたが、平成 18 年に減少に転じ、平成 23 年にあっても 3 万 4,602 件と、前年に比べ 2,914 件（7.8%）減少している。

検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は 2,725 件(10.9%)、検挙人員は 737 人(6.5%)それぞれ減少している(図表 3-4)。

図表 4-4 詐欺の認知・検挙状況の推移

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人数)
認知件数	49,482	60,298	83,015	85,596	74,632	67,787	64,427	45,162	37,516	34,602	-2,914	-7.8%
検挙件数	31,547	30,364	26,617	29,384	30,127	27,963	30,277	28,753	24,897	22,172	-2,725	-10.9%
検挙人員	9,507	10,194	11,238	11,648	12,406	12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	-737	-6.5%
検挙率	63.8%	50.4%	32.1%	34.3%	40.4%	41.3%	47.0%	63.7%	66.4%	64.1%	-2.3ポイント	

**5 構造的な不正事案等**

**(1) 政治・行政をめぐる不正事案**

政治・行政をめぐる不正事案（公職選挙法違反事件を除く。）の検挙事件数は、前年に比べ、1 件（1.8%）増加している（図表 4-5-(1)-1）。

図表 4-5-(1)-1 政治・行政をめぐる不正事案の検挙事件数

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数
贈収賄	73	55	72	65	74	47	50	38	41	36	-5	-12.2
偽計入札妨害・談合	15	12	11	17	42	26	27	14	12	15	3	25.0
あっせん利得処罰法違反	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	-
政治資金規正法違反	4	1	0	1	1	0	0	0	2	4	2	100.0
合計	93	68	83	84	119	73	77	52	55	56	1	1.8

注：本表は、実務統計による集計数値である。統計中に、公職選挙法違反事件は含まない。

## ア 贈収賄事件

贈収賄事件の検挙事件数は 36 事件、検挙人員は 91 人で、稲沢市議会議員らによる流通業務施設建設に係る開発許可をめぐるあっせん贈収賄事件や独立行政法人住宅金融支援機構幹部職員らによる貸付債権取扱金融機関の参入をめぐる贈収賄事件、大石田町長らによる公共工事発注をめぐる受託収賄事件、紀の川市副市長らによる廃棄物処理事業をめぐる贈収賄事件等、社会的反響の大きい事件を検挙している。

### 【事例 1】稲沢市議会議員らによる流通業務施設建設に係る開発許可をめぐるあっせん贈収賄事件（愛知）

稲沢市議会議員(65)は、行政書士及び不動産会社取締役から、同市担当職員に対し、開発行為許可申請書を受理した上、同申請を許可するように働きかけてもらいたい旨のあっせん方の請託を受け、同市建設部長らに対し、職務上不正な行為をさせるようあっせんし、平成 20 年 2 月ないし 3 月ころ及び同年 6 月下旬ころの 2 回にわたり、前記あっせんをしたことの報酬として、現金合計 100 万円を収受した（4 月 26 日検挙）。

### 【事例 2】独立行政法人住宅金融支援機構幹部職員らによる貸付債権取扱金融機関の参入をめぐる贈収賄事件（警視庁）

独立行政法人住宅金融支援機構幹部職員(52)は、平成 19 年 11 月ころから平成 20 年 9 月ころまでの間、前後 12 回にわたり、住宅ローンの貸付け及び仲介等を目的とする住宅金融会社の経営者から、複数の買取対象金融機関の財務状況等に関する情報提供、同社による買取対象とする特定の金融機関の経営の見直し等に関する情報提供、買取工作への協力など、同社のために有利かつ便宜な取り計らいを受けたことへの謝礼及び将来も同様の取り計らいを受けたいとの趣旨の下に供与されるものであることを知りながら、手交又は振込入金の方法により合計 200 万円を収受した（5 月 17 日検挙）。

### 【事例 3】大石田町長らによる公共工事発注をめぐる受託収賄事件（山形）

大石田町長（75）は、土木建設会社代表取締役から、同町発注予定の指名競争入札における指名業者の選定に関し、特定業者を指名業者から排除し、同土木建設会社による落札を容易にする取り計らいをするよう請託を受けた上、平成 19 年 8 月ころ、前記取り計らいをした謝礼の趣旨で、現金 100 万円を収受した（9 月 25 日検挙）。

### 【事例 4】紀の川市副市長らによる廃棄物処理事業をめぐる贈収賄事件（和歌山）

紀の川市副市長（63）は、産業廃棄物処理会社取締役から、同会社の産業廃棄物処理施設に係る許可申請等に関し、有利かつ便宜な取り計らいを受けたことへの謝礼及び将来も同様の取り計らいを受けたいとの趣旨の下に供与されるものであることを知りながら、平成 19 年 9 月ころから平成 22 年 5 月ころまでの間、前後 19 回にわたり、合計約 130 万円相当の海外旅行及びゴルフ等の接待を受けた（10 月 28 日検挙）。

## イ 偽計入札妨害・談合事件

偽計入札妨害・談合事件の検挙事件数は15事件、検挙人員は57人である。

## ウ あっせん利得処罰法違反事件

あっせん利得処罰法違反の検挙事件数は1事件、検挙人員は3人である。

## エ 公職選挙法違反事件

### (7) 第17回統一地方選挙違反取締り

第17回統一地方選挙における期日後90日（前段7月9日・後段7月23日）現在の検挙事件数、件数は、164事件、554件、検挙人員は1,080人（うち逮捕者157人）で、前回の第16回統一地方選挙における期日後90日（前段平成19年7月7日・後段平成19年7月21日）現在に比べ、検挙事件数が14事件（7.9%）、件数が472件（46.0%）、検挙人員が354人（24.7%）、逮捕者が126人（44.5%）それぞれ減少している（図表4-5-(1)-2）。

### 【事例1】 当選候補者（現職県議会議員）らによる供応買収・現金買収事件（福井）

当選候補者（現職県議会議員）(65)は、平成23年4月10日施行の福井県議選に際し、選挙運動員(70)と共謀の上、同年2月上旬ころ、選挙人十数名に対し、立候補予定者のための投票及び投票取りまとめ等の選挙運動をすることの報酬として、一人当たり数千円相当の酒食の供応接待をした（4月15日検挙）ほか、同年1月下旬ころ、選挙運動員数名に対し、自己への投票及び投票取りまとめ等の選挙運動をすることの報酬として、現金数十万円を供与した（5月6日検挙）。

### 【事例2】 出納責任者・総括主宰者らによる日当買収事件（長崎）

出納責任者(54)、総括主宰者(57)らは、平成23年4月10日施行の長崎県議選に際し、同月3日ころから同月8日ころまでの間、長崎市内の選挙事務所において、選挙運動員7名に対し、選挙事務所前で選挙人らに手を振り、立候補者の氏名を連呼する等の選挙運動をしたことの報酬として、現金数千円から数万円を供与した（4月12日検挙）。

### 【事例3】 市総務部長らによる政治資金規正法違反事件（北海道）

市総務部長(58)は、平成23年3月中旬ころ、数回にわたり、その地位を利用して複数の職員に対し、政治資金パーティーの入場券数枚を交付し、同パーティーに対価を支払って参加することを求めるとともに、同パーティーの対価の支払を受ける行為に関与し、同年3月中旬ころ、所属職員を指揮監督するなどの職務を有する職員に対し、上記パーティーの入場券数枚を交付した上、その職員の職務上の地位を利用して、その部下である職員に同パーティーに対価を支払って参加することを求めるなどの職員がしてはならない行為を求めた（5月1日検挙）。

図表 4-5-(1)-2 公職選挙法違反事件の検挙件数・人員

区分 罪種	今回(第17回) 前段H23.7.9・後段H23.7.23現在				前回(第16回) 前段H19.7.7・後段H19.7.21現在				前回比			
	事件数	件数	人員	うち逮捕	事件数	件数	人員	うち逮捕	事件数	件数	人員	うち逮捕
買収	80	399	944	119	76	861	1,245	201	+4	-462	-301	-82
自由妨害	26	30	26	19	38	50	39	31	-12	-20	-13	-12
詐偽登録・詐偽投票	19	33	41	12	35	71	96	31	-16	-38	-55	-19
投票偽造	1	1	3	2	3	4	11	10	-2	-3	-8	-8
投票干渉	2	2	3	1	4	4	9	5	-2	-2	-6	-4
文書違反	19	20	30	0	7	8	15	1	+12	+12	+15	-1
選挙事務関係者の選挙運動	6	6	6	0	2	2	2	0	+4	+4	+4	±0
政治資金規正法違反	1	15	15	2	0	0	0	0	+1	+15	+15	+2
その他	10	48	12	2	13	26	17	4	-3	+22	-5	-2
合計	164	554	1,080	157	178	1,026	1,434	283	-14	-472	-354	-126

注：第17回統一地方選挙期日後90日（前段7月9日・後段7月23日）現在の統計である。

#### (イ) 一般地方選挙違反取締り

一般地方選挙において、選挙運動員等を検挙している。

#### 【事例1】水戸市議選における詐偽投票・現金買収事件（茨城）

選挙運動員(26)らは、平成23年5月29日施行の水戸市議選に際し、同月下旬ころ、選挙人になりすまして、期日前投票所において、同投票所係員に対し、氏名等を詐称して投票しようとした（6月16日検挙）ほか、会社役員(32)は、同月下旬ころ、前記選挙運動員ほか6名に対し、立候補予定者のための期日前投票及び投票取りまとめ等の選挙運動をしたことの報酬として、現金十数万円を供与した（7月6日検挙）。

#### 【事例2】鳥栖市長選における供応買収事件（佐賀）

選挙運動員(54)は、平成23年2月20日施行の鳥栖市長選に際し、同年2月上旬ころ、選挙人19名に対し、立候補予定者のための投票及び投票取りまとめ等の選挙運動をすることの報酬として、一人当たり数千円相当の酒食の供応接待をした（2月28日検挙）。

#### オ 公務員犯罪

主な公務員犯罪の検挙はなかった。

#### (2) 経済をめぐる不正事案

##### ア 企業犯罪

企業犯罪については、上場会社役員らによる特別背任事件や投資会社幹部らによる組織的な詐欺事件など、社会的反響の大きい事件を検挙している。



#### 【事例1】東証二部上場会社代表取締役らによる特別背任事件(警視庁)

電気機械器具の製造及び販売を行う A 社の代表取締役 (53) は、同社役員らと共謀のうえ、自己の利益及び、自己が役員を務める B 社の利益を図る目的をもって、B 社に債務の返済能力がなく、A 社が B 社に貸付けを行えば、その貸付金の回収が困難になることを認識しながら、何ら担保を徴求することなく、貸付金の回収を確実にする措置も講じないまま、平成 20 年 6 月から同年 7 月までの間、前後 5 回にわたり、B 社名義口座に合計 5 億 5,000 万円を振込入金し、自己及び第三者の利益を図る目的で、その任務に背く行為をし、A 社に財産上の損害を与えた (1 月 12 日検挙)。

#### 【事例2】投資会社幹部らによる差金決済取引預託証拠金名下の組織的な詐欺事件(大阪)

投資会社の幹部 (38) は、同社役員らと共謀のうえ、投資会社数社を設立し、高齢者を対象に商品の市場価格を指標として顧客と相対取引を行う差金決済取引に係る預託証拠金名下に金銭をだまし取ろう企て、真実は、預託証拠金の名目で顧客から提供を受けた資金を運用してその利益を交付する意思などないのに、顧客 110 名に対し、同社への投資が安全かつ高利率の投資信託様の資産運用であるかのように装って、その旨の虚偽の事実を申し向け、平成 20 年 7 月から平成 21 年 7 月までの間、顧客らから総額約 4 億 5,600 万円及び小切手 2 通 (額面合計 300 万円) の交付を受け、詐欺の罪に当たる行為を実行するための組織により、欺いて財物を交付させた (1 月 12 日検挙)。

#### 【事例3】ジャスダック上場会社代表取締役らによる金融商品取引法 (偽計) 違反事件(大阪)

ゲームソフト販売会社の代表取締役 (40) は、ジャスダック証券取引所に株式を上場していた同社が債務超過になり、上場廃止となるおそれがあったことなどから、コンサルティング会社の代表取締役や不動産鑑定士らと共謀し、同社を割当先とする第三者割当増資を行って債務超過を解消することなどを企て、同社が所有する不動産に募集株式の払込金額 12 億円に相当する価値がなかったにもかかわらず、価値を過大評価した内容の鑑定評価書を作成するなどした上、平成 22 年 2 月ころ、上記第三者割当増資の公表に際して、募集株式の払込金額に相当する価値のある不動産が現物出資として給付される旨の虚偽事実を公表し、有価証券取引のため、偽計を用いた (7 月 13 日検挙)。

#### 【事例4】東証一部上場会社の子会社代表取締役らによる会社法 (違法配当) 違反事件 (大阪)

広告代理業等を行う A 社の代表取締役 (63) らは、同社の平成 18 年度から平成 20 年度までの各決算期において、真実は多額の未処理損失があり、株主資本が欠損状態になっているため、法令により株主である B 社に対し剰余金の配当ができないのに、平成 19 年 6 月ころから平成 21 年 6 月ころまでの間、3 回にわたり、株主資本に架空の繰越利益剰余金を加算し、剰余金分配可能額があるかのように仮装した内容虚偽の計算書類を作成するとともに、B 社に配当を行う旨の利益剰余金の配当案を作成した上、これを A 社の定時株主総会に提出して承認可決させ、合計 2,400 万円を A 社から B 社名義の当座預金口座へ振り込み、法令の規定に違反して剰余金の配当を行った (10 月 25 日検挙)。

## イ 金融関連犯罪

金融・不良債権関連事犯の検挙事件数は、93件で前年に比べ、9件増加している。

検挙事件数の内訳をみると、前年に比べ、「融資過程における事件」は12件増加、「債権回収過程における事件」は6件増加、「その他金融機関の役職員による事件」は9件減少している（図表4-5-2）。

図表4-5-2 金融・不良債権関連事犯検挙事件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
融資過程		25	29	20	20	32	19	18	50	41	53	12	29.3
	(9)	(13)	(11)	(12)	(14)	(15)	(12)	(39)	(33)	(45)	(12)	36.4	
債権回収過程		73	75	52	47	27	13	10	6	4	10	6	150.0
	(63)	(63)	(43)	(38)	(21)	(10)	(6)	(6)	(2)	(9)	(7)	350.0	
その他金融機関役職員		75	63	72	49	68	47	44	50	39	30	-9	-23.1
	(3)	(0)	(1)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	
合計		173	167	144	116	127	79	72	106	84	93	9	10.7
	(75)	(76)	(55)	(51)	(36)	(25)	(18)	(45)	(35)	(54)	(19)	54.3	

注：本表は、実務統計による集計数値である。（ ）内は、「暴力団等に係る金融・不良債権関連事犯」を示す。

### (7) 融資過程における金融・不良債権関連事犯

金融・不良債権関連事犯のうち、融資過程における詐欺事件等を53件検挙している。

#### 【事例1】 労働金庫被害にかかる住宅ローン借入名下の詐欺事件（山形）

稲川会系暴力団幹部の男（41）らは、多重債務を抱える無職者らと共謀し、同人らにかかる住宅ローン融資の名目で金融機関から現金をだまし取ろうと企て、金融機関に対し、収入や借入金等について虚偽の内容を記載した住宅ローンの借入申込書を提出するなどして、住宅ローン融資を受けるための条件を満たしたものと信用させて融資を承認させ、平成21年7月ころから平成22年9月ころまでの間において、総額約1億2,300万円をだまし取った（2月26日検挙）。

#### 【事例2】 都市銀行被害にかかるマンション建設資金融資名下の詐欺事件（神奈川）

住宅販売会社の役員（35）は、不動産の購入資金及びマンション建築資金の融資名下に金融機関から融資金をだまし取ろうと企て、不動産売買契約書及び工事請負契約書を偽造し、金融機関の担当者らに対して、同契約書が真正に成立したもののよう装って提出し、平成18年9月中旬ころ、同金融機関から自己名義口座に現金3億8,000万円を振込入金させてだまし取った（6月28日検挙）。

### (4) 債権回収過程における金融・不良債権関連事犯

金融・不良債権関連事犯のうち、金融機関の債権回収過程における強制執行妨害事件等を10件検挙している。

### (ウ) その他金融機関役職員による金融・不良債権関連事犯

金融・不良債権関連事犯のうち、金融機関役職員による詐欺、業務上横領等(ア)及び(イ)で挙げた事例を除く。)を30件検挙している。

#### 【事例】 証券会社社員による預り金名下の詐欺事件(警視庁)

証券会社の営業社員(44)は、同社への預入金名下に、顧客から金員をだまし取ろうと企て、真実は預かった現金を自己の用途に費消するつもりであるのに、そのことを秘し、顧客に対し、個人向け国債へ投資をすれば有利な条件で商品券が貰えるなどと嘘を言って信用させ、平成22年11月から19回にわたり、総額約1億2,700万円をだまし取った(5月24日検挙)。

### (3) 通貨偽造犯罪

通貨偽造罪等の検挙事件数は52事件である。また、届出等により警察が押収した偽造日本銀行券の枚数(発見枚数)は、1,536枚である(図表4-5-(3))。

図表4-5-(3) 偽造日本銀行券の発見枚数の推移

区分	年次	平 18	平 19	平 20	平 21	平 22	平 23	増減 (同期比)
一 万 円 券		3,293	3,562	1,975	1,966	2,427	1,157	-1,270
五 千 円 券		249	121	105	278	474	85	-389
二 千 円 券		10	13	6	9	327	3	-324
千 円 券		736	12,083	454	1,180	381	291	-90
合 計		4,288	15,779	2,540	3,433	3,609	1,536	-2,073
5 百 円 貨 幣		960	459	476	515	2,690	3,625	935

注1:本表は、実務統計による集計数値である。

注2:数値は、警察が届出等により押収したとして、警察庁に報告のあった枚数。

#### 【事例1】無職男性による通貨(E1万円券、E千円券)偽造・同行使事件(愛媛)

無職の男(38)は、平成22年12月ころ、愛媛県内の居室において、プリンター等を使用して金額1万円及び金額千円の日本銀行券計20枚を偽造し、平成23年1月初旬ころ、同県内の神社等で、巫女等に対し、物品の購入代金の支払等として、偽造に係る金額1万円及び金額千円の日本銀行券を手渡し、行使した(1月8日検挙)。

#### 【事例2】電気工事業者による通貨(E1万円券)偽造・同行使等事件(長野)

電気工事業者の男(45)は、平成22年12月ころ、神奈川県内の事務所において、パソコン等を使用して金額1万円の日本銀行券約70枚を偽造し、同月下旬ころ、東京都内の金融機関で、窓口職員に対し、新札との交換を依頼して偽造に係る金額1万円の日本銀行券を手渡し、行使した(6月30日検挙)。

**【事例3】 契約社員男性による通貨（E 1万円券）偽造・同行使等事件（警視庁）**

契約社員の男(36)は、平成23年3月ころ、東京都内の勤務先において、カラープリンタ等を使用して金額1万円の日本銀行券約30枚を偽造し、同月ころ、都内の飲食店等で、飲食代金の支払等として偽造1万円券を手渡し、行使した。（7月21日検挙）。

## 6 風俗犯の認知・検挙状況

### (1) 強制わいせつの認知・検挙状況

強制わいせつの認知・検挙状況については、前記図表4-1-(4)-2のとおりである。

### (2) 公然わいせつの認知・検挙状況

公然わいせつの認知件数は、前年に比べ、15件(0.6%)減少している。

検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は27件(1.4%)、検挙人員は27人(1.6%)それぞれ減少している(図表4-6-(2))。

図表4-6-(2) 公然わいせつの認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数(件)		2,052	2,422	2,391	2,420	2,602	2,286	2,361	2,357	2,651	2,636	-15	-0.6
	うちショーによるもの	22	52	11	10	14	7	15	5	4	4	0	0.0
検挙件数(件)		1,573	1,706	1,669	1,741	1,999	1,718	1,782	1,810	1,953	1,926	-27	-1.4
	うちショーによるもの	9	14	8	7	14	7	12	4	4	3	-1	-25.0
検挙人員(人)		1,371	1,456	1,451	1,502	1,715	1,618	1,613	1,626	1,727	1,700	-27	-1.6
	うちショーによるもの	16	29	21	14	56	78	58	26	21	31	10	47.6

### (3) わいせつ物頒布等の認知・検挙状況

わいせつ物頒布等の認知件数は、前年に比べ、349件(41.7%)増加している。

検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は375件(47.9%)、検挙人員は256人(31.8%)それぞれ増加している(図表4-6-(3))。

図表4-6-(3) わいせつ物頒布等の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数(件)		392	375	522	693	795	810	816	797	837	1,186	349	41.7
検挙件数(件)		393	364	502	671	770	787	787	768	783	1,158	375	47.9
検挙人員(人)		483	432	590	814	913	892	857	820	805	1,061	256	31.8

### (4) 賭博の認知・検挙状況

賭博の認知件数は、前年に比べ、165件(43.7%)減少している。

検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は161件(43.6%)、検挙人員は409人(31.2%)それぞれ減少している(図表4-6-(4))。

図表 4-6-(4) 賭博の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
													件(人)数
認知件数(件)		300	208	249	221	209	424	271	340	378	213	-165	-43.7
うち遊技機使用賭博		95	82	133	117	91	117	126	94	125	77	-48	-38.4
検挙件数(件)		300	202	243	213	204	415	252	337	369	208	-161	-43.6
うち遊技機使用賭博		95	81	127	111	90	117	120	93	118	71	-47	-39.8
検挙人員(人)		1,928	1,725	1,422	1,771	1,379	1,529	1,359	1,376	1,312	903	-409	-31.2
うち遊技機使用賭博		873	638	709	816	564	699	711	742	777	453	-324	-41.7

## 7 特殊事件・事故

### (1) 人質立てこもり事件

人質立てこもり事件の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は6件、検挙件数は6件、検挙人員は6人それぞれ増加している。(図表4-7)。

平成18年以降、銃器を使用した人質立てこもり事件の発生はない。

図表 4-7 人質立てこもり事件の認知・検挙状況の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減
認知事件数(件)		12	14	17	7	3	6	4	2	4	10	6
検挙事件数(件)		12	14	17	7	3	6	4	2	4	10	6
検挙人員(人)		12	14	17	7	3	6	4	2	4	10	6

注：本表は、実務統計による集計数値である。

#### 【事例1】国分寺市における刃物使用人質立てこもり事件（警視庁）

契約社員の男（31）は、9月21日、国分寺市の一般住宅において、実家に戻っていた妻を刃物で切りつけて負傷させた上、人質にとり、家屋内に立てこもった（9月21日検挙）。

#### 【事例2】千葉市における人質立てこもり事件（千葉）

無職の男（65）は、11月16日、千葉市内を運行中の路線バスに乗車し、乗客の女性に所携の刃物を突きつけてバスを停車させて人質にとり、バス内に立てこもった（11月16日検挙）。

### (2) 業務上過失致死傷事件・事故

#### 【事例1】焼肉チェーン店における食中毒事案（富山、福井、神奈川、警視庁）

4月、焼肉チェーン店における食中毒事案が発生し、10月までに5名が死亡した（捜査中）。

#### 【事例2】浜松市における舟下りの船の転覆事故（静岡）

8月17日、浜松市において、舟下りの船の転覆事故が発生し、観光客等5名が死亡した（捜査中）。

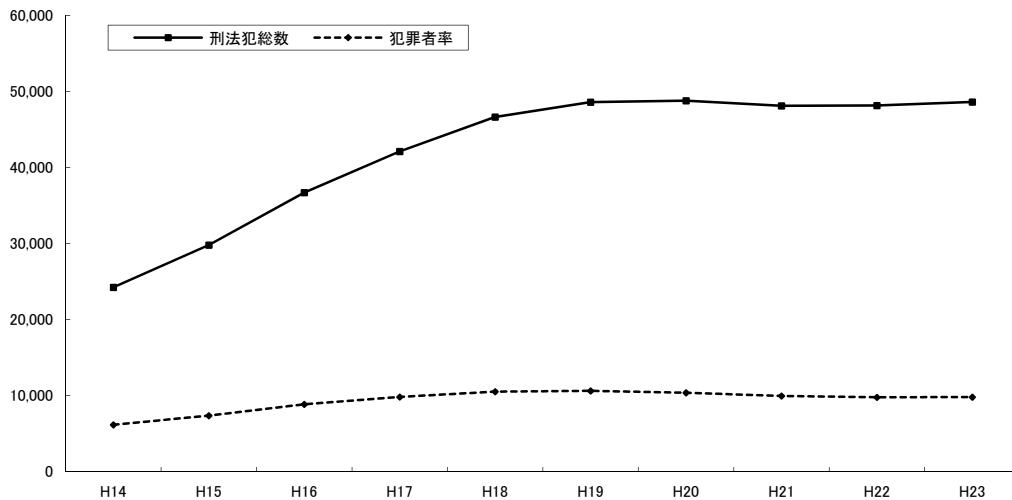
## 8 その他の特徴的な犯罪

### (1) 高齢者による犯罪

高齢者に係る刑法犯の検挙人員は、前年に比べ、476人（1.0%）増加している。

主な検挙人員が増加している罪種は、粗暴犯、窃盗犯であり、粗暴犯は前年に比べ349人（9.2%）増加し、うち暴行の検挙人員は、前年に比べ237人（10.1%）増加している。また、窃盗犯の検挙人員は、前年に比べ、1,074人（3.1%）増加し、うち万引きの検挙人員は、前年に比べ704人（2.6%）増加している。（図表4-8-(1)-1、2）。

図表4-8-(1)-1 高齢者の刑法犯検挙人員の推移



図表4-8-(1)-2 高齢者の包括罪種別検挙人員の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												人員(人)	率(%)
刑法犯総数		24,241	29,797	36,696	42,108	46,637	48,597	48,786	48,102	48,145	48,621	476	1.0
凶悪犯	うち)殺人	140	144	164	138	152	123	179	143	174	148	-26	-14.9
	うち)強盗	61	83	84	95	101	110	103	116	107	107	-	-
	粗暴犯	1,245	1,480	1,714	2,142	2,781	3,213	3,404	3,744	3,795	4,144	349	9.2
うち)暴行		348	488	598	881	1,472	1,822	2,021	2,262	2,337	2,574	237	10.1
	うち)傷害	769	834	965	1,074	1,086	1,124	1,112	1,185	1,174	1,251	77	6.6
窃盗犯		17,377	20,218	24,204	27,333	29,953	31,573	33,276	33,055	34,355	35,429	1,074	3.1
	うち)万引き	15,174	17,456	20,667	23,252	25,060	25,854	27,015	27,019	27,362	28,066	704	2.6
知能犯		702	742	826	921	1,089	1,056	1,088	1,127	1,036	988	-48	-4.6
	うち)詐欺	509	581	640	705	878	855	912	925	846	798	-48	-5.7
風俗犯		248	247	258	313	321	337	358	306	368	384	16	4.3
その他の刑法犯		4,397	6,794	9,373	11,091	12,155	12,101	10,293	9,542	8,218	7,319	-899	-10.9
	うち)占有離脱物横領	3,761	5,928	8,215	9,730	10,739	10,596	8,875	8,200	6,903	5,986	-917	-13.3
	うち)器物損壊等	182	210	260	315	325	386	381	408	388	448	60	15.5
犯罪者率		102.6	122.6	147.5	164.5	175.3	176.9	172.9	165.8	162.8	163.4		

注：犯罪者率とは、人口10万人当たりの検挙人員をいう。

## (2) 薬物常用者による犯罪

薬物常用者（覚醒剤常用者、麻薬常用者、大麻常用者、その他の薬物常用者及び有機溶剤等乱用者という。以下同じ。）による刑法犯の検挙人員は、前年に比べ、26人（3.2%）増加している（図表4-8-(2)-1）。

凶悪犯及び粗暴犯で検挙された者のうち、薬物常用者によるものは、前年に比べ、凶悪犯で検挙された者は5人（8.5%）、粗暴犯で検挙された者は11人（6.3%）それぞれ増加している（図表4-8-(2)-2）。

図表4-8-(2)-1 薬物常用者による刑法犯検挙人員の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												人数	率(%)
薬物常用者		954	1,011	971	1,103	934	770	808	858	805	831	26	3.2
覚醒剤等常用者		745	802	823	973	817	699	738	779	747	789	42	5.6
有機溶剤等乱用者		209	209	148	130	117	71	70	79	58	42	-16	-27.6

注1：覚醒剤等常用者とは、覚醒剤、麻薬、大麻又はあへん及び向精神薬を常用している者をいい、中毒症状にあるか否かを問わない。

注2：有機溶剤等乱用者とは、トルエン等の有機溶剤又はこれらを含有するシンナー、接着剤等を常習的に乱用している者をいい、中毒症状にあるか否かを問わない。

図表4-8-(2)-2 薬物常用者による刑法犯罪種別検挙人員の推移

罪種	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												人数	率(%)
検挙人員		954	1011	971	1103	934	770	808	858	805	831	26	3.2
凶悪犯		84	69	84	90	75	68	68	72	59	64	5	8.5
殺人		22	12	16	19	11	19	17	10	17	13	-4	-23.5
強盗		40	38	45	51	53	42	39	57	35	42	7	20.0
放火		10	10	5	8	4	2	6	4	2	1	-1	-50.0
強姦		12	9	18	12	7	5	6	1	5	8	3	60.0
粗暴犯		157	177	184	205	172	162	146	184	174	185	11	6.3
暴行		15	17	24	32	32	22	23	28	33	34	1	3.0
傷害		96	95	94	102	98	90	80	99	84	102	18	21.4
脅迫		11	9	8	6	4	9	5	14	15	16	1	6.7
恐喝		35	55	58	65	36	41	38	43	42	33	-9	-21.4
凶器準備集合		0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0.0
窃盗犯		497	507	466	526	472	349	404	373	372	415	43	11.6
その他		216	258	237	282	215	191	190	229	200	167	-33	-16.5

## (3) 銃砲刀剣類等を使用した犯罪

銃器使用事件（注1）の認知件数は、前年に比べ、25件（12.2%）減少している。このうち、拳銃使用事件にあっても、前年に比べ、26件（20.6%）減少している（図表4-8-(3)-1）。

刀剣類・刃物類を使用した事件の認知件数は、前年に比べ、214件（3.7%）減少している（図表4-8-(3)-2）。

また、殺人及び強盗事件で銃器、刀剣類・刃物類を使用した事件の割合は、殺人事件では銃器使用が1.8%、刀剣類・刃物類使用が53.0%、強盗事件では銃器使用が1.2%、刀剣類・刃物類使用が35.3%となっている（図表4-8-(3)-3）。

猟銃等（散弾銃、ライフル銃及び空気銃）を使用した事件は、前年と同数で5件発生している（図表4-8-(3)-4）。



図表 4-8-(3)-1 銃器使用事件の認知件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
認知件数		375	405	517	412	366	324	275	253	205	180	-25	-12.2
うち拳銃使用		251	242	289	207	189	183	139	162	126	100	-26	-20.6
殺人		47	51	42	24	23	34	19	14	19	19	0	0.0
うち拳銃使用		43	45	36	21	21	27	19	12	16	17	1	6.3
強盗		151	126	134	111	111	94	75	100	60	44	-16	-26.7
うち拳銃使用		128	99	126	91	96	79	67	95	57	37	-20	-35.1
強姦		5	8	7	3	2	4	2	2	2	1	-1	-50.0
うち拳銃使用		3	7	6	3	2	3	1	2	2	1	-1	-50.0
暴行		19	39	44	42	36	17	21	8	10	6	-4	-40.0
うち拳銃使用		4	7	12	6	4	5	6	2	5	2	-3	-60.0
傷害		30	29	33	20	13	14	8	8	5	12	7	140.0
うち拳銃使用		7	10	7	4	3	2	1	4	0	4	4	-
脅迫		20	19	26	24	11	27	19	20	15	8	-7	-46.7
うち拳銃使用		15	11	19	18	9	19	13	14	11	6	-5	-45.5
恐喝		18	13	21	14	12	14	6	6	6	6	0	0.0
うち拳銃使用		8	7	15	9	10	11	6	5	4	6	2	50.0
強制わいせつ		1	4	3	4	4	1	4	6	3	2	-1	-33.3
うち拳銃使用		0	4	2	4	1	0	3	3	2	1	-1	-50.0
器物損壊		63	91	141	121	96	79	85	53	59	51	-8	-13.6
うち拳銃使用		26	34	35	23	20	15	13	15	16	15	-1	-6.3
その他		21	25	66	49	58	40	36	36	26	31	5	19.2
うち拳銃使用		17	18	31	28	23	22	10	10	13	11	-2	-15.4

注1：「銃器」とは、拳銃、拳銃様のもの、その他の銃砲、その他の銃砲様のものをいう。なお、銃器使用事件のうち、「拳銃使用」とは、拳銃及び拳銃様のものを使用した事件をいい、また、拳銃様のものとは、拳銃らしきものを突き付け、見せるなどして犯行に及ぶ事件において、被害者、参考人等の供述により銃器と推定されるものをいう

注2：平成16年の犯罪統計から全罪種を対象として犯罪供用物を計上しているが、ここでは、平成15年までの特定罪種に合わせて計上している。

図表 4-8-(3)-2 刀剣類・刃物類を使用した事件の認知件数の推移

罪種	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
認知件数		6,852	7,251	9,111	7,596	6,604	6,004	5,836	6,312	5,730	5,516	-214	-3.7
殺人		732	747	712	718	713	653	675	567	552	557	5	0.9
強盗		1,990	2,373	2,366	1,992	1,625	1,445	1,500	1,685	1,462	1,298	-164	-11.2
強姦		271	291	249	237	179	152	122	121	110	89	-21	-19.1
暴行		322	333	405	362	321	300	292	219	190	187	-3	-1.6
傷害		990	995	1,048	967	823	806	649	672	639	677	38	5.9
脅迫		437	474	534	613	607	582	622	615	559	610	51	9.1
恐喝		284	282	318	210	159	124	101	87	87	66	-21	-24.1
強制わいせつ		352	388	330	261	210	173	160	155	144	125	-19	-13.2
器物損壊		1,304	1,167	2,736	1,866	1,676	1,489	1,429	1,923	1,680	1,594	-86	-5.1
その他		170	201	413	370	291	280	286	268	307	313	6	2.0

注1：刀剣類・刃物類を使用した事件とは、「日本刀」、「その他の刀剣類」、「包丁類」及び「その他の刃物類」を使用したものをいう。

注2：平成16年の犯罪統計から全罪種を対象として犯罪供用物を計上しているが、ここでは平成15年までの特定罪種に合わせて計上している。

図表 4-8-(3)-3 殺人及び強盗における銃砲刀剣類等を使用した事件の認知件数

区分	年次		平22		平23		増減	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	率(%)
殺人	1,067	100.0	1,051	100.0	-16	-1.5		
銃器使用	19	1.8	19	1.8	0	0.0		
刀剣類・刃物類使用	552	51.7	557	53.0	5	0.9		
その他・不明	496	46.5	475	45.2	-21	-4.2		
強盗	4,029	100.0	3,673	100.0	-356	-8.8		
銃器使用	60	1.5	44	1.2	-16	-26.7		
刀剣類・刃物類使用	1,462	36.3	1,298	35.3	-164	-11.2		
その他・不明	2,507	62.2	2,331	63.5	-176	-7.0		

注：「その他・不明」には、犯罪供用物が銃器、刀剣類・刃物類以外のもの、不明のもの及び犯罪供用物なしが含まれる。

図表 4-8-(3)-4 猟銃等使用事件の発生状況

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率(%)
発生件数(件数)		5	5	0	0%
殺人(未遂を含む。)		1	2	1	100%
強盗(未遂を含む。)		0	1	1	-
その他		4	2	-2	-50%

注1：事件の発生件数については、警察庁に報告のあったもの。

注2：数値は、刑法犯（暴力行為等処罰ニ関スル法律違反を含む。）のみを計上している。

#### (4) カードの窃盗被害の状況等とカード使用犯罪

##### ア カードの窃盗被害の状況

窃盗事件で被害品にキャッシュカードが含まれているものの認知件数は6万3,173件、同じくクレジットカードは4万1,804件であり、手口別にみると、キャッシュカードは車上ねらいが1万6,931件(26.8%)、置引きが1万4,265件(22.6%)、ひったくりが5,088件(8.1%)となっており、クレジットカードは車上ねらいが1万1,373件(27.2%)、置引きが8,179件(19.6%)、ひったくりが4,020件(9.6%)となっている(図表4-8-(4)-1)。

図表 4-8-(4)-1 カードの窃盗被害の状況(平成23年)

区分	キャッシュカード		クレジットカード		消費者金融カード		プリペイドカード	
	件数	窃盗総数に対する割合	件数	窃盗総数に対する割合	件数	窃盗総数に対する割合	件数	窃盗総数に対する割合
犯罪類型	63,173	100.0	41,804	100.0	481	100.0	3,990	100.0
侵入窃盗	6,598	10.4	4,553	10.9	54	11.2	344	8.6
住宅対象侵入窃盗	5,459	8.6	3,889	9.3	43	8.9	198	5.0
その他	1,139	1.8	664	1.6	11	2.3	146	3.7
非侵入窃盗	56,186	88.9	36,717	87.8	419	87.1	3,590	90.0
ひったくり	5,088	8.1	4,020	9.6	11	2.3	129	3.2
すり	2,871	4.5	2,235	5.3	15	3.1	84	2.1
置引き	14,265	22.6	8,179	19.6	87	18.1	1,042	26.1
車上ねらい	16,931	26.8	11,373	27.2	194	40.3	815	20.4
仮睡者ねらい	2,660	4.2	1,977	4.7	20	4.2	37	0.9
脱衣場ねらい	1,602	2.5	1,204	2.9	13	2.7	54	1.4
その他	12,769	20.2	7,729	18.5	79	16.4	1,429	35.8
乗り物盗	389	0.6	534	1.3	8	1.7	56	1.4

注1：「住宅対象侵入窃盗」は、空き巣、忍込み及び居空きとした。

注2：「乗り物盗」とは、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗をいう。

注3：統計上、1件の被害に対し、3品まで被害品を計上できる。

## イ カード偽造犯罪の認知・検挙状況

カード偽造犯罪（刑法に規定する支払用カード電磁的記録に関する罪）の認知件数、検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、認知件数は82件（30.9%）、検挙件数は94件（49.0%）それぞれ増加しているが、検挙人員は19人（40.4%）減少している（図表4-8-(4)-2）。

図表4-8-(4)-2 カード偽造犯罪の認知・検挙状況

区分	年次	平22	平23	増減	
				件(人)	率(%)
総計	認知件数	265	347	82	30.9
	検挙件数	192	286	94	49.0
	検挙人員	47	28	-19	-40.4
支払用カード電磁的記録不正作出 (第163条の2第1項)	認知件数	17	10	-7	-41.2
	検挙件数	5	4	-1	-20.0
	検挙人員	1	2	1	100.0
不正作出支払用カード電磁的記録供用 (第163条の2第2項)	認知件数	221	319	98	44.3
	検挙件数	161	268	107	66.5
	検挙人員	27	20	-7	-25.9
不正電磁的記録カードの譲り渡し、 貸渡し、輸入(第163条の2第3 項)	認知件数	4	0	-4	-100.0
	検挙件数	4	0	-4	-100.0
	検挙人員	3	0	-3	-100.0
不正電磁的記録カード所持 (第163条の3)	認知件数	17	10	-7	-41.2
	検挙件数	16	9	-7	-43.8
	検挙人員	12	5	-7	-58.3
支払用カード電磁的記録不正取得 (第163条の4第1項前段)	認知件数	3	0	-3	-100.0
	検挙件数	1	0	-1	-100.0
	検挙人員	0	1	1	-
支払用カード電磁的記録不正提供 (第163条の4第1項後段)	認知件数	1	1	0	0.0
	検挙件数	2	1	-1	-50.0
	検挙人員	1	0	-1	-100.0
支払用カード不正記録情報保管 (第163条の4第2項)	認知件数	2	4	2	100.0
	検挙件数	2	3	1	50.0
	検挙人員	2	0	-2	-100.0
支払用カード不正作出器械、原料準備 (第163条の4第3項)	認知件数	0	3	3	-
	検挙件数	1	1	0	0.0
	検挙人員	1	0	-1	-100.0

注：刑法に規定する支払用カード電磁的記録に関する罪の保護対象となるカードとは、クレジットカードその他の代金又は料金の支払用のカード及び預貯金の引出用のカードである。代金又は料金の支払用カードとは、クレジットカード（代金後払い）、プリペイドカード（前払い）、デビットカード（預貯金の即時振替払い）等、商品の購入等の取引の対価を現金で支払うのに代え、所定のシステムにより代金を支払うために用いるカードをいう。

## ウ カードを使用した窃盗及び詐欺の状況

不正に取得し、又は不正に作成したキャッシュカード、クレジットカード、消費者金融カードを利用して、現金自動預払機（ATM（CD含む。））から現金を窃取する犯罪（払出盗）の認知件数は1,902件で、現金被害総額は8億5,605万円となっている（図表4-8-(4)-3）。

また、キャッシュカードやクレジットカード等のカードを使用した詐欺事件の認知件数は1,037件で、被害金総額は1億2,201万5,000円となっている（図表4-8-(4)-4）。

図表 4-8-(4)-3 カードを使用した窃盗（払出盗）の状況（平成 23 年）

区分	種別	計			
		キャッシュカード	クレジットカード	消費者金融カード	
認知件数		1,902	1,709	144	49
現金被害総額（千円）		856,050	794,079	39,519	22,452

図表 4-8-(4)-4 カードを使用した詐欺の状況（平成 23 年）

区分	種別	計				
		キャッシュカード	クレジットカード	消費者金融カード	プリペイドカード	
認知件数		1,037	14	1,001	7	15
被害金総額（千円）		122,015	12,813	106,368	2,501	333

(5) その他

ア 暴行・傷害の認知・検挙状況

図表 4-8-(5)-1 暴行の認知・検挙状況

年次	平 1 4	平 1 5	平 1 6	平 1 7	平 1 8	平 1 9	平 2 0	平 2 1	平 2 2	平 2 3	増 減	
												件 (人) 数
認知件数 (件)	19,442	21,937	23,691	25,815	31,002	31,966	31,641	29,638	29,593	29,237	-356	-1.2
検挙件数 (件)	8,348	9,539	10,666	13,703	19,405	21,463	21,925	21,238	21,667	21,666	-1	0.0
検挙人員 (人)	9,132	10,124	11,002	13,970	19,802	21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	-77	-0.3
検挙率 (%)	42.9	43.5	45.0	53.1	62.6	67.1	69.3	71.7	73.2	74.1	0.9ポイント	

図表 4-8-(5)-2 傷害の認知・検挙状況

年次	平 1 4	平 1 5	平 1 6	平 1 7	平 1 8	平 1 9	平 2 0	平 2 1	平 2 2	平 2 3	増 減	
												件 (人) 数
認知件数 (件)	36,324	36,568	35,937	34,484	33,987	30,986	28,291	26,464	26,547	25,832	-715	-2.7
検挙件数 (件)	23,453	23,659	22,938	23,304	23,331	22,062	20,180	19,388	19,350	18,870	-480	-2.5
検挙人員 (人)	29,862	28,999	27,069	27,130	27,075	25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	-458	-2.1
検挙率 (%)	64.6	64.7	63.8	67.6	68.6	71.2	71.3	73.3	72.9	73.0	0.1ポイント	

図表 4-8-(5)-3 傷害致死の認知・検挙状況

区分	年次	平 1 4	平 1 5	平 1 6	平 1 7	平 1 8	平 1 9	平 2 0	平 2 1	平 2 2	平 2 3	増 減	
													件 (人) 数
認知件数 (件)		193	178	145	146	144	111	136	128	115	131	16	13.9
検挙件数 (件)		182	173	136	139	141	105	129	114	110	119	9	8.2
検挙人員 (人)		277	277	186	199	163	161	197	138	135	153	18	13.3
検挙率 (%)		94.3	97.2	93.8	95.2	97.9	94.6	94.9	89.1	95.7	90.8	-4.9ポイント	

図表４－８－(５)－４ 暴行の検挙件数における犯罪供用物の有無

区分	年次										増減	
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	件(人)数	率
総数	8,223	9,341	10,525	13,519	19,175	21,203	21,660	21,006	21,529	21,541	12	0.1
犯罪供用物なし	7,774	8,794	9,812	12,901	18,476	20,515	21,004	20,168	20,721	20,670	-51	-0.2
割合	94.5	94.1	93.2	95.4	96.4	96.8	97.0	96.0	96.2	96.0	-0.2	-
犯罪供用物あり	449	547	713	618	699	688	656	838	808	871	63	7.8

注：解決事件を除く。

図表４－８－(５)－５ 暴行の年齢別検挙人員

区分	年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	平14	9,132	1,812	1,845	1,814	1,374	1,521	418	348
平15	平15	10,124	1,726	2,035	2,178	1,452	1,735	510	488
平16	平16	11,002	1,627	2,049	2,470	1,771	1,918	569	598
平17	平17	13,970	1,545	2,648	3,336	2,273	2,487	800	881
平18	平18	19,802	1,513	3,727	4,843	3,455	3,620	1,172	1,472
平19	平19	21,808	1,593	4,018	5,281	3,881	3,885	1,328	1,822
平20	平20	22,379	1,548	3,880	5,289	4,212	3,822	1,607	2,021
平21	平21	21,376	1,333	3,688	4,846	4,244	3,318	1,685	2,262
平22	平22	22,076	1,288	3,693	5,084	4,516	3,313	1,845	2,337
平23	平23	21,999	1,213	3,487	4,897	4,595	3,208	2,025	2,574
増減数		-77	-75	-206	-187	79	-105	180	237
増減率		-0.3	-5.8	-5.6	-3.7	1.7	-3.2	9.8	10.1

注：犯行時の年齢を計上している。

図表４－８－(５)－６ 傷害の年齢別検挙人員

区分	年次	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	平14	29,862	9,247	7,148	5,290	3,212	3,358	838	769
平15	平15	28,999	8,208	6,926	5,595	3,269	3,288	879	834
平16	平16	27,069	6,482	6,257	5,704	3,284	3,407	970	965
平17	平17	27,130	6,161	6,058	5,855	3,587	3,399	996	1,074
平18	平18	27,075	5,972	5,821	6,085	3,729	3,385	997	1,086
平19	平19	25,458	5,639	5,196	5,926	3,572	2,994	1,007	1,124
平20	平20	23,164	5,247	4,638	5,208	3,455	2,567	937	1,112
平21	平21	22,253	4,844	4,497	4,904	3,479	2,324	1,020	1,185
平22	平22	22,030	4,939	4,102	4,860	3,594	2,257	1,104	1,174
平23	平23	21,572	4,753	4,056	4,562	3,700	2,075	1,175	1,251
増減数		-458	-186	-46	-298	106	-182	71	77
増減率		-2.1	-3.8	-1.1	-6.1	2.9	-8.1	6.4	6.6

注：犯行時の年齢を計上している。

イ 万引き・置引きの認知・検挙状況

図表 4-8-(5)-7 万引きの認知・検挙状況

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人)数	率(%)
認知件数(件)	140,002	146,308	158,020	153,972	147,113	141,915	145,429	149,892	148,371	141,564	-6,807	-4.6
検挙件数(件)	101,445	106,925	114,465	115,636	110,723	105,774	105,986	108,802	107,684	104,516	-3,168	-2.9
検挙人員(人)	100,849	105,792	112,783	113,953	107,123	102,504	101,504	105,228	104,804	101,340	-3,464	-3.3
検挙率(率)	72.5	73.1	72.4	75.1	75.3	74.5	72.9	72.6	72.6	73.8	1.2ポイント	

図表 4-8-(5)-8 置引きの認知・検挙状況

年次 区分	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
											件(人)数	率(%)
認知件数(件)	76,170	74,967	71,818	67,328	65,377	58,727	54,109	50,212	46,208	43,238	-2,970	-6.4
検挙件数(件)	4,884	6,791	7,262	7,158	7,236	8,113	8,007	7,596	7,580	7,309	-271	-3.6
検挙人員(人)	1,948	2,184	2,536	3,120	3,779	4,288	4,519	4,914	5,124	5,169	45	0.9
検挙率(率)	6.4	9.1	10.1	10.6	11.1	13.8	14.8	15.1	16.4	16.9	0.5ポイント	

図表 4-8-(5)-9 万引きの年齢別検挙人員

年次 区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	100,849	40,541	10,592	7,721	7,993	12,959	5,869	15,174
平15	105,792	38,709	12,084	8,718	8,569	13,729	6,527	17,456
平16	112,783	38,912	12,214	9,796	9,219	14,353	7,622	20,667
平17	113,953	36,481	11,859	10,146	9,508	14,662	8,045	23,252
平18	107,123	30,189	10,837	9,850	9,233	14,442	7,512	25,060
平19	102,504	28,186	9,949	9,194	8,819	13,317	7,185	25,854
平20	101,504	26,303	9,442	9,430	9,076	12,652	7,586	27,015
平21	105,228	29,153	9,850	9,625	9,538	12,279	7,764	27,019
平22	104,804	28,364	9,685	9,635	10,000	11,782	7,976	27,362
平23	101,340	26,005	9,145	9,159	9,621	10,941	8,403	28,066
増減数	-3,464	-2,359	-540	-476	-379	-841	427	704
増減率	-3.3	-8.3	-5.6	-4.9	-3.8	-7.1	5.4	2.6

注：犯行時の年齢を計上している。

図表 4-8-(5)-10 置引きの年齢別検挙人員

年次 区分	総数	14～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平14	1,948	495	322	310	257	311	109	144
平15	2,184	571	392	304	262	371	134	150
平16	2,536	561	464	421	339	420	130	201
平17	3,120	584	662	507	444	471	179	273
平18	3,779	664	753	645	508	636	237	336
平19	4,288	772	851	729	605	661	263	407
平20	4,519	689	909	727	621	753	310	510
平21	4,914	676	947	889	676	765	354	607
平22	5,124	763	924	884	793	699	408	653
平23	5,169	767	949	874	805	693	385	696
増減数	45	4	25	-10	12	-6	-23	43
増減率	0.9	0.5	2.7	-1.1	1.5	-0.9	-5.6	6.6

注：犯行時の年齢を計上している。

## ウ 公務執行妨害の認知・検挙状況

図表 4-8-(5)-11 公務執行妨害の認知・検挙状況

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人)数	率(%)
認知件数(件)		2,621	3,007	3,129	3,327	3,576	3,569	3,239	3,071	2,969	3,029	60	2.0
検挙件数(件)		2,544	2,909	2,957	3,188	3,402	3,459	3,071	2,952	2,881	2,863	-18	-0.6
検挙人員(人)		2,194	2,508	2,705	2,868	3,118	3,181	2,945	2,698	2,547	2,476	-71	-2.8
検挙率(率)		97.1	96.7	94.5	95.8	95.1	96.9	94.8	96.1	97.0	94.5	-2.5ポイント	

図表 4-8-(5)-12 公務執行妨害の年齢別検挙人員

区分	年次	総数	14~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
年次									
平14		2,194	345	646	521	289	285	65	43
平15		2,508	308	755	611	369	324	90	51
平16		2,705	274	731	717	446	359	102	76
平17		2,868	278	777	737	451	410	117	98
平18		3,118	277	726	835	564	453	123	140
平19		3,181	260	696	857	589	463	156	160
平20		2,945	251	558	758	581	452	163	182
平21		2,698	221	555	643	541	372	179	187
平22		2,547	233	482	617	575	334	166	140
平23		2,476	243	439	576	539	335	172	172
増減数		-71	10	-43	-41	-36	1	6	32
増減率		-2.8	4.3	-8.9	-6.6	-6.3	0.3	3.6	22.9

注：犯行時の年齢を計上している。

## エ 器物損壊等の認知・検挙状況

図表 4-8-(5)-13 器物損壊等の認知・検挙状況

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件(人)数	率(%)
認知件数(件)		196,018	230,743	226,059	205,312	194,824	185,472	178,191	169,292	156,717	147,537	-9,180	-5.9
検挙件数(件)		9,607	11,100	12,332	12,884	13,816	13,617	13,129	12,062	11,554	10,948	-606	-5.2
検挙人員(人)		4,931	5,331	5,522	6,362	6,551	6,575	6,480	6,160	5,864	5,839	-25	-0.4
検挙率(率)		4.9	4.8	5.5	6.3	7.1	7.3	7.4	7.1	7.4	7.4	0.0ポイント	

図表 4-8-(5)-14 器物損壊等の年齢別検挙人員

区分	年次	総数	14~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
年次									
平14		4,931	1,190	970	932	701	771	185	182
平15		5,331	1,373	1,039	1,037	725	725	222	210
平16		5,522	1,248	1,146	1,164	751	716	237	260
平17		6,362	1,562	1,214	1,283	912	813	263	315
平18		6,551	1,610	1,281	1,243	978	860	254	325
平19		6,575	1,662	1,213	1,286	956	803	269	386
平20		6,480	1,742	1,131	1,202	982	756	286	381
平21		6,160	1,594	1,028	1,216	927	694	293	408
平22		5,864	1,411	1,024	1,158	933	659	291	388
平23		5,839	1,350	977	1,112	996	639	317	448
増減数		-25	-61	-47	-46	63	-20	26	60
増減率		-0.4	-4.3	-4.6	-4.0	6.8	-3.0	8.9	15.5

注：犯行時の年齢を計上している。

## 9 少年による犯罪

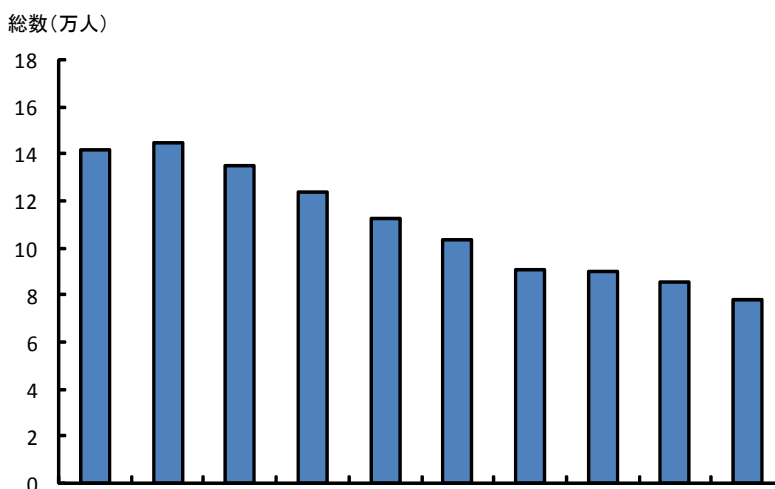
### (1) 少年による刑法犯の検挙状況

少年の刑法犯検挙人員は7万7,696人で、前年に比べ、8,150人(9.5%)減少している。

包括罪種別にみると、前年に比べ、粗暴犯は453人(5.9%)、窃盗犯は4,659人(8.9%)、知能犯は7人(0.7%)、その他の刑法犯は3,062人(13.0%)それぞれ減少しているが、凶悪犯は2人(0.3%)、風俗犯は29人(6.6%)それぞれ増加している。

人口比は、前年に比べ、1.1減少している(図表4-9-(1))。

図表4-9-(1) 少年による刑法犯検挙人員の推移



区分	年次										増減数	増減率(%)
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23		
総数(人)	141,775	144,404	134,847	123,715	112,817	103,224	90,966	90,282	85,846	77,696	-8,150	-9.5
凶悪犯	1,986	2,212	1,584	1,441	1,170	1,042	956	949	783	785	2	0.3
殺人	80	93	57	67	69	62	50	50	43	56	13	30.2
強盗	1,586	1,771	1,273	1,146	892	757	713	696	565	593	28	5.0
放火	90	106	103	86	103	102	66	83	65	67	2	3.1
強姦	230	242	151	142	106	121	127	120	110	69	-41	-37.3
粗暴犯	15,954	14,356	11,439	10,458	9,817	9,248	8,645	7,653	7,729	7,276	-453	-5.9
凶器準備集合	250	340	239	68	127	136	74	70	42	17	-25	-59.5
暴行	1,794	1,714	1,608	1,532	1,505	1,584	1,547	1,322	1,279	1,209	-70	-5.5
傷害	9,140	8,110	6,408	6,103	5,919	5,583	5,212	4,795	4,895	4,718	-177	-3.6
脅迫	154	127	111	139	149	117	151	111	141	123	-18	-12.8
恐喝	4,616	4,065	3,073	2,616	2,117	1,828	1,661	1,355	1,372	1,209	-163	-11.9
窃盗犯	83,300	81,512	76,637	71,147	62,637	58,150	52,557	54,784	52,435	47,776	-4,659	-8.9
うちひったくり	2,166	1,957	1,352	1,025	834	796	640	712	568	571	3	0.5
うち万引き	40,511	38,648	38,865	36,450	30,161	28,161	26,277	29,119	28,348	25,961	-2,387	-8.4
知能犯	632	784	1,240	1,160	1,294	1,142	1,135	1,144	978	971	-7	-0.7
うち詐欺	559	672	1,077	1,030	1,186	1,053	1,019	1,038	880	860	-20	-2.3
風俗犯	347	425	344	383	346	341	389	399	437	466	29	6.6
うち強制わいせつ	256	331	253	282	242	262	275	281	318	277	-41	-12.9
その他の刑法犯	39,556	45,115	43,603	39,126	37,553	33,301	27,284	25,353	23,484	20,422	-3,062	-13.0
うち占有離脱物横領	34,263	38,547	37,194	32,326	30,528	26,437	20,594	18,971	17,268	14,674	-2,594	-15.0
人口比	16.7	17.5	16.8	15.9	14.8	13.8	12.4	12.4	11.8	10.7	-1.1	—

注 人口比は、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口に基づく同年齢層人口1,000人当たりの検挙人員をいう。



## (2) 少年による初発型非行の検挙状況

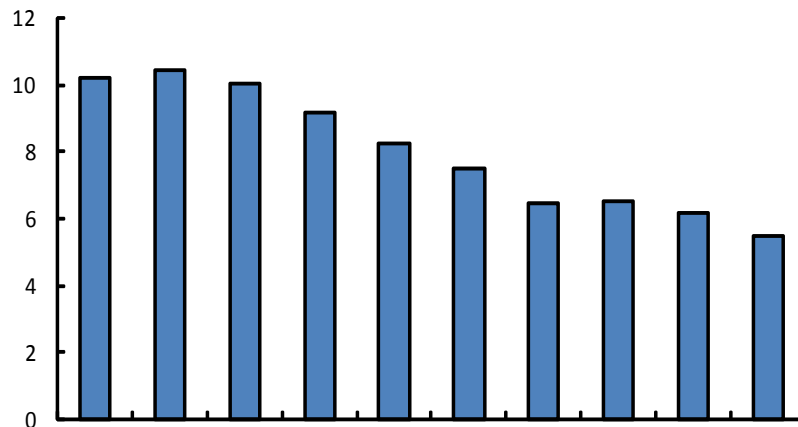
少年の初発型非行（万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領をいう。以下同じ。）の検挙人員は5万4,569人で、前年に比べ、7,230人（11.7%）減少している。

罪種・手口別にみると、前年に比べ、万引きは2,387人（8.4%）、オートバイ盗は598人（10.8%）、自転車盗は1,651人（15.5%）、占有離脱物横領は2,594人（15.0%）それぞれ減少している。

刑法犯少年全体に占める初発型非行の割合は70.2%で、前年に比べ、1.8ポイント減少している（図表4-9-(2)）。

図表4-9-(2) 少年による初発型非行検挙人員の推移

総数(万人)



区分	年次										増減数	増減率(%)
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23		
総数(人)	102,134	104,180	100,136	91,696	82,656	74,949	64,550	65,362	61,799	54,569	-7,230	-11.7
万引き	40,511	38,648	38,865	36,450	30,161	28,161	26,277	29,119	28,348	25,961	-2,387	-8.4
オートバイ盗	12,650	10,669	8,735	8,188	7,311	6,740	5,702	5,842	5,530	4,932	-598	-10.8
自転車盗	14,710	16,316	15,342	14,732	14,656	13,611	11,977	11,430	10,653	9,002	-1,651	-15.5
占有離脱物横領	34,263	38,547	37,194	32,326	30,528	26,437	20,594	18,971	17,268	14,674	-2,594	-15.0
刑法犯少年全体に占める初発型非行の割合(%)	72.0	72.1	74.3	74.1	73.3	72.6	71.0	72.4	72.0	70.2	-1.8	—

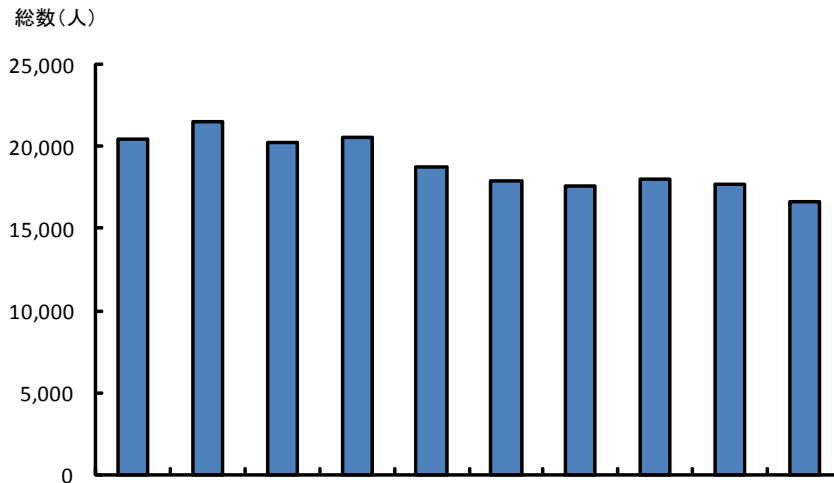
### (3) 触法少年（刑法）の補導状況

触法少年（刑法）の補導人員は1万6,616人で、前年に比べ、1,111人(6.3%)減少している。

行為態様別にみると、前年に比べ、粗暴犯は59人(3.9%)、窃盗犯は694人(5.7%)、その他の刑法犯は377人(9.9%)それぞれ減少しているが、凶悪犯は1人(1.0%)、知能犯は8人(13.3%)、風俗犯は10人(5.7%)それぞれ増加している。

人口比は、前年に比べ、0.2減少している(図表4-9-(3))。

図表4-9-(3) 触法少年（刑法）の補導状況の推移



区分	年次										増減数	増減率(%)
	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23		
総数(人)	20,477	21,539	20,191	20,519	18,787	17,904	17,568	18,029	17,727	16,616	-1,111	-6.3
凶悪犯	144	212	219	202	225	171	110	143	103	104	1	1.0
殺人	3	3	5	6	4	3	5	2	1	3	2	200.0
強盗	25	29	28	26	20	28	22	17	15	18	3	20.0
放火	102	166	179	159	194	130	75	109	68	73	5	7.4
強姦	14	14	7	11	7	10	8	15	19	10	-9	-47.4
粗暴犯	1,613	1,467	1,301	1,624	1,467	1,425	1,347	1,336	1,497	1,438	-59	-3.9
凶器準備集合	0	22	1	2	18	4	2	5	8	0	-8	-100.0
暴行	310	295	354	437	382	384	427	395	482	433	-49	-10.2
傷害	817	707	588	799	764	733	655	707	732	800	68	9.3
脅迫	13	34	30	26	27	74	38	33	33	27	-6	-18.2
恐喝	473	409	328	360	276	230	225	196	242	178	-64	-26.4
窃盗犯	14,257	14,448	13,710	13,336	11,945	11,193	11,356	12,026	12,077	11,383	-694	-5.7
うちひったくり	156	145	110	93	79	57	51	84	62	43	-19	-30.6
うち万引き	8,673	8,468	8,353	7,961	6,743	6,489	6,803	7,855	7,810	7,498	-312	-4.0
知能犯	31	39	46	57	63	55	65	68	60	68	8	13.3
うち詐欺	31	28	29	32	38	38	52	46	44	48	4	9.1
風俗犯	131	132	116	116	117	138	137	166	175	185	10	5.7
うち強制わいせつ	125	121	108	109	112	129	123	154	168	172	4	2.4
その他の刑法犯	4,301	5,241	4,799	5,184	4,970	4,922	4,553	4,290	3,815	3,438	-377	-9.9
うち占有離脱物横領	2,825	3,592	3,184	3,403	3,107	2,968	2,637	2,304	1,984	1,601	-383	-19.3
人口比	4.2	4.4	4.2	4.3	3.9	3.7	3.7	3.8	3.7	3.5	-0.2	—

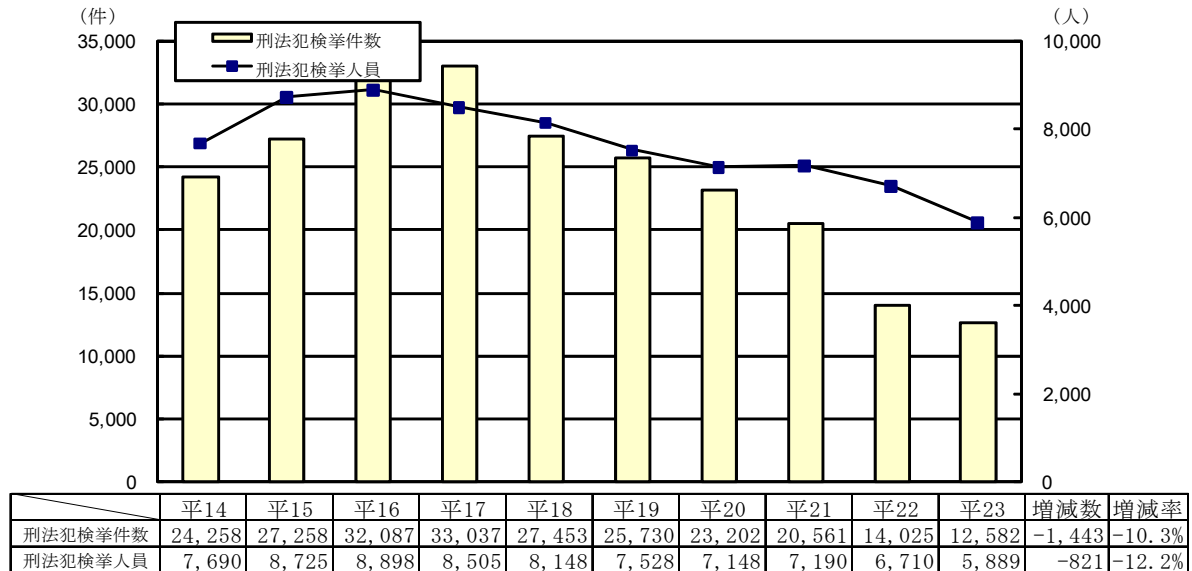
注 人口比は、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口に基づく10歳～13歳の少年人口1,000人当たりの補導人員をいう。

## 10 来日外国人による犯罪

### (1) 刑法犯の検挙状況

来日外国人に係る刑法犯の検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は1,443件（10.3%）、検挙人員は821人（12.2%）それぞれ減少している（図表4-10-（1））。

図表4-10-（1） 来日外国人の刑法犯検挙状況の推移



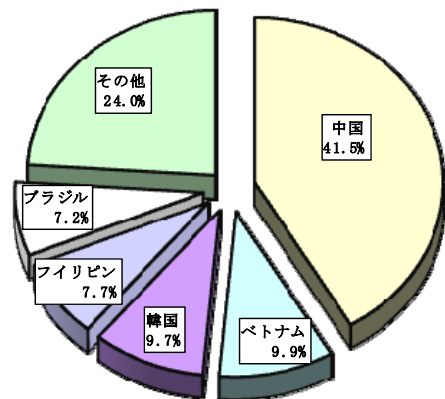
### (2) 国籍・地域別刑法犯検挙状況

刑法犯の国籍・地域別検挙状況を見ると、検挙件数では中国（台湾、香港等を除く。以下同じ。）が6,185件（構成比49.2%）、次いでベトナムが1,552件（同12.3%）、ブラジルが1,366件（同10.9%）となっており、検挙人員では中国が2,445人（同41.5%）、次いでベトナムが582人（同9.9%）、韓国が569人（同9.7%）となっている（図表4-10-（2）-1、2）。

図表4-10-（2）-1 国籍・地域別検挙状況

	刑法犯検挙件数			刑法犯検挙人員	
	件数	構成比		人員	構成比
総数	12,582	100%	総数	5,889	100%
中国	6,185	49.2%	中国	2,445	41.5%
ベトナム	1,552	12.3%	ベトナム	582	9.9%
ブラジル	1,366	10.9%	韓国	569	9.7%
韓国	610	4.8%	フィリピン	455	7.7%
ペルー	607	4.8%	ブラジル	426	7.2%
その他	2,262	18.0%	その他	1,412	24.0%

図表4-10-（2）-2 検挙人員構成比



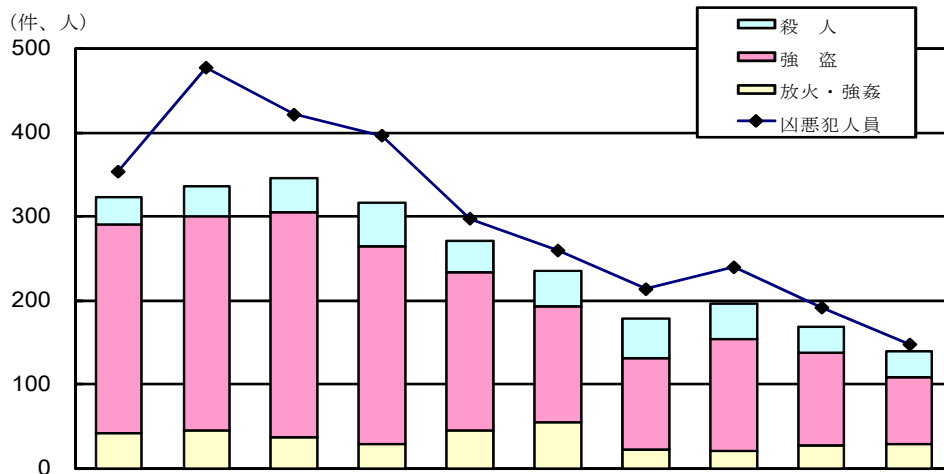
注：「中国」に「台湾」、「香港等」は含まない。

### (3) 凶悪犯の検挙状況

凶悪犯（殺人、強盗、放火及び強姦をいう。以下同じ。）の検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は30件（17.9%）、検挙人員は44人（23.0%）それぞれ減少している。

凶悪犯の大半を占める強盗の検挙件数及び検挙人員は、前年に比べ、検挙件数は31件（27.9%）、検挙人員は48人（36.1%）それぞれ減少しているが、放火は、検挙件数が12件（400.0%）、検挙人員が7人（175.0%）それぞれ増加している（図表4-10-（3））。

図表4-10-（3） 来日外国人の凶悪犯検挙状況の推移



		平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減数	増減率
凶悪犯検挙	件数	323	336	345	315	270	234	177	195	168	138	-30	-17.9%
	人員	353	477	421	396	297	259	213	239	191	147	-44	-23.0%
殺人	件数	34	37	40	51	37	41	47	41	31	30	-1	-3.2%
	人員	41	61	52	52	42	41	50	45	32	30	-2	-6.3%
強盗	件数	247	255	269	236	188	139	108	134	111	80	-31	-27.9%
	人員	280	369	338	319	216	182	142	175	133	85	-48	-36.1%
放火	件数	7	13	10	9	23	11	11	5	3	15	12	400.0%
	人員	7	13	9	4	18	9	10	4	4	11	7	175.0%
強姦	件数	35	31	26	19	22	43	11	15	23	13	-10	-43.5%
	人員	25	34	22	21	21	27	11	15	22	21	-1	-4.5%

#### 【事例1】 中国人グループ同士による殺人・傷害事件（愛知）

1月19日、名古屋市内の路上において、中国人グループ同士が対立し、刃物で頸部を刺されるなどして中国人1人が殺害され、また、背部を刺されるなどして中国人3人が重傷を負った事件で、4月3日までに、中国人1人を殺人及び傷害で、中国人5人を傷害、入管法違反（不法残留）等でそれぞれ逮捕した。

#### 【事例2】 中国人の風俗嬢らによる偽装結婚、昏酔強盗等事件（兵庫）

中国人の風俗嬢が、タクシー運転手と偽装結婚していた事件で、8月8日までに、ブローカー等の日本人2人及び中国人1人並びに当事者の中国人女性2人及び日本人男性2人を電磁的公正証書原本不実記録・同供用で逮捕した。

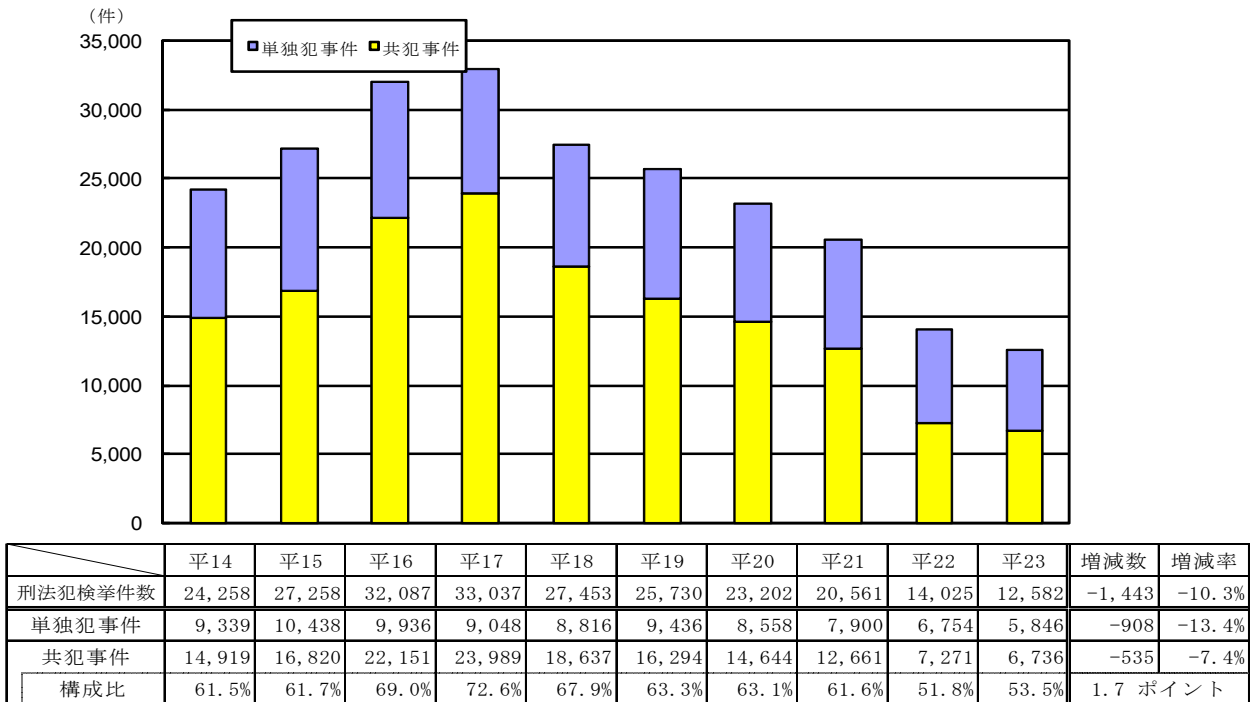
偽装結婚当事者の中国人女性2人は、飲食店経営の中国人と結託し、男客に過剰に飲酒させて昏酔状態に陥らせ、現金及びキャッシュカードを強取し、ATMから現金を引き出していたことから、9月、同中国人3人を昏酔強盗、窃盗で逮捕した。

(4) 刑法犯検挙件数に占める共犯事件の状況

刑法犯検挙件数に占める共犯事件の割合は53.5%で、日本人の検挙件数に占める共犯事件の割合(14.8%)と比べ約3.6倍であり、依然として共犯率が高い。

罪種別にみると、窃盗犯(64.5%)での共犯率が高く、特に侵入窃盗(91.6%)の共犯率が高い(図表4-10-(4)-1、2)。

図表4-10-(4)-1 来日外国人の刑法犯検挙件数に占める共犯事件の推移



図表4-10-(4)-2 刑法犯検挙件数の罪種別・共犯形態(来日外国人・日本人)

	合計	来日外国人					日本人					
		単独犯	共犯	2人組	3人組	4人組以上	合計	単独犯	共犯	2人組	3人組	4人組以上
刑法犯	12,582	5,846	6,736	2,455	2,484	1,797	431,647	367,892	63,755	40,659	13,645	9,451
	構成比	46.5%	<b>53.5%</b>	19.5%	19.7%	14.3%	構成比	85.2%	<b>14.8%</b>	9.4%	3.2%	2.2%
凶悪犯	138	95	43	24	8	11	4,831	4,144	687	363	149	175
	構成比	68.8%	<b>31.2%</b>	17.4%	5.8%	8.0%	構成比	85.8%	<b>14.2%</b>	7.5%	3.1%	3.6%
うち強盗	80	44	36	21	7	8	2,228	1,675	553	273	126	154
	構成比	55.0%	<b>45.0%</b>	26.3%	8.8%	10.0%	構成比	75.2%	<b>24.8%</b>	12.3%	5.7%	6.9%
窃盗犯	9,210	3,265	5,945	2,053	2,227	1,665	284,461	237,998	46,463	31,203	9,816	5,444
	構成比	35.5%	<b>64.5%</b>	22.3%	24.2%	18.1%	構成比	83.7%	<b>16.3%</b>	11.0%	3.5%	1.9%
うち侵入盗	3,628	303	3,325	1,022	1,702	601	59,578	47,945	11,633	6,971	3,434	1,228
	構成比	8.4%	<b>91.6%</b>	28.2%	46.9%	16.6%	構成比	80.5%	<b>19.5%</b>	11.7%	5.8%	2.1%
うち住宅対象	3,306	217	3,089	985	1,603	501	31,075	26,229	4,846	3,274	1,181	391
	構成比	6.6%	<b>93.4%</b>	29.8%	48.5%	15.2%	構成比	84.4%	<b>15.6%</b>	10.5%	3.8%	1.3%
その他	3,234	2,486	748	378	249	121	142,355	125,750	16,605	9,093	3,680	3,832
	構成比	76.9%	<b>23.1%</b>	11.7%	7.7%	3.7%	構成比	88.3%	<b>11.7%</b>	6.4%	2.6%	2.7%

注：来日外国人と日本人との共犯事件は、主たる被疑者の国籍等によりそれぞれ計上。

(5) 不法滞在者・正規滞在者の検挙状況

刑法犯検挙人員に占める不法滞在者の割合は6.6%で、前年に比べ、0.4ポイント減少している。

凶悪犯全体でみると、147人中132人(89.8%)が正規滞在者、そのうち強盗では85人中71人(83.5%)が正規滞在者となっている。

一方で、窃盗犯全体でみると、3,060人中2,847人(93.0%)が正規滞在者であるのに対し、侵入窃盗では、194人中137人(70.6%)が正規滞在者となっており、不法滞在者が29.4%を占めている(図表4-10-(5))。

図表4-10-(5) 来日外国人の罪種等別・在留資格別検挙人員の比較

		刑 法 犯												
		凶悪犯	殺人	強盗	うち	放火	強姦	粗暴犯	窃盗犯	うち	知能犯	風俗犯	その他	
					侵入強盗					侵入窃盗				
平成23年	検挙人員	5,889	147	30	85	31	11	21	960	3,060	194	432	84	1,206
	正規滞在	5,501	132	29	71	24	11	21	927	2,847	137	344	77	1,174
	構成比	93.4%	89.8%	96.7%	83.5%	77.4%	100.0%	100.0%	96.6%	93.0%	70.6%	79.6%	91.7%	97.3%
	日本人の配偶者等	1,211	32	10	14	7	3	5	276	536	32	176	20	171
	興行	6	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	2
	短期滞在	254	6	0	4	2	0	2	39	141	17	6	5	57
	留学	803	14	1	8	2	2	3	83	371	19	38	9	288
	就学	248	9	1	0	0	1	7	34	114	3	7	4	80
	研修	461	9	2	7	2	0	0	30	362	2	13	2	45
	定住者	1,335	44	10	28	8	3	3	275	696	46	36	19	265
	その他	1,183	18	5	10	3	2	1	190	623	18	68	18	266
	不法滞在	388	15	1	14	7			33	213	57	88	7	32
	構成比	6.6%	10.2%	3.3%	16.5%	22.6%	0.0%	0.0%	3.4%	7.0%	29.4%	20.4%	8.3%	2.7%
	不法入国・上陸	35	2	0	2	2	0	0	2	14	7	15	0	2
	不法在留	75	6	1	5	2	0	0	1	46	20	20	0	2
	不法残留	278	7	0	7	3	0	0	30	153	30	53	7	28
	興行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	短期滞在	63	2	0	2	2	0	0	6	28	3	16	3	8
	留学	53	0	0	0	0	0	0	2	30	15	9	2	10
	就学	38	3	0	3	0	0	0	6	23	5	5	0	1
研修	51	1	0	1	1	0	0	2	40	2	7	0	1	
その他	72	1	0	1	0	0	0	14	32	5	15	2	8	
平成22年	検挙人員	6,710	191	32	133	47	4	22	938	3,457	271	522	103	1,499
	正規滞在	6,243	168	28	116	40	4	20	908	3,201	188	405	101	1,460
	構成比	93.0%	88.0%	87.5%	87.2%	85.1%	100.0%	90.9%	96.8%	92.6%	69.4%	77.6%	98.1%	97.4%
	日本人の配偶者等	1,297	46	9	30	7	1	6	292	573	18	172	28	186
	興行	12	0	0	0	0	0	0	2	4	0	1	0	5
	短期滞在	363	6	2	2	0	0	2	34	188	23	25	11	99
	留学	815	17	1	15	8	0	1	89	342	27	33	10	324
	就学	387	12	2	9	4	0	1	32	187	17	15	1	140
	研修	567	12	5	4	1	0	3	26	420	17	18	7	84
	定住者	1,424	49	3	40	16	2	4	256	769	66	66	20	264
	その他	1,378	26	6	16	4	1	3	177	718	20	75	24	358
	不法滞在	467	23	4	17	7	0	2	30	256	83	117	2	39
	構成比	7.0%	12.0%	12.5%	12.8%	14.9%	0.0%	9.1%	3.2%	7.4%	30.6%	22.4%	1.9%	2.6%
	不法入国・上陸	49	4	1	3	3	0	0	2	26	16	13	1	3
	不法在留	103	2	0	1	0	0	1	8	54	31	28	1	10
	不法残留	315	17	3	13	4	0	1	20	176	36	76	0	26
	興行	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0
	短期滞在	101	9	3	6	1	0	0	7	49	13	25	0	11
	留学	35	0	0	0	0	0	0	1	19	6	12	0	3
	就学	31	3	0	2	2	0	1	1	17	9	6	0	4
研修	74	2	0	2	0	0	0	2	55	2	12	0	3	
その他	70	3	0	3	1	0	0	9	35	6	18	0	5	

## 11 暴力団による犯罪

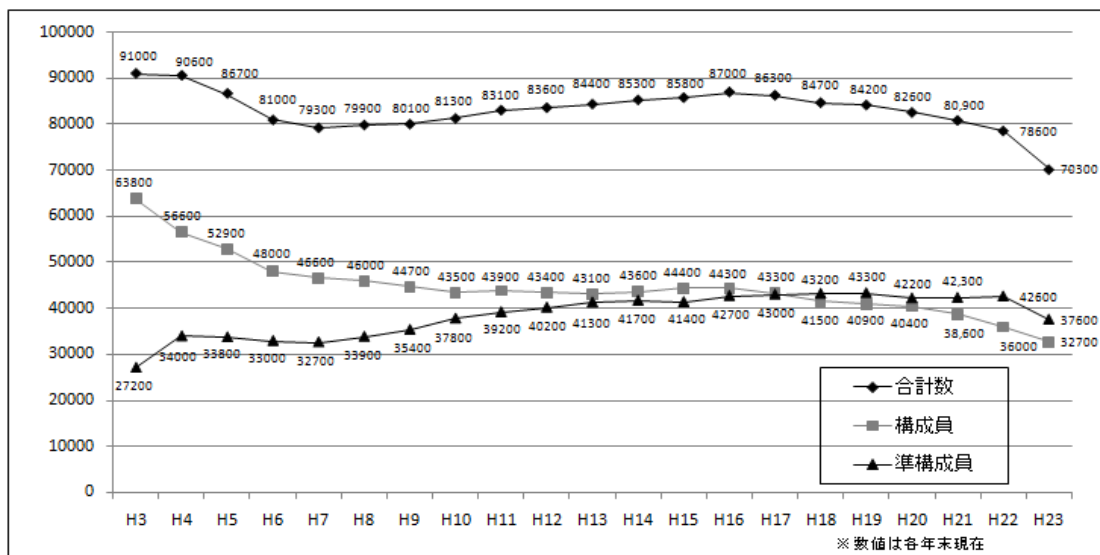
### (1) 暴力団構成員等の状況

暴力団構成員及び準構成員（以下「暴力団構成員等」という。）の数は、平成23年末現在約7万300人で、前年と比べ、約8,300人減少した。うち、暴力団構成員の数は約3万2,700人で、前年に比べ約3,300人減少したが、準構成員の数は約3万7,600人で、前年に比べ約5,000人減少した（図表4-11-(1)-1）。

また、主要3団体（六代目山口組、住吉会、稲川会）の暴力団構成員等の数は約5万900人（全暴力団構成員等の72.4%）で、このうち暴力団構成員の数は約2万4,800人（全暴力団構成員の75.8%）であり、主要3団体による寡占状態が続いている。

中でも山口組は、前年に比べ暴力団構成員等の数は減少しているものの、全暴力団構成員等の数の約44.1%（うち構成員については全暴力団構成員の46.5%）を占めており、依然として一極集中の状態が顕著である（図表4-11-(1)-2）。

図表4-11-(1)-1 暴力団構成員等の推移



図表4-11-(1)-2 主要3団体の暴力団構成員等の比較

		22年末	23年末	増減	全体の構成比	
主要3団体	六代目山口組	構成員	17,300	15,200	-2,100	44.1% (構成員46.5%)
		準構成員	17,600	15,800	-1,800	
		計	34,900	31,000	-3,900	
	住吉会	構成員	5,900	5,600	-300	16.7% (構成員17.1%)
		準構成員	6,700	6,100	-600	
		計	12,600	11,700	-900	
稲川会	構成員	4,500	4,000	-500	11.6% (構成員12.2%)	
	準構成員	4,600	4,100	-500		
	計	9,100	8,100	-1,000		
3団体合計		構成員	27,700	24,800	-2,900	72.4% (構成員75.8%)
		準構成員	28,900	26,100	-2,800	
		計	56,600	50,900	-5,700	

注：本章における暴力団構成員等の数は概数であり、増減及び構成比は概数上のものである。

(2) 暴力団構成員等の刑法犯の検挙状況

暴力団構成員等の刑法犯の検挙件数は 39,615 件で、前年に比べ 2,246 件 (6.0%) 増加している (図表 4-11-(2)-1)。

暴力団構成員等の刑法犯の検挙人員は 15,805 人で、前年に比べ 23 人 (0.1%) 増加し、このうち構成員の検挙人員は 4,126 人で、前年に比べ 108 人 (2.6%) 減少している (図表 4-11-(2)-2、3)。

また、暴力団構成員等の刑法犯の検挙人員を罪種別で見ると、窃盗が 3,538 人(構成比 22.4%)と最も多く、次いで傷害が 3,040 人(同 19.2%)、詐欺が 2,077 人(同 13.1%)、恐喝が 1,559 人(同 9.9%)の順になっている (図表 4-11-(2)-2)。

図表 4-11-(2)-1 暴力団構成員等の罪種別検挙件数の推移

罪種	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
殺	人	159	184	173	146	126	130	125	132	121	108	-13	-10.7
強	盗	382	483	413	413	440	411	388	473	366	387	21	5.7
放	火	51	51	38	34	52	45	45	29	45	37	-8	-17.8
強	姦	146	127	99	110	108	127	95	102	68	94	26	38.2
凶	器 準 備 集 合	8	6	11	6	3	6	4	3	2	0	-2	-100.0
刑	暴	1,040	1,050	1,074	1,166	1,313	1,278	1,257	1,172	1,181	1,237	56	4.7
	傷	3,560	3,466	3,208	3,125	3,308	3,030	2,782	2,605	2,620	2,609	-11	-0.4
	脅	477	477	423	468	551	505	554	511	513	561	48	9.4
	恐	2,221	2,313	1,999	1,921	1,968	1,688	1,578	1,403	1,357	1,181	-176	-13.0
	窃	19,607	23,444	23,640	25,930	27,023	27,914	27,675	24,749	23,667	24,916	1,249	5.3
	詐	3,835	3,643	3,148	3,362	3,537	3,733	3,938	4,590	3,356	4,592	1,236	36.8
	横	116	126	105	99	102	104	125	86	92	104	12	13.0
法	文 書 偽 造	951	906	698	457	602	573	838	760	510	444	-66	-12.9
	賭	238	133	136	138	127	304	154	277	143	132	-11	-7.7
	わ い せ つ 物 頒 布 等	40	59	102	135	144	127	146	140	130	129	-1	-0.8
	公 務 執 行 妨 害	492	547	556	536	606	564	488	491	545	586	41	7.5
	う ち 競 売 等 妨 害	37	34	40	22	10	17	12	8	6	6	0	0.0
	犯 人 蔵 匿	72	58	57	45	68	54	43	58	50	38	-12	-24.0
	証 人 威 迫	5	7	3	11	9	3	4	2	5	6	1	20.0
犯	逮 捕 監 禁	225	204	205	181	168	146	126	148	132	110	-22	-16.7
	信用毀損・威力業務妨害	47	62	52	53	51	57	44	36	27	37	10	37.0
	器 物 損 壊	789	771	876	966	965	849	960	859	845	975	130	15.4
	暴 力 行 為	27	36	70	49	43	30	13	44	46	40	-6	-13.0
	そ の 他 刑 法 犯	1,326	1,422	1,858	1,726	1,429	1,324	1,218	1,387	1,548	1,292	-256	-16.5
	刑 法 犯 合 計	35,814	39,575	38,944	41,077	42,743	43,002	42,600	40,057	37,369	39,615	2,246	6.0



図表 4-11-(2)-2 暴力団構成員等の罪種別検挙人員の推移

罪種	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												人数	率(%)
殺	人	299	313	310	258	183	188	220	204	178	133	-45	-25.3
強	盗	652	755	727	696	593	541	534	581	560	482	-78	-13.9
放	火	77	61	61	42	40	22	44	30	33	33	0	0.0
強	姦	180	132	137	114	103	103	94	95	70	84	14	20.0
	凶器準備集合	109	136	92	39	31	14	13	3	4	0	-4	-100.0
刑	暴行	1,231	1,273	1,233	1,297	1,376	1,210	1,235	1,165	1,130	1,167	37	3.3
	傷害	4,904	4,651	4,319	3,972	3,881	3,580	3,219	3,123	3,016	3,040	24	0.8
	脅迫	606	551	487	543	612	545	625	543	536	589	53	9.9
	恐喝	2,954	3,092	2,808	2,619	2,523	2,175	2,013	1,800	1,684	1,559	-125	-7.4
	窃盗	2,917	3,396	3,265	3,198	3,139	3,050	3,028	3,136	3,329	3,538	209	6.3
	詐欺	1,695	1,701	1,821	1,712	1,785	1,743	1,846	2,072	1,960	2,077	117	6.0
	横領	117	101	108	86	97	83	99	64	82	94	12	14.6
法	文書偽造	462	357	323	243	309	308	353	350	317	330	13	4.1
	賭博	1,374	780	837	845	685	648	639	789	652	405	-247	-37.9
	わいせつ物頒布等	62	80	128	202	197	157	197	191	154	161	7	4.5
	公務執行妨害	493	543	569	525	488	518	457	433	450	464	14	3.1
	うち競売等妨害	80	83	98	57	22	72	51	21	11	14	3	27.3
	犯人蔵匿	99	82	69	61	84	72	47	78	58	55	-3	-5.2
	証人威迫	6	13	3	16	8	2	5	2	5	7	2	40.0
犯	逮捕監禁	471	444	414	336	299	276	239	278	202	198	-4	-2.0
	信用毀損・威力業務妨害	86	82	102	88	63	83	62	41	49	58	9	18.4
	器物損壊	641	618	637	642	631	535	547	509	479	538	59	12.3
	暴力行為	59	73	126	71	82	47	22	71	77	43	-34	-44.2
	その他刑法犯	911	1,031	896	1,024	807	721	704	754	757	750	-7	-0.9
	刑法犯合計	20,405	20,265	19,472	18,629	18,016	16,621	16,242	16,312	15,782	15,805	23	0.1

図表 4-11-(2)-3 暴力団構成員の罪種別検挙人員の推移

罪種	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												人数	率(%)
殺	人	151	169	156	108	77	97	106	100	62	35	-27	-43.5
強	盗	177	182	189	177	163	163	138	153	127	120	-7	-5.5
放	火	18	23	16	12	12	4	11	1	7	6	-1	-14.3
強	姦	46	40	33	24	23	24	13	15	18	13	-5	-27.8
	凶器準備集合	10	34	16	26	15	11	9	3	2	0	-2	-100.0
刑	暴行	466	499	446	446	476	404	411	356	362	302	-60	-16.6
	傷害	1,803	1,742	1,539	1,436	1,450	1,305	1,071	1,029	919	888	-31	-3.4
	脅迫	310	269	236	275	322	273	309	268	241	274	33	13.7
	恐喝	1,325	1,462	1,358	1,232	1,197	1,005	1,006	799	802	741	-61	-7.6
	窃盗	688	837	739	658	634	610	617	509	527	492	-35	-6.6
	詐欺	465	469	483	485	540	510	518	530	446	654	208	46.6
	横領	29	30	31	24	26	20	30	11	17	17	0	0.0
法	文書偽造	136	126	111	100	111	83	113	114	104	94	-10	-9.6
	賭博	117	72	90	97	66	107	107	133	81	26	-55	-67.9
	わいせつ物頒布等	8	9	8	15	8	12	22	20	6	14	8	133.3
	公務執行妨害	144	149	180	135	137	121	114	102	101	74	-27	-26.7
	うち競売等妨害	32	31	36	25	5	4	4	4	4	2	-2	-50.0
	犯人蔵匿	52	43	33	27	46	31	19	18	15	21	6	40.0
	証人威迫	2	8	3	10	5	2	3	1	3	6	3	100.0
犯	逮捕監禁	222	210	182	165	115	136	103	147	71	51	-20	-28.2
	信用毀損・威力業務妨害	37	47	36	27	29	33	27	18	10	19	9	90.0
	器物損壊	244	250	198	209	230	169	157	152	110	105	-5	-4.5
	暴力行為	34	43	75	31	52	20	13	38	34	21	-13	-38.2
	その他刑法犯	306	377	303	324	253	228	204	186	169	153	-16	-9.5
	刑法犯合計	6,790	7,090	6,461	6,043	5,987	5,368	5,121	4,703	4,234	4,126	-108	-2.6

## 12 女性・子ども・高齢者を主たる被害者とする犯罪

### (1) 女性を主たる被害者とする犯罪

#### ア 女性の犯罪被害の状況

刑法犯に係る女性の被害件数(「被害者の年齢不明」、「法人・団体」及び「被害なし」を除く認知件数をいう。以下同じ。)は38万6,883件で、刑法犯被害件数に占める女性の割合は33.1%となっている(図表4-12-(1)-1)。

女性の被害件数を主な罪種別にみると、窃盗が29万8,415件(女性の被害全体の77.1%)で最も多く、次いで暴行が1万535件(同2.7%)、詐欺が1万435件(同2.7%)、傷害が7,419件(同1.9%)、強制わいせつが6,709件(同1.7%)となっている。

また、強姦、強制わいせつ及び公然わいせつのほか、女性が被害者となる割合の高い罪種についてみると、略取誘拐(81.6%)、詐欺(52.1%)、逮捕監禁(51.4%)等が全刑法犯被害件数に占める女性の割合(33.1%)より高くなっている(図表4-12-(1)-2)。

注：「略取誘拐」の認知件数には、人身売買の認知件数を含む(以下同じ)。

図表4-12-(1)-1 女性の刑法犯被害件数

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率(%)
全刑法犯	被害件数	1,256,644	1,167,994	-88,650	-7.1
	女性	426,283	386,883	-39,400	-9.2
	(割合%)	33.9	33.1	-0.8	-
	男性	830,361	781,111	-49,250	-5.9
	(割合%)	66.1	66.9	0.8	-

図表 4-12-(1)-2 罪種別被害状況

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率 (%)
殺人	被害件数	1,063	1,044	-19	-1.8
	うち女性	412	406	-6	-1.5
	(割合%)	38.8	38.9	0.1	-
強盗	被害件数	3,711	3,367	-344	-9.3
	うち女性	1,590	1,363	-227	-14.3
	(割合%)	42.8	40.5	-2.3	-
強姦	被害件数	1,289	1,185	-104	-8.1
	うち女性	1,289	1,185	-104	-8.1
	(割合%)	100.0	100.0	0.0	-
暴行	被害件数	29,593	29,237	-356	-1.2
	うち女性	10,818	10,535	-283	-2.6
	(割合%)	36.6	36.0	-0.6	-
傷害	被害件数	26,547	25,832	-715	-2.7
	うち女性	7,921	7,419	-502	-6.3
	(割合%)	29.8	28.7	-1.1	-
脅迫	被害件数	2,243	2,282	39	1.7
	うち女性	942	887	-55	-5.8
	(割合%)	42.0	38.9	-3.1	-
恐喝	被害件数	5,093	4,211	-882	-17.3
	うち女性	670	587	-83	-12.4
	(割合%)	13.2	13.9	0.7	-
窃盗犯	被害件数	984,208	910,463	-73,745	-7.5
	うち女性	332,491	298,415	-34,076	-10.2
	(割合%)	33.8	32.8	-1.0	-
詐欺	被害件数	21,330	20,021	-1,309	-6.1
	うち女性	10,224	10,435	211	2.1
	(割合%)	47.9	52.1	4.2	-
強制わいせつ	被害件数	7,027	6,870	-157	-2.2
	うち女性	6,866	6,709	-157	-2.3
	(割合%)	97.7	97.7	0.0	-
公然わいせつ	被害件数	962	759	-203	-21.1
	うち女性	885	705	-180	-20.3
	(割合%)	92.0	92.9	0.9	-
逮捕・監禁	被害件数	354	315	-39	-11.0
	うち女性	163	162	-1	-0.6
	(割合%)	46.0	51.4	5.4	-
略取・誘拐	被害件数	185	147	-38	-20.5
	うち女性	146	120	-26	-17.8
	(割合%)	78.9	81.6	2.7	-

### イ 年齢層別の犯罪被害の状況

女性の被害件数を年齢層別に人口 10 万人当たり(以下「人口当」という。)で見ると、20 歳代が 1,280.44 件で最も多く、次いで 20 歳未満の 724.59 件、30 歳代の 671.29 件、40 歳代の 613.53 件、50 歳代の 468.44 件、60 歳代の 399.70 件、70 歳以上の 262.34 件の順となっている。

また、罪種別に被害に遭う割合の高い年齢層について人口当で見ると、強盗、強姦、暴行、傷害、脅迫、恐喝、窃盗犯、強制わいせつ及び逮捕・監禁では 20 歳代が高く、公然わいせつ及び略取誘拐では 20 歳未満が高くなっている。さらに、殺人及び詐欺では 70 歳以上が高くなっている(図表 4-12-(1)-3)。

図表 4-12-(1)-3 年齢層別の犯罪被害件数（平成 23 年）

年齢層	罪種		合計	殺人	強盗	強姦	暴行	傷害	脅迫	恐喝	窃盗犯	詐欺	強制わいせつ	公然わいせつ	逮捕・監禁	略取・誘拐	その他
	被害件数	人口当															
被害件数	1,167,994	1,044	3,367	1,185	29,237	25,832	2,282	4,211	910,463	20,021	6,870	759	315	147	162,261		
人口当	913.93	0.82	2.63	0.93	22.88	20.21	1.79	3.30	712.42	15.67	5.38	0.59	0.25	0.12	126.97		
女性計	386,883	406	1,363	1,185	10,535	7,419	887	587	298,415	10,435	6,709	705	162	120	47,955		
人口当	589.63	0.62	2.08	1.81	16.06	11.31	1.35	0.89	454.80	15.90	10.22	1.07	0.25	0.18	73.09		
20歳未満	80,488	47	150	526	2,324	1,134	128	176	67,870	307	3,454	346	41	92	3,893		
人口当	724.59	0.42	1.35	4.74	20.92	10.21	1.15	1.58	611.00	2.76	31.09	3.11	0.37	0.83	35.05		
20歳代	85,316	40	429	473	2,992	1,827	222	148	65,083	991	2,425	171	57	20	10,438		
人口当	1,280.44	0.60	6.44	7.10	44.90	27.42	3.33	2.22	976.78	14.87	36.40	2.57	0.86	0.30	156.66		
30歳代	58,892	42	187	114	2,016	1,607	200	84	43,474	883	545	102	27	4	9,607		
人口当	671.29	0.48	2.13	1.30	22.98	18.32	2.28	0.96	495.54	10.06	6.21	1.16	0.31	0.05	109.51		
40歳代	52,592	51	167	41	1,449	1,349	148	73	39,335	772	202	49	20	2	8,934		
人口当	613.53	0.59	1.95	0.48	16.90	15.74	1.73	0.85	458.88	9.01	2.36	0.57	0.23	0.02	104.22		
50歳代	37,536	47	138	11	732	662	83	54	28,314	1,162	47	14	8	2	6,262		
人口当	468.44	0.59	1.72	0.14	9.14	8.26	1.04	0.67	353.35	14.50	0.59	0.17	0.10	0.02	78.15		
60歳代	38,039	59	141	9	570	481	62	30	29,197	2,371	16	16	5	0	5,082		
人口当	399.70	0.62	1.48	0.09	5.99	5.05	0.65	0.32	306.79	24.91	0.17	0.17	0.05	0.00	53.40		
70歳以上	34,020	120	151	11	452	359	44	22	25,142	3,949	20	7	4	0	3,739		
人口当	262.34	0.93	1.16	0.08	3.49	2.77	0.34	0.17	193.88	30.45	0.15	0.05	0.03	0.00	28.83		
男性計	781,111	638	2,004	0	18,702	18,413	1,395	3,624	612,048	9,586	161	54	153	27	114,306		
人口当	1,256.13	1.03	3.22	-	30.08	29.61	2.24	5.83	984.25	15.42	0.26	0.09	0.25	0.04	183.82		

注 1：「人口当」は、人口 10 万人当たりの認知件数である。

注 2：人口は、総務省統計局の推定人口（平成 23 年 10 月 1 日現在）による。

### ウ 場所別被害の発生状況

罪種別に女性が被害に遭う割合の高い場所（「その他」を除く。）についてみると、強盗、暴行、恐喝、強制わいせつ、公然わいせつ及び略取誘拐については道路上、殺人、脅迫及び詐欺については一戸建住宅、強姦、傷害及び逮捕監禁については共同住宅、窃盗犯については駐車（輪）場が高くなっている（図表 4-12-(1)-4）。

図表 4-12-(1)-4 罪種別・場所別被害発生件数（平成 23 年）

区分	罪種		殺人	強盗	強姦	暴行	傷害	脅迫	恐喝	窃盗	詐欺	強制わいせつ	公然わいせつ	逮捕・監禁	略取・誘拐	その他
	被害件数	人口当														
被害総数	女	406	1,363	1,185	10,535	7,419	887	587	298,415	10,435	6,709	705	162	120	47,955	
	男	638	2,004	-	18,702	18,413	1,395	3,624	612,048	9,586	161	54	153	27	114,306	
一戸建住宅	女	163	81	110	1,366	1,215	282	76	35,879	5,505	298	7	13	6	6	
	男	195	77	-	817	948	261	183	82,612	2,594	6	0	9	5	5	
共同住宅	女	123	206	464	2,072	2,067	263	94	47,665	2,104	1,266	32	41	10	10	
	男	190	75	-	1,061	1,413	279	310	81,268	1,178	43	3	27	5	5	
学校（幼稚園）	女	3	1	6	92	239	13	5	5,650	7	62	2	1	2	2	
	男	1	2	-	306	808	31	55	9,840	18	3	0	0	3	3	
道路上	女	28	542	107	3,551	1,466	64	140	46,148	296	3,059	368	38	58	58	
	男	88	637	-	6,845	6,594	228	1,133	69,526	887	16	22	37	8	8	
駐車（輪）場	女	6	75	75	566	427	27	65	97,318	170	432	83	20	14	14	
	男	36	116	-	1,327	1,648	77	586	209,816	264	11	9	26	2	2	
都市公園	女	2	7	33	119	160	3	22	2,173	6	188	27	1	10	10	
	男	4	33	-	356	718	24	204	4,636	17	16	1	2	2	2	
空き地	女	1	3	28	16	16	1	1	855	1	37	6	0	1	1	
	男	0	3	-	51	109	4	25	3,515	5	2	0	0	0	0	
列車内	女	0	0	1	161	44	4	0	1,714	4	291	18	0	0	0	
	男	1	0	-	439	155	3	7	2,697	5	7	0	0	0	0	
駅・鉄道施設	女	1	4	9	332	110	4	11	1,930	45	58	19	0	0	0	
	男	6	11	-	1,520	600	13	51	3,292	152	1	4	0	0	0	
その他	女	79	444	352	2,260	1,675	226	173	59,083	2,297	1,018	143	48	19	19	
	男	117	1,050	-	5,980	5,420	475	1,070	144,846	4,466	56	15	52	2	2	

注：「列車内」とは、地下鉄内、新幹線内及びその他の列車内とした。

## エ 配偶者による暴力事件

配偶者による暴力事件（殺人、傷害及び暴行）（注）の検挙件数は、前年に比べ、68件（2.2%）減少している（図表4-12-(1)-5）。

注：配偶者による暴力事件には、いわゆる配偶者からの暴力事件だけでなく、例えば、殺人では嘱託殺人、保険金目的殺人等、多様なもの含まれる。

図表4-12-(1)-5 配偶者による殺人、傷害及び暴行事件の検挙件数の推移

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率(%)
殺人(件)		1,238	1,258	1,224	1,224	1,155	1,052	1,120	971	944	941	-3	-0.3
	うち配偶者	197	215	206	218	179	192	200	152	184	158	-26	-14.1
	うち夫によるもの	120	133	127	126	117	107	126	99	114	89	-25	-21.9
傷害		23,199	23,222	22,716	22,962	22,921	21,589	19,724	18,991	19,093	18,591	-502	-2.6
	うち配偶者	1,250	1,269	1,198	1,342	1,353	1,346	1,339	1,282	1,523	1,415	-108	-7.1
	うち夫によるもの	1,197	1,211	1,143	1,264	1,294	1,255	1,268	1,212	1,437	1,325	-112	-7.8
	うち傷害致死	180	173	135	138	139	104	129	112	110	118	8	7.3
	うち配偶者	18	18	14	20	15	10	15	15	11	9	-2	-18.2
	うち夫によるもの	15	16	12	17	14	8	11	12	11	7	-4	-36.4
暴行		8,223	9,341	10,525	13,519	19,175	21,203	21,660	21,006	21,529	21,541	12	0.1
	うち配偶者	219	234	290	379	707	933	1,045	1,082	1,452	1,518	66	4.5
	うち夫によるもの	211	230	284	359	671	870	975	1,013	1,376	1,415	39	2.8
合計		32,660	33,821	34,465	37,705	43,251	43,844	42,504	40,968	41,566	41,073	-493	-1.2
	うち配偶者	1,666	1,718	1,694	1,939	2,239	2,471	2,584	2,516	3,159	3,091	-68	-2.2
	うち夫によるもの	1,528	1,574	1,554	1,749	2,082	2,232	2,369	2,324	2,927	2,829	-98	-3.3

注1：解決事件を除く。

注2：配偶者には内縁関係にある者を含む。

(2) 子どもを主たる被害者とする犯罪

ア 子どもの犯罪被害の状況

刑法犯に係る子ども（少年、20歳未満の者をいう。以下同じ。）の被害件数（「被害者の年齢不明」、「法人・団体」及び「被害なし」を除く認知件数をいう。以下同じ。）は、22万8,025件で、刑法犯被害件数に占める子どもの割合は19.5%となっている（図表4-12-(2)-1）。

子どもの被害件数を主な罪種別にみると、窃盗犯が19万8,793件（子どもの被害全体の87.2%）で最も多く、次いで傷害が5,025件（同2.2%）、暴行が4,851件（同2.1%）、強制わいせつが3,598件（同1.6%）、恐喝が1,858件（同0.8%）などとなっている。

また、子どもが被害者となる割合の高い罪種についてみると、略取誘拐(79.6%)、強制わいせつ(52.4%)、公然わいせつ(46.6%)、強姦(44.4%)、恐喝(44.1%)等が全刑法犯被害件数に占める子どもの割合(19.5%)より高くなっている（図表4-12-(2)-2）。

注：「略取誘拐」の認知件数には、人身売買の認知件数を含む（以下同じ）。

図表4-12-(2)-1 子どもの刑法犯被害件数

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率 (%)
全刑法犯	被害件数	1,256,644	1,167,994	-88,650	-7.1
	少年	256,215	228,025	-28,190	-11.0
	(割合%)	20.4	19.5	-0.9	-
	成人	1,000,429	939,969	-60,460	-6.0
	(割合%)	79.6	80.5	0.9	-

図表4-12-(2)-2 罪種別被害状況

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率 (%)
殺人	被害件数	1,063	1,044	-19	-1.8
	うち少年	125	123	-2	-1.6
	(割合%)	11.8	11.8	0.0	-
強盗	被害件数	3,711	3,367	-344	-9.3
	うち少年	357	312	-45	-12.6
	(割合%)	9.6	9.3	-0.3	-
強姦	被害件数	1,289	1,185	-104	-8.1
	うち少年	547	526	-21	-3.8
	(割合%)	42.4	44.4	2.0	-
暴行	被害件数	29,593	29,237	-356	-1.2
	うち少年	5,037	4,851	-186	-3.7
	(割合%)	17.0	16.6	-0.4	-
傷害	被害件数	26,547	25,832	-715	-2.7
	うち少年	5,262	5,025	-237	-4.5
	(割合%)	19.8	19.5	-0.3	-
脅迫	被害件数	2,243	2,282	39	1.7
	うち少年	295	276	-19	-6.4
	(割合%)	13.2	12.1	-1.1	-
恐喝	被害件数	5,093	4,211	-882	-17.3
	うち少年	2,248	1,858	-390	-17.3
	(割合%)	44.1	44.1	0.0	-
窃盗犯	被害件数	984,208	910,463	-73,745	-7.5
	うち少年	223,980	198,793	-25,187	-11.2
	(割合%)	22.8	21.8	-1.0	-
詐欺	被害件数	21,330	20,021	-1,309	-6.1
	うち少年	710	576	-134	-18.9
	(割合%)	3.3	2.9	-0.4	-
強制わいせつ	被害件数	7,027	6,870	-157	-2.2
	うち少年	3,760	3,598	-162	-4.3
	(割合%)	53.5	52.4	-1.1	-
公然わいせつ	被害件数	962	759	-203	-21.1
	うち少年	426	354	-72	-16.9
	(割合%)	44.3	46.6	2.3	-
逮捕・監禁	被害件数	354	315	-39	-11.0
	うち少年	67	79	12	17.9
	(割合%)	18.9	25.1	6.2	-
略取・誘拐	被害件数	185	147	-38	-20.5
	うち少年	148	117	-31	-20.9
	(割合%)	80.0	79.6	-0.4	-

## イ 就学別の犯罪被害の状況

子どもの被害件数を就学別に人口当でみると、その他少年（未就学児童、小学生及び中学生を除いた少年をいう。以下同じ。）が2,594.47件で最も多く、次いで中学生の1,462.14件、小学生の302.72件、未就学児童の6.99件の順となっている。

また、罪種別に被害に遭う割合の高い層を就学別の人口当でみると、殺人では未就学児童が高く、強盗、強姦、暴行、傷害、脅迫、恐喝、窃盗犯、詐欺、強制わいせつ、公然わいせつ、逮捕監禁及びその他はその他少年が高く、略取誘拐は小学生が高くなっている（図表4-12-(2)-3）。

図表4-12-(2)-3 就学別の犯罪被害件数（平成23年）

区分	罪種	合計	殺人	強盗	強姦	暴行	傷害	脅迫	恐喝	窃盗犯	詐欺	強制わいせつ	公然わいせつ	逮捕・監禁	略取・誘拐	その他
被害件数		1,167,994	1,044	3,367	1,185	29,237	25,832	2,282	4,211	910,463	20,021	6,870	759	315	147	162,261
	人口当	916.00	0.82	2.64	0.93	22.93	20.26	1.79	3.30	714.03	15.70	5.39	0.60	0.25	0.12	126.97
少年計		228,025	123	312	526	4,851	5,025	276	1,858	198,793	576	3,598	354	79	117	11,537
	人口当	1,001.03	0.54	1.37	2.31	21.30	22.06	1.21	8.16	872.70	2.53	15.80	1.55	0.35	0.51	50.65
未就学		445	54	1	1	78	121	0	0	0	0	83	1	2	32	72
	人口当	6.99	0.85	0.02	0.02	1.23	1.90	0.00	0.00	0.00	0.00	1.30	0.02	0.03	0.50	1.13
小学生		20,848	22	12	41	502	272	16	106	18,387	19	851	71	5	47	497
	人口当	302.72	0.32	0.17	0.60	7.29	3.95	0.23	1.54	266.98	0.28	12.36	1.03	0.07	0.68	7.22
中学生		52,257	15	26	115	1,107	1,548	71	595	46,029	57	542	87	7	13	2,045
	人口当	1,462.14	0.42	0.73	3.22	30.97	43.31	1.99	16.65	1,287.88	1.59	15.17	2.43	0.20	0.36	57.22
その他少年		154,475	32	273	369	3,164	3,084	189	1,157	134,377	500	2,122	195	65	25	8,923
	人口当	2,594.47	0.54	4.59	6.20	53.14	51.80	3.17	19.43	2,256.92	8.40	35.64	3.28	1.09	0.42	149.87
成人計		939,969	921	3,055	659	24,386	20,807	2,006	2,353	711,670	19,445	3,272	405	236	30	150,724
	人口当	895.04	0.88	2.91	0.63	23.22	19.81	1.91	2.24	677.65	18.52	3.12	0.39	0.22	0.03	143.52

注1：「人口当」は、人口10万人当たりの認知件数である。

注2：人口は、総務省統計局の推定人口（平成23年10月1日現在）による。

注3：「未就学」は、総務省統計局の推定人口（平成23年10月1日現在）の0～5歳を計上した。

注4：「小学生」と「中学生」の人口は、文部科学省学校基本調査（平成23年版）による。

## ウ 場所別被害の発生状況

子どもの就学別に犯罪の被害に遭う割合が高い場所（「その他」を除く。）についてみると、未就学児童については共同住宅及び一戸建住宅が高く、小学生、中学生については駐車（輪）場、共同住宅及び道路上が高くなっている（図表4-12-(2)-4）。

また、罪種別に子どもが被害に遭う割合が高い場所（「その他」を除く。）についてみると、強盗、暴行、傷害、恐喝、強制わいせつ、公然わいせつ、逮捕監禁及び略取誘拐については道路上、脅迫及び詐欺については一戸建住宅、殺人及び強姦については共同住宅、窃盗犯については駐車（輪）場が高くなっている（図表4-12-(2)-5）。



図表 4-12-(2)-4 就学別・場所別被害発生件数（平成 23 年）

区分	就学別		少年										成人	
	総数		未就学		小学生		中学生		その他					
	件数	(割合%)	件数	(割合%)	件数	(割合%)	件数	(割合%)	件数	(割合%)	件数	(割合%)		
被害総数	1,167,994	100.0	228,025	100.0	445	100.0	20,848	100.0	52,257	100.0	154,475	100.0	939,969	100.0
一戸建住宅	158,887	13.6	15,117	6.6	62	13.9	2,166	10.4	4,597	8.8	8,292	5.4	143,770	15.3
共同住宅	167,822	14.4	26,256	11.5	145	32.6	4,010	19.2	6,528	12.5	15,573	10.1	141,566	15.1
学校（幼稚園）	19,218	1.6	10,168	4.5	10	2.2	442	2.1	1,766	3.4	7,950	5.1	9,050	1.0
道路上	162,842	13.9	35,859	15.7	42	9.4	3,241	15.5	8,506	16.3	24,070	15.6	126,983	13.5
駐車（輪）場	371,958	31.8	102,456	44.9	28	6.3	6,158	29.5	22,207	42.5	74,063	47.9	269,502	28.7
都市公園	10,132	0.9	5,511	2.4	32	7.2	2,239	10.7	1,461	2.8	1,779	1.2	4,621	0.5
空き地	6,146	0.5	1,060	0.5	2	0.4	88	0.4	235	0.4	735	0.5	5,086	0.5
列車内	5,779	0.5	742	0.3	2	0.4	11	0.1	43	0.1	686	0.4	5,037	0.5
駅・鉄道施設	9,058	0.8	3,136	1.4	7	1.6	36	0.2	328	0.6	2,765	1.8	5,922	0.6
その他	256,152	21.9	27,720	12.2	115	25.8	2,457	11.8	6,586	12.6	18,562	12.0	228,432	24.3

注：「列車内」とは、地下鉄内、新幹線内及びその他の列車内とした。

図表 4-12-(2)-5 罪種別・場所別被害発生件数（平成 23 年）

区分	罪種	殺人	強盗	強姦	暴行	傷害	脅迫	恐喝	窃盗犯	詐欺	強制わいせつ	公然わいせつ	逮捕・監禁	略取・誘拐	その他	合計
		被害総数	1,044	3,367	1,185	29,237	25,832	2,282	4,211	910,463	20,021	6,870	759	315	147	162,261
少年計	123	312	526	4,851	5,025	276	1,858	198,793	576	3,598	354	79	117	11,537	228,025	
一戸建住宅	35	8	64	142	226	66	60	13,859	205	189	4	4	10	245	15,117	
共同住宅	40	52	160	374	445	55	100	23,122	156	595	15	12	14	1,116	26,256	
学校（幼稚園）	2	2	4	158	491	9	49	9,071	3	59	2	1	5	312	10,168	
道路上	18	138	51	2,327	1,439	46	676	25,937	47	1,585	230	20	50	3,295	35,859	
駐車（輪）場	9	25	34	358	595	21	290	96,389	6	213	24	13	9	4,470	102,456	
都市公園	1	18	20	286	655	18	180	3,776	10	178	15	3	12	339	5,511	
空き地	1	4	12	23	60		17	672		22	5		1	243	1,060	
列車内	1	0	0	73	37	4	7	371	0	198	6	0	0	45	742	
駅・鉄道施設	2	3	5	213	111	3	35	2,515	13	37	15	0	0	184	3,136	
その他	14	62	176	897	966	54	444	23,081	136	522	38	26	16	1,288	27,720	

注：「列車内」とは、地下鉄内、新幹線内及びその他の列車内とした。

### エ 子ども対象・暴力的性犯罪被害の状況

子ども対象・暴力的性犯罪（13歳未満の少年が被害者となった強姦、強制わいせつ、強盗強姦（いずれも致死又は致死傷及び未遂を含む。）及びわいせつ目的略取誘拐（未遂を含む。）をいう。）の認知件数は、前年に比べ、34件（3.0%）減少している。

罪種別にみると、前年に比べ、強姦は10件（18.2%）増加しているが、強制わいせつは44件（4.1%）、わいせつ目的略取誘拐は1件（3.3%）それぞれ減少している（図表 4-12-(2)-6）。

図表 4-12-(2)-6 罪種別被害発生件数

区分	年次	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	増減	
												件数	率 (%)
子ども対象・暴力的性犯罪		1,960	2,236	1,796	1,484	1,114	1,012	1,036	1,014	1,148	1,114	-34	-3.0
強盗強姦		1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	-
強姦		90	93	74	72	67	81	71	53	55	65	10	18.2
強制わいせつ		1,815	2,087	1,679	1,384	1,015	907	936	936	1,063	1,019	-44	-4.1
わいせつ目的略取誘拐		54	56	43	28	32	24	28	25	30	29	-1	-3.3

### (3) 高齢者を主たる被害者とする犯罪

#### ア 高齢者の犯罪被害の状況

刑法犯に係る高齢者の被害件数（「被害者の年齢不明」、「法人・団体」及び「被害なし」を除く認知件数をいう。以下同じ。）は13万5,773件で、刑法犯被害件数に占める高齢者の割合は11.6%となっている（図表4-12-(3)-1）。

高齢者の被害件数を主な罪種別にみると、窃盗が10万2,785件（高齢者の被害全体の75.7%）で最も多く、次いで詐欺が7,386件（同5.4%）、暴行が1,997件（同1.5%）、傷害が1,751件（同1.3%）、強盗が375件（同0.3%）などとなっている。

また、高齢者が被害者となる割合の高い罪種についてみると、詐欺(36.9%)及び殺人(25.2%)が全刑法犯被害件数に占める高齢者の割合(11.6%)より高くなっている（図表4-12-(3)-2）。

注：「略取誘拐」の認知件数には、人身売買の認知件数を含む（以下同じ）。

図表4-12-(3)-1 高齢者の刑法犯被害件数

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率(%)
全刑法犯	被害件数	1,256,644	1,167,994	-88,650	-7.1
	65歳以上 (割合%)	137,882 11.0	135,773 11.6	-2,109 0.6	-1.5 -
	64歳以下 (割合%)	1,118,762 89.0	1,032,221 88.4	-86,541 -0.6	-7.7 -

図表 4-12-(3)-2 罪種別被害状況

区分	年次	平22	平23	増減	
				件数	率 (%)
殺人	被害件数	1,063	1,044	-19	-1.8
	うち65歳以上	256	263	7	2.7
	(割合%)	24.1	25.2	1.1	-
強盗	被害件数	3,711	3,367	-344	-9.3
	うち65歳以上	425	375	-50	-11.8
	(割合%)	11.5	11.1	-0.4	-
強姦	被害件数	1,289	1,185	-104	-8.1
	うち65歳以上	9	13	4	44.4
	(割合%)	0.7	1.1	0.4	-
暴行	被害件数	29,593	29,237	-356	-1.2
	うち65歳以上	1,776	1,997	221	12.4
	(割合%)	6.0	6.8	0.8	-
傷害	被害件数	26,547	25,832	-715	-2.7
	うち65歳以上	1,723	1,751	28	1.6
	(割合%)	6.5	6.8	0.3	-
脅迫	被害件数	2,243	2,282	39	1.7
	うち65歳以上	184	205	21	11.4
	(割合%)	8.2	9.0	0.8	-
恐喝	被害件数	5,093	4,211	-882	-17.3
	うち65歳以上	166	130	-36	-21.7
	(割合%)	3.3	3.1	-0.2	-
窃盗犯	被害件数	984,208	910,463	-73,745	-7.5
	うち65歳以上	104,751	102,785	-1,966	-1.9
	(割合%)	10.6	11.3	0.7	-
詐欺	被害件数	21,330	20,021	-1,309	-6.1
	うち65歳以上	6,569	7,386	817	12.4
	(割合%)	30.8	36.9	6.1	-
強制わいせつ	被害件数	7,027	6,870	-157	-2.2
	うち65歳以上	25	25	0	0.0
	(割合%)	0.4	0.4	0.0	-
公然わいせつ	被害件数	962	759	-203	-21.1
	うち65歳以上	9	15	6	66.7
	(割合%)	0.9	2.0	1.1	-
逮捕・監禁	被害件数	354	315	-39	-11.0
	うち65歳以上	10	11	1	10.0
	(割合%)	2.8	3.5	0.7	-
略取・誘拐	被害件数	185	147	-38	-20.5
	うち65歳以上	1	0	-1	-100.0
	(割合%)	0.5	0.0	-0.5	-

## イ 場所別被害の発生状況

罪種別に高齢者（男女別）が被害に遭う割合の高い場所についてみると、女性の殺人、強姦、暴行、傷害、脅迫、恐喝、窃盗犯、詐欺及び強制わいせつについては一戸建住宅、強盗及び公然わいせつについては道路上、逮捕監禁については共同住宅が高くなっている。

また、男性の殺人、脅迫、窃盗犯及び詐欺については一戸建住宅、強盗、暴行、傷害、恐喝及び公然わいせつについては道路上が高くなっている（図表4-12-(3)-3）。

図表4-12-(3)-3 罪種別・場所別被害発生件数（平成23年）

区分	罪種	被害発生件数													
		殺人	強盗	強姦	暴行	傷害	脅迫	恐喝	窃盗犯	詐欺	強制わいせつ	公然わいせつ	逮捕・監禁	略取・誘拐	
被害総数	女	150	202	13	665	551	77	38	37,340	5,105	24	12	6	0	
	男	113	173	-	1,332	1,200	128	92	65,445	2,281	1	3	5	0	
一戸建住宅	女	85	48	7	285	215	42	16	10,417	3,428	9	1	1	0	
	男	58	37	-	207	227	51	19	19,236	1,224	0	0	1	0	
共同住宅	女	34	11	2	129	97	17	3	3,269	975	6	0	4	0	
	男	30	15	-	104	190	22	6	4,937	240	0	0	1	0	
学校（幼稚園）	女	0	0	0	1	0	1	1	62	1	0	0	0	0	
	男	0	0	-	4	1	2	0	139	3	0	0	0	0	
道路上	女	7	83	0	94	86	3	7	7,005	112	4	2	1	0	
	男	8	44	-	478	376	17	26	6,305	129	0	2	1	0	
駐車（輪）場	女	2	4	0	14	13	2	0	4,997	26	0	0	0	0	
	男	0	11	-	90	63	2	8	12,143	47	0	1	0	0	
都市公園	女	0	0	0	1	3	0	1	200	3	0	2	0	0	
	男	0	1	-	26	23	3	0	282	3	0	0	0	0	
空き地	女	0	0	0	4	0	0	0	138	1	0	0	0	0	
	男	0	0	-	4	9	1	0	606	1	0	0	0	0	
列車内	女	0	0	0	1	1	0	0	56	2	0	0	0	0	
	男	0	0	-	7	3	0	0	93	0	0	0	0	0	
駅・鉄道施設	女	0	0	0	14	10	1	0	148	7	0	0	0	0	
	男	1	0	-	21	13	0	1	128	4	0	0	0	0	
その他	女	22	56	4	122	126	11	10	11,048	550	5	7	0	0	
	男	16	65	-	391	295	30	32	21,576	630	1	0	2	0	

注：「列車内」とは、地下鉄内、新幹線内及びその他の列車内とした。



## 第 5 資料

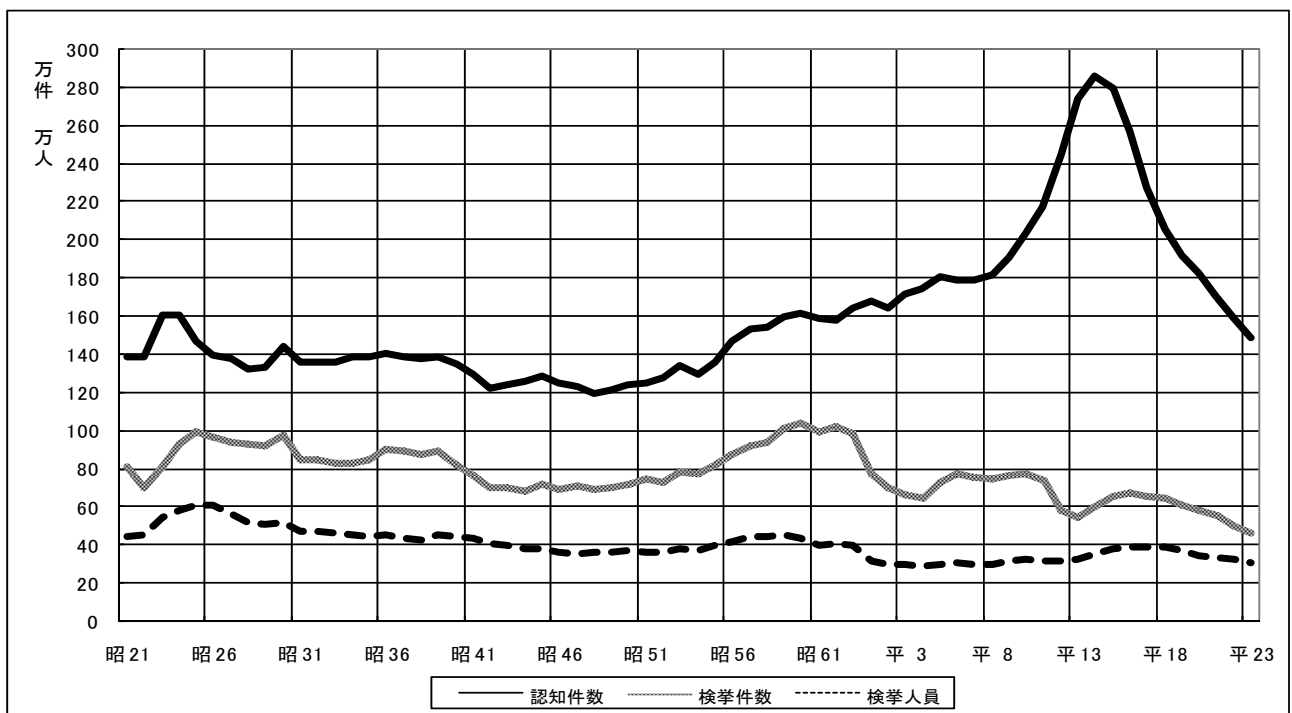


図表 5-1 刑法犯の認知・検挙状況の推移

年次	認知件数(件)	検挙件数(件)	検挙人員(人)
昭 21	1,384,222	800,431	442,579
昭 22	1,382,210	693,845	455,097
昭 23	1,599,968	808,619	546,991
昭 24	1,597,891	920,855	579,897
昭 25	1,461,044	991,107	607,769
昭 26	1,387,289	962,455	606,686
昭 27	1,377,273	931,863	557,521
昭 28	1,317,141	927,012	519,707
昭 29	1,324,333	916,804	503,063
昭 30	1,435,652	968,626	515,480
昭 31	1,354,102	842,660	470,522
昭 32	1,354,429	838,210	471,600
昭 33	1,353,930	818,715	457,212
昭 34	1,382,792	825,511	454,898
昭 35	1,378,817	841,718	442,527
昭 36	1,400,915	892,547	451,586
昭 37	1,384,784	885,465	430,153
昭 38	1,377,476	868,207	425,473
昭 39	1,385,358	885,168	449,842
昭 40	1,343,625	812,996	440,563
昭 41	1,293,877	756,230	433,545
昭 42	1,219,840	692,913	402,738
昭 43	1,234,198	697,407	393,831
昭 44	1,253,950	675,183	377,826
昭 45	1,279,787	710,078	380,850
昭 46	1,244,168	690,027	361,972
昭 47	1,223,546	700,378	348,788
昭 48	1,190,549	688,328	357,738
昭 49	1,211,005	696,535	363,309
昭 50	1,234,307	713,031	364,117
昭 51	1,247,631	743,048	359,360
昭 52	1,268,430	723,509	363,144
昭 53	1,336,922	779,697	381,742
昭 54	1,289,405	765,945	368,126

年次	認知件数(件)	検挙件数(件)	検挙人員(人)
昭 55	1,357,461	811,189	392,113
昭 56	1,463,228	870,513	418,162
昭 57	1,528,779	916,058	441,963
昭 58	1,540,717	929,321	438,705
昭 59	1,588,693	1,002,923	446,617
昭 60	1,607,697	1,032,879	432,250
昭 61	1,581,411	990,650	399,886
昭 62	1,577,954	1,012,076	404,762
昭 63	1,641,310	982,165	398,208
平 元	1,673,268	772,320	312,992
平 2	1,636,628	692,593	293,264
平 3	1,707,877	654,538	296,158
平 4	1,742,366	636,290	284,908
平 5	1,801,150	723,610	297,725
平 6	1,784,432	767,844	307,965
平 7	1,782,944	753,174	293,252
平 8	1,812,119	735,881	295,584
平 9	1,899,564	759,609	313,573
平 10	2,033,546	772,282	324,263
平 11	2,165,626	731,284	315,355
平 12	2,443,470	576,771	309,649
平 13	2,735,612	542,115	325,292
平 14	2,853,739	592,359	347,558
平 15	2,790,136	648,319	379,602
平 16	2,562,767	667,620	389,027
平 17	2,269,293	649,503	386,955
平 18	2,050,850	640,657	384,250
平 19	1,908,836	605,358	365,577
平 20	1,818,023	573,392	339,752
平 21	1,703,044	544,699	332,888
平 22	1,585,856	497,356	322,620
平 23	1,480,765	462,540	305,631

注：道路上の交通事故に係る業務上（重）過失致死傷及び危険運転致死傷（昭和40年以前は、すべての業務上（重）過失致死傷）を除く。





図表5-2 刑法犯の

区分		年次	平14	平15	平16	平17	平18
人口 (10万人)			1,274	1,276	1,277	1,278	1,278
刑法犯総数	認知件数	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	
	犯罪率	2,240.0	2,186.6	2,006.9	1,775.7	1,604.7	
重要犯罪	認知件数	22,294	23,971	22,568	20,388	18,649	
	犯罪率	17.5	18.8	17.7	16.0	14.6	
重要窃盗犯	認知件数	478,476	469,148	407,929	338,967	282,047	
	犯罪率	375.6	367.7	319.4	265.2	220.7	
凶悪犯	認知件数	12,567	13,658	13,064	11,360	10,124	
	犯罪率	9.9	10.7	10.2	8.9	7.9	
殺人	認知件数	1,396	1,452	1,419	1,392	1,309	
	犯罪率	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	
強盗	認知件数	6,984	7,664	7,295	5,988	5,108	
	犯罪率	5.5	6.0	5.7	4.7	4.0	
放火	認知件数	1,830	2,070	2,174	1,904	1,759	
	犯罪率	1.4	1.6	1.7	1.5	1.4	
強姦	認知件数	2,357	2,472	2,176	2,076	1,948	
	犯罪率	1.9	1.9	1.7	1.6	1.5	
粗暴犯	認知件数	76,573	78,759	76,616	73,772	76,303	
	犯罪率	60.1	61.7	60.0	57.7	59.7	
うち) 暴行	認知件数	19,442	21,937	23,691	25,815	31,002	
	犯罪率	15.3	17.2	18.6	20.2	24.3	
うち) 傷害	認知件数	36,324	36,568	35,937	34,484	33,987	
	犯罪率	28.5	28.7	28.1	27.0	26.6	
うち) 恐喝	認知件数	18,403	17,595	14,424	10,978	8,636	
	犯罪率	14.4	13.8	11.3	8.6	6.8	
窃盗犯	認知件数	2,377,488	2,235,844	1,981,574	1,725,072	1,534,528	
	犯罪率	1,866.2	1,752.2	1,551.7	1,349.8	1,200.7	
侵入窃盗	認知件数	338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	
	犯罪率	265.5	261.2	227.6	191.5	160.8	
乗り物盗	認知件数	775,435	695,791	629,722	556,987	517,815	
	犯罪率	608.7	545.3	493.1	435.8	405.2	
非侵入窃盗	認知件数	1,263,759	1,206,820	1,061,257	923,309	811,250	
	犯罪率	992.0	945.8	831.1	722.5	634.8	
知能犯	認知件数	62,751	74,754	99,258	97,500	84,271	
	犯罪率	49.3	58.6	77.7	76.3	65.9	
うち) 詐欺	認知件数	49,482	60,298	83,015	85,596	74,632	
	犯罪率	38.8	47.3	65.0	67.0	58.4	
風俗犯	認知件数	12,220	13,034	12,346	12,085	11,932	
	犯罪率	9.6	10.2	9.7	9.5	9.3	
うち) 強制わいせつ	認知件数	9,476	10,029	9,184	8,751	8,326	
	犯罪率	7.4	7.9	7.2	6.8	6.5	
その他の刑法犯	認知件数	312,140	374,087	379,909	349,504	333,692	
	犯罪率	245.0	293.2	297.5	273.5	261.1	

注1：犯罪率は、人口10万人当たりの認知件数をいう。

注2：人口は、総務省統計局の推計人口（各年10月1日現在）を四捨五入し、10万人単位にした数値である。

罪種別犯罪率の推移

平19	平20	平21	平22	平23	年次	区分
1,278	1,277	1,275	1,281	1,278	人口(10万人)	
1,908,836	1,818,023	1,703,044	1,585,856	1,480,765	認知件数	刑法犯総数
1,493.6	1,423.7	1,335.7	1,238.0	1,158.7	犯罪率	
16,922	15,847	15,158	14,788	14,013	認知件数	重要犯罪
13.2	12.4	11.9	11.5	11.0	犯罪率	
241,425	210,103	200,572	181,134	168,998	認知件数	重要窃盗犯
188.9	164.5	157.3	141.4	132.2	犯罪率	
9,051	8,581	8,314	7,576	6,996	認知件数	凶悪犯
7.1	6.7	6.5	5.9	5.5	犯罪率	
1,199	1,297	1,094	1,067	1,051	認知件数	殺人
0.9	1.0	0.9	0.8	0.8	犯罪率	
4,567	4,278	4,512	4,029	3,673	認知件数	強盗
3.6	3.4	3.5	3.1	2.9	犯罪率	
1,519	1,424	1,306	1,191	1,087	認知件数	放火
1.2	1.1	1.0	0.9	0.9	犯罪率	
1,766	1,582	1,402	1,289	1,185	認知件数	強姦
1.4	1.2	1.1	1.0	0.9	犯罪率	
72,908	68,948	63,995	63,646	61,698	認知件数	粗暴犯
57.0	54.0	50.2	49.7	48.3	犯罪率	
31,966	31,641	29,638	29,593	29,237	認知件数	うち) 暴行
25.0	24.8	23.2	23.1	22.9	犯罪率	
30,986	28,291	26,464	26,547	25,832	認知件数	うち) 傷害
24.2	22.2	20.8	20.7	20.2	犯罪率	
7,384	6,349	5,530	5,202	4,311	認知件数	うち) 恐喝
5.8	5.0	4.3	4.1	3.4	犯罪率	
1,429,956	1,372,840	1,299,294	1,213,442	1,133,127	認知件数	窃盗犯
1,118.9	1,075.1	1,019.1	947.3	886.6	犯罪率	
175,728	155,047	148,488	136,552	126,079	認知件数	侵入窃盗
137.5	121.4	116.5	106.6	98.7	犯罪率	
510,162	501,331	497,407	464,775	430,273	認知件数	乗り物盗
399.2	392.6	390.1	362.8	336.7	犯罪率	
744,066	716,462	653,399	612,115	576,775	認知件数	非侵入窃盗
582.2	561.1	512.5	477.8	451.3	犯罪率	
75,999	73,252	53,002	44,347	40,724	認知件数	知能犯
59.5	57.4	41.6	34.6	31.9	犯罪率	
67,787	64,427	45,162	37,516	34,602	認知件数	うち) 詐欺
53.0	50.5	35.4	29.3	27.1	犯罪率	
11,184	10,559	10,182	10,893	10,905	認知件数	風俗犯
8.8	8.3	8.0	8.5	8.5	犯罪率	
7,664	7,111	6,688	7,027	6,870	認知件数	うち) 強制わいせつ
6.0	5.6	5.2	5.5	5.4	犯罪率	
309,738	283,843	268,257	245,952	227,315	認知件数	その他の刑法犯
242.4	222.3	210.4	192.0	177.9	犯罪率	

図表5-3 刑法犯の都道府県別

年次 都道府県	平 14	平 15	平 16	平 17	平 18	平 19
認知件数(件)	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836
北海道	94,091	93,863	88,249	73,071	65,417	60,880
札幌	63,792	62,143	59,413	49,839	44,834	42,133
函館	6,617	7,717	7,920	6,115	5,457	5,556
旭川	10,637	10,817	9,042	7,567	6,304	5,860
釧路	9,312	9,564	8,912	6,740	6,364	5,379
北見	3,733	3,622	2,962	2,810	2,458	1,952
東北管区	145,801	135,031	120,581	102,900	93,986	85,364
青森	19,202	18,940	17,360	14,769	13,018	11,784
岩手	15,011	13,686	12,885	11,289	10,090	9,102
宮城	49,261	43,376	40,211	33,357	31,698	29,216
秋田	11,978	10,616	9,565	8,604	7,571	6,699
山形	14,331	12,852	11,423	10,352	9,214	8,708
福島	36,018	35,561	29,137	24,529	22,395	19,855
東京	301,913	299,406	283,326	253,912	244,611	228,805
関東管区	831,091	819,702	782,924	673,226	596,152	548,734
茨城	67,672	64,844	55,633	52,266	47,183	46,087
栃木	39,061	40,469	37,943	33,380	33,059	30,358
群馬	39,803	40,753	42,643	35,453	32,060	27,769
埼玉	177,762	179,276	181,350	157,047	136,651	126,453
千葉	168,366	164,278	147,587	131,037	115,700	105,185
神奈川	190,173	186,290	183,148	142,920	122,703	112,529
新潟	35,947	35,413	31,391	28,174	26,126	25,024
山梨	15,245	14,130	12,967	10,683	9,547	8,435
長野	34,054	31,974	29,822	26,753	22,902	21,422
静岡	63,008	62,275	60,440	55,513	50,221	45,472
中部管区	342,534	361,021	328,699	306,274	249,659	229,674
富山	16,311	15,501	14,206	13,168	11,364	10,648
石川	16,666	17,770	14,648	12,739	12,524	10,669
福井	13,884	12,501	10,060	8,324	7,422	7,193
岐阜	51,956	46,956	43,160	38,649	32,864	31,252
愛知	196,117	225,706	208,170	198,937	157,382	143,948
三重	47,600	42,587	38,455	34,457	28,103	25,964
近畿管区	617,794	578,761	520,896	485,308	453,593	426,640
滋賀	32,183	27,801	23,841	18,750	17,969	16,553
京都	65,082	63,291	63,593	57,586	54,932	52,960
大阪	300,429	285,307	255,697	249,511	232,451	216,303
兵庫	164,445	153,080	135,119	121,539	113,320	107,378
奈良	32,017	28,018	23,942	21,365	18,895	18,299
和歌山	23,638	21,264	18,704	16,557	16,026	15,147
中国管区	147,661	139,054	119,383	101,354	96,602	89,411
鳥取	8,215	9,302	8,688	7,382	6,838	6,261
島根	9,055	9,217	8,864	7,586	6,782	6,001
岡山	45,386	43,423	37,195	32,102	31,632	29,257
広島	59,330	53,512	44,325	36,938	35,022	32,696
山口	25,675	23,600	20,311	17,346	16,328	15,196
四国管区	69,314	75,122	69,488	61,117	53,704	51,319
徳島	11,432	12,369	10,552	9,655	9,111	8,518
香川	19,475	22,185	20,800	16,997	14,640	13,010
愛媛	25,599	27,380	24,654	22,167	19,001	18,626
高知	12,808	13,188	13,482	12,298	10,952	11,165
九州管区	303,540	288,176	249,221	212,131	197,126	188,009
福岡	168,190	154,834	128,545	106,805	102,101	95,207
佐賀	13,222	14,351	13,033	11,040	9,660	10,112
長崎	13,952	14,454	13,911	12,833	11,148	10,730
熊本	28,684	28,973	25,628	22,191	20,054	19,553
大分	17,158	17,362	15,482	13,035	11,823	11,567
宮崎	17,703	16,389	13,610	12,030	11,352	11,498
鹿児島	18,990	18,899	17,128	14,934	13,565	13,625
沖縄	25,641	22,914	21,884	19,263	17,423	15,717

認知件数の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次 都道府県
				件数	率(%)	
1,818,023	1,703,044	1,585,856	1,480,765	-105,091	-6.6	認知件数(件)
59,733	52,139	51,226	49,263	-1,963	-3.8	北海道
42,078	37,417	37,147	35,585	-1,562	-4.2	札幌
4,864	3,845	3,794	3,610	-184	-4.8	函館
5,730	4,581	4,195	4,144	-51	-1.2	旭川
5,110	4,688	4,498	4,442	-56	-1.2	釧路
1,951	1,608	1,592	1,482	-110	-6.9	北見
82,349	77,356	73,970	62,345	-11,625	-15.7	東北管区
11,015	9,987	9,943	8,343	-1,600	-16.1	青森
9,111	8,240	7,400	6,353	-1,047	-14.1	岩手
28,583	25,859	24,614	20,605	-4,009	-16.3	宮城
6,134	5,740	5,407	4,429	-978	-18.1	秋田
7,924	8,003	7,179	6,436	-743	-10.3	山形
19,582	19,527	19,427	16,179	-3,248	-16.7	福島
212,152	205,708	195,970	186,432	-9,538	-4.9	東京
531,032	492,395	465,837	432,971	-32,866	-7.1	関東管区
43,885	42,491	41,312	38,447	-2,865	-6.9	茨城
28,550	25,990	23,500	23,067	-433	-1.8	栃木
26,730	24,110	22,211	20,981	-1,230	-5.5	群馬
122,108	113,632	106,228	100,253	-5,975	-5.6	埼玉
100,827	96,400	92,325	83,010	-9,315	-10.1	千葉
113,556	98,216	93,369	85,659	-7,710	-8.3	神奈川
23,435	22,189	21,227	20,571	-656	-3.1	新潟
7,890	8,134	7,919	7,376	-543	-6.9	山梨
21,105	20,164	18,295	17,707	-588	-3.2	長野
42,946	41,069	39,451	35,900	-3,551	-9.0	静岡
226,382	223,196	198,645	186,844	-11,801	-5.9	中部管区
10,112	8,740	7,679	6,681	-998	-13.0	富山
9,689	8,812	8,293	8,081	-212	-2.6	石川
6,740	6,369	6,058	5,674	-384	-6.3	福井
29,799	27,928	25,017	25,230	213	0.9	岐阜
144,694	145,807	128,173	118,963	-9,210	-7.2	愛知
25,348	25,540	23,425	22,215	-1,210	-5.2	三重
398,194	362,443	329,284	307,589	-21,695	-6.6	近畿管区
15,455	15,258	15,501	13,762	-1,739	-11.2	滋賀
50,259	44,538	42,258	37,810	-4,448	-10.5	京都
201,816	182,537	164,096	155,206	-8,890	-5.4	大阪
97,527	90,670	80,860	76,532	-4,328	-5.4	兵庫
18,835	15,478	14,444	13,325	-1,119	-7.7	奈良
14,302	13,962	12,125	10,954	-1,171	-9.7	和歌山
83,293	78,742	75,097	70,667	-4,430	-5.9	中国管区
6,005	5,845	5,189	4,941	-248	-4.8	鳥取
5,802	5,157	5,116	4,466	-650	-12.7	島根
27,357	25,862	24,097	23,872	-225	-0.9	岡山
30,129	28,853	28,335	25,937	-2,398	-8.5	広島
14,000	13,025	12,360	11,451	-909	-7.4	山口
48,144	44,851	42,901	39,853	-3,048	-7.1	四国管区
8,451	7,389	7,108	6,492	-616	-8.7	徳島
11,425	10,884	10,432	9,198	-1,234	-11.8	香川
17,829	16,827	16,672	16,156	-516	-3.1	愛媛
10,439	9,751	8,689	8,007	-682	-7.8	高知
176,744	166,214	152,926	144,801	-8,125	-5.3	九州管区
90,356	86,057	78,809	73,421	-5,388	-6.8	福岡
8,683	8,271	8,138	8,150	12	0.1	佐賀
10,323	9,199	8,950	8,491	-459	-5.1	長崎
17,429	17,015	15,309	14,045	-1,264	-8.3	熊本
9,840	9,495	8,691	8,197	-494	-5.7	大分
11,105	9,602	8,750	9,490	740	8.5	宮崎
13,655	12,837	11,392	10,604	-788	-6.9	鹿児島
15,353	13,738	12,887	12,403	-484	-3.8	沖縄

図表5-4 刑法犯の都道府県別

年次 都道府県	平 14	平 15	平 16	平 17	平 18	平 19
検挙件数(件)	592,359	648,319	667,620	649,503	640,657	605,358
北海道	14,612	17,909	21,213	22,257	23,036	22,657
札幌	9,138	11,181	14,041	15,101	16,094	15,917
函館	1,207	1,561	2,086	1,564	1,630	1,808
旭川	1,962	2,077	2,244	3,029	2,163	2,057
釧路	1,594	2,025	1,939	1,789	2,294	1,885
北見	711	1,065	903	774	855	990
東北管区	40,534	43,432	38,726	36,939	34,284	31,668
青森	5,398	5,855	5,235	5,029	4,393	4,080
岩手	4,265	4,495	4,452	4,306	4,195	3,754
宮城	10,412	11,976	10,516	9,819	9,410	8,731
秋田	4,600	4,869	4,589	4,162	4,071	3,817
山形	4,808	5,130	4,125	5,069	4,024	3,890
福島	11,051	11,107	9,809	8,554	8,191	7,396
東京	75,952	85,995	89,252	86,444	89,549	79,277
関東管区	157,464	170,652	189,826	188,264	193,509	186,541
茨城	13,864	13,977	16,662	15,967	17,031	18,824
栃木	7,603	9,355	10,268	9,065	9,258	10,001
群馬	9,909	10,054	14,067	11,052	10,829	10,472
埼玉	22,735	25,788	32,413	31,161	34,060	32,550
千葉	29,908	33,458	32,902	35,528	38,122	34,911
神奈川	36,537	40,019	46,458	47,286	47,342	44,747
新潟	10,123	10,096	9,127	8,146	8,183	8,298
山梨	2,667	3,245	3,062	4,472	3,931	3,500
長野	8,533	8,748	8,970	8,490	9,669	9,319
静岡	15,585	15,912	15,897	17,097	15,084	13,919
中部管区	81,883	80,140	76,286	74,913	64,962	57,174
富山	4,650	4,829	4,085	3,802	3,573	3,021
石川	8,296	6,667	6,406	5,272	5,208	4,406
福井	4,191	4,369	3,520	4,388	3,546	3,291
岐阜	8,089	9,446	8,284	9,636	9,236	9,249
愛知	48,600	46,468	45,095	42,313	32,166	29,043
三重	8,057	8,361	8,896	9,502	11,233	8,164
近畿管区	93,386	106,410	105,720	106,802	102,594	100,692
滋賀	6,228	8,191	7,565	8,153	6,484	6,715
京都	12,811	15,908	16,089	15,385	14,978	14,073
大阪	39,100	42,137	41,341	41,290	39,192	38,079
兵庫	23,803	25,973	28,817	28,846	29,238	28,457
奈良	6,844	9,253	7,802	9,022	8,805	8,475
和歌山	4,600	4,948	4,106	4,106	3,897	4,893
中国管区	40,844	41,564	39,438	37,386	35,360	34,370
鳥取	3,598	4,541	3,574	3,437	3,862	3,203
島根	3,246	3,506	3,166	3,652	3,305	3,006
岡山	9,515	9,710	9,713	9,361	9,525	8,136
広島	13,424	13,525	14,568	12,279	11,350	13,006
山口	11,061	10,282	8,417	8,657	7,318	7,019
四国管区	20,065	21,543	20,703	21,134	20,918	18,624
徳島	4,413	5,084	3,899	4,411	3,843	3,506
香川	4,906	5,415	5,791	4,934	5,193	4,948
愛媛	6,278	6,694	7,150	8,008	7,977	6,681
高知	4,468	4,350	3,863	3,781	3,905	3,489
九州管区	67,619	80,674	86,456	75,364	76,445	74,355
福岡	27,197	37,121	40,152	34,059	35,372	34,774
佐賀	4,066	4,176	4,137	4,216	4,636	4,079
長崎	6,377	6,896	8,465	5,861	6,125	5,978
熊本	8,884	9,546	11,731	8,944	7,641	8,256
大分	4,866	5,483	5,716	4,911	5,114	4,028
宮崎	3,954	4,606	4,412	4,568	5,359	4,750
鹿児島	7,581	6,619	6,083	6,130	5,400	5,282
沖縄	4,694	6,227	5,760	6,675	6,798	7,208

検挙件数の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次 都道府県
				件数	率(%)	
573,392	544,699	497,356	462,540	-34,816	-7.0	検挙件数(件)
21,639	17,394	16,083	15,955	-128	-0.8	北海道
15,455	11,793	11,199	11,114	-85	-0.8	札幌
1,484	1,518	1,025	1,208	183	17.9	函館
1,958	1,731	1,580	1,566	-14	-0.9	旭川
2,104	1,697	1,597	1,399	-198	-12.4	釧路
638	655	682	668	-14	-2.1	北見
30,011	28,390	28,280	23,671	-4,609	-16.3	東北管区
4,046	4,030	3,892	3,655	-237	-6.1	青森
3,457	3,626	3,990	2,718	-1,272	-31.9	岩手
8,382	7,894	7,518	6,125	-1,393	-18.5	宮城
3,410	2,974	2,994	2,516	-478	-16.0	秋田
3,630	3,795	3,636	3,441	-195	-5.4	山形
7,086	6,071	6,250	5,216	-1,034	-16.5	福島
67,496	64,239	58,227	51,198	-7,029	-12.1	東京
175,365	168,484	152,497	144,327	-8,170	-5.4	関東管区
17,476	14,265	12,422	12,490	68	0.5	茨城
9,866	9,687	8,239	7,904	-335	-4.1	栃木
10,522	11,370	11,078	9,100	-1,978	-17.9	群馬
31,140	30,846	30,048	29,126	-922	-3.1	埼玉
30,608	27,627	24,918	21,957	-2,961	-11.9	千葉
41,913	40,380	35,964	33,420	-2,544	-7.1	神奈川
7,755	8,406	7,783	8,163	380	4.9	新潟
2,964	3,154	3,046	2,589	-457	-15.0	山梨
8,893	8,296	6,589	6,186	-403	-6.1	長野
14,228	14,453	12,410	13,392	982	7.9	静岡
60,186	65,867	58,673	57,180	-1,493	-2.5	中部管区
2,949	2,777	2,428	2,189	-239	-9.8	富山
3,714	3,066	2,905	3,111	206	7.1	石川
3,245	3,286	2,788	2,593	-195	-7.0	福井
10,018	10,843	7,903	6,687	-1,216	-15.4	岐阜
33,607	39,271	36,169	35,409	-760	-2.1	愛知
6,653	6,624	6,480	7,191	711	11.0	三重
96,651	89,300	80,505	76,335	-4,170	-5.2	近畿管区
6,111	4,873	4,326	4,737	411	9.5	滋賀
13,220	11,743	10,944	10,076	-868	-7.9	京都
39,025	35,386	29,841	29,946	105	0.4	大阪
26,838	25,948	23,624	20,884	-2,740	-11.6	兵庫
7,301	6,649	7,602	6,524	-1,078	-14.2	奈良
4,156	4,701	4,168	4,168	0	0.0	和歌山
33,315	28,539	28,015	26,612	-1,403	-5.0	中国管区
3,013	2,518	2,682	2,105	-577	-21.5	鳥取
3,000	2,691	2,751	2,436	-315	-11.5	島根
8,183	7,176	7,372	7,120	-252	-3.4	岡山
12,008	10,353	9,920	10,142	222	2.2	広島
7,111	5,801	5,290	4,809	-481	-9.1	山口
17,993	18,041	16,713	15,258	-1,455	-8.7	四国管区
3,508	3,403	3,145	3,037	-108	-3.4	徳島
4,965	4,755	4,616	3,929	-687	-14.9	香川
6,568	6,780	5,944	5,525	-419	-7.0	愛媛
2,952	3,103	3,008	2,767	-241	-8.0	高知
70,736	64,445	58,363	52,004	-6,359	-10.9	九州管区
34,398	30,003	27,595	21,377	-6,218	-22.5	福岡
3,460	3,661	3,464	3,470	6	0.2	佐賀
4,785	4,768	4,343	4,355	12	0.3	長崎
7,356	7,740	6,597	6,186	-411	-6.2	熊本
4,447	3,795	3,357	3,747	390	11.6	大分
4,652	3,932	3,476	3,838	362	10.4	宮崎
5,002	4,983	4,514	3,973	-541	-12.0	鹿児島
6,636	5,563	5,017	5,058	41	0.8	沖縄

図表 5-5 刑法犯の都道府県別

年次 都道府県	平14	平15	平16	平17	平18	平19
検挙人員(人)	347,558	379,602	389,027	386,955	384,250	365,577
北海道	10,801	12,484	14,383	13,197	13,485	13,888
札幌	7,112	8,323	9,590	8,577	9,012	9,401
函館	826	993	1,300	1,210	1,075	1,115
旭川	1,234	1,328	1,394	1,426	1,469	1,611
釧路	1,083	1,210	1,449	1,280	1,357	1,334
北見	546	630	650	704	572	427
東北管区	25,636	26,731	24,975	22,934	21,499	19,932
青森	3,649	4,005	3,537	3,248	3,242	3,087
岩手	2,923	2,910	2,886	2,631	2,677	2,453
宮城	7,214	7,772	7,413	6,341	5,585	5,168
秋田	2,837	2,758	2,652	2,336	2,287	1,996
山形	2,941	2,958	2,635	2,887	2,542	2,356
福島	6,072	6,328	5,852	5,491	5,166	4,872
東京	47,828	54,280	57,612	58,837	58,775	53,702
関東管区	88,294	96,636	103,931	107,113	109,554	103,526
茨城	5,630	5,960	6,957	6,835	6,622	6,892
栃木	4,332	5,114	5,680	5,910	5,447	5,520
群馬	4,568	4,756	4,870	4,684	4,144	4,282
埼玉	14,438	15,631	18,433	19,589	20,255	19,307
千葉	13,652	15,411	16,308	17,230	19,895	17,604
神奈川	23,928	26,576	28,817	30,365	31,447	28,841
新潟	5,566	5,550	5,739	5,758	5,712	5,642
山梨	1,743	1,968	1,934	2,547	2,047	2,060
長野	5,133	5,403	5,125	4,811	4,947	4,867
静岡	9,304	10,267	10,068	9,384	9,038	8,511
中部管区	33,566	34,389	35,756	33,449	35,945	33,672
富山	3,052	3,076	2,791	2,612	2,432	2,046
石川	2,906	2,994	2,964	2,892	2,957	2,403
福井	2,415	2,438	1,965	1,823	1,670	1,603
岐阜	5,165	5,199	5,449	4,875	4,751	4,529
愛知	15,825	16,344	18,058	16,857	19,946	19,201
三重	4,203	4,338	4,529	4,390	4,189	3,890
近畿管区	66,169	69,678	69,537	70,851	68,971	67,886
滋賀	3,133	3,231	3,152	2,988	2,639	2,517
京都	8,333	8,667	9,784	10,178	9,941	9,550
大阪	31,235	33,456	32,201	31,919	30,531	30,113
兵庫	17,590	17,560	17,743	19,179	19,037	19,335
奈良	3,455	3,710	3,439	3,711	3,793	3,474
和歌山	2,423	3,054	3,218	2,876	3,030	2,897
中国管区	23,669	24,941	23,614	22,914	21,641	20,900
鳥取	2,071	2,390	2,081	1,988	1,734	1,572
島根	1,735	1,813	1,894	1,821	1,610	1,418
岡山	6,309	7,196	6,476	6,567	6,123	5,420
広島	8,519	8,500	8,586	8,079	7,856	8,179
山口	5,035	5,042	4,577	4,459	4,318	4,311
四国管区	11,562	12,519	12,648	11,931	11,125	10,880
徳島	2,218	2,454	2,275	2,076	2,036	2,027
香川	2,954	3,387	3,456	3,203	3,171	3,000
愛媛	3,982	4,105	4,225	3,974	3,732	3,660
高知	2,408	2,573	2,692	2,678	2,186	2,193
九州管区	40,033	47,944	46,571	45,729	43,255	41,191
福岡	16,407	22,838	21,912	20,866	19,712	18,898
佐賀	2,118	2,243	2,200	2,059	1,762	2,079
長崎	3,886	3,907	3,894	4,106	3,676	3,753
熊本	4,598	4,963	4,812	4,872	4,711	4,234
大分	2,936	3,378	3,517	2,897	2,730	2,175
宮崎	2,489	2,724	2,691	2,787	3,142	2,868
鹿児島	3,765	3,836	3,569	3,796	3,334	3,224
沖縄	3,834	4,055	3,976	4,346	4,188	3,960

検挙人員の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次 都道府県
				件数	率(%)	
339,752	332,888	322,620	305,631	-16,989	-5.3	検挙人員(人)
12,643	11,479	10,563	10,518	-45	-0.4	北海道
8,435	7,827	7,347	7,223	-124	-1.7	札幌
1,147	898	777	850	73	9.4	函館
1,340	1,266	1,051	1,084	33	3.1	旭川
1,261	1,048	1,036	983	-53	-5.1	釧路
460	440	352	378	26	7.4	北見
18,802	18,608	18,346	15,970	-2,376	-13.0	東北管区
2,967	2,975	2,998	2,760	-238	-7.9	青森
2,321	2,311	1,997	1,807	-190	-9.5	岩手
4,949	4,750	4,549	3,899	-650	-14.3	宮城
1,839	1,920	1,964	1,735	-229	-11.7	秋田
2,445	2,605	2,645	2,386	-259	-9.8	山形
4,281	4,047	4,193	3,383	-810	-19.3	福島
46,784	46,716	44,548	40,065	-4,483	-10.1	東京
98,123	94,637	95,359	93,431	-1,928	-2.0	関東管区
6,590	6,734	6,643	6,032	-611	-9.2	茨城
5,097	5,679	5,410	4,846	-564	-10.4	栃木
4,250	4,472	5,717	5,331	-386	-6.8	群馬
18,289	19,345	19,296	19,672	376	1.9	埼玉
16,046	15,278	14,988	14,028	-960	-6.4	千葉
26,969	22,558	23,304	23,488	184	0.8	神奈川
5,800	5,544	5,337	5,315	-22	-0.4	新潟
1,947	1,924	1,721	1,569	-152	-8.8	山梨
5,005	4,959	4,537	4,494	-43	-0.9	長野
8,130	8,144	8,406	8,656	250	3.0	静岡
30,441	31,773	30,459	28,423	-2,036	-6.7	中部管区
2,142	2,039	1,762	1,694	-68	-3.9	富山
2,195	2,163	2,051	2,054	3	0.1	石川
1,696	1,606	1,450	1,491	41	2.8	福井
4,375	4,200	3,776	3,598	-178	-4.7	岐阜
16,488	18,186	18,100	16,520	-1,580	-8.7	愛知
3,545	3,579	3,320	3,066	-254	-7.7	三重
62,902	61,830	56,369	54,411	-1,958	-3.5	近畿管区
2,585	2,971	2,705	2,584	-121	-4.5	滋賀
8,412	8,489	8,147	7,842	-305	-3.7	京都
28,042	25,556	22,715	22,868	153	0.7	大阪
17,965	18,793	16,913	15,360	-1,553	-9.2	兵庫
3,359	3,241	3,168	3,119	-49	-1.5	奈良
2,539	2,780	2,721	2,638	-83	-3.1	和歌山
19,923	19,226	18,515	17,974	-541	-2.9	中国管区
1,532	1,411	1,336	1,270	-66	-4.9	鳥取
1,304	1,300	1,180	1,258	78	6.6	島根
5,269	5,191	4,619	4,930	311	6.7	岡山
7,667	7,680	7,571	7,201	-370	-4.9	広島
4,151	3,644	3,809	3,315	-494	-13.0	山口
10,622	10,596	10,318	9,855	-463	-4.5	四国管区
2,024	1,865	1,827	1,657	-170	-9.3	徳島
2,843	3,052	2,810	2,539	-271	-9.6	香川
3,764	3,645	3,601	3,803	202	5.6	愛媛
1,991	2,034	2,080	1,856	-224	-10.8	高知
39,512	38,023	38,143	34,984	-3,159	-8.3	九州管区
18,125	15,938	16,286	14,408	-1,878	-11.5	福岡
1,810	2,046	2,211	2,018	-193	-8.7	佐賀
3,328	3,261	3,159	3,251	92	2.9	長崎
4,687	4,881	4,607	4,385	-222	-4.8	熊本
2,116	2,133	2,162	1,833	-329	-15.2	大分
2,562	2,426	2,464	2,278	-186	-7.5	宮崎
3,012	3,322	3,097	2,937	-160	-5.2	鹿児島
3,872	4,016	4,157	3,874	-283	-6.8	沖縄



図表 5 - 6 刑法犯の包括罪種別

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
刑法犯	認知件数(件)	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836	
	検挙件数(件)	592,359	648,319	667,620	649,503	640,657	605,358	
	検挙人員(人)	347,558	379,602	389,027	386,955	384,250	365,577	
凶悪犯	認知件数	12,567	13,658	13,064	11,360	10,124	9,051	
	検挙件数	7,604	8,238	7,924	7,418	7,125	6,461	
	検挙人員	7,726	8,362	7,519	7,047	6,459	5,923	
粗暴犯	認知件数	76,573	78,759	76,616	73,772	76,303	72,908	
	検挙件数	40,425	42,296	41,128	44,037	49,409	49,656	
	検挙人員	49,615	49,530	46,801	49,156	54,505	54,163	
窃盗犯	認知件数	2,377,488	2,235,844	1,981,574	1,725,072	1,534,528	1,429,956	
	検挙件数	403,872	433,918	447,950	429,038	416,281	395,243	
	検挙人員	180,725	191,403	195,151	194,119	187,654	180,446	
知能犯	認知件数	62,751	74,754	99,258	97,500	84,271	75,999	
	検挙件数	39,884	40,574	36,299	38,151	37,296	33,878	
	検挙人員	13,173	13,653	14,850	15,053	15,760	15,264	
風俗犯	認知件数	12,220	13,034	12,346	12,085	11,932	11,184	
	検挙件数	5,633	6,165	6,070	6,422	6,752	6,462	
	検挙人員	5,912	5,886	5,688	6,373	6,261	6,279	
その他	認知件数	312,140	374,087	379,909	349,504	333,692	309,738	
	検挙件数	94,941	117,128	128,249	124,437	123,794	113,658	
	検挙人員	90,407	110,768	119,018	115,207	113,611	103,502	

図表 5 - 7 凶悪犯の罪種別

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
凶悪犯	認知件数(件)	12,567	13,658	13,064	11,360	10,124	9,051	
	検挙件数(件)	7,604	8,238	7,924	7,418	7,125	6,461	
	検挙人員(人)	7,726	8,362	7,519	7,047	6,459	5,923	
殺人	認知件数	1,396	1,452	1,419	1,392	1,309	1,199	
	検挙件数	1,336	1,366	1,342	1,345	1,267	1,157	
	検挙人員	1,405	1,456	1,391	1,338	1,241	1,161	
強盗	認知件数	6,984	7,664	7,295	5,988	5,108	4,567	
	検挙件数	3,566	3,855	3,666	3,269	3,061	2,790	
	検挙人員	4,151	4,698	4,154	3,844	3,335	2,985	
放火	認知件数	1,830	2,070	2,174	1,904	1,759	1,519	
	検挙件数	1,234	1,448	1,513	1,361	1,337	1,120	
	検挙人員	815	866	867	791	825	764	
強姦	認知件数	2,357	2,472	2,176	2,076	1,948	1,766	
	検挙件数	1,468	1,569	1,403	1,443	1,460	1,394	
	検挙人員	1,355	1,342	1,107	1,074	1,058	1,013	

認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
1,818,023	1,703,044	1,585,856	1,480,765	-105,091	-6.6	認知件数(件)	刑法犯
573,392	544,699	497,356	462,540	-34,816	-7.0	検挙件数(件)	
339,752	332,888	322,620	305,631	-16,989	-5.3	検挙人員(人)	
8,581	8,314	7,576	6,996	-580	-7.7	認知件数	凶悪犯
6,229	6,073	5,503	5,287	-216	-3.9	検挙件数	
5,634	5,654	5,021	4,786	-235	-4.7	検挙人員	
68,948	63,995	63,646	61,698	-1,948	-3.1	認知件数	粗暴犯
47,772	45,719	45,932	45,095	-837	-1.8	検挙件数	
51,924	49,225	49,525	48,582	-943	-1.9	検挙人員	
1,372,840	1,299,294	1,213,442	1,133,127	-80,315	-6.6	認知件数	窃盗犯
379,839	361,969	327,786	305,924	-21,862	-6.7	検挙件数	
174,738	175,823	175,214	168,514	-6,700	-3.8	検挙人員	
73,252	53,002	44,347	40,724	-3,623	-8.2	認知件数	知能犯
36,979	34,147	29,688	26,436	-3,252	-11.0	検挙件数	
15,145	15,433	14,138	13,262	-876	-6.2	検挙人員	
10,559	10,182	10,893	10,905	12	0.1	認知件数	風俗犯
6,376	6,478	6,742	6,842	100	1.5	検挙件数	
6,048	5,951	6,033	5,881	-152	-2.5	検挙人員	
283,843	268,257	245,952	227,315	-18,637	-7.6	認知件数	その他
96,197	90,313	81,705	72,956	-8,749	-10.7	検挙件数	
86,263	80,802	72,689	64,606	-8,083	-11.1	検挙人員	

認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
8,581	8,314	7,576	6,996	-580	-7.7	認知件数(件)	凶悪犯
6,229	6,073	5,503	5,287	-216	-3.9	検挙件数(件)	
5,634	5,654	5,021	4,786	-235	-4.7	検挙人員(人)	
1,297	1,094	1,067	1,051	-16	-1.5	認知件数	殺人
1,237	1,074	1,029	1,029	0	0.0	検挙件数	
1,211	1,036	999	971	-28	-2.8	検挙人員	
4,278	4,512	4,029	3,673	-356	-8.8	認知件数	強盗
2,612	2,923	2,516	2,385	-131	-5.2	検挙件数	
2,813	3,069	2,568	2,431	-137	-5.3	検挙人員	
1,424	1,306	1,191	1,087	-104	-8.7	認知件数	放火
1,054	913	895	880	-15	-1.7	検挙件数	
659	631	651	616	-35	-5.4	検挙人員	
1,582	1,402	1,289	1,185	-104	-8.1	認知件数	強姦
1,326	1,163	1,063	993	-70	-6.6	検挙件数	
951	918	803	768	-35	-4.4	検挙人員	

図表5-8 粗暴犯の罪種別

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
粗暴犯	認知件数(件)	76,573	78,759	76,616	73,772	76,303	72,908	
	検挙件数(件)	40,425	42,296	41,128	44,037	49,409	49,656	
	検挙人員(人)	49,615	49,530	46,801	49,156	54,505	54,163	
凶器準備集合	認知件数	30	34	27	16	20	19	
	検挙件数	30	29	28	16	20	20	
	検挙人員	283	419	279	95	155	159	
暴行	認知件数	19,442	21,937	23,691	25,815	31,002	31,966	
	検挙件数	8,348	9,539	10,666	13,703	19,405	21,463	
	検挙人員	9,132	10,124	11,002	13,970	19,802	21,808	
傷害	認知件数	36,324	36,568	35,937	34,484	33,987	30,986	
	検挙件数	23,453	23,659	22,938	23,304	23,331	22,062	
	検挙人員	29,862	28,999	27,069	27,130	27,075	25,458	
脅迫	認知件数	2,374	2,625	2,537	2,479	2,658	2,553	
	検挙件数	1,572	1,567	1,581	1,638	1,812	1,869	
	検挙人員	1,527	1,457	1,388	1,522	1,693	1,684	
恐喝	認知件数	18,403	17,595	14,424	10,978	8,636	7,384	
	検挙件数	7,022	7,502	5,915	5,376	4,841	4,242	
	検挙人員	8,811	8,531	7,063	6,439	5,780	5,054	

図表5-9 窃盗犯の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
窃盗犯	認知件数(件)	2,377,488	2,235,844	1,981,574	1,725,072	1,534,528	1,429,956	
	検挙件数(件)	403,872	433,918	447,950	429,038	416,281	395,243	
	検挙人員(人)	180,725	191,403	195,151	194,119	187,654	180,446	
侵入窃盗	認知件数	338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728	
	検挙件数	98,335	109,920	104,816	104,454	100,824	96,266	
	検挙人員	13,696	14,208	13,548	12,564	12,434	12,037	
乗り物盗	認知件数	775,435	695,791	629,722	556,987	517,815	510,162	
	検挙件数	57,928	56,867	61,308	58,841	56,659	51,911	
	検挙人員	39,589	41,265	38,952	37,768	36,254	33,193	
非侵入窃盗	認知件数	1,263,759	1,206,820	1,061,257	923,309	811,250	744,066	
	検挙件数	247,609	267,131	281,826	265,743	258,798	247,066	
	検挙人員	127,440	135,930	142,651	143,787	138,966	135,216	

認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	
				件数・人員	率(%)	区分	
68,948	63,995	63,646	61,698	-1,948	-3.1	認知件数(件)	粗暴犯
47,772	45,719	45,932	45,095	-837	-1.8	検挙件数(件)	
51,924	49,225	49,525	48,582	-943	-1.9	検挙人員(人)	
16	15	6	6	0	0.0	認知件数	凶器準備集合
13	15	8	5	-3	-37.5	検挙件数	
83	73	45	24	-21	-46.7	検挙人員	
31,641	29,638	29,593	29,237	-356	-1.2	認知件数	暴行
21,925	21,238	21,667	21,666	-1	0.0	検挙件数	
22,379	21,376	22,076	21,999	-77	-0.3	検挙人員	
28,291	26,464	26,547	25,832	-715	-2.7	認知件数	傷害
20,180	19,388	19,350	18,870	-480	-2.5	検挙件数	
23,164	22,253	22,030	21,572	-458	-2.1	検挙人員	
2,651	2,348	2,298	2,312	14	0.6	認知件数	脅迫
1,953	1,781	1,734	1,823	89	5.1	検挙件数	
1,824	1,562	1,613	1,663	50	3.1	検挙人員	
6,349	5,530	5,202	4,311	-891	-17.1	認知件数	恐喝
3,701	3,297	3,173	2,731	-442	-13.9	検挙件数	
4,474	3,961	3,761	3,324	-437	-11.6	検挙人員	

手口別認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	
				件数・人員	率(%)	区分	
1,372,840	1,299,294	1,213,442	1,133,127	-80,315	-6.6	認知件数(件)	窃盗犯
379,839	361,969	327,786	305,924	-21,862	-6.7	検挙件数(件)	
174,738	175,823	175,214	168,514	-6,700	-3.8	検挙人員(人)	
155,047	148,488	136,552	126,079	-10,473	-7.7	認知件数	侵入窃盗
87,047	81,545	70,307	65,272	-5,035	-7.2	検挙件数	
11,079	10,852	10,766	10,586	-180	-1.7	検挙人員	
501,331	497,407	464,775	430,273	-34,502	-7.4	認知件数	乗り物盗
49,552	45,741	40,996	37,716	-3,280	-8.0	検挙件数	
29,162	28,617	26,842	23,667	-3,175	-11.8	検挙人員	
716,462	653,399	612,115	576,775	-35,340	-5.8	認知件数	非侵入窃盗
243,240	234,683	216,483	202,936	-13,547	-6.3	検挙件数	
134,497	136,354	137,606	134,261	-3,345	-2.4	検挙人員	

図表 5-10 侵入窃盗の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
侵入窃盗	認知件数(件)	338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728	
	検挙件数(件)	98,335	109,920	104,816	104,454	100,824	96,266	
	検挙人員(人)	13,696	14,208	13,548	12,564	12,434	12,037	
うち)住宅対象	認知件数	189,336	190,473	170,991	142,945	120,023	103,490	
	検挙件数	51,897	59,133	57,948	60,486	58,717	54,491	
	検挙人員	5,241	5,318	5,209	4,875	4,830	4,462	
空き巣	認知件数	147,500	146,808	133,159	111,700	91,461	76,894	
	検挙件数	37,950	44,368	43,521	45,611	43,106	40,893	
	検挙人員	3,721	3,776	3,686	3,477	3,403	3,120	
忍込み	認知件数	32,860	34,893	29,456	24,159	22,442	21,154	
	検挙件数	11,642	12,452	12,211	12,362	13,143	11,344	
	検挙人員	832	863	889	741	810	784	
居空き	認知件数	8,976	8,772	8,376	7,086	6,120	5,442	
	検挙件数	2,305	2,313	2,216	2,513	2,468	2,254	
	検挙人員	688	679	634	657	617	558	
うち)金庫破り	認知件数	10,345	9,262	7,844	6,472	4,921	3,881	
	検挙件数	3,212	3,294	3,157	3,300	2,696	2,787	
	検挙人員	615	678	509	544	437	407	
うち)学校荒し	認知件数	6,365	6,647	5,024	3,923	3,133	2,525	
	検挙件数	1,949	2,400	2,214	2,009	1,980	1,408	
	検挙人員	1,001	1,239	1,115	894	738	655	
うち)事務所荒し	認知件数	49,411	43,686	36,511	30,465	25,181	20,347	
	検挙件数	16,897	16,472	13,016	11,988	11,884	11,236	
	検挙人員	1,648	1,588	1,421	1,313	1,280	1,154	
うち)出店荒し	認知件数	48,719	48,526	39,739	34,573	27,718	22,821	
	検挙件数	14,700	17,385	16,922	16,106	14,756	14,558	
	検挙人員	2,213	2,311	2,055	1,837	1,807	1,651	

図表 5-11 乗り物盗の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平18	平19
乗り物盗	認知件数(件)	775,435	695,791	629,722	556,987	517,815	510,162	
	検挙件数(件)	57,928	56,867	61,308	58,841	56,659	51,911	
	検挙人員(人)	39,589	41,265	38,952	37,768	36,254	33,193	
自動車盗	認知件数	62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	
	検挙件数	12,791	11,931	13,765	14,898	13,288	13,507	
	検挙人員	4,775	4,599	3,823	3,366	3,056	2,380	
オートバイ盗	認知件数	198,642	154,979	126,717	104,155	93,294	83,028	
	検挙件数	15,725	12,447	11,715	11,621	12,426	10,161	
	検挙人員	13,106	11,213	9,203	8,665	7,766	7,131	
自転車盗	認知件数	514,120	476,589	444,268	406,104	388,463	395,344	
	検挙件数	29,412	32,489	35,828	32,322	30,945	28,243	
	検挙人員	21,708	25,453	25,926	25,737	25,432	23,682	

手口別認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
155,047	148,488	136,552	126,079	-10,473	-7.7	認知件数(件)	侵入窃盗
87,047	81,545	70,307	65,272	-5,035	-7.2	検挙件数(件)	
11,079	10,852	10,766	10,586	-180	-1.7	検挙人員(人)	
91,082	81,436	74,558	66,874	-7,684	-10.3	認知件数	うち)住宅対象
49,600	48,157	39,880	35,548	-4,332	-10.9	検挙件数	
4,182	4,170	4,072	3,930	-142	-3.5	検挙人員	
67,436	59,213	54,458	46,786	-7,672	-14.1	認知件数	空き巣
37,432	34,466	28,364	25,283	-3,081	-10.9	検挙件数	
2,900	2,973	2,927	2,740	-187	-6.4	検挙人員	
18,810	17,443	16,175	16,393	218	1.3	認知件数	忍込み
10,098	11,617	9,732	8,773	-959	-9.9	検挙件数	
726	642	615	678	63	10.2	検挙人員	
4,836	4,780	3,925	3,695	-230	-5.9	認知件数	居空き
2,070	2,074	1,784	1,492	-292	-16.4	検挙件数	
556	555	530	512	-18	-3.4	検挙人員	
3,051	3,252	2,917	2,611	-306	-10.5	認知件数	うち)金庫破り
2,169	1,751	1,572	1,417	-155	-9.9	検挙件数	
343	347	320	288	-32	-10.0	検挙人員	
2,303	2,167	1,817	1,708	-109	-6.0	認知件数	うち)学校荒し
1,185	1,067	1,010	987	-23	-2.3	検挙件数	
504	556	465	431	-34	-7.3	検挙人員	
17,423	18,032	14,796	13,309	-1,487	-10.1	認知件数	うち)事務所荒し
10,862	9,686	6,672	6,371	-301	-4.5	検挙件数	
1,053	1,045	963	897	-66	-6.9	検挙人員	
20,272	23,007	20,465	19,022	-1,443	-7.1	認知件数	うち)出店荒し
12,204	11,331	10,871	9,889	-982	-9.0	検挙件数	
1,567	1,573	1,498	1,522	24	1.6	検挙人員	

手口別認知・検挙状況の推移

平20	平21	平22	平23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
501,331	497,407	464,775	430,273	-34,502	-7.4	認知件数(件)	乗り物盗
49,552	45,741	40,996	37,716	-3,280	-8.0	検挙件数(件)	
29,162	28,617	26,842	23,667	-3,175	-11.8	検挙人員(人)	
27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8	認知件数	自動車盗
12,569	9,557	8,433	8,377	-56	-0.7	検挙件数	
2,228	2,045	1,837	1,856	19	1.0	検挙人員	
80,354	82,116	73,491	67,776	-5,715	-7.8	認知件数	オートバイ盗
8,930	9,437	7,811	8,037	226	2.9	検挙件数	
6,062	6,194	5,954	5,270	-684	-11.5	検挙人員	
393,462	389,476	367,509	337,569	-29,940	-8.1	認知件数	自転車盗
28,053	26,747	24,752	21,302	-3,450	-13.9	検挙件数	
20,872	20,378	19,051	16,541	-2,510	-13.2	検挙人員	

図表5-12 非侵入窃盗の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
非侵入窃盗	認知件数(件)	1,263,759	1,206,820	1,061,257	923,309	811,250	744,066	
	検挙件数(件)	247,609	267,131	281,826	265,743	258,798	247,066	
	検挙人員(人)	127,440	135,930	142,651	143,787	138,966	135,216	
うち) ひったくり	認知件数	52,919	46,354	39,399	32,017	26,828	23,687	
	検挙件数	18,434	14,861	13,561	10,406	10,090	11,321	
	検挙人員	3,158	2,953	2,259	1,851	1,652	1,524	
うち) すり	認知件数	24,590	25,338	19,198	15,446	13,698	10,220	
	検挙件数	4,400	4,149	3,791	3,632	3,699	3,064	
	検挙人員	796	836	970	938	956	916	
うち) 車上ねらい	認知件数	443,298	414,819	328,921	256,594	205,744	168,129	
	検挙件数	48,881	60,479	63,171	53,465	49,592	41,116	
	検挙人員	3,322	3,491	3,238	2,634	2,766	2,344	
うち) 部品ねらい	認知件数	128,539	120,726	112,161	103,772	88,739	78,016	
	検挙件数	7,260	8,515	10,668	11,786	9,840	10,382	
	検挙人員	2,429	2,345	2,134	1,973	1,931	1,758	
うち) 自動販売機ねらい	認知件数	174,718	147,878	112,965	88,180	55,981	50,846	
	検挙件数	28,962	28,152	29,748	23,409	22,607	18,585	
	検挙人員	2,850	3,231	2,560	2,027	1,370	1,064	
うち) 万引き	認知件数	140,002	146,308	158,020	153,972	147,113	141,915	
	検挙件数	101,445	106,925	114,465	115,636	110,723	105,774	
	検挙人員	100,849	105,792	112,783	113,953	107,123	102,504	

図表5-13 知能犯の罪種別

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
知能犯	認知件数(件)	62,751	74,754	99,258	97,500	84,271	75,999	
	検挙件数(件)	39,884	40,574	36,299	38,151	37,296	33,878	
	検挙人員(人)	13,173	13,653	14,850	15,053	15,760	15,264	
詐欺	認知件数	49,482	60,298	83,015	85,596	74,632	67,787	
	検挙件数	31,547	30,364	26,617	29,384	30,127	27,963	
	検挙人員	9,507	10,194	11,238	11,648	12,406	12,113	
横領	認知件数	2,151	2,183	2,543	2,347	2,408	2,157	
	検挙件数	1,503	1,375	1,517	1,453	1,545	1,358	
	検挙人員	1,184	1,088	1,210	1,111	1,252	1,104	
偽造	認知件数	10,883	12,103	13,547	9,410	7,010	5,941	
	検挙件数	6,608	8,675	8,032	7,175	5,433	4,442	
	検挙人員	2,112	2,124	2,236	2,033	1,847	1,898	
汚職	認知件数	178	130	111	112	158	69	
	検挙件数	174	127	107	111	152	67	
	検挙人員	283	195	139	230	194	113	
あっせん 利得処罰法	認知件数	1	0	1	1	2	0	
	検挙件数	1	0	1	1	2	0	
	検挙人員	2	0	0	0	7	0	
背任	認知件数	56	40	41	34	61	45	
	検挙件数	51	33	25	27	37	48	
	検挙人員	85	52	27	31	54	36	

手口別認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
716,462	653,399	612,115	576,775	-35,340	-5.8	認知件数(件)	非侵入窃盗
243,240	234,683	216,483	202,936	-13,547	-6.3	検挙件数(件)	
134,497	136,354	137,606	134,261	-3,345	-2.4	検挙人員(人)	
19,145	19,036	14,559	12,476	-2,083	-14.3	認知件数	うち) ひったくり
11,229	9,051	6,323	6,327	4	0.1	検挙件数	
1,251	1,438	1,191	1,098	-93	-7.8	検挙人員	
8,396	7,233	6,248	5,515	-733	-11.7	認知件数	うち) すり
1,762	1,977	1,533	1,390	-143	-9.3	検挙件数	
897	824	923	846	-77	-8.3	検挙人員	
154,836	143,863	123,512	111,771	-11,741	-9.5	認知件数	うち) 車上ねらい
40,146	38,706	29,780	23,658	-6,122	-20.6	検挙件数	
2,258	2,290	2,186	2,128	-58	-2.7	検挙人員	
75,423	75,361	67,307	57,014	-10,293	-15.3	認知件数	うち) 部品ねらい
10,591	9,359	11,783	10,022	-1,761	-14.9	検挙件数	
1,621	1,523	1,399	1,244	-155	-11.1	検挙人員	
38,477	26,686	21,522	20,298	-1,224	-5.7	認知件数	うち) 自動販売機 ねらい
15,197	16,535	9,633	6,747	-2,886	-30.0	検挙件数	
819	746	671	633	-38	-5.7	検挙人員	
145,429	149,892	148,371	141,564	-6,807	-4.6	認知件数	うち) 万引き
105,986	108,802	107,684	104,516	-3,168	-2.9	検挙件数	
101,504	105,228	104,804	101,340	-3,464	-3.3	検挙人員	

認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
73,252	53,002	44,347	40,724	-3,623	-8.2	認知件数(件)	知能犯
36,979	34,147	29,688	26,436	-3,252	-11.0	検挙件数(件)	
15,145	15,433	14,138	13,262	-876	-6.2	検挙人員(人)	
64,427	45,162	37,516	34,602	-2,914	-7.8	認知件数	詐欺
30,277	28,753	24,897	22,172	-2,725	-10.9	検挙件数	
12,036	12,542	11,306	10,569	-737	-6.5	検挙人員	
2,193	1,963	1,735	1,676	-59	-3.4	認知件数	横領
1,485	1,324	1,259	1,252	-7	-0.6	検挙件数	
1,140	1,073	1,091	1,060	-31	-2.8	検挙人員	
6,503	5,790	4,982	4,343	-639	-12.8	認知件数	偽造
5,097	3,992	3,429	2,915	-514	-15.0	検挙件数	
1,810	1,710	1,617	1,491	-126	-7.8	検挙人員	
88	58	83	74	-9	-10.8	認知件数	汚職
89	55	78	67	-11	-14.1	検挙件数	
129	83	97	108	11	11.3	検挙人員	
0	0	0	1	1	0.0	認知件数	あっせん 利得処罰法
0	0	0	1	1	0.0	検挙件数	
0	0	0	2	2	0.0	検挙人員	
41	29	31	28	-3	-9.7	認知件数	背任
31	23	25	29	4	16.0	検挙件数	
30	25	27	32	5	18.5	検挙人員	



図表 5-14 風俗犯の罪種別

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
風俗犯	認知件数(件)		12,220	13,034	12,346	12,085	11,932	11,184
	検挙件数(件)		5,633	6,165	6,070	6,422	6,752	6,462
	検挙人員(人)		5,912	5,886	5,688	6,373	6,261	6,279
賭博	認知件数		300	208	249	221	209	424
	検挙件数		300	202	243	213	204	415
	検挙人員		1,928	1,725	1,422	1,771	1,379	1,529
わいせつ	認知件数		11,920	12,826	12,097	11,864	11,723	10,760
	検挙件数		5,333	5,963	5,827	6,209	6,548	6,047
	検挙人員		3,984	4,161	4,266	4,602	4,882	4,750
うち) 強制わいせつ	認知件数		9,476	10,029	9,184	8,751	8,326	7,664
	検挙件数		3,367	3,893	3,656	3,797	3,779	3,542
	検挙人員		2,130	2,273	2,225	2,286	2,254	2,240
うち) 公然わいせつ	認知件数		2,052	2,422	2,391	2,420	2,602	2,286
	検挙件数		1,573	1,706	1,669	1,741	1,999	1,718
	検挙人員		1,371	1,456	1,451	1,502	1,715	1,618

図表 5-15 その他の刑法犯の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平18	平19
その他の刑法犯	認知件数(件)		312,140	374,087	379,909	349,504	333,692	309,738
	検挙件数(件)		94,941	117,128	128,249	124,437	123,794	113,658
	検挙人員(人)		90,407	110,768	119,018	115,207	113,611	103,502
うち) 占有離脱物横領	認知件数		71,782	90,163	101,869	95,520	93,436	83,449
	検挙件数		70,240	87,587	95,845	90,897	89,012	79,891
	検挙人員		72,283	89,358	96,083	91,306	89,444	80,192
うち) 公務執行妨害	認知件数		2,621	3,007	3,129	3,327	3,576	3,569
	検挙件数		2,544	2,909	2,957	3,188	3,402	3,459
	検挙人員		2,194	2,508	2,705	2,868	3,118	3,181
うち) 住居侵入	認知件数		33,872	40,348	37,857	34,518	31,030	27,383
	検挙件数		6,461	7,820	8,566	8,961	9,211	9,041
	検挙人員		4,214	5,361	5,993	6,107	6,209	5,901
うち) 逮捕・監禁	認知件数		630	643	639	576	522	418
	検挙件数		523	522	480	428	418	330
	検挙人員		887	822	762	642	629	526
うち) 略取誘拐・ 人身売買	認知件数		251	284	320	277	199	207
	検挙件数		215	231	232	204	180	178
	検挙人員		173	151	187	176	167	152
うち) 盗品等	認知件数		2,987	4,519	5,547	5,403	5,134	4,582
	検挙件数		2,967	4,457	5,310	5,198	4,866	4,424
	検挙人員		2,916	4,345	4,935	4,889	4,495	4,230
うち) 器物損壊等	認知件数		196,018	230,743	226,059	205,312	194,824	185,472
	検挙件数		9,607	11,100	12,332	12,884	13,816	13,617
	検挙人員		4,931	5,331	5,522	6,362	6,551	6,575

認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
10,559	10,182	10,893	10,905	12	0.1	認知件数(件)	風俗犯
6,376	6,478	6,742	6,842	100	1.5	検挙件数(件)	
6,048	5,951	6,033	5,881	-152	-2.5	検挙人員(人)	
271	340	378	213	-165	-43.7	認知件数	賭博
252	337	369	208	-161	-43.6	検挙件数	
1,359	1,376	1,312	903	-409	-31.2	検挙人員	
10,288	9,842	10,515	10,692	177	1.7	認知件数	わいせつ
6,124	6,141	6,373	6,634	261	4.1	検挙件数	
4,689	4,575	4,721	4,978	257	5.4	検挙人員	
7,111	6,688	7,027	6,870	-157	-2.2	認知件数	うち) 強制わいせつ
3,555	3,563	3,637	3,550	-87	-2.4	検挙件数	
2,219	2,129	2,189	2,217	28	1.3	検挙人員	
2,361	2,357	2,651	2,636	-15	-0.6	認知件数	うち) 公然わいせつ
1,782	1,810	1,953	1,926	-27	-1.4	検挙件数	
1,613	1,626	1,727	1,700	-27	-1.6	検挙人員	

罪種別認知・検挙状況の推移

平20	平21	平22	平23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
283,843	268,257	245,952	227,315	-18,637	-7.6	認知件数(件)	その他の刑法犯
96,197	90,313	81,705	72,956	-8,749	-10.7	検挙件数(件)	
86,263	80,802	72,689	64,606	-8,083	-11.1	検挙人員(人)	
68,171	63,213	55,837	48,692	-7,145	-12.8	認知件数	うち) 占有離脱物横領
64,435	60,433	52,960	45,681	-7,279	-13.7	検挙件数	
64,256	59,919	52,598	45,227	-7,371	-14.0	検挙人員	
3,239	3,071	2,969	3,029	60	2.0	認知件数	うち) 公務執行妨害
3,071	2,952	2,881	2,863	-18	-0.6	検挙件数	
2,945	2,698	2,547	2,476	-71	-2.8	検挙人員	
24,807	23,863	22,027	20,262	-1,765	-8.0	認知件数	うち) 住居侵入
8,682	8,234	8,028	7,690	-338	-4.2	検挙件数	
5,881	5,547	5,601	5,433	-168	-3.0	検挙人員	
407	362	354	315	-39	-11.0	認知件数	うち) 逮捕・監禁
328	325	307	282	-25	-8.1	検挙件数	
511	535	413	444	31	7.5	検挙人員	
155	156	185	147	-38	-20.5	認知件数	うち) 略取誘拐・ 人身売買
141	140	151	132	-19	-12.6	検挙件数	
129	101	107	118	11	10.3	検挙人員	
3,866	3,607	3,284	2,925	-359	-10.9	認知件数	うち) 盗品等
3,621	3,397	3,084	2,677	-407	-13.2	検挙件数	
3,404	3,172	2,989	2,532	-457	-15.3	検挙人員	
178,191	169,292	156,717	147,537	-9,180	-5.9	認知件数	うち) 器物損壊等
13,129	12,062	11,554	10,948	-606	-5.2	検挙件数	
6,480	6,160	5,864	5,839	-25	-0.4	検挙人員	

図表5-16 街頭犯罪・侵入犯罪の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平 17	平 18	平 19
街 頭 犯 罪 関 係	路上強盗	認知件数(件)	2,888	2,955	2,695	2,192	1,759	1,537
		検挙件数(件)	1,104	1,226	955	836	788	621
		検挙人員(人)	1,631	1,865	1,377	1,285	1,053	855
		うち少年(人)	1,027	1,227	763	707	553	431
		少年の割合(%)	63.0	65.8	55.4	55.0	52.5	50.4
	ひったくり	認知件数	52,919	46,354	39,399	32,017	26,828	23,687
		検挙件数	18,434	14,861	13,561	10,406	10,090	11,321
		検挙人員	3,158	2,953	2,259	1,851	1,652	1,524
		うち少年	2,166	1,957	1,352	1,025	834	796
		少年の割合	68.6	66.3	59.8	55.4	50.5	52.2
	強姦	認知件数	2,357	2,472	2,176	2,076	1,948	1,766
		うち街頭	869	832	732	663	612	495
		街頭の割合	36.9	33.7	33.6	31.9	31.4	28.0
	強制わいせつ	認知件数	9,476	10,029	9,184	8,751	8,326	7,664
		うち街頭	5,915	6,145	5,510	5,254	5,131	4,640
		街頭の割合	62.4	61.3	60.0	60.0	61.6	60.5
	略取誘拐・人身売買	認知件数	251	284	320	277	199	207
		うち街頭	175	213	237	199	126	134
		街頭の割合	69.7	75.0	74.1	71.8	63.3	64.7
	暴行	認知件数	19,442	21,937	23,691	25,815	31,002	31,966
うち街頭		12,814	14,477	15,319	16,332	18,816	18,993	
街頭の割合		65.9	66.0	64.7	63.3	60.7	59.4	
傷害	認知件数	36,324	36,568	35,937	34,484	33,987	30,986	
	うち街頭	20,465	20,098	19,218	17,961	17,373	15,665	
	街頭の割合	56.3	55.0	53.5	52.1	51.1	50.6	
恐喝	認知件数	18,403	17,595	14,424	10,978	8,636	7,384	
	うち街頭	12,514	11,089	8,534	6,346	4,690	4,042	
	街頭の割合	68.0	63.0	59.2	57.8	54.3	54.7	
自動車盗	認知件数	62,673	64,223	58,737	46,728	36,058	31,790	
	検挙件数	12,791	11,931	13,765	14,898	13,288	13,507	
	検挙人員	4,775	4,599	3,823	3,366	3,056	2,380	
	うち少年	1,680	1,542	1,216	938	852	655	
	少年の割合	35.2	33.5	31.8	27.9	27.9	27.5	
オートバイ盗	認知件数	198,642	154,979	126,717	104,155	93,294	83,028	
	検挙件数	15,725	12,447	11,715	11,621	12,426	10,161	
	検挙人員	13,106	11,213	9,203	8,665	7,766	7,131	
	うち少年	12,650	10,669	8,735	8,188	7,311	6,740	
	少年の割合	96.5	95.1	94.9	94.5	94.1	94.5	
自転車盗	認知件数	514,120	476,589	444,268	406,104	388,463	395,344	
	検挙件数	29,412	32,489	35,828	32,322	30,945	28,243	
	検挙人員	21,708	25,453	25,926	25,737	25,432	23,682	
	うち少年	14,710	16,316	15,342	14,732	14,656	13,611	
	少年の割合	67.8	64.1	59.2	57.2	57.6	57.5	
車上ねらい	認知件数	443,298	414,819	328,921	256,594	205,744	168,129	
	検挙件数	48,881	60,479	63,171	53,465	49,592	41,116	
	検挙人員	3,322	3,491	3,238	2,634	2,766	2,344	
	うち少年	816	776	681	527	547	542	
	少年の割合	24.6	22.2	21.0	20.0	19.8	23.1	
部品ねらい	認知件数	128,539	120,726	112,161	103,772	88,739	78,016	
	検挙件数	7,260	8,515	10,668	11,786	9,840	10,382	
	検挙人員	2,429	2,345	2,134	1,973	1,931	1,758	
	うち少年	1,574	1,468	1,255	1,204	1,132	1,037	
	少年の割合	64.8	62.6	58.8	61.0	58.6	59.0	
自動販売機ねらい	認知件数	174,718	147,878	112,965	88,180	55,981	50,846	
	検挙件数	28,962	28,152	29,748	23,409	22,607	18,585	
	検挙人員	2,850	3,231	2,560	2,027	1,370	1,064	
	うち少年	2,163	2,453	1,933	1,479	912	650	
	少年の割合	75.9	75.9	75.5	73.0	66.6	61.1	
侵 入 犯 罪 関 係	侵入強盗	認知件数(件)	2,436	2,865	2,776	2,205	1,896	1,700
		検挙件数(件)	1,314	1,402	1,458	1,328	1,201	1,140
		検挙人員(人)	1,134	1,310	1,356	1,255	1,107	968
		来日外国人検挙件数(件)	157	141	154	125	88	48
		来日外国人検挙人員(人)	163	218	201	170	98	70
	侵入窃盗	認知件数	338,294	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728
		検挙件数	98,335	109,920	104,816	104,454	100,824	96,266
		検挙人員	13,696	14,208	13,548	12,564	12,434	12,037
		来日外国人検挙件数	6,754	8,482	8,396	9,160	8,692	7,874
		来日外国人検挙人員	658	704	565	524	441	408
住居侵入	認知件数	33,872	40,348	37,857	34,518	31,030	27,383	
	検挙件数	6,461	7,820	8,566	8,961	9,211	9,041	
	検挙人員	4,214	5,361	5,993	6,107	6,209	5,901	
	来日外国人検挙件数	205	283	314	364	314	359	
	来日外国人検挙人員	110	134	127	114	106	114	

認知・検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分	
				件数・人員	率(%)			
1,437	1,366	1,221	1,107	-114	-9.3	認知件数(件)	路上強盗	
625	665	501	509	8	1.6	検挙件数(件)		
869	886	593	672	79	13.3	検挙人員(人)		
425	431	270	326	56	20.7	うち少年(人)		
48.9	48.6	45.5	48.5	3.0	ポイント	少年の割合(%)		
19,145	19,036	14,559	12,476	-2,083	-14.3	認知件数	ひったくり	
11,229	9,051	6,323	6,327	4	0.1	検挙件数		
1,251	1,438	1,191	1,098	-93	-7.8	検挙人員		
640	712	568	571	3	0.5	うち少年		
51.2	49.5	47.7	52.0	4.3	ポイント	少年の割合		
1,582	1,402	1,289	1,185	-104	-8.1	認知件数	強姦	
513	408	349	301	-48	-13.8	うち街頭		
32.4	29.1	27.1	25.4	-1.7	ポイント	街頭の割合		
7,111	6,688	7,027	6,870	-157	-2.2	認知件数	強制わいせつ	
4,261	3,994	4,245	4,217	-28	-0.7	うち街頭		
59.9	59.7	60.4	61.4	1.0	ポイント	街頭の割合		
155	156	185	147	-38	-20.5	認知件数	略取誘拐・人身売買	
97	102	121	96	-25	-20.7	うち街頭		
62.6	65.4	65.4	65.3	-0.1	ポイント	街頭の割合		
31,641	29,638	29,593	29,237	-356	-1.2	認知件数	暴行	
18,306	16,950	16,358	15,792	-566	-3.5	うち街頭		
57.9	57.2	55.3	54.0	-1.3	ポイント	街頭の割合		
28,291	26,464	26,547	25,832	-715	-2.7	認知件数	傷害	
14,118	12,964	12,602	12,415	-187	-1.5	うち街頭		
49.9	49.0	47.5	48.1	0.6	ポイント	街頭の割合		
6,349	5,530	5,202	4,311	-891	-17.1	認知件数	恐喝	
3,466	3,055	2,836	2,323	-513	-18.1	うち街頭		
54.6	55.2	54.5	53.9	-0.6	ポイント	街頭の割合		
27,515	25,815	23,775	24,928	1,153	4.8	認知件数	自動車盗	
12,569	9,557	8,433	8,377	-56	-0.7	検挙件数		
2,228	2,045	1,837	1,856	19	1.0	検挙人員		
508	494	451	522	71	15.7	うち少年		
22.8	24.2	24.6	28.1	3.5	ポイント	少年の割合		
80,354	82,116	73,491	67,776	-5,715	-7.8	認知件数	オートバイ盗	
8,930	9,437	7,811	8,037	226	2.9	検挙件数		
6,062	6,194	5,954	5,270	-684	-11.5	検挙人員		
5,702	5,842	5,530	4,932	-598	-10.8	うち少年		
94.1	94.3	92.9	93.6	0.7	ポイント	少年の割合		
393,462	389,476	367,509	337,569	-29,940	-8.1	認知件数	自転車盗	
28,053	26,747	24,752	21,302	-3,450	-13.9	検挙件数		
20,872	20,378	19,051	16,541	-2,510	-13.2	検挙人員		
11,977	11,430	10,653	9,002	-1,651	-15.5	うち少年		
57.4	56.1	55.9	54.4	-1.5	ポイント	少年の割合		
154,836	143,863	123,512	111,771	-11,741	-9.5	認知件数	車上ねらい	
40,146	38,706	29,780	23,658	-6,122	-20.6	検挙件数		
2,258	2,290	2,186	2,128	-58	-2.7	検挙人員		
453	522	466	490	24	5.2	うち少年		
20.1	22.8	21.3	23.0	1.7	ポイント	少年の割合		
75,423	75,361	67,307	57,014	-10,293	-15.3	認知件数	部品ねらい	
10,591	9,359	11,783	10,022	-1,761	-14.9	検挙件数		
1,621	1,523	1,399	1,244	-155	-11.1	検挙人員		
992	911	781	708	-73	-9.3	うち少年		
61.2	59.8	55.8	56.9	1.1	ポイント	少年の割合		
38,477	26,686	21,522	20,298	-1,224	-5.7	認知件数	自動販売機ねらい	
15,197	16,535	9,633	6,747	-2,886	-30.0	検挙件数		
819	746	671	633	-38	-5.7	検挙人員		
460	399	411	387	-24	-5.8	うち少年		
56.2	53.5	61.3	61.1	-0.2	ポイント	少年の割合		
1,647	1,892	1,680	1,489	-191	-11.4	認知件数(件)	侵入強盗	侵入
1,045	1,220	1,094	995	-99	-9.0	検挙件数(件)		
970	1,072	957	886	-71	-7.4	検挙人員(人)		
32	45	43	27	-16	-37.2	来日外国人検挙件数(件)	侵入窃盗	犯罪
45	73	47	31	-16	-34.0	来日外国人検挙人員(人)		
155,047	148,488	136,552	126,079	-10,473	-7.7	認知件数		
87,047	81,545	70,307	65,272	-5,035	-7.2	検挙件数		
11,079	10,852	10,766	10,586	-180	-1.7	検挙人員		
8,554	7,235	3,552	3,628	76	2.1	来日外国人検挙件数	住居侵入	関係
342	329	271	194	-77	-28.4	来日外国人検挙人員		
24,807	23,863	22,027	20,262	-1,765	-8.0	認知件数		
8,682	8,234	8,028	7,690	-338	-4.2	検挙件数		
5,881	5,547	5,601	5,433	-168	-3.0	検挙人員		
323	354	178	330	152	85.4	来日外国人検挙件数		
97	87	70	74	4	5.7	来日外国人検挙人員		

図表5-17 来日外国人刑法犯の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
総数	検挙件数(件)	24,258	27,258	32,087	33,037	27,453	25,730	
	検挙人員(人)	7,690	8,725	8,898	8,505	8,148	7,528	
凶悪犯	検挙件数	323	336	345	315	270	234	
	検挙人員	353	477	421	396	297	259	
うち) 殺人	検挙件数	34	37	40	51	37	41	
	検挙人員	41	61	52	52	42	41	
うち) 強盗	検挙件数	247	255	269	236	188	139	
	検挙人員	280	369	338	319	216	182	
侵入強盗	検挙件数	157	141	154	125	88	48	
	検挙人員	163	218	201	170	98	70	
非侵入強盗	検挙件数	90	114	115	111	100	91	
	検挙人員	117	151	137	149	118	112	
粗暴犯	検挙件数	550	568	526	679	785	848	
	検挙人員	628	633	591	774	894	961	
うち) 傷害	検挙件数	372	386	331	408	423	415	
	検挙人員	430	438	379	471	503	498	
窃盗犯	検挙件数	20,604	22,830	27,521	28,525	23,137	21,327	
	検挙人員	4,395	4,555	4,717	4,344	4,205	3,755	
侵入窃盗	検挙件数	6,754	8,482	8,396	9,160	8,692	7,874	
	検挙人員	658	704	565	524	441	408	
うち) 住宅対象	検挙件数	4,852	6,722	7,006	8,149	7,945	7,248	
	検挙人員	345	399	346	340	308	250	
乗り物盗	検挙件数	1,180	1,108	1,579	1,737	2,148	2,502	
	検挙人員	505	620	580	548	623	513	
うち) 自動車盗	検挙件数	700	601	958	1,178	1,661	2,114	
	検挙人員	136	155	112	133	166	119	
非侵入窃盗	検挙件数	12,670	13,240	17,546	17,628	12,297	10,951	
	検挙人員	3,232	3,231	3,572	3,272	3,141	2,834	
うち) 部品ねらい	検挙件数	888	566	766	953	934	1,681	
	検挙人員	69	69	70	51	77	48	
うち) 車上ねらい	検挙件数	3,111	3,010	4,795	5,042	2,394	4,104	
	検挙人員	105	100	179	111	111	80	
うち) ひったくり	検挙件数	164	126	35	78	60	131	
	検挙人員	43	52	26	32	30	42	
うち) すり	検挙件数	831	853	817	1,161	654	377	
	検挙人員	84	81	87	64	68	52	
うち) 自動販売機 ねらい	検挙件数	4,384	5,355	7,336	6,751	4,611	856	
	検挙人員	37	61	29	22	17	11	
うち) 万引き	検挙件数	2,564	2,441	2,844	2,743	2,680	2,419	
	検挙人員	2,415	2,389	2,588	2,476	2,308	2,045	
知能犯	検挙件数	678	728	797	721	690	870	
	検挙人員	339	497	564	525	538	536	
うち) 偽造	検挙件数	448	461	538	481	471	478	
	検挙人員	228	343	381	348	345	303	
風俗犯	検挙件数	87	90	85	99	103	88	
	検挙人員	76	93	139	133	96	104	
うち) 強制わいせつ	検挙件数	64	70	58	66	77	63	
	検挙人員	30	42	46	50	59	54	
その他	検挙件数	2,016	2,706	2,813	2,698	2,468	2,363	
	検挙人員	1,899	2,470	2,466	2,333	2,118	1,913	
うち) 占有離脱物 横領	検挙件数	1,487	2,022	1,968	1,781	1,652	1,452	
	検挙人員	1,516	2,009	1,938	1,801	1,653	1,462	
うち) 住居侵入	検挙件数	205	283	314	364	314	359	
	検挙人員	110	134	127	114	106	114	
うち) 略取誘拐・ 人身売買	検挙件数	8	8	2	10	8	7	
	検挙人員	18	7	6	19	15	6	

注：「住宅対象」とは、侵入窃盗のうち、空き巣、忍込み及び居空きをいう。

罪種・手口別検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次		区分
				件数・人員	率(%)	検挙件数(件)	検挙人員(人)	
23,202	20,561	14,025	12,582	-1,443	-10.3	検挙件数(件)		総数
7,148	7,190	6,710	5,889	-821	-12.2	検挙人員(人)		
177	195	168	138	-30	-17.9	検挙件数		凶悪犯
213	239	191	147	-44	-23.0	検挙人員		
47	41	31	30	-1	-3.2	検挙件数	うち) 殺人	
50	45	32	30	-2	-6.3	検挙人員		
108	134	111	80	-31	-27.9	検挙件数	うち) 強盗	
142	175	133	85	-48	-36.1	検挙人員		
32	45	43	27	-16	-37.2	検挙件数	侵入強盗	
45	73	47	31	-16	-34.0	検挙人員		
76	89	68	53	-15	-22.1	検挙件数	非侵入強盗	
97	102	86	54	-32	-37.2	検挙人員		
855	822	846	829	-17	-2.0	検挙件数		粗暴犯
950	938	938	960	22	2.3	検挙人員		
392	383	413	373	-40	-9.7	検挙件数	うち) 傷害	
470	464	459	467	8	1.7	検挙人員		
19,266	16,450	10,474	9,210	-1,264	-12.1	検挙件数		窃盗犯
3,674	3,736	3,457	3,060	-397	-11.5	検挙人員		
8,554	7,235	3,552	3,628	76	2.1	検挙件数	侵入窃盗	
342	329	271	194	-77	-28.4	検挙人員		
8,150	6,883	3,333	3,306	-27	-0.8	検挙件数	うち) 住宅対象	
229	239	174	109	-65	-37.4	検挙人員		
2,098	1,595	1,251	999	-252	-20.1	検挙件数	乗り物盗	
471	438	410	328	-82	-20.0	検挙人員		
1,323	1,116	691	625	-66	-9.6	検挙件数	うち) 自動車盗	
82	94	56	58	2	3.6	検挙人員		
8,614	7,620	5,671	4,583	-1,088	-19.2	検挙件数	非侵入窃盗	
2,861	2,969	2,776	2,538	-238	-8.6	検挙人員		
1,104	975	1,330	407	-923	-69.4	検挙件数	うち) 部品ねらい	
32	58	41	19	-22	-53.7	検挙人員		
3,089	2,372	636	491	-145	-22.8	検挙件数	うち) 車上ねらい	
43	40	49	36	-13	-26.5	検挙人員		
65	62	30	23	-7	-23.3	検挙件数	うち) ひったくり	
23	23	13	12	-1	-7.7	検挙人員		
51	328	40	47	7	17.5	検挙件数	うち) すり	
23	20	21	11	-10	-47.6	検挙人員		
187	176	29	0	-29	-100.0	検挙件数	うち) 自動販売機 ねらい	
5	4	3	1	-2	-66.7	検挙人員		
3,231	2,875	2,667	2,850	183	6.9	検挙件数	うち) 万引き	
2,118	2,293	2,136	1,976	-160	-7.5	検挙人員		
735	965	747	771	24	3.2	検挙件数		知能犯
506	542	522	432	-90	-17.2	検挙人員		
389	534	327	383	56	17.1	検挙件数	うち) 偽造	
306	310	302	273	-29	-9.6	検挙人員		
80	77	96	88	-8	-8.3	検挙件数		風俗犯
91	76	103	84	-19	-18.4	検挙人員		
51	52	76	59	-17	-22.4	検挙件数	うち) 強制わいせつ	
39	38	61	53	-8	-13.1	検挙人員		
2,089	2,052	1,694	1,546	-148	-8.7	検挙件数		その他
1,714	1,659	1,499	1,206	-293	-19.5	検挙人員		
1,255	1,269	1,150	869	-281	-24.4	検挙件数	うち) 占有離脱物 横領	
1,262	1,245	1,125	863	-262	-23.3	検挙人員		
323	354	178	330	152	85.4	検挙件数	うち) 住居侵入	
97	87	70	74	4	5.7	検挙人員		
4	5	2	3	1	50.0	検挙件数	うち) 略取誘拐・ 人身売買	
4	3	7	6	-1	-14.3	検挙人員		

図表5-18 来日外国人刑法犯の

区分		年次	平 14	平 15	平 16	平17	平 18	平 19
総数	検挙件数(件)	24,258	27,258	32,087	33,037	27,453	25,730	
	検挙人員(人)	7,690	8,725	8,898	8,505	8,148	7,528	
アジア州	検挙件数	17,406	20,199	22,530	22,381	18,990	16,331	
	検挙人員	5,573	6,498	6,516	6,043	5,896	5,457	
韓国	検挙件数	1,210	1,424	1,454	1,466	1,725	2,161	
	検挙人員	472	496	617	536	600	782	
中国	検挙件数	9,691	11,677	11,638	11,739	10,258	9,967	
	検挙人員	3,632	4,554	4,408	3,884	3,597	3,023	
うち) 台湾	検挙件数	429	116	215	255	136	245	
	検挙人員	102	82	85	100	121	97	
うち) 香港等	検挙件数	88	26	83	118	27	58	
	検挙人員	27	28	38	45	24	27	
イラン	検挙件数	94	70	29	66	54	41	
	検挙人員	69	47	23	60	41	35	
インドネシア	検挙件数	88	82	87	51	65	62	
	検挙人員	79	65	84	68	57	63	
スリランカ	検挙件数	120	34	301	389	350	160	
	検挙人員	34	27	49	69	53	59	
タイ	検挙件数	96	70	79	207	90	102	
	検挙人員	83	68	72	103	93	107	
パキスタン	検挙件数	84	60	122	153	191	1,012	
	検挙人員	51	44	37	45	79	45	
バングラディシュ	検挙件数	33	43	46	50	38	54	
	検挙人員	30	28	43	41	32	48	
フィリピン	検挙件数	458	420	364	431	482	524	
	検挙人員	294	329	353	386	407	444	
ベトナム	検挙件数	760	681	739	792	1,020	1,112	
	検挙人員	583	549	576	592	650	580	
マレーシア	検挙件数	284	48	46	25	83	23	
	検挙人員	54	40	56	29	22	21	
ミャンマー	検挙件数	19	45	29	26	29	53	
	検挙人員	18	25	25	20	31	37	
トルコ	検挙件数	4,272	5,353	7,350	6,779	4,391	864	
	検挙人員	26	67	27	28	32	20	
その他	検挙件数	197	192	246	207	214	196	
	検挙人員	148	159	146	182	202	193	
ヨーロッパ州	検挙件数	378	370	432	556	674	553	
	検挙人員	348	336	387	444	391	326	
イギリス	検挙件数	68	57	63	76	60	181	
	検挙人員	71	47	56	75	61	61	
フランス	検挙件数	34	60	29	46	30	42	
	検挙人員	29	35	27	44	29	40	
ロシア	検挙件数	164	153	251	307	215	241	
	検挙人員	151	160	220	213	176	134	
その他	検挙件数	112	100	89	127	369	89	
	検挙人員	97	94	84	112	125	91	
南北アメリカ州	検挙件数	6,314	6,505	8,930	9,881	7,397	8,617	
	検挙人員	1,636	1,733	1,824	1,833	1,696	1,580	
アメリカ	検挙件数	137	154	154	198	231	191	
	検挙人員	128	119	135	156	166	179	
コロンビア	検挙件数	645	1,066	862	1,768	2,121	506	
	検挙人員	116	109	86	101	82	52	
ブラジル	検挙件数	4,967	4,520	7,001	6,811	4,068	7,289	
	検挙人員	952	1,005	1,116	1,064	1,016	931	
ペルー	検挙件数	436	620	631	814	575	420	
	検挙人員	327	364	344	369	301	275	
その他	検挙件数	129	145	282	290	402	211	
	検挙人員	113	136	143	143	131	143	
アフリカ州	検挙件数	91	107	106	144	324	145	
	検挙人員	67	81	81	119	95	80	
オセアニア州	検挙件数	69	75	87	75	67	81	
	検挙人員	63	75	86	65	69	84	
無国籍・国籍不明	検挙件数	0	2	2	0	1	3	
	検挙人員	3	2	4	1	1	1	

注：「香港等」とは、中国国籍を有する者のうち、香港特別行政区又は香港特別行政区以外の政府（シンガポール、マレーシア等）が発給した身分証明書を有する者をいう。

国籍別検挙状況の推移

平 20	平 21	平 22	平 23	増減		年次	区分
				件数・人員	率(%)		
23,202	20,561	14,025	12,582	-1,443	-10.3	検挙件数(件)	総数
7,148	7,190	6,710	5,889	-821	-12.2	検挙人員(人)	
15,746	14,799	9,672	9,543	-129	-1.3	検挙件数	アジア州
5,251	5,430	5,201	4,659	-542	-10.4	検挙人員	
1,655	1,554	1,502	610	-892	-59.4	検挙件数	韓国
705	750	675	569	-106	-15.7	検挙人員	
10,787	10,294	5,470	6,377	907	16.6	検挙件数	中国
2,880	2,916	2,904	2,547	-357	-12.3	検挙人員	
451	93	152	144	-8	-5.3	検挙件数	うち) 台湾
88	83	89	57	-32	-36.0	検挙人員	
273	20	15	13	-2	-13.3	検挙件数	うち) 香港等
28	17	17	13	-4	-23.5	検挙人員	
41	35	28	28	0	0.0	検挙件数	イラン
30	33	25	26	1	4.0	検挙人員	
46	45	37	25	-12	-32.4	検挙件数	インドネシア
37	42	42	25	-17	-40.5	検挙人員	
222	214	54	94	40	74.1	検挙件数	スリランカ
66	38	42	55	13	31.0	検挙人員	
75	101	157	72	-85	-54.1	検挙件数	タイ
91	88	110	77	-33	-30.0	検挙人員	
501	101	166	58	-108	-65.1	検挙件数	パキスタン
31	32	22	46	24	109.1	検挙人員	
43	35	56	40	-16	-28.6	検挙件数	バングラディシュ
43	40	51	33	-18	-35.3	検挙人員	
543	624	442	439	-3	-0.7	検挙件数	フィリピン
465	541	464	455	-9	-1.9	検挙人員	
1,517	1,442	1,507	1,552	45	3.0	検挙件数	ベトナム
613	689	608	582	-26	-4.3	検挙人員	
29	18	13	13	0	0.0	検挙件数	マレーシア
20	15	13	14	1	7.7	検挙人員	
44	31	34	37	3	8.8	検挙件数	ミャンマー
43	32	41	35	-6	-14.6	検挙人員	
33	82	22	36	14	63.6	検挙件数	トルコ
23	30	21	35	14	66.7	検挙人員	
210	223	184	162	-22	-12.0	検挙件数	その他
204	184	183	160	-23	-12.6	検挙人員	
552	277	330	264	-66	-20.0	検挙件数	ヨーロッパ州
290	244	256	165	-91	-35.5	検挙人員	
292	59	31	28	-3	-9.7	検挙件数	イギリス
53	49	34	29	-5	-14.7	検挙人員	
37	38	48	29	-19	-39.6	検挙件数	フランス
38	39	44	28	-16	-36.4	検挙人員	
101	74	129	159	30	23.3	検挙件数	ロシア
95	69	65	54	-11	-16.9	検挙人員	
122	106	122	48	-74	-60.7	検挙件数	その他
104	87	113	54	-59	-52.2	検挙人員	
6,681	5,263	3,663	2,564	-1,099	-30.0	検挙件数	南北アメリカ州
1,460	1,345	1,088	909	-179	-16.5	検挙人員	
452	125	167	153	-14	-8.4	検挙件数	アメリカ
155	131	130	138	8	6.2	検挙人員	
1,082	693	339	81	-258	-76.1	検挙件数	コロンビア
54	30	32	15	-17	-53.1	検挙人員	
4,406	3,720	2,531	1,366	-1,165	-46.0	検挙件数	ブラジル
818	744	515	426	-89	-17.3	検挙人員	
518	499	430	607	177	41.2	検挙件数	ペルー
321	318	289	240	-49	-17.0	検挙人員	
223	226	196	357	161	82.1	検挙件数	その他
112	122	122	90	-32	-26.2	検挙人員	
163	165	297	165	-132	-44.4	検挙件数	アフリカ州
88	107	104	116	12	11.5	検挙人員	
57	55	58	42	-16	-27.6	検挙件数	オセアニア州
57	62	57	37	-20	-35.1	検挙人員	
3	2	5	4	-1	-20.0	検挙件数	無国籍・国籍不明
2	2	4	3	-1	-25.0	検挙人員	



図表 5-19 刑法犯の発生場所別認知件数

発生場所	罪種・手口	刑法犯	凶悪犯	殺人	強盗	うち侵入強盗		放火	強姦	粗暴犯	凶器準備集合
						うち路上強盗	うち路上強盗				
総数		1,480,765	6,996	1,051	3,673	1,489	1,107	1,087	1,185	61,698	6
住宅		338,434	2,389	673	440	303	23	702	574	12,718	1
一戸建住宅		160,954	1,040	359	158	141	1	413	110	5,155	1
共同住宅		177,480	1,349	314	282	162	22	289	464	7,563	0
共同住宅（4階建以上）		80,629	628	167	157	70	13	108	196	3,481	0
共同住宅（3階建以下）		96,851	721	147	125	92	9	181	268	4,082	0
事業所等		428,608	2,181	123	1,649	1,176	15	187	222	15,150	0
一般事務所		52,945	131	23	35	20	2	65	8	1,670	0
店舗		330,338	1,939	70	1,596	1,153	6	77	196	11,261	0
商店		225,025	1,336	21	1,266	893	5	34	15	3,686	0
デパート		17,610	21	2	19	1	0	0	0	238	0
総合スーパー		56,585	120	5	108	15	1	5	2	690	0
ホームセンター		11,859	37	4	30	3	0	2	1	85	0
家電量販店		5,978	5	0	5	1	0	0	0	73	0
コンビニエンスストア		25,417	723	3	716	630	2	2	2	1,145	0
ドラッグストア		11,791	29	1	26	16	1	0	2	79	0
その他のスーパーマーケット		36,174	94	1	86	23	0	5	2	350	0
レンタルビデオ店		3,621	14	0	14	9	0	0	0	82	0
貴金属店		631	4	0	4	3	0	0	0	2	0
古物店		3,977	20	0	19	11	0	1	0	60	0
給油所		4,367	21	0	20	15	0	1	0	153	0
その他の商店		47,015	248	5	219	166	1	18	6	729	0
サービス営業店		105,313	603	49	330	260	1	43	181	7,575	0
生活環境営業		85,122	517	49	250	191	0	41	177	7,069	0
一般ホテル・旅館		4,297	58	5	6	3	0	9	38	298	0
サウナ等公衆浴場		4,761	1	0	0	0	0	0	1	114	0
コインランドリー		2,502	7	0	4	0	0	2	1	21	0
映画館・劇場等		569	3	1	2	1	0	0	0	31	0
ばちんこ屋・まあじゃん屋等		20,452	26	1	20	10	0	5	0	789	0
景品交換所		99	13	1	12	9	0	0	0	2	0
ゲームセンター		7,236	6	0	4	1	0	0	2	343	0
その他の風俗営業店		1,863	11	2	4	3	0	2	3	354	0
個室付浴場		47	0	0	0	0	0	0	0	6	0
モーテル・ラブホテル等		1,343	118	12	17	6	0	1	88	107	0
その他の特殊営業店		240	6	1	1	1	0	1	3	38	0
カラオケボックス		2,542	20	0	4	1	0	0	16	452	0
マンガ喫茶・インターネットカフェ		3,448	17	0	12	8	0	0	5	48	0
深夜飲食店		9,066	77	12	44	39	0	9	12	2,148	0
その他の飲食店		26,657	154	14	120	109	0	12	8	2,318	0
金融機関等		11,033	80	0	79	69	0	1	0	207	0
質屋		194	4	0	4	3	0	0	0	1	0
貸金業		372	0	0	0	0	0	0	0	6	0
銀行		6,191	17	0	17	12	0	0	0	87	0
郵便局		2,304	46	0	46	43	0	0	0	69	0
信用金庫・組合		923	7	0	7	7	0	0	0	9	0
農(漁)業協同組合		1,049	6	0	5	4	0	1	0	35	0
公営競技場		534	0	0	0	0	0	0	0	48	0
競馬場		109	0	0	0	0	0	0	0	8	0
競輪場		256	0	0	0	0	0	0	0	17	0
オートレース場		31	0	0	0	0	0	0	0	5	0
競艇場		138	0	0	0	0	0	0	0	18	0
スポーツ・行楽施設		8,624	6	0	1	0	1	4	251	0	0
ゴルフ場		1,364	0	0	0	0	0	0	0	22	0
その他のスポーツ施設		6,660	6	0	1	0	1	4	211	0	0
遊園地動物園		600	0	0	0	0	0	0	0	18	0
学校(幼稚園)		27,074	35	4	3	1	1	22	6	1,558	0
病(医)院診療所		9,359	38	24	2	1	0	7	5	472	0
神社仏閣		8,892	38	2	13	1	6	16	7	189	0
街頭		625,676	2,060	191	1,479	2	1,041	89	301	31,020	4
道路上		187,618	1,431	118	1,190	0	914	16	107	20,028	2
コインパーキング		7,961	12	0	11	0	7	1	0	165	0
月極駐車場		57,776	74	7	32	0	22	13	22	381	0
その他の駐車場		128,340	235	33	128	2	50	22	52	3,762	0
駐輪場		198,839	40	2	22	0	16	15	1	416	0
都市公園		13,872	83	6	40	0	24	4	33	1,608	2
空き地		7,669	46	1	6	0	2	11	28	223	0
公共交通機関等		21,094	48	14	16	0	5	7	11	3,683	0
地下鉄内		804	0	0	0	0	0	0	0	132	0
新幹線内		276	0	0	0	0	0	0	0	34	0
その他の列車内		5,041	3	1	0	0	0	1	1	647	0
駅		11,739	32	6	13	0	3	4	9	2,570	0
その他の鉄道施設		841	3	1	2	0	2	0	0	72	0
航空機内		29	0	0	0	0	0	0	0	6	0
空港		360	0	0	0	0	0	0	0	28	0
船舶内		235	2	1	0	0	0	1	0	7	0
海港		1,370	8	5	1	0	0	1	1	55	0
バス内		399	0	0	0	0	0	0	0	132	0
その他の交通機関		1,667	86	7	32	0	0	0	47	621	0
タクシー内		970	20	1	19	0	0	0	0	303	0
その他の自動車内		697	66	6	13	0	0	0	47	318	0
その他の街頭		840	5	3	2	0	1	0	0	133	0
地下街地下道路		464	1	0	1	0	1	0	0	79	0
高速道路		376	4	3	1	0	0	0	0	54	0
その他		88,047	366	64	105	8	28	109	88	2,810	1

(全刑法犯、凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯) (平成23年)

暴行	傷害	脅迫	恐喝	窃盗犯	侵入窃盗	乗り物盗	窃盗犯			罪種・手口	発生場所
							自動車盗	オートバイ盗	自転車盗		
29,237	25,832	2,312	4,311	1,133,127	126,079	430,273	24,928	67,776	337,569		総数
5,316	5,643	1,087	671	251,025	71,298	108,816	3,321	24,069	81,426		住宅
2,183	2,163	545	263	119,272	48,595	37,922	1,894	9,174	26,854		一戸建住宅
3,133	3,480	542	408	131,753	22,703	70,894	1,427	14,895	54,572		共同住宅
1,424	1,613	244	200	57,949	6,001	37,197	560	7,219	29,418		共同住宅(4階建以上)
1,709	1,867	298	208	73,804	16,702	33,697	867	7,676	25,154		共同住宅(3階建以下)
6,999	6,422	597	1,132	348,148	47,091	29,421	2,469	2,911	24,041		事務所等
588	755	168	159	39,937	17,136	4,349	1,954	566	1,829		一般事務所
5,750	4,287	341	883	275,428	23,416	16,219	459	1,871	13,889		店舗
2,161	1,042	116	367	202,219	11,868	10,722	339	1,060	9,323		商店
126	71	3	38	16,547	100	674	2	39	633		デパート
384	179	20	107	53,285	412	3,490	10	246	3,234		総合スーパー
57	22	1	5	11,415	95	212	7	26	179		ホームセンター
47	18	3	5	5,339	108	175	3	11	161		家電量販店
694	333	29	89	21,107	374	1,520	41	150	1,329		コンビニエンスストア
57	17	1	4	11,271	164	255	4	14	237		ドラッグストア
228	87	6	29	34,205	533	1,666	16	128	1,522		その他のスーパーマーケット
48	29	1	4	3,056	131	501	4	33	464		レンタルビデオ店
1	1	0	0	525	125	5	3	1	1		貴金属店
36	11	3	10	3,358	384	259	16	23	220		古物店
95	49	2	7	2,733	724	92	38	25	29		給油所
388	225	47	69	39,378	8,718	1,873	195	364	1,314		その他の商店
3,589	3,245	225	516	73,209	11,548	5,497	120	811	4,566		サービス営業店
3,343	3,080	189	457	61,169	10,837	4,301	79	691	3,531		生活環境営業
136	129	13	20	2,914	567	137	10	16	111		一般ホテル・旅館
62	47	3	2	4,352	139	83	4	10	69		サウナ等公衆浴場
15	5	0	1	2,260	130	12	0	2	10		コインランドリー
17	13	1	0	444	7	79	0	7	72		映画館・劇場等
555	193	11	30	16,987	155	776	15	194	567		ばちんこ屋・まあじゃん屋等
2	0	0	0	54	17	1	0	1	0		景品交換所
181	88	1	73	6,086	139	755	2	62	691		ゲームセンター
144	177	13	20	1,101	310	92	4	11	77		その他の風俗営業店
2	4	0	0	37	16	1	1	0	0		個室付浴場
39	52	2	14	604	70	14	3	2	9		モーテル・ラブホテル等
9	22	0	7	154	26	6	1	0	5		その他の風俗営業店
194	235	9	14	1,246	84	469	0	46	423		カラオケボックス
28	16	2	2	2,687	39	68	1	24	43		マンガ喫茶・インターネットカフェ
904	1,142	52	50	4,649	1,499	163	3	27	133		深夜飲食店
1,055	957	82	224	17,594	7,639	1,645	35	289	1,321		その他の飲食店
102	39	26	40	4,288	258	276	20	41	215		金融機関等
0	0	0	1	81	20	1	0	0	1		質屋
1	0	1	4	77	20	2	0	1	1		貸金業
40	8	13	26	2,419	13	134	1	15	118		銀行
38	15	7	9	708	28	58	2	6	50		郵便局
5	3	1	0	341	11	32	1	10	21		信用金庫・組合
18	13	4	0	662	166	49	16	9	24		農(漁)業協同組合
29	19	0	0	408	6	143	2	23	118		公営競技場
5	3	0	0	80	1	5	1	0	4		競馬場
11	6	0	0	206	2	128	0	20	108		競輪場
1	4	0	0	19	2	1	0	1	0		オートレース場
12	6	0	0	103	1	9	1	2	6		競艇場
115	107	10	19	7,344	447	777	19	56	702		スポーツ・行楽施設
8	11	2	1	1,237	163	18	11	4	3		ゴルフ場
100	87	7	17	5,588	273	731	8	50	673		その他のスポーツ施設
7	9	1	1	519	11	28	0	2	26		遊園地動物園
398	1,047	53	60	18,028	2,502	8,067	25	362	7,680		学校(幼稚園)
213	215	25	19	7,297	1,947	633	24	88	521		病(医院)診療所
50	118	10	11	7,458	2,090	153	7	24	122		神社仏閣
15,792	12,415	486	2,323	464,766	271	279,537	16,547	38,636	224,354		街頭
10,396	8,060	292	1,278	121,712	0	72,692	1,577	8,775	62,340		道路上
66	77	2	20	5,893	0	574	331	66	177		コインパーキング
121	191	8	61	41,502	55	8,512	6,147	1,099	1,266		月極駐車場
1,530	1,656	85	491	87,506	74	25,657	7,906	6,150	11,601		その他の駐車場
176	151	10	79	182,490	9	165,146	2	21,928	143,216		駐輪場
475	878	27	226	7,702	23	2,128	14	143	1,971		都市公園
67	125	5	26	5,348	0	1,764	543	312	909		空き地
2,592	992	28	71	11,968	106	3,051	24	162	2,865		公共交通機関等
104	27	1	0	567	0	0	0	0	0		地下鉄内
26	7	1	0	217	0	0	0	0	0		新幹線内
470	165	5	7	3,654	0	0	0	0	0		その他の列車内
1,811	682	17	60	5,409	48	2,875	4	134	2,737		駅
41	28	1	2	332	7	125	7	14	104		その他の鉄道施設
4	2	0	0	16	0	0	0	0	0		航空機内
20	7	1	0	257	10	5	1	0	4		空港
2	5	0	0	209	0	1	0	0	1		船舶内
21	31	1	2	1,126	41	45	12	14	19		海港
93	38	1	0	181	0	0	0	0	0		バス内
313	225	20	63	181	0	0	0	0	0		その他の交通機関
197	92	5	9	87	0	0	0	0	0		タクシー内
116	133	15	54	94	0	0	0	0	0		その他の自動車内
56	60	9	8	464	4	13	3	1	9		その他の街頭
32	36	5	6	276	3	9	0	1	8		地下街地下道路
24	24	4	2	188	1	4	3	0	1		高速道路
1,130	1,352	142	185	69,188	7,419	12,499	2,591	2,160	7,748		その他

図表5-20 刑法犯の発生場所別認知件数

発生場所	罪種・手口	非侵入窃盗						知能犯	
		うちひったくり	うちすり	うち車上ねらい	うち部品ねらい	うち自動車売場ねらい	うち詐欺		
総数		576,775	12,476	5,515	111,771	57,014	20,298	40,724	34,602
住宅		70,911	76	0	16,057	11,235	742	11,992	11,601
一戸建住宅		32,755	0	0	9,472	3,364	243	8,402	8,199
共同住宅		38,156	76	0	6,585	7,871	499	3,590	3,402
共同住宅（4階建以上）		14,751	53	0	2,340	4,252	219	2,177	2,083
共同住宅（3階建以下）		23,405	23	0	4,245	3,619	280	1,413	1,319
事業所等		271,636	99	2,462	7,063	2,987	8,631	21,560	17,161
一般事務所		18,452	1	8	1,734	1,864	3,552	3,146	2,081
店舗		235,793	88	2,295	4,094	903	4,664	18,095	14,848
商店		179,629	61	1,104	2,306	658	2,643	6,462	5,131
デパート		15,773	1	356	53	16	25	277	220
総合スーパー		49,383	30	374	397	59	191	589	422
ホームセンター		11,108	0	11	91	13	62	118	93
家電量販店		5,056	0	9	36	14	11	445	311
コンビニエンスストア		19,213	6	17	440	32	37	762	553
ドラッグストア		10,852	2	9	108	3	78	131	84
その他のスーパーマーケット		32,006	12	169	438	37	243	418	325
レンタルビデオ店		2,424	2	4	139	9	23	209	163
貴金属店		395	1	1	2	0	2	50	40
古物店		2,715	0	8	74	25	23	268	225
給油所		1,917	0	1	62	21	157	804	774
その他の商店		28,787	7	145	466	429	1,791	2,391	1,921
サービス営業店		56,164	27	1,191	1,788	245	2,021	11,633	9,717
生活環境営業		46,031	22	1,067	1,429	165	1,074	6,140	5,754
一般ホテル・旅館		2,210	2	11	61	14	36	606	570
サウナ等公衆浴場		4,130	0	16	196	15	29	87	74
コインランドリー		2,118	1	1	17	3	462	6	5
映画館・劇場等		358	0	45	8	1	2	9	5
ばちんこ屋・まあじゃん屋等		16,056	9	187	425	37	137	200	135
景品交換所		36	1	0	0	0	1	15	11
ゲームセンター		5,192	5	291	73	21	88	44	24
その他の風俗営業店		699	1	38	10	7	20	108	90
個室付浴場		20	0	0	0	0	0	2	1
モーテル・ラブホテル等		520	1	8	17	1	4	340	335
その他の風俗営業店		122	0	2	0	0	3	5	3
カラオケボックス		693	1	14	35	6	8	262	257
マンガ喫茶・インターネットカフェ		2,580	0	36	40	2	17	571	559
深夜飲食店		2,987	0	267	39	5	14	1,078	1,045
その他の飲食店		8,310	1	151	508	53	253	2,807	2,640
金融機関等		3,754	3	42	67	35	109	5,400	3,898
質屋		60	0	1	2	0	0	79	68
貸金業		55	0	0	0	0	1	264	160
銀行		2,272	3	30	12	5	4	3,123	2,340
郵便局		622	0	6	14	4	7	1,292	884
信用金庫・組合		298	0	2	5	2	0	464	327
農(漁)業協同組合		447	0	3	34	24	97	178	119
公営競技場		259	0	26	16	10	9	16	11
競馬場		74	0	5	1	0	2	6	4
競輪場		76	0	5	12	7	4	5	2
オートレース場		16	0	1	0	1	0	0	0
競艇場		93	0	15	3	2	3	5	5
スポーツ・行楽施設		6,120	2	56	276	35	829	77	54
ゴルフ場		1,056	0	1	63	3	235	12	10
その他のスポーツ施設		4,584	2	43	208	30	571	55	40
遊園地動物園		480	0	12	5	2	23	10	4
学校(幼稚園)		7,459	8	15	898	171	335	62	35
病院(医)院診療所		4,717	0	35	164	43	44	200	155
神社仏閣		5,215	2	109	173	6	36	57	42
街頭		184,958	12,182	2,785	85,421	40,694	5,751	5,550	5,023
道路上		49,020	11,968	662	17,177	2,945	2,402	2,879	2,607
コインパーキング		5,319	9	7	3,980	597	340	24	20
月極駐車場		32,935	17	1	16,933	14,012	123	24	17
その他の駐車場		61,775	124	22	38,745	14,482	1,768	535	459
駐輪場		17,335	20	3	5,782	7,673	91	48	32
都市公園		5,551	17	58	1,391	77	478	28	23
空き地		3,584	4	1	1,199	482	428	14	10
公共交通機関等		8,811	19	2,008	177	422	115	1,442	1,363
地下鉄内		567	0	263	0	0	1	3	3
新幹線内		217	0	34	0	0	0	2	2
その他の列車内		3,654	5	1,403	0	0	0	14	13
駅		2,486	10	251	45	85	85	1,331	1,278
その他の鉄道施設		200	4	6	20	8	9	25	23
航空機内		16	0	2	0	0	0	4	2
空港		242	0	5	3	3	1	38	25
船舶内		208	0	4	1	37	0	1	1
海港		1,040	0	3	108	289	19	4	3
バス内		181	0	37	0	0	0	20	13
その他の交通機関		181	0	10	0	0	0	502	449
タクシー内		87	0	1	0	0	0	461	414
その他の自動車内		94	0	9	0	0	0	41	35
その他の街頭		447	4	13	37	4	6	54	43
地下街地下道路		264	4	13	1	1	3	14	13
高速道路		183	0	0	36	3	3	40	30
その他		49,270	119	268	3,230	2,098	5,174	1,622	817

(非侵入窃盗、知能犯、風俗犯、その他の刑法犯) (平成23年)

風俗犯	罪種・手口							発生場所
	うち強制わいせつ	その他の刑法犯	うち占有離脱物横領	うち公務執行妨害	うち住居侵入	うち略取誘拐・人身売買	うち器物損壊等	
10,905	6,870	227,315	48,692	3,029	20,262	147	147,537	総数
2,365	1,613	57,945	3,528	273	12,277	26	40,199	住宅
604	304	26,481	293	100	7,064	11	18,311	一戸建住宅
1,761	1,309	31,464	3,235	173	5,213	15	21,888	共同住宅
1,026	780	15,368	1,679	81	1,820	11	11,316	共同住宅(4階建以上)
735	529	16,096	1,556	92	3,393	4	10,572	共同住宅(3階建以下)
1,568	685	40,001	4,705	411	6,389	17	26,336	事務所等
248	44	7,813	306	186	1,769	2	5,147	一般事務所
1,123	469	22,492	3,438	182	2,843	7	14,617	店舗
567	157	10,755	1,832	59	1,426	3	6,856	商店
21	9	506	68	3	38	0	355	デパート
82	45	1,819	445	8	125	1	1,092	総合スーパー
6	2	198	38	1	27	0	126	ホームセンター
3	1	113	12	1	18	0	76	家電量販店
95	16	1,585	533	26	57	2	894	コンビニエンスストア
16	5	265	48	2	40	0	168	ドラッグストア
36	20	1,071	267	4	115	0	604	その他のスーパーマーケット
65	3	195	51	0	28	0	109	レンタルビデオ店
0	0	50	0	0	15	0	33	貴金属店
12	1	259	20	1	51	0	121	古物店
2	0	654	178	3	58	0	407	給油所
229	55	4,040	172	10	854	0	2,871	その他の商店
556	312	11,737	1,606	123	1,417	4	7,761	サービス営業店
491	273	9,736	1,286	116	1,238	4	6,608	生活環境営業
51	45	370	29	7	63	1	228	一般ホテル・旅館
26	23	181	43	1	47	0	80	サウナ等公衆浴場
8	4	200	23	0	15	0	158	コインランドリー
20	2	62	10	0	8	0	37	映画館・劇場等
44	8	2,406	702	5	78	0	1,545	ぱちんこ屋・まあじゃん屋等
0	0	15	0	0	5	0	10	景品交換所
23	6	734	160	1	24	1	511	ゲームセンター
63	6	226	12	7	26	0	157	その他の風俗営業店
0	0	2	0	0	0	0	2	個室付浴場
17	16	157	5	3	13	0	116	モーテル・ラブホテル等
19	1	18	2	1	2	0	10	その他の風俗営業店
45	45	517	44	13	25	0	418	カラオケボックス
30	23	95	25	0	11	0	55	マンガ喫茶・インターネットカフェ
43	35	1,071	33	37	149	0	799	深夜飲食店
102	59	3,682	198	41	772	2	2,482	その他の飲食店
15	3	1,043	170	3	66	0	515	金融機関等
0	0	29	0	0	8	0	5	質屋
1	0	24	2	1	4	0	12	貸金業
4	3	541	105	0	3	0	222	銀行
10	0	179	19	1	20	0	97	郵便局
0	0	102	33	0	3	0	57	信用金庫・組合
0	0	168	11	1	28	0	122	農(漁)業協同組合
0	0	62	27	0	0	0	25	公営競技場
0	0	15	7	0	0	0	5	競馬場
0	0	28	11	0	0	0	12	競輪場
0	0	7	3	0	0	0	3	オートレース場
0	0	12	6	0	0	0	5	競艇場
50	36	896	123	4	113	0	613	スポーツ・行楽施設
2	1	91	4	0	16	0	60	ゴルフ場
44	34	756	107	4	96	0	523	その他のスポーツ施設
4	1	49	12	0	1	0	30	遊園地動物園
79	65	7,312	804	10	1,241	5	5,050	学校(幼稚園)
92	88	1,260	73	30	223	2	823	病(医)院診療所
26	19	1,124	84	3	313	1	699	神社仏閣
6,236	4,217	116,044	38,189	1,872	232	96	72,802	街頭
4,401	3,075	37,167	22,138	1,459	0	66	11,984	道路上
24	10	1,843	54	9	2	0	1,758	コインパーキング
106	78	15,689	429	20	6	2	15,188	月極駐車場
481	248	35,821	1,854	202	56	11	33,367	その他の駐車場
140	107	15,705	10,417	13	43	3	4,864	駐輪場
366	204	4,085	1,711	26	42	12	2,107	都市公園
56	39	1,982	870	11	0	1	1,067	空き地
562	378	3,391	676	95	78	1	2,255	公共交通機関等
42	31	60	8	2	0	0	49	地下鉄内
2	2	21	0	0	0	0	20	新幹線内
352	265	371	69	2	0	0	298	その他の列車内
119	51	2,278	511	81	61	0	1,512	駅
16	8	393	34	2	6	0	208	その他の鉄道施設
2	2	1	0	0	0	0	0	航空機内
0	0	37	20	0	3	0	10	空港
1	1	15	2	0	3	0	7	船舶内
4	2	173	23	0	5	1	133	海港
24	16	42	9	8	0	0	18	バス内
86	70	191	13	30	0	0	92	その他の交通機関
7	7	92	9	1	0	0	81	タクシー内
79	63	99	4	29	0	0	11	その他の自動車内
14	8	170	27	7	5	0	120	その他の街頭
13	8	81	11	3	0	0	63	地下街地下道路
1	0	89	16	4	5	0	57	高速道路
736	355	13,325	2,270	473	1,364	8	8,200	その他

図表5-21 東日本大震災被災3県

	3月～12月 合計				3月				4月				5月				6月				
	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	
全国	刑法犯総数	1,357,391	1,268,106	-89,285	-6.6%	129,119	116,103	-13,016	-10.1%	129,314	118,868	-10,446	-8.1%	140,528	133,379	-7,149	-5.1%	139,192	130,500	-8,692	-6.2%
	凶悪犯	6,372	5,897	-475	-7.5%	660	593	-67	-10.2%	639	629	-10	-1.6%	678	662	-16	-2.4%	674	616	-58	-8.6%
	粗暴犯	54,682	53,180	-1,502	-2.7%	5,175	4,783	-392	-7.6%	5,328	5,145	-183	-3.4%	5,680	5,530	-150	-2.6%	6,087	5,648	-439	-7.2%
	窃盗犯	1,038,686	970,652	-68,034	-6.6%	98,666	89,738	-8,928	-9.0%	99,222	90,908	-8,314	-8.4%	106,509	102,115	-4,394	-4.1%	103,957	98,045	-5,912	-5.7%
	侵入窃盗	114,928	107,192	-7,736	-6.7%	11,908	10,329	-1,579	-13.3%	11,766	10,511	-1,255	-10.7%	12,218	11,447	-771	-6.3%	11,108	10,797	-311	-2.8%
	非侵入窃盗	518,441	487,559	-30,882	-6.0%	52,740	47,555	-5,185	-9.8%	52,120	47,282	-4,838	-9.3%	54,574	53,146	-1,428	-2.6%	52,374	50,484	-1,890	-3.6%
	乗り物盗	405,317	375,901	-29,416	-7.3%	34,018	31,854	-2,164	-6.4%	35,336	33,115	-2,221	-6.3%	39,717	37,522	-2,195	-5.5%	40,475	36,764	-3,711	-9.2%
	知能犯	37,077	34,458	-2,619	-7.1%	4,169	3,217	-952	-22.8%	3,567	3,093	-474	-13.3%	3,475	3,151	-324	-9.3%	3,536	3,686	150	4.2%
	風俗犯	9,654	9,644	-10	-0.1%	713	661	-52	-7.3%	772	838	66	8.5%	919	877	-42	-4.6%	1,169	1,130	-39	-3.3%
	その他の刑法犯	210,920	194,275	-16,645	-7.9%	19,736	17,111	-2,625	-13.3%	19,786	18,255	-1,531	-7.7%	23,267	21,044	-2,223	-9.6%	23,769	21,375	-2,394	-10.1%
3県合計	刑法犯総数	44,800	36,632	-8,168	-18.2%	4,033	3,194	-839	-20.8%	4,022	3,397	-625	-15.5%	4,427	3,795	-632	-14.3%	4,703	3,693	-1,010	-21.5%
	凶悪犯	215	151	-64	-29.8%	21	20	-1	-4.8%	25	16	-9	-36.0%	33	19	-14	-42.4%	21	13	-8	-38.1%
	粗暴犯	1,726	1,542	-184	-10.7%	136	122	-14	-10.3%	155	106	-49	-31.6%	185	134	-51	-27.6%	178	177	-1	-0.6%
	窃盗犯	33,675	27,882	-5,793	-17.2%	3,016	2,585	-431	-14.3%	3,114	2,762	-352	-11.3%	3,302	3,002	-300	-9.1%	3,394	2,777	-617	-18.2%
	侵入窃盗	4,873	5,062	189	3.9%	451	524	73	16.2%	464	568	104	22.4%	501	569	68	13.6%	464	498	34	7.3%
	非侵入窃盗	17,484	13,664	-3,820	-21.8%	1,644	1,274	-370	-22.5%	1,767	1,321	-446	-25.2%	1,715	1,509	-206	-12.0%	1,732	1,323	-409	-23.6%
	乗り物盗	11,318	9,156	-2,162	-19.1%	921	787	-134	-14.5%	883	873	-10	-1.1%	1,086	924	-162	-14.9%	1,198	956	-242	-20.2%
	知能犯	1,652	954	-698	-42.3%	205	64	-141	-68.8%	110	81	-29	-26.4%	129	83	-46	-35.7%	156	100	-56	-35.9%
	風俗犯	370	328	-42	-11.4%	17	11	-6	-35.3%	36	16	-20	-55.6%	32	21	-11	-34.4%	49	38	-11	-22.4%
	その他の刑法犯	7,162	5,775	-1,387	-19.4%	638	392	-246	-38.6%	582	416	-166	-28.5%	746	536	-210	-28.2%	905	588	-317	-35.0%
岩手	刑法犯総数	6,567	5,555	-1,012	-15.4%	525	445	-80	-15.2%	586	484	-102	-17.4%	635	612	-23	-3.6%	768	591	-177	-23.0%
	凶悪犯	41	34	-7	-17.1%	5	6	1	20.0%	5	3	-2	-40.0%	8	7	-1	-12.5%	4	1	-3	-75.0%
	粗暴犯	252	240	-12	-4.8%	20	16	-4	-20.0%	28	19	-9	-32.1%	34	15	-19	-55.9%	31	22	-9	-29.0%
	窃盗犯	4,908	4,231	-677	-13.8%	389	373	-16	-4.1%	433	387	-46	-10.6%	458	472	14	3.1%	538	459	-79	-14.7%
	侵入窃盗	670	539	-131	-19.6%	52	66	14	26.9%	60	34	-26	-43.3%	74	54	-20	-27.0%	68	44	-24	-35.3%
	非侵入窃盗	2,650	2,229	-421	-15.9%	227	199	-28	-12.3%	252	202	-50	-19.8%	255	253	-2	-0.8%	281	229	-52	-18.5%
	乗り物盗	1,588	1,463	-125	-7.9%	110	108	-2	-1.8%	121	151	30	24.8%	129	165	36	27.9%	189	186	-3	-1.6%
	知能犯	280	151	-129	-46.1%	40	6	-34	-85.0%	22	12	-10	-45.5%	31	22	-9	-29.0%	34	16	-18	-52.9%
	風俗犯	55	64	9	16.4%	2	0	-2	-100.0%	9	3	-6	-66.7%	6	3	-3	-50.0%	7	7	0	0.0%
	その他の刑法犯	1,031	835	-196	-19.0%	69	44	-25	-36.2%	89	60	-29	-32.6%	98	93	-5	-5.1%	154	86	-68	-44.2%
宮城	刑法犯総数	21,201	17,452	-3,749	-17.7%	1,966	1,650	-316	-16.1%	1,943	1,785	-158	-8.1%	2,120	1,796	-324	-15.3%	2,207	1,658	-549	-24.9%
	凶悪犯	108	69	-39	-36.1%	12	8	-4	-33.3%	12	8	-4	-33.3%	17	10	-7	-41.2%	9	7	-2	-22.2%
	粗暴犯	781	747	-34	-4.4%	67	53	-14	-20.9%	72	46	-26	-36.1%	78	69	-9	-11.5%	75	99	24	32.0%
	窃盗犯	15,966	13,340	-2,626	-16.4%	1,479	1,385	-94	-6.4%	1,494	1,480	-14	-0.9%	1,606	1,428	-178	-11.1%	1,587	1,236	-351	-22.1%
	侵入窃盗	2,427	2,126	-301	-12.4%	240	259	19	7.9%	245	273	28	11.4%	257	280	23	8.9%	229	170	-59	-25.8%
	非侵入窃盗	7,817	6,319	-1,498	-19.2%	742	621	-121	-16.3%	795	697	-98	-12.3%	798	721	-77	-9.6%	750	593	-157	-20.9%
	乗り物盗	5,722	4,895	-827	-14.5%	497	505	8	1.6%	454	510	56	12.3%	551	427	-124	-22.5%	608	473	-135	-22.2%
	知能犯	938	472	-466	-49.7%	121	27	-94	-77.7%	59	42	-17	-28.8%	62	38	-24	-38.7%	95	34	-61	-64.2%
	風俗犯	176	167	-9	-5.1%	10	7	-3	-30.0%	15	8	-7	-46.7%	17	14	-3	-17.6%	23	22	-1	-4.3%
	その他の刑法犯	3,232	2,657	-575	-17.8%	277	170	-107	-38.6%	291	201	-90	-30.9%	340	237	-103	-30.3%	418	260	-158	-37.8%
福島	刑法犯総数	17,032	13,625	-3,407	-20.0%	1,542	1,099	-443	-28.7%	1,493	1,128	-365	-24.4%	1,672	1,387	-285	-17.0%	1,728	1,444	-284	-16.4%
	凶悪犯	66	48	-18	-27.3%	4	6	2	50.0%	8	5	-3	-37.5%	8	2	-6	-75.0%	8	5	-3	-37.5%
	粗暴犯	693	555	-138	-19.9%	49	53	4	8.2%	55	41	-14	-25.5%	73	50	-23	-31.5%	72	56	-16	-22.2%
	窃盗犯	12,801	10,311	-2,490	-19.5%	1,148	827	-321	-28.0%	1,187	895	-292	-24.6%	1,238	1,102	-136	-11.0%	1,269	1,082	-187	-14.7%
	侵入窃盗	1,776	2,397	621	35.0%	159	199	40	25.2%	159	261	102	64.2%	170	235	65	38.2%	167	284	117	70.1%
	非侵入窃盗	7,017	5,116	-1,901	-27.1%	675	454	-221	-32.7%	720	422	-298	-41.4%	662	535	-127	-19.2%	701	501	-200	-28.5%
	乗り物盗	4,008	2,798	-1,210	-30.2%	314	174	-140	-44.6%	308	212	-96	-31.2%	406	332	-74	-18.2%	401	297	-104	-25.9%
	知能犯	434	331	-103	-23.7%	44	31	-13	-29.5%	29	27	-2	-6.9%	36	23	-13	-36.1%	27	50	23	85.2%
	風俗犯	139	97	-42	-30.2%	5	4	-1	-20.0%	12	5	-7	-58.3%	9	4	-5	-55.6%	19	9	-10	-52.6%
	その他の刑法犯	2,899	2,283	-616	-21.2%	292	178	-114	-39.0%	202	155	-47	-23.3%	308	206	-102	-33.1%	333	242	-91	-27.3%

における刑法犯の認知状況(3~12月)

7月				8月				9月				10月				11月				12月			
H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%
137,112	127,960	-9,152	-6.7%	141,613	136,870	-4,743	-3.3%	140,247	128,633	-11,614	-8.3%	141,079	137,122	-3,957	-2.8%	138,243	126,903	-11,340	-8.2%	120,944	111,768	-9,176	-7.6%
662	513	-149	-22.5%	606	612	6	1.0%	597	560	-37	-6.2%	645	591	-54	-8.4%	622	574	-48	-7.7%	589	547	-42	-7.1%
5,803	5,472	-331	-5.7%	5,558	5,650	92	1.7%	5,577	5,305	-272	-4.9%	5,687	5,559	-128	-2.3%	5,119	5,147	28	0.5%	4,668	4,941	273	5.8%
105,775	99,015	-6,760	-6.4%	110,222	106,302	-3,920	-3.6%	108,794	99,265	-9,529	-8.8%	107,238	103,856	-3,382	-3.2%	104,356	95,320	-9,036	-8.7%	93,947	86,088	-7,859	-8.4%
10,865	9,976	-889	-8.2%	11,517	11,156	-361	-3.1%	11,412	10,735	-677	-5.9%	11,601	11,192	-409	-3.5%	11,555	10,847	-708	-6.1%	10,978	10,202	-776	-7.1%
51,000	48,066	-2,934	-5.8%	51,433	50,249	-1,184	-2.3%	50,767	47,596	-3,171	-6.2%	51,628	50,318	-1,310	-2.5%	53,082	48,257	-4,825	-9.1%	48,723	44,606	-4,117	-8.4%
43,910	40,973	-2,937	-6.7%	47,272	44,897	-2,375	-5.0%	46,615	40,934	-5,681	-12.2%	44,009	42,346	-1,663	-3.8%	39,719	36,216	-3,503	-8.8%	34,246	31,280	-2,966	-8.7%
3,556	3,298	-258	-7.3%	3,675	3,736	61	1.7%	3,578	3,560	-18	-0.5%	3,628	3,644	16	0.4%	4,291	3,799	-492	-11.5%	3,602	3,274	-328	-9.1%
1,090	1,129	39	3.6%	1,032	1,020	-12	-1.2%	1,064	1,058	-6	-0.6%	1,120	1,068	-52	-4.6%	1,036	1,104	68	6.6%	739	759	20	2.7%
20,226	18,533	-1,693	-8.4%	20,520	19,550	-970	-4.7%	20,637	18,885	-1,752	-8.5%	22,761	22,404	-357	-1.6%	22,819	20,959	-1,860	-8.2%	17,399	16,159	-1,240	-7.1%
4,770	3,839	-931	-19.5%	4,839	4,242	-597	-12.3%	4,730	3,806	-924	-19.5%	4,825	3,964	-861	-17.8%	4,493	3,696	-797	-17.7%	3,958	3,006	-952	-24.1%
21	13	-8	-38.1%	29	17	-12	-41.4%	18	10	-8	-44.4%	16	12	-4	-25.0%	10	15	5	50.0%	21	16	-5	-23.8%
194	180	-14	-7.2%	173	176	3	1.7%	195	166	-29	-14.9%	193	161	-32	-16.6%	178	150	-28	-15.7%	139	170	31	22.3%
3,636	2,883	-753	-20.7%	3,737	3,170	-567	-15.2%	3,553	2,828	-725	-20.4%	3,580	2,888	-692	-19.3%	3,356	2,790	-566	-16.9%	2,987	2,197	-790	-26.4%
485	478	-7	-1.4%	472	528	56	11.9%	430	404	-26	-6.0%	539	472	-67	-12.4%	555	624	69	12.4%	512	397	-115	-22.5%
1,783	1,339	-444	-24.9%	1,809	1,511	-298	-16.5%	1,722	1,330	-392	-22.8%	1,906	1,521	-385	-20.2%	1,767	1,325	-442	-25.0%	1,639	1,211	-428	-26.1%
1,368	1,066	-302	-22.1%	1,456	1,131	-325	-22.3%	1,401	1,094	-307	-21.9%	1,135	895	-240	-21.1%	1,034	841	-193	-18.7%	836	589	-247	-29.5%
174	88	-86	-49.4%	119	90	-29	-24.4%	173	106	-67	-38.7%	235	108	-127	-54.0%	168	132	-36	-21.4%	183	102	-81	-44.3%
44	38	-6	-13.6%	37	36	-1	-2.7%	33	55	22	66.7%	33	35	2	6.1%	65	46	-19	-29.2%	24	32	8	33.3%
701	637	-64	-9.1%	744	753	9	1.2%	758	641	-117	-15.4%	768	760	-8	-1.0%	716	563	-153	-21.4%	604	489	-115	-19.0%
744	587	-157	-21.1%	723	671	-52	-7.2%	731	643	-88	-12.0%	699	567	-132	-18.9%	592	501	-91	-15.4%	564	454	-110	-19.5%
2	2	0	0.0%	6	3	-3	-50.0%	3	5	2	66.7%	3	2	-1	-33.3%	2	4	2	100.0%	3	1	-2	-66.7%
29	31	2	6.9%	25	36	11	44.0%	25	29	4	16.0%	20	24	4	20.0%	17	18	1	5.9%	23	30	7	30.4%
586	442	-144	-24.6%	540	508	-32	-5.9%	555	460	-95	-17.1%	528	413	-115	-21.8%	441	374	-67	-15.2%	440	343	-97	-22.0%
81	42	-39	-48.1%	47	72	25	53.2%	78	55	-23	-29.5%	77	64	-13	-16.9%	79	51	-28	-35.4%	54	57	3	5.6%
311	224	-87	-28.0%	261	257	-4	-1.5%	269	231	-38	-14.1%	292	226	-66	-22.6%	227	212	-15	-6.6%	275	196	-79	-28.7%
194	176	-18	-9.3%	232	179	-53	-22.8%	208	174	-34	-16.3%	159	123	-36	-22.6%	135	111	-24	-17.8%	111	90	-21	-18.9%
17	11	-6	-35.3%	19	12	-7	-36.8%	22	12	-10	-45.5%	24	9	-15	-62.5%	40	34	-6	-15.0%	31	17	-14	-45.2%
10	8	-2	-20.0%	9	10	1	11.1%	2	10	8	400.0%	6	11	5	83.3%	2	5	3	150.0%	2	7	5	250.0%
100	93	-7	-7.0%	124	102	-22	-17.7%	124	127	3	2.4%	118	108	-10	-8.5%	90	66	-24	-26.7%	65	56	-9	-13.8%
2,240	1,798	-442	-19.7%	2,256	1,925	-331	-14.7%	2,202	1,736	-466	-21.2%	2,290	1,974	-316	-13.8%	2,077	1,763	-314	-15.1%	1,900	1,367	-533	-28.1%
11	6	-5	-45.5%	15	6	-9	-60.0%	9	3	-6	-66.7%	9	7	-2	-22.2%	3	7	4	133.3%	11	7	-4	-36.4%
97	99	2	2.1%	77	67	-10	-13.0%	81	78	-3	-3.7%	91	81	-10	-11.0%	80	72	-8	-10.0%	63	83	20	31.7%
1,701	1,336	-365	-21.5%	1,775	1,439	-336	-18.9%	1,667	1,311	-356	-21.4%	1,680	1,421	-259	-15.4%	1,556	1,312	-244	-15.7%	1,421	992	-429	-30.2%
244	168	-76	-31.1%	233	182	-51	-21.9%	214	152	-62	-29.0%	280	195	-85	-30.4%	216	272	56	25.9%	269	175	-94	-34.9%
752	605	-147	-19.5%	814	680	-134	-16.5%	802	583	-219	-27.3%	816	725	-91	-11.2%	810	597	-213	-26.3%	738	497	-241	-32.7%
705	563	-142	-20.1%	728	577	-151	-20.7%	651	576	-75	-11.5%	584	501	-83	-14.2%	530	443	-87	-16.4%	414	320	-94	-22.7%
108	51	-57	-52.8%	64	39	-25	-39.1%	114	47	-67	-58.8%	144	57	-87	-60.4%	72	78	6	8.3%	99	59	-40	-40.4%
22	21	-1	-4.5%	17	18	1	5.9%	21	17	-4	-19.0%	15	17	2	13.3%	27	33	6	22.2%	9	10	1	11.1%
301	285	-16	-5.3%	308	356	48	15.6%	310	280	-30	-9.7%	351	391	40	11.4%	339	261	-78	-23.0%	297	216	-81	-27.3%
1,786	1,454	-332	-18.6%	1,860	1,646	-214	-11.5%	1,797	1,427	-370	-20.6%	1,836	1,423	-413	-22.5%	1,824	1,432	-392	-21.5%	1,494	1,185	-309	-20.7%
8	5	-3	-37.5%	8	8	0	0.0%	6	2	-4	-66.7%	4	3	-1	-25.0%	5	4	-1	-20.0%	7	8	1	14.3%
68	50	-18	-26.5%	71	73	2	2.8%	89	59	-30	-33.7%	82	56	-26	-31.7%	81	60	-21	-25.9%	53	57	4	7.5%
1,349	1,105	-244	-18.1%	1,422	1,223	-199	-14.0%	1,331	1,057	-274	-20.6%	1,372	1,054	-318	-23.2%	1,359	1,104	-255	-18.8%	1,126	862	-264	-23.4%
160	268	108	67.5%	192	274	82	42.7%	138	197	59	42.8%	182	213	31	17.0%	260	301	41	15.8%	189	165	-24	-12.7%
720	510	-210	-29.2%	734	574	-160	-21.8%	651	516	-135	-20.7%	798	570	-228	-28.6%	730	516	-214	-29.3%	626	518	-108	-17.3%
469	327	-142	-30.3%	496	375	-121	-24.4%	542	344	-198	-36.5%	392	271	-121	-30.9%	369	287	-82	-22.2%	311	179	-132	-42.4%
49	26	-23	-46.9%	36	39	3	8.3%	37	47	10	27.0%	67	42	-25	-37.3%	56	20	-36	-64.3%	53	26	-27	-50.9%
12	9	-3	-25.0%	11	8	-3	-27.3%	10	28	18	180.0%	12	7	-5	-41.7%	36	8	-28	-77.8%	13	15	2	15.4%
300	259	-41	-13.7%	312	295	-17	-5.4%	324	234	-90	-27.8%	299	261	-38	-12.7%	287	236	-51	-17.8%	242	217	-25	-10.3%

図表5-22 東日本大震災被災3県

		3月～12月 合計				3月				4月				5月				6月			
		H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%
全国	窃盗犯	1,038,686	970,652	-68,034	-6.6%	98,666	89,738	-8,928	-9.0%	99,222	90,908	-8,314	-8.4%	106,509	102,115	-4,394	-4.1%	103,957	98,045	-5,912	-5.7%
	空き巣	45,314	39,244	-6,070	-13.4%	4,925	3,656	-1,269	-25.8%	4,736	3,755	-981	-20.7%	4,869	3,944	-925	-19.0%	4,081	3,839	-242	-5.9%
	忍込み	13,862	14,132	270	1.9%	1,250	1,171	-79	-6.3%	1,232	1,333	101	8.2%	1,419	1,516	97	6.8%	1,446	1,490	44	3.0%
	出店荒し	17,116	16,009	-1,107	-6.5%	1,896	1,893	-3	-0.2%	1,808	1,727	-81	-4.5%	1,783	1,865	82	4.6%	1,679	1,532	-147	-8.8%
	自動車盗	19,982	21,176	1,194	6.0%	2,276	2,263	-13	-0.6%	2,122	2,159	37	1.7%	2,005	2,280	275	13.7%	1,883	2,076	193	10.2%
3県合計	窃盗犯	33,675	27,882	-5,793	-17.2%	3,016	2,585	-431	-14.3%	3,114	2,762	-352	-11.3%	3,302	3,002	-300	-9.1%	3,394	2,777	-617	-18.2%
	空き巣	1,614	2,027	413	25.6%	150	196	46	30.7%	132	257	125	94.7%	174	197	23	13.2%	160	232	72	45.0%
	忍込み	736	795	59	8.0%	62	52	-10	-16.1%	56	46	-10	-17.9%	85	156	71	83.5%	73	63	-10	-13.7%
	出店荒し	581	595	14	2.4%	67	122	55	82.1%	59	120	61	103.4%	54	60	6	11.1%	30	48	18	60.0%
	自動車盗	371	390	19	5.1%	49	61	12	24.5%	40	68	28	70.0%	48	65	17	35.4%	29	33	4	13.8%
岩手	窃盗犯	4,908	4,231	-677	-13.8%	389	373	-16	-4.1%	433	387	-46	-10.6%	458	472	14	3.1%	538	459	-79	-14.7%
	空き巣	180	178	-2	-1.1%	16	24	8	50.0%	19	12	-7	-36.8%	15	20	5	33.3%	16	13	-3	-18.8%
	忍込み	102	93	-9	-8.8%	3	1	-2	-66.7%	4	6	2	50.0%	11	9	-2	-18.2%	16	13	-3	-18.8%
	出店荒し	60	46	-14	-23.3%	2	8	6	300.0%	1	7	6	600.0%	7	3	-4	-57.1%	4	1	-3	-75.0%
	自動車盗	26	28	2	7.7%	7	2	-5	-71.4%	2	7	5	250.0%	4	5	1	25.0%	1	4	3	300.0%
宮城	窃盗犯	15,966	13,340	-2,626	-16.4%	1,479	1,385	-94	-6.4%	1,494	1,480	-14	-0.9%	1,606	1,428	-178	-11.1%	1,587	1,236	-351	-22.1%
	空き巣	833	741	-92	-11.0%	86	86	0	0.0%	65	106	41	63.1%	85	82	-3	-3.5%	84	58	-26	-31.0%
	忍込み	407	475	68	16.7%	38	17	-21	-55.3%	32	20	-12	-37.5%	57	128	71	124.6%	45	39	-6	-13.3%
	出店荒し	313	301	-12	-3.8%	40	94	54	135.0%	43	87	44	102.3%	31	22	-9	-29.0%	14	21	7	50.0%
	自動車盗	89	161	72	80.9%	16	39	23	143.8%	13	31	18	138.5%	16	23	7	43.8%	7	12	5	71.4%
福島	窃盗犯	12,801	10,311	-2,490	-19.5%	1,148	827	-321	-28.0%	1,187	895	-292	-24.6%	1,238	1,102	-136	-11.0%	1,269	1,082	-187	-14.7%
	空き巣	601	1,108	507	84.4%	48	86	38	79.2%	48	139	91	189.6%	74	95	21	28.4%	60	161	101	168.3%
	忍込み	227	227	0	0.0%	21	34	13	61.9%	20	20	0	0.0%	17	19	2	11.8%	12	11	-1	-8.3%
	出店荒し	208	248	40	19.2%	25	20	-5	-20.0%	15	26	11	73.3%	16	35	19	118.8%	12	26	14	116.7%
	自動車盗	256	201	-55	-21.5%	26	20	-6	-23.1%	25	30	5	20.0%	28	37	9	32.1%	21	17	-4	-19.0%

における窃盗犯の認知状況(3~12月)

7月				8月				9月				10月				11月				12月			
H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%
105,775	99,015	-6,760	-6.4%	110,222	106,302	-3,920	-3.6%	108,794	99,265	-9,529	-8.8%	107,238	103,856	-3,382	-3.2%	104,356	95,320	-9,036	-8.7%	93,947	86,088	-7,859	-8.4%
4,063	3,528	-535	-13.2%	4,334	4,021	-313	-7.2%	4,428	3,871	-557	-12.6%	4,473	4,242	-231	-5.2%	4,697	4,170	-527	-11.2%	4,708	4,218	-490	-10.4%
1,365	1,489	124	9.1%	1,477	1,675	198	13.4%	1,425	1,456	31	2.2%	1,484	1,486	2	0.1%	1,420	1,336	-84	-5.9%	1,344	1,180	-164	-12.2%
1,622	1,504	-118	-7.3%	1,800	1,542	-258	-14.3%	1,630	1,622	-8	-0.5%	1,677	1,572	-105	-6.3%	1,649	1,410	-239	-14.5%	1,572	1,342	-230	-14.6%
1,829	2,181	352	19.2%	2,015	2,156	141	7.0%	2,088	1,968	-120	-5.7%	1,903	2,061	158	8.3%	2,019	2,012	-7	-0.3%	1,842	2,020	178	9.7%
3,636	2,883	-753	-20.7%	3,737	3,170	-567	-15.2%	3,553	2,828	-725	-20.4%	3,580	2,888	-692	-19.3%	3,356	2,790	-566	-16.9%	2,987	2,197	-790	-26.4%
152	235	83	54.6%	167	245	78	46.7%	161	157	-4	-2.5%	185	195	10	5.4%	175	179	4	2.3%	158	134	-24	-15.2%
70	63	-7	-10.0%	81	89	8	9.9%	61	71	10	16.4%	74	66	-8	-10.8%	98	109	11	11.2%	76	80	4	5.3%
49	55	6	12.2%	53	40	-13	-24.5%	55	46	-9	-16.4%	54	43	-11	-20.4%	87	29	-58	-66.7%	73	32	-41	-56.2%
22	30	8	36.4%	52	30	-22	-42.3%	24	36	12	50.0%	31	22	-9	-29.0%	42	26	-16	-38.1%	34	19	-15	-44.1%
586	442	-144	-24.6%	540	508	-32	-5.9%	555	460	-95	-17.1%	528	413	-115	-21.8%	441	374	-67	-15.2%	440	343	-97	-22.0%
23	11	-12	-52.2%	20	27	7	35.0%	22	12	-10	-45.5%	11	26	15	136.4%	19	12	-7	-36.8%	19	21	2	10.5%
12	11	-1	-8.3%	9	14	5	55.6%	5	18	13	260.0%	17	12	-5	-29.4%	20	4	-16	-80.0%	5	5	0	0.0%
4	2	-2	-50.0%	3	2	-1	-33.3%	12	9	-3	-25.0%	7	6	-1	-14.3%	14	5	-9	-64.3%	6	3	-3	-50.0%
2	2	0	0.0%	2	1	-1	-50.0%	1	4	3	300.0%	0	1	1	-	3	1	-2	-66.7%	4	1	-3	-75.0%
1,701	1,336	-365	-21.5%	1,775	1,439	-336	-18.9%	1,667	1,311	-356	-21.4%	1,680	1,421	-259	-15.4%	1,556	1,312	-244	-15.7%	1,421	992	-429	-30.2%
80	74	-6	-7.5%	75	83	8	10.7%	93	52	-41	-44.1%	104	80	-24	-23.1%	87	62	-25	-28.7%	74	58	-16	-21.6%
40	37	-3	-7.5%	45	30	-15	-33.3%	37	34	-3	-8.1%	28	33	5	17.9%	28	82	54	192.9%	57	55	-2	-3.5%
26	16	-10	-38.5%	35	9	-26	-74.3%	21	10	-11	-52.4%	21	23	2	9.5%	40	7	-33	-82.5%	42	12	-30	-71.4%
4	11	7	175.0%	6	12	6	100.0%	6	8	2	33.3%	8	8	0	0.0%	5	8	3	60.0%	8	9	1	12.5%
1,349	1,105	-244	-18.1%	1,422	1,223	-199	-14.0%	1,331	1,057	-274	-20.6%	1,372	1,054	-318	-23.2%	1,359	1,104	-255	-18.8%	1,126	862	-264	-23.4%
49	150	101	206.1%	72	135	63	87.5%	46	93	47	102.2%	70	89	19	27.1%	69	105	36	52.2%	65	55	-10	-15.4%
18	15	-3	-16.7%	27	45	18	66.7%	19	19	0	0.0%	29	21	-8	-27.6%	50	23	-27	-54.0%	14	20	6	42.9%
19	37	18	94.7%	15	29	14	93.3%	22	27	5	22.7%	26	14	-12	-46.2%	33	17	-16	-48.5%	25	17	-8	-32.0%
16	17	1	6.3%	44	17	-27	-61.4%	17	24	7	41.2%	23	13	-10	-43.5%	34	17	-17	-50.0%	22	9	-13	-59.1%



図表5-23 警戒区域を管轄する警察署

		3月～12月 合計				3月				4月				5月				6月			
		H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%
福島県	窃盗犯	12,801	10,311	-2,490	-19.5%	1,148	827	-321	-28.0%	1,187	895	-292	-24.6%	1,238	1,102	-136	-11.0%	1,269	1,082	-187	-14.7%
	空き巣	601	1,108	507	84.4%	48	86	38	79.2%	48	139	91	189.6%	74	95	21	28.4%	60	161	101	168.3%
	忍込み	227	227	0	0.0%	21	34	13	61.9%	20	20	0	0.0%	17	19	2	11.8%	12	11	-1	-8.3%
	出店荒し	208	248	40	19.2%	25	20	-5	-20.0%	15	26	11	73.3%	16	35	19	118.8%	12	26	14	116.7%
	自動車盗	256	201	-55	-21.5%	26	20	-6	-23.1%	25	30	5	20.0%	28	37	9	32.1%	21	17	-4	-19.0%
3署合計	窃盗犯	859	1,309	450	52.4%	97	70	-27	-27.8%	71	132	61	85.9%	93	150	57	61.3%	108	151	43	39.8%
	空き巣	58	637	579	998.3%	8	18	10	125.0%	2	57	55	2750.0%	7	53	46	657.1%	13	76	63	484.6%
	忍込み	10	12	2	20.0%	2	8	6	300.0%	1	0	-1	-100.0%	0	1	1	-	3	1	-2	-66.7%
	出店荒し	11	71	60	545.5%	0	2	2	-	0	3	3	-	3	5	2	66.7%	1	12	11	1100.0%
	自動車盗	24	23	-1	-4.2%	1	4	3	300.0%	8	4	-4	-50.0%	4	6	2	50.0%	3	3	0	0.0%
双葉	窃盗犯	261	892	631	241.8%	20	26	6	30.0%	23	68	45	195.7%	40	107	67	167.5%	33	119	86	260.6%
	空き巣	17	593	576	3388.2%	1	5	4	400.0%	0	51	51	-	3	52	49	1633.3%	5	71	66	1320.0%
	忍込み	3	7	4	133.3%	0	6	6	-	0	0	0	-	0	1	1	-	2	0	-2	-100.0%
	出店荒し	7	65	58	828.6%	0	0	0	-	0	3	3	-	1	5	4	400.0%	0	12	12	-
	自動車盗	11	18	7	63.6%	0	2	2	-	5	4	-1	-20.0%	3	4	1	33.3%	1	3	2	200.0%
南相馬	窃盗犯	380	296	-84	-22.1%	43	35	-8	-18.6%	27	54	27	100.0%	39	29	-10	-25.6%	47	21	-26	-55.3%
	空き巣	20	35	15	75.0%	4	12	8	200.0%	0	5	5	-	3	0	-3	-100.0%	5	4	-1	-20.0%
	忍込み	6	3	-3	-50.0%	1	2	1	100.0%	1	0	-1	-100.0%	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%
	出店荒し	2	6	4	200.0%	0	2	2	-	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	0	0	0	-
	自動車盗	3	2	-1	-33.3%	0	0	0	-	0	0	0	-	0	2	2	-	1	0	-1	-100.0%
田村	窃盗犯	218	121	-97	-44.5%	34	9	-25	-73.5%	21	10	-11	-52.4%	14	14	0	0.0%	28	11	-17	-60.7%
	空き巣	21	9	-12	-57.1%	3	1	-2	-66.7%	2	1	-1	-50.0%	1	1	0	0.0%	3	1	-2	-66.7%
	忍込み	1	2	1	100.0%	1	0	-1	-100.0%	0	0	0	-	0	0	0	-	0	1	1	-
	出店荒し	2	0	-2	-100.0%	0	0	0	-	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	1	0	-1	-100.0%
	自動車盗	10	3	-7	-70.0%	1	2	1	100.0%	3	0	-3	-100.0%	1	0	-1	-100.0%	1	0	-1	-100.0%

における窃盗犯の認知状況(3~12月)

7月				8月				9月				10月				11月				12月			
H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%	H22	H23	増減	%
1,349	1,105	-244	-18.1%	1,422	1,223	-199	-14.0%	1,331	1,057	-274	-20.6%	1,372	1,054	-318	-23.2%	1,359	1,104	-255	-18.8%	1,126	862	-264	-23.4%
49	150	101	206.1%	72	135	63	87.5%	46	93	47	102.2%	70	89	19	27.1%	69	105	36	52.2%	65	55	-10	-15.4%
18	15	-3	-16.7%	27	45	18	66.7%	19	19	0	0.0%	29	21	-8	-27.6%	50	23	-27	-54.0%	14	20	6	42.9%
19	37	18	94.7%	15	29	14	93.3%	22	27	5	22.7%	26	14	-12	-46.2%	33	17	-16	-48.5%	25	17	-8	-32.0%
16	17	1	6.3%	44	17	-27	-61.4%	17	24	7	41.2%	23	13	-10	-43.5%	34	17	-17	-50.0%	22	9	-13	-59.1%
89	199	110	123.6%	86	160	74	86.0%	82	126	44	53.7%	85	119	34	40.0%	82	132	50	61.0%	66	70	4	6.1%
1	111	110	11000.0%	9	91	82	911.1%	4	60	56	1400.0%	6	61	55	916.7%	3	76	73	2433.3%	5	34	29	580.0%
0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	2	1	-1	-50.0%	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	0	1	1	-
2	16	14	700.0%	0	8	8	-	1	12	11	1100.0%	2	4	2	100.0%	0	5	5	-	2	4	2	100.0%
0	4	4	-	4	2	-2	-50.0%	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	2	0	-2	-100.0%	1	0	-1	-100.0%
32	150	118	368.8%	30	118	88	293.3%	25	87	62	248.0%	14	80	66	471.4%	23	94	71	308.7%	21	43	22	104.8%
0	105	105	-	3	90	87	2900.0%	1	55	54	5400.0%	2	58	56	2800.0%	0	75	75	-	2	31	29	1450.0%
0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	0	0	0	-
2	13	11	550.0%	0	8	8	-	1	12	11	1100.0%	1	3	2	200.0%	0	5	5	-	2	4	2	100.0%
0	4	4	-	2	1	-1	-50.0%	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-
38	38	0	0.0%	40	27	-13	-32.5%	29	20	-9	-31.0%	39	33	-6	-15.4%	40	25	-15	-37.5%	38	14	-24	-63.2%
1	6	5	500.0%	4	0	-4	-100.0%	1	4	3	300.0%	0	3	3	-	0	1	1	-	2	0	-2	-100.0%
0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	2	1	-1	-50.0%	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-
0	3	3	-	0	0	0	-	0	0	0	-	1	1	0	0.0%	0	0	0	-	0	0	0	-
0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	2	0	-2	-100.0%	0	0	0	-
19	11	-8	-42.1%	16	15	-1	-6.3%	28	19	-9	-32.1%	32	6	-26	-81.3%	19	13	-6	-31.6%	7	13	6	85.7%
0	0	0	-	2	1	-1	-50.0%	2	1	-1	-50.0%	4	0	-4	-100.0%	3	0	-3	-100.0%	1	3	2	200.0%
0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	1	1	-
0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	-
0	0	0	-	2	1	-1	-50.0%	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%	0	0	0	-	1	0	-1	-100.0%



## 図 表 索 引

1	1-1	刑法犯の認知・検挙状況の推移	1
2	1-2	包括罪種別の認知・検挙状況の推移	2
3	1-3-(1)	刑法犯 死傷被害者数の推移	3
4	1-3-(2)	財産犯 被害額の推移	3
5	2-1	包括罪種別の認知・検挙状況(3~12月)	7
6	2-2-(1)-1	主な窃盗犯の認知・検挙状況(3~12月)	8
7	2-2-(1)-2	警戒区域を管轄する警察署における主な窃盗犯の認知・検挙状況(3~12月)	8
8	2-2-(2)-1	コンビニエンスストア等に設置されたATMの被害状況(震災関連被害)	10
9	2-2-(2)-2	コンビニエンスストア設置のATMからの現金回収状況	10
10	2-2-(2)-3	警戒区域内の金融機関(金庫・ATM等)からの現金回収状況	10
11	2-2-(3)	震災便乗詐欺事件の認知・検挙状況(平成23年3~12月)	11
12	2-2-(4)	主な性犯罪の認知・検挙状況(3~12月)	12
13	3-1	街頭犯罪の認知状況の推移	15
14	3-1-(1)-1	路上強盗の認知・検挙状況の推移	16
15	3-1-(1)-2	路上強盗の発生場所別認知件数	17
16	3-1-(1)-3	路上強盗の発生時間帯別認知件数	17
17	3-1-(1)-4	路上強盗の被害者の年齢・性別認知件数(平成23年)	17
18	3-1-(1)-5	路上強盗の共犯形態別検挙件数	17
19	3-1-(1)-6	路上強盗の検挙被疑者が犯行現場から逃走する際に用いた交通手段	18
20	3-1-(2)-1	ひったくりの認知・検挙状況の推移	19
21	3-1-(2)-2	ひったくりの発生場所別認知件数	19
22	3-1-(2)-3	ひったくりの発生時間帯別認知件数	19
23	3-1-(2)-4	ひったくりの被害者の年齢・性別認知件数(平成23年)	20
24	3-1-(2)-5	ひったくりの共犯形態別検挙件数	20
25	3-1-(2)-6	ひったくりの検挙被疑者が犯行現場から逃走する際に用いた交通手段	20
26	3-1-(3)-1	強姦の認知・検挙状況の推移	21
27	3-1-(3)-2	街頭における強姦の発生場所別認知件数	21
28	3-1-(3)-3	街頭における強姦の発生時間帯別認知件数	21
29	3-1-(3)-4	街頭における強姦の被害者の年齢別認知件数(平成23年)	22
30	3-1-(3)-5	強姦の共犯形態別検挙件数	22
31	3-1-(4)-1	強制わいせつの認知・検挙状況の推移	23
32	3-1-(4)-2	街頭における強制わいせつの発生場所別認知件数	23
33	3-1-(4)-3	街頭における強制わいせつの発生時間帯別認知件数	23
34	3-1-(4)-4	街頭における強制わいせつの被害者の年齢・性別認知件数(平成23年)	24
35	3-1-(4)-5	強制わいせつの共犯形態別検挙件数	24
36	3-1-(5)-1	略取誘拐の認知・検挙状況の推移	25
37	3-1-(5)-2	街頭における略取誘拐の発生場所別認知件数	25
38	3-1-(5)-3	街頭における略取誘拐の発生時間帯別認知件数	25
39	3-1-(5)-4	街頭における略取誘拐の被害者の年齢・性別認知件数(平成23年)	26
40	3-1-(5)-5	略取誘拐の共犯形態別検挙件数	26
41	3-1-(6)-1	街頭における暴行・傷害・恐喝の認知・検挙状況の推移	27
42	3-1-(6)-2	街頭における暴行・傷害・恐喝の発生場所別認知件数	28
43	3-1-(6)-3	街頭における暴行・傷害・恐喝の被害者の年齢・性別認知件数(平成23年)	28
44	3-1-(6)-4	街頭における傷害・恐喝の発生時の犯罪供用物の状況	29
45	3-1-(7)-1	自動車盗の認知・検挙状況の推移	30
46	3-1-(7)-2	自動車盗の発生場所別認知件数	31
47	3-1-(7)-3	自動車盗のキーの有無別認知件数の推移	31
48	3-1-(7)-4	自動車盗の被害額別認知件数の推移	31
49	3-1-(7)-5	被害自動車の還付数・還付率の推移	31
50	3-1-(7)-6	自動車盗の共犯形態別検挙件数	32
51	3-1-(8)-1	オートバイ盗の認知・検挙状況の推移	33
52	3-1-(8)-2	オートバイ盗の発生場所別認知件数	33
53	3-1-(8)-3	オートバイ盗のキーの有無別認知件数の推移	33
54	3-1-(8)-4	被害オートバイの還付数・還付率の推移	34
55	3-1-(8)-5	オートバイ盗の共犯形態別検挙件数	34
56	3-1-(9)-1	自転車盗の認知・検挙状況の推移	35
57	3-1-(9)-2	自転車盗の発生場所別認知件数	35

58	3-1-(9)-3	自転車盗の施錠の有無別認知件数の推移	35
59	3-1-(9)-4	被害自転車の還付数・還付率の推移	36
60	3-1-(9)-5	自転車盗の共犯形態別検挙件数	36
61	3-1-(9)-6	自転車盗の年齢別検挙人員	36
62	3-1-(10)-1	車上ねらいの認知・検挙状況の推移	37
63	3-1-(10)-2	車上ねらいの発生場所別認知件数	37
64	3-1-(10)-3	車上ねらいの施錠の有無別認知件数の推移	37
65	3-1-(10)-4	車上ねらいの共犯形態別検挙件数	38
66	3-1-(10)-5	車上ねらいの年齢別検挙人員	38
67	3-1-(11)-1	部品ねらいの認知・検挙状況の推移	39
68	3-1-(11)-2	部品ねらいの発生場所別認知件数	39
69	3-1-(11)-3	部品ねらいの共犯形態別検挙件数	39
70	3-1-(11)-4	部品ねらいの年齢別検挙人員	40
71	3-1-(12)-1	自動販売機ねらいの認知・検挙状況の推移	40
72	3-1-(12)-2	自動販売機ねらいの発生場所別認知件数	41
73	3-1-(12)-3	自動販売機ねらいの共犯形態別検挙件数	41
74	3-1-(12)-4	自動販売機ねらいの年齢別検挙人員	41
75	3-2	侵入犯罪の認知状況の推移	42
76	3-2-(1)-1	侵入強盗の認知・検挙状況の推移	43
77	3-2-(1)-2	侵入強盗に伴う身体犯の認知件数の推移	43
78	3-2-(1)-3	侵入強盗の発生場所別認知件数	43
79	3-2-(1)-4	侵入強盗の発生時間帯別認知件数	44
80	3-2-(1)-5	侵入強盗の共犯形態別検挙件数	44
81	3-2-(2)-1	侵入窃盗の認知・検挙状況の推移	45
82	3-2-(2)-2	侵入窃盗の発生場所別認知件数	45
83	3-2-(2)-3	侵入窃盗の発生場所別の侵入口・侵入手段（平成23年）	46
84	3-2-(2)-4	ピッキング用具を使用した認知・検挙状況の推移	47
85	3-2-(2)-5	ドリルを使用したサムターン回しによる認知・検挙状況の推移	47
86	3-2-(2)-6	侵入窃盗の共犯形態別検挙件数	47
87	3-2-(3)-1	住居侵入の認知・検挙状況の推移	48
88	3-2-(3)-2	住居侵入の発生場所別認知件数	49
89	3-2-(3)-3	住居侵入の共犯形態別検挙件数	49
90	4-1-(1)	重要犯罪の認知・検挙状況の推移	53
91	4-1-(2)-1	殺人事件の認知・検挙状況の推移	54
92	4-1-(2)-2	殺人事件の検挙件数における被疑者と被害者の関係	55
93	4-1-(2)-3	殺人事件の年齢別検挙人員	56
94	4-1-(2)-4	捜査本部設置・解決状況の推移	57
95	4-1-(2)-5	通り魔殺人事件の認知・検挙の推移	57
96	4-1-(2)-6	保険金目的殺人事件の検挙件数の推移	58
97	4-1-(3)-1	強盗事件の認知・検挙状況の推移	58
98	4-1-(3)-2	強盗事件の発生時の犯罪供用物の状況（平成23年）	59
99	4-1-(3)-3	強盗事件に伴う身体犯の認知件数の推移	59
100	4-1-(3)-4	強盗事件の年齢別検挙人員	59
101	4-1-(3)-5	金融機関・郵便局対象強盗事件の認知・検挙状況の推移	60
102	4-1-(3)-6	金融機関・郵便局対象強盗事件の内訳	61
103	4-1-(3)-7	金融機関・郵便局対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）	61
104	4-1-(3)-8	防犯設備の設置・活用状況（平成23年）	61
105	4-1-(3)-9	消費者金融対象強盗事件の認知状況の推移	61
106	4-1-(3)-10	深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件の認知・検挙状況の推移	62
107	4-1-(3)-11	深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）	62
108	4-1-(3)-12	防犯設備の設置・活用状況（平成23年）	62
109	4-1-(3)-13	ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗の認知状況の推移	63
110	4-1-(3)-14	ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗の発生時間帯別認知件数（平成23年）	63
111	4-1-(3)-15	ぱちんこ景品買取所対象強盗事件の認知・検挙状況の推移	63
112	4-1-(3)-16	ぱちんこ景品買取所対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）	63
113	4-1-(3)-17	現金輸送車対象強盗事件の認知・検挙状況の推移	64
114	4-1-(3)-18	タクシー対象強盗事件の認知事件数の推移	64
115	4-1-(3)-19	タクシー対象強盗事件の発生時間帯別認知事件数（平成23年）	64
116	4-1-(3)-20	防犯仕切板の活用と負傷等の状況（平成23年）	64

117	4-1-(3)-21	強盗の手口別認知件数	65
118	4-1-(3)-22	強盗の手口別検挙件数・検挙率	65
119	4-1-(3)-23	強盗の手口別検挙人員	65
120	4-1-(4)-1	強姦の認知・検挙状況の推移	66
121	4-1-(4)-2	強制わいせつの認知・検挙状況の推移	66
122	4-1-(4)-3	強姦の年齢別検挙人員	67
123	4-1-(4)-4	強制わいせつの年齢別検挙人員	67
124	4-1-(5)-1	略取誘拐・人身売買事件の認知・検挙状況の推移	68
125	4-1-(5)-2	略取誘拐・人身売買の被害者の年齢・性別認知件数の状況（平成23年）	68
126	4-1-(5)-3	略取誘拐・人身売買の年齢別検挙人員	68
127	4-1-(5)-4	身の代金目的略取・誘拐事件の認知・検挙状況の推移	69
128	4-1-(6)-1	放火事件の認知・検挙状況の推移	69
129	4-1-(6)-2	放火の年齢別検挙人員	69
130	4-2-(1)-1	重要窃盗犯手口別認知・検挙状況の推移	70
131	4-2-(1)-2	侵入盗の年齢別検挙人員	71
132	4-2-(1)-3	侵入盗のうち住宅対象の年齢別検挙人員	71
133	4-2-(1)-4	侵入盗のうち住宅対象以外の年齢別検挙人員	71
134	4-2-(1)-5	自動車盗の年齢別検挙人員	72
135	4-2-(1)-6	ひったくりの年齢別検挙人員	72
136	4-2-(1)-7	すりの年齢別検挙人員	72
137	4-2-(2)	組織窃盗事件(登録・認定)数の推移	73
138	4-3-(1)-1	振り込め詐欺の認知・検挙状況	76
139	4-3-(1)-2	振り込め詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	76
140	4-3-(1)-3	オレオレ詐欺の認知・検挙状況	77
141	4-3-(1)-4	オレオレ詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	77
142	4-3-(1)-5	架空請求詐欺の認知・検挙状況	78
143	4-3-(1)-6	架空請求詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	78
144	4-3-(1)-7	融資保証金詐欺の認知・検挙状況	79
145	4-3-(1)-8	融資保証金詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	79
146	4-3-(1)-9	還付金等詐欺の認知・検挙状況	80
147	4-3-(1)-10	還付金等詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	80
148	4-3-(2)-1	振り込め詐欺以外の特殊詐欺の認知・検挙状況	81
149	4-3-(2)-2	振り込め詐欺以外の特殊詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	81
150	4-3-(2)-3	金融商品等取引名下の詐欺の認知・検挙状況	82
151	4-3-(2)-4	金融商品等取引名下の詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	82
152	4-3-(2)-5	ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺の認知・検挙状況	83
153	4-3-(2)-6	ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	83
154	4-3-(2)-7	異性との交際あっせん名下の詐欺の認知・検挙状況	83
155	4-3-(2)-8	異性との交際あっせん名下の詐欺の被害者性別・年齢別構成（平成23年）	84
156	4-3-(3)-1	口座詐欺等の検挙状況	84
157	4-3-(3)-2	犯罪収益移転防止法違反等の検挙状況	84
158	4-3-(3)-3	携帯電話端末詐欺、携帯電話不正利用防止法違反の検挙状況	85
159	4-4	詐欺の認知・検挙状況の推移	86
160	4-5-(1)-1	政治・行政をめぐる不正事案の検挙事件数	86
161	4-5-(1)-2	公職選挙法違反事件の検挙件数・人員	89
162	4-5-(2)	金融・不良債権関連事犯検挙事件数の推移	91
163	4-5-(3)	偽造日本銀行券の発見枚数の推移	92
164	4-6-(2)	公然わいせつの認知・検挙状況の推移	94
165	4-6-(3)	わいせつ物頒布等の認知・検挙状況の推移	94
166	4-6-(4)	賭博の認知・検挙状況の推移	95
167	4-7	人質立てこもり事件の認知・検挙状況の推移	95
168	4-8-(1)-1	高齢者の刑法犯検挙人員の推移	96
169	4-8-(1)-2	高齢者の包括罪種別検挙人員の推移	96
170	4-8-(2)-1	薬物常用者による刑法犯検挙人員の推移	97
171	4-8-(2)-2	薬物常用者による刑法犯罪種別検挙人員の推移	97
172	4-8-(3)-1	銃器使用事件の認知件数の推移	98
173	4-8-(3)-2	刀剣類・刃物類を使用した事件の認知件数の推移	98
174	4-8-(3)-3	殺人及び強盗における銃砲刀剣類等を使用した事件の認知件数	99
175	4-8-(3)-4	猟銃等使用事件の発生状況	99

176	4-8-(4)-1	カードの窃盗被害の状況（平成23年）	99
177	4-8-(4)-2	カード偽造犯罪の認知・検挙状況	100
178	4-8-(4)-3	カードを使用した窃盗（払出盗）の状況（平成23年）	101
179	4-8-(4)-4	カードを使用した詐欺の状況（平成23年）	101
180	4-8-(5)-1	暴行の認知・検挙状況	101
181	4-8-(5)-2	傷害の認知・検挙状況	101
182	4-8-(5)-3	傷害致死の認知・検挙状況	101
183	4-8-(5)-4	暴行の検挙件数における犯罪供用物の有無	102
184	4-8-(5)-5	暴行の年齢別検挙人員	102
185	4-8-(5)-6	傷害の年齢別検挙人員	102
186	4-8-(5)-7	万引きの認知・検挙状況	103
187	4-8-(5)-8	置引きの認知・検挙状況	103
188	4-8-(5)-9	万引きの年齢別検挙人員	103
189	4-8-(5)-10	置引きの年齢別検挙人員	103
190	4-8-(5)-11	公務執行妨害の認知・検挙状況	104
191	4-8-(5)-12	公務執行妨害の年齢別検挙人員	104
192	4-8-(5)-13	器物損壊等の認知・検挙状況	104
193	4-8-(5)-14	器物損壊等の年齢別検挙人員	104
194	4-9-(1)	少年による刑法犯検挙人員の推移	105
195	4-9-(2)	少年による初発型非行検挙人員の推移	106
196	4-9-(3)	触法少年（刑法）の補導人員の推移	107
197	4-10-(1)	来日外国人の刑法犯検挙状況の推移	108
198	4-10-(2)-1	国籍・地域別検挙状況	108
199	4-10-(2)-2	検挙人員構成比	108
200	4-10-(3)	来日外国人の凶悪犯検挙状況の推移	109
201	4-10-(4)-1	来日外国人の刑法犯検挙件数に占める共犯事件の推移	110
202	4-10-(4)-2	刑法犯検挙件数の罪種等別・共犯形態（来日外国人・日本人）	110
203	4-10-(5)	来日外国人の罪種等別・在留資格別検挙人員の比較	111
204	4-11-(1)-1	暴力団構成員等の推移	112
205	4-11-(1)-2	主要3団体の暴力団構成員等の比較	112
206	4-11-(2)-1	暴力団構成員等の罪種別検挙件数の推移	113
207	4-11-(2)-2	暴力団構成員等の罪種別検挙人員の推移	114
208	4-11-(2)-3	暴力団構成員の罪種別検挙人員の推移	114
209	4-12-(1)-1	女性の刑法犯被害件数	115
210	4-12-(1)-2	罪種別被害状況	116
211	4-12-(1)-3	年齢層別の犯罪被害件数（平成23年）	117
212	4-12-(1)-4	罪種別・場所別被害発生件数（平成23年）	117
213	4-12-(1)-5	配偶者による殺人、傷害及び暴行事件の検挙件数の推移	118
214	4-12-(2)-1	子どもの刑法犯被害件数	119
215	4-12-(2)-2	罪種別被害状況	120
216	4-12-(2)-3	就学別の犯罪被害件数（平成23年）	121
217	4-12-(2)-4	就学別・場所別被害発生件数（平成23年）	122
218	4-12-(2)-5	罪種別・場所別被害発生件数（平成23年）	122
219	4-12-(2)-6	罪種別被害発生件数	122
220	4-12-(3)-1	高齢者の刑法犯被害件数	123
221	4-12-(3)-2	罪種別被害状況	124
222	4-12-(3)-3	罪種別・場所別被害発生件数（平成23年）	125
223	5-1	刑法犯の認知・検挙状況の推移	129
224	5-2	刑法犯の罪種別犯罪率の推移	130
225	5-3	刑法犯の都道府県別認知件数の推移	132
226	5-4	刑法犯の都道府県別検挙件数の推移	134
227	5-5	刑法犯の都道府県別検挙人員の推移	136
228	5-6	刑法犯の包括罪種別認知・検挙状況の推移	138
229	5-7	凶悪犯の罪種別認知・検挙状況の推移	138
230	5-8	粗暴犯の罪種別認知・検挙状況の推移	140
231	5-9	窃盗犯の手口別認知・検挙状況の推移	140
232	5-10	侵入窃盗の手口別認知・検挙状況の推移	142
233	5-11	乗り物盗の手口別認知・検挙状況の推移	142
234	5-12	非侵入窃盗の手口別認知・検挙状況の推移	144

235	5-13	知能犯の罪種別認知・検挙状況の推移	144
236	5-14	風俗犯の罪種別認知・検挙状況の推移	146
237	5-15	その他の刑法犯の罪種別認知・検挙状況の推移	146
238	5-16	街頭犯罪・侵入犯罪の認知・検挙状況の推移	148
239	5-17	来日外国人刑法犯の罪種・手口別検挙状況の推移	150
240	5-18	来日外国人刑法犯の国籍別検挙状況の推移	152
241	5-19	刑法犯の発生場所別認知件数(全刑法犯、凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯)(平成23年)	154
242	5-20	刑法犯の発生場所別認知件数(非侵入窃盗、知能犯、風俗犯、その他の刑法犯)(平成23年)	156
243	5-21	東日本大震災被災3県における刑法犯の認知状況(3~12月)	158
244	5-22	東日本大震災被災3県における窃盗犯の認知状況(3~12月)	160
245	5-23	警戒区域を管轄する警察署における窃盗犯の認知状況(3~12月)	162